

凡 例

- ・波多野六之丞家文書は、京都府京都市北区雲ヶ畑に伝来する近世から昭和にかけての1960点の文書群である。
- ・文書番号は、原則として物理的に1点につき1番号を付与した。また、綴や貼合などにおいて表題が複数ある場合は、適宜枝番号を付与した。
- ・表記は、原則として常用漢字を用い、常用漢字がないものは正字を用いた。ただし一部の仮名（江、茂）などはそのまま使用した。
- ・虫損などで文字が判読できない場合、字数が明らかなものは■で記し、字数が不明なものは〔 〕で表記した。
- ・番号は、箱-番号を表している。
- ・表題は、原則として原題を採り、原題のみで内容がわからないものは（ ）で内容を補った。また、原題のないものは適宜文書名を付け〔 〕で記した。
- ・年月日は、原則として作成年代を採り、年月日が内容・干支などから推定できるものは（ ）で記した。記述がない時は「-」で表した。
- ・作成→受取は、文書の表記の通りに記し、「→」で関係を補足した。印判で推定できる場合は（ ）で補った。印がある場合は「(印)」、殿・様・御中などの敬称もそのまま記した。
- ・形態は、古文学書の形状分類により、近代文書で分類にあてはまらないものは適した名称を記した。
- ・内容・状態は、文書の概要の他、一括状況や包紙・貼紙・端裏・奥書の有無とその記載内容、地名など上記で表せなかった内容を記載した。また「E13」等の番号は、『史料 京都の歴史』第6巻(京都市、平凡社、1993)掲載の目録番号である。詳しくは「波多野六之丞家文書の概要」を参照いただきたい。

番号	表題	年月日	作成→受取	形態	内容・状態
1-1	〔村諸入用勘定覚帳〕	-		横帳	出谷村・中津川・中畑村、利足・証文料・諸雑用等、五十嵐様、あめご取、1～76紐・包紙一括、上書「仙洞御領御維新以前／小野郷中畑村雑書」裏面明治27年「借用金証書」、一紙目破れ、E13
1-2	御順見雑用覚	安永2年5月	中畑村→	横帳	白米・酒・草鞋・わらび・竹子代等書上、E4
1-3	栄藏家跡敷田畑山林并諸道具立具惣一式金渡し覚帳	文化13年12月	中畑村儀左衛門控→	横帳	括り文
1-4	〔庄屋預金勘定覚帳〕	-		横帳	綴外
1-5	〔博多編キセル筒等物品拾壹点書上〕	-		継紙	綴子継合たはこ入・きせる・切ノ巾着等9点、前欠、6の後半、D I 6
1-6	覚	-		継紙	脇指・野毛嶋布子書上、後欠、5の前半、D I 6
1-7	戌年御納米大豆三分一御勘定目録	享保16年4月	小野郷中畑村庄屋六之丞・年寄助左衛門→小堀仁右衛門様	継紙	御所様御藏納戌年庄屋給下され分、端裏「表書下書二而指上ケ不申候」、糊外、G17
1-8	人馬賄金上納通	明治元年6月	傳馬御用所(印)→中畑村	折紙	霜月七日差引上納、天部に割印、挟込1枚、糊外、G66
1-9	巳年御上納金勘定通	巳	井筒屋善兵衛(印)→中畑村	切紙	G70
1-10	巳年御上納金勘定之通	巳	井筒屋善兵衛(印)→中畑村	折紙	G70
1-11	辰年御上納金取扱勘定通	辰	井筒屋善兵衛(印)→中畑村	折紙	G70
1-12	辰年御上納金取扱勘定通	辰	井筒屋善兵衛(印)→雲ヶ畑三ヶ村	折紙	天部に割印2ヶ所、G70
1-13	所付	慶応元年5月	五十嵐中輔印→中畑村庄屋年寄中	切紙	名字帯刀の相続人認可、包紙上書「所付中畑村」、包紙、糊外
1-14	〔包紙〕	-		切紙	包紙のみ
1-15	未年免定	天明7年11月	小堀数馬○→中畑村	縦紙	高44石1斗9升7合、写

波多野六之丞家文書目録

1-16	午年御年貢皆済目録	文政6年3月	中畑村庄屋角右衛門印・年寄権之進印・百姓惣代善右衛門印→小堀主税様御役所	豎紙	写、G38
1-17	〔中畑村定小役等につき高勘定書写〕	享保7年8月	中畑村庄屋作之丞・年寄兵助→玉虫左兵衛様	豎紙	新銀772匁4分4厘、G8
1-18	午年小物成銀之事	享保12年2月29日	西村永助(印)・安田富右衛門・藤井権左衛門(印)→雲ヶ畑三ヶ村庄屋年寄中	切紙	銀35匁、米7斗、G11
1-19	末年納小物成銀之事	享保13年3月22日	西村永助(印)・安田富右衛門・藤井権左衛門→雲ヶ畑三ヶ村庄屋年寄中	切紙	山役米1石5斗代銀75匁4分5厘、G13
1-20	申年納石運上米之事	享保14年2月7日	玉虫左兵衛内西村永助(印)・安田富右衛門(印)・藤井権左衛門(印)→雲ヶ畑三ヶ村庄屋年寄中	切紙	米7斗代銀35匁、G16
1-21	午年納小物成銀之事	享保12年2月29日	西村永助(印)・安田富右衛門・藤井権左衛門(印)→雲ヶ畑三ヶ村庄屋年寄中	切紙	銀75匁此米1石5斗、G11
1-22	申年御納米大豆三分一御勘定目録	享保14年	中畑村庄屋六之丞・年寄助左衛門→	一紙	高合689匁3分4厘、端裏「表書指上ケ不申下書致置」、G71
1-23	乍恐御願書	宝暦8年2月16日	城州愛宕郡小野郷中畑村百姓友之進・庄屋清之丞・年寄藤之丞→小堀数馬様御役所	豎紙	百姓友野進宅土蔵より羽織窃盗、端裏「上/被盜物御断書/ひかへ/城州愛宕郡小野郷/中畑村/百姓友之進」、C I 5
1-24	乍恐奉願上口上書	—	—	豎紙	小堀役所金借用、明治元年カ、後欠、C I 35
1-25	乍恐口上書	安永7年10月	丹州桑田郡願人百姓宇右衛門姉婿半左衛門・庄屋要助・年寄又右衛門・城州中畑村庄屋祐助・年寄勝兵衛→小堀数馬様	豎紙	小堀村宇右衛門と妻子6人、中畑村文之丞の養子、所持高は姉婿半左衛門へ譲渡、C I 13
1-26	請取申米之事	文政4年5月5日	土山三河守印・東辻木工助印・小野兵部之丞印・辻刑部丞印・立田岩太郎印・皆川定治郎印・羽田半蔵印→小堀中務殿	豎紙	御殿菖蒲に対する小野六郷への下行米請取の控、奥書長橋局御内三河守、豊後守、丹後守印、F14
1-27	仕渡又山境目証文之事	享保13年11月	庄屋六之丞・年寄助左衛門・佐左衛門・左京・作之丞・孫三郎→中津川庄屋年寄・真弓村要之丞	豎紙	字白ヶ谷、論所を二つに割、端裏「是ハ下書也」、C II 5
1-28	末年納小物成銀之事	享保13年3月22日	西村永助(印)・安田富右衛門・藤井権左衛門→雲ヶ畑三ヶ村	切紙	米7斗代銀35匁2分1厘、G14
1-29	末年御年貢皆済目録	安政7年3月	城州愛宕郡中畑村庄屋六之丞(印)・年寄佐之丞(印)・百姓代市之進(印)→小堀勝太郎様御役所	継紙	裏書「表書之銀三貫貳拾九匁分六厘上納皆済相違無之候以上、小堀勝太郎御役所山口改作(印)・小田彦兵衛(印)・室猪惣次(印)・穂積孫七(印)・坂根表右衛門(印)」、端裏「末年 御除料愛宕郡中畑村」、G55
1-30	乍恐御訴奉申上候	嘉永4年12月1日	中畑村庄屋六之丞(印)・年寄市之進(印)→小堀勝太郎様御役所	豎紙	百姓縁太郎失踪、C I 26
1-31	子之年御納米大豆三分一御勘定目録	—	—	継紙	三分一銀納に関する勘定書上、後欠カ、G72
1-32	末年免定	安政6年11月	小堀勝太郎(印)→庄屋・年寄・百姓中	継紙	中畑村高44石1斗9升7合、端裏「御除料愛宕郡中畑村」、G54
1-33	午年御年貢皆済目録	安政6年3月	城州愛宕郡中畑村庄屋柳蔵(印)・年寄市之進(印)・百姓代友之進(印)→小堀勝太郎様御役所	継紙	裏書「表書之銀三貫貳拾貳匁分三厘上納皆済相違無之候以上、小堀勝太郎御役所山口改作(印)・小田彦兵衛(印)・室猪惣次(印)・穂積孫七(印)・坂根表右衛門(印)」、端裏「午年 御除料愛宕郡中畑村」、G53
1-34	〔寛〕	—	—	切紙	午・未・申・酉年の免定のみ記載
1-35	戌年免定	嘉永3年11月	小堀勝太郎(印)→庄屋・年寄・百姓中	継紙	中畑村高44石1斗9升7合、端裏「御除料愛宕郡中畑村」、G44

1-36	卯年御年貢皆済目録	明和9年6月	城州愛宕郡出谷村庄屋太郎左衛門(印)・年寄五郎左衛門(印)・百姓惣代定助(印)→小堀勝太郎様御役所	継紙	裏書「表書之通明和八卯年御年貢米九斗銀八百八拾目壹分七厘上納皆済相違無之候以上、小堀数馬御役所矢守勘助(印)・武富瀬兵衛(印)・石井高右衛門(印)・高橋六郎治(印)」、「卯年 出谷村」、G29
1-37	亥年御年貢皆済目録	嘉永5年3月	城州愛宕郡中畑村庄屋六之丞(印)・年寄市之進(印)・百姓代佐之丞(印)→小堀勝太郎様御役所	継紙	裏書「表書之銀貳貫百八拾六匁壹分貳厘上納皆済相違無之候以上、小堀勝太郎御役所山口改作(印)・小田彦兵衛(印)・室猪惣次(印)・穂積七(印)」、端裏「亥年 御除料愛宕郡中畑村」、継目外、G46
1-38	丑年免定	慶応元年11月	小堀数馬(印)→庄屋・年寄・百姓中	継紙	中畑村高44石1斗9升7合、端裏「御除料愛宕郡中畑村」、G64
1-39	未年御年貢皆済目録	安政7年3月	城州愛宕郡雲ヶ畑三ヶ村惣代中畑村庄屋六之丞(印)→小堀勝太郎様御役所	継紙	裏書「表書之銀貳百拾匁三分六厘上納皆済相違無之候以上、小堀勝太郎御役所山口改作(印)・小田彦兵衛(印)・室猪惣次(印)・穂積孫七(印)・坂根表右衛門(印)」、端裏「未年 御除料愛宕郡中畑村」、G56
1-40	巳年御年貢皆済目録	文化7年3月	城州愛宕郡中津川村庄屋万助(印)・年寄権之丞(印)→小堀中務様御役所	縦紙	裏書「表書之米九斗銀壹貫四百九拾四匁七分四厘上納皆済相違無之候以上小堀勝太郎御役所室猪惣次(印)・一柳幸右衛門(印)・田原兵之進(印)・佐藤安太夫(印)」、G36
1-41	午年免定	安政5年11月	小堀勝太郎(印)→庄屋・年寄・百姓中	継紙	高44石1斗9升7合、端裏「御除料愛宕郡中畑村」、G52
1-42	巳年御年貢皆済目録	弘化3年3月	城州愛宕郡中畑村庄屋六之丞(印)・年寄秀蔵(印)・百姓代彦之丞(印)→小堀勝太郎様御役所	継紙	裏書「表書之銀三貫貳百四匁三分六厘上納皆済相違無之候以上、小堀勝太郎御役所高田嘉左衛門・布施次郎太・山口改作(印)・穂積孫七(印)」、端裏「巳年 御除料愛宕郡中畑村」、継目外、G43
1-43	亥年免定	文久3年11月	小堀数馬(印)→庄屋・年寄・百姓中	継紙	高44石1斗9升7合、端裏「御除料愛宕郡中畑村」、G61
1-44	未年御納米大豆三分一御勘定目録	享保13年	小野郷中畑村庄屋六之丞・年寄助左衛門→玉虫左兵衛様	継紙	三分一銀納に関する勘定、銀678匁1分6厘、継目外、G15
1-45	乍恐口上書	宝暦8年3月11日	城州小野郷中畑村百姓友之進(印)→御奉行様	縦紙	所持の銀500目6包・200目・金10両、端裏「上 城州小野郷中畑村百姓友之進」、C I 6
1-46	(断簡)	—	中畑友之進→	切紙	盗品報告、前欠
1-47	乍恐口上書	安永7年9月10日	小野郷中畑村古庄屋祐助・新庄屋権兵衛・元年方孫兵衛・新年方市之進・村中連判→小堀数馬様	切紙	庄屋交代、C I 12
1-48	中畑村質付借金控帳	弘化3年4月		縦帳	天保5年・天保15年・弘化3年・弘化2年・天保14年・天保3年・天保4年の証文、B242
1-49	人撰御改帳	明治2年2月	中畑村庄屋六之丞(印)・年寄新治郎(印)・惣代弥五郎(印)→京都御政府	縦帳	庄屋・年寄役、村中一統連署・連印、C I 36
1-50	権之進・為右衛門・平五郎一件	天保8年9月		縦帳	拝借金内訳、孤宝庵頼母子掛金、E8
1-51	村方鏡録草案	明和7年10月	庄屋祐助・年寄三之進→	縦帳	個人所持の田畑・屋敷・山面積、G25
1-52	御除料御触書写帳	慶応2年	中畑村庄屋六之丞→	縦帳	慶応元～2年の御触写、一橋殿猪狩、A6
1-53	鉄砲御改帳	天明元年閏5月	小野郷中畑村庄屋傳右衛門・年寄太郎右衛門・頭百姓祐助→小堀数馬様御役所	縦帳	末尾「寛政元年酉閏六月日/小野郷中畑村庄屋文平・年寄太郎左衛門・頭百姓仙助/京都御郡代所」、C I 14
1-54	山字附ヶ帳	—	小野郷中畑村→	縦帳	谷筋毎に所有者、寛政・享保等、虫損多、G76

波多野六之丞家文書目録

1-55	荒地御改帳	寛政5年3月	小野郷中畑村庄屋儀左衛門(印)・年寄忠藏(印)・百姓惣代太郎左衛門(印)→内藤重三郎様・小堀縫殿様御役所	豎帳	反別4町2反8畝58歩荒地8畝28歩、G34
1-56	村備銀控帳	天保8年3月	中畑村庄屋六之丞→	豎帳	出谷村分残銀2貫634匁3分・中津川分残銀3貫529匁9分5厘・中畑村分残1貫38匁8分7厘、E6
1-57	丑年免割帳	明和7年6月	中畑村庄屋友之丞・年寄彦之丞・頭百姓文之丞→小堀数馬様御役所	豎帳	明和5年から5年間の免定、G27
1-58	畝別割并行倒者	享保7年8月	→玉虫左兵衛様	豎帳	享保7年の村高、宝暦6年子7月13日の行倒者関連の村覚、G9
1-59	村方鏡録	明和7年		豎帳	明和7～嘉永5年7月土地に関する「仕渡帳」他、土地図、波多野富太郎書、G28
1-60	村々江申渡書	—		豎帳	風紀取締に関する御触留、A12
1-61	仕法帳	—	堀栄勘定元(印)→	豎帳	堀栄講関係カ、掛金毎月2両、圖の当選者1名に全額支給、H3
1-62	字横成山地券御渡願	明治6年12月	愛宕郡第三区雲ヶ畑三ヶ村組合→京都府知事長谷信篤殿	豎帳	波多野六之丞書留、C I 39
1-63	味進講帳	享保2年9月	中畑村講願主三之丞・子三右衛門(印)・証人介左衛門(印)・同治左衛門(印)・庄屋作之丞(印)・年寄兵介(印)→御講中	豎帳	三之丞困窮病氣不如意、講日正月20日・10月朔、小野郷全村へ出資を募る、H1
1-64	[中畑村明細帳]	貞享4年8月	新左衛門印・助左衛門印・八右衛門印→岡本阿波守様・木坂和泉守様・五味藤九郎様・内藤重三郎様・小堀仁右衛門様	豎帳	小野郷中畑村、高44石1斗9升7合、六之丞書留、C I 1
1-65	乍恐口上書	慶応2年6月4日	庄屋六之丞・年寄彦之丞→	豎紙	帯刀人相続に関して、嘉永4年届出→城州愛宕郡中畑村波多野六之丞・同苗友之進・同良蔵・高橋佐之丞、慶応元年届出→波多野兼治郎・高橋文之丞・同太郎左衛門、F29
1-66	仙洞御所様御料、荒地御改帳	寛政5年5月	小野郷中畑村庄屋儀左衛門(印)・年寄忠藏(印)・百姓代太郎左衛門(印)→内藤重三郎様・小堀縫殿様御役所	豎帳	荒高6斗3升3合、G35
1-67	荒地御改帳	安永4年1月	小野郷中畑村庄屋孫兵衛・年寄祐助力・百姓代兵助→小堀数馬様御役所	豎帳	享保18年建設郷蔵、元文5年砂入、G30
1-68	村備用引請帳	天保8年8月	小野郷中畑村→	豎帳	引請銀と利子書上、E7
1-69	仙洞様御料、村方水帳大宝鏡(写)	文政13年		豎帳	高44石1斗9升7合、寛永4年4月、波多野録之丞写、G2
1-70	[銀米書上]	—		豎帳	名前・銀高・石高、うせ人・質物、G77
1-71	[御触留]	(明治2年)2月	京都府・行政官→	豎帳	庄屋来歴取調・新貨幣・御東行・関門の廃止等・脱籍者等に関する御触他、A9
1-72	[書状写]	子11月27日	出谷村御役人→中畑村御役人衆中様、中津川村御役人衆中様	一紙	72-74 関連、道普請負担
1-73	[書状写]	—		一紙	道普請費用難渋
1-74	[書状写]	9月27日	中津川村役中、中畑村役人中方→出谷村御役人衆中	一紙	道年貢
1-75	村送一札	安永7年3月	城州愛宕郡中畑村庄屋祐助・年方孫兵衛・頭百姓兵助→所々御関所御役人中様・所々村々御役人中様	豎紙	仙洞御所御料中畑村百姓吉治郎順札、J2
1-76	印鑑帳	天明8年7月	中畑村庄屋長左衛門(印)・年寄太郎左衛門(印)・百姓代文之丞(印)→京都御郡代所	豎帳	村方百姓印鑑改、名前・印鑑、裏表紙和歌、C I 15
1-77	売渡又山之事	元文5年11月18日	山売主崇圓(印)・同勘左衛門(印)・同権次郎(印)・証人文之丞(印)・同吉之丞(印)・庄屋孫左衛門(印)・年寄左京(印)→同村六之丞殿参	豎紙	字草原之谷口1ヶ所、代銀86匁、B127

1-78	(断簡)	—		切紙	「御本所御役所」、前欠
1-79	永代売渡申山之事	弘化2年2月	山売主蛭子屋佐兵衛(印)→出谷村友右衛門殿	竪紙	字平田之谷口4ヶ所、代銀1貫600目、B282
1-80	廻章	5月2日	横山佐兵衛・小田彦兵衛→杉坂村忠良右衛門様・上村大助様・中村惣左衛門様・中畑村六之丞様	切紙	三条亀藤方での集会、包紙、付紙、L6
1-81	(銀子返済証文)	天保7年8月	権之進・為右衛門・喜左衛門・佐左衛門・嘉兵衛・勇蔵・■左衛門・秀蔵→	切紙	京都いせ屋町大宮西入井筒屋市兵衛より借用の銀子返済に関して
1-82-1	売渡申田地作職之事	寛政10年	川上村売主甚内(印)・証人甚左衛門(印)・庄屋五郎右衛門(印)→同村源兵衛殿	継紙	本阿弥領字柳瀬田5人植、410匁にて売渡、裏書「右表書可為古反事/戸長中」、包紙上書「明治四年未三月字柳ヶ瀬/川上源兵衛」、こより、貼合、B199
1-82-2	譲り渡シ申田地之事	明治4年3月	西賀茂村譲り主川上源兵衛(印)・証人同町午年寄源四郎(印)・奥印庄屋吉田彦兵衛(印)→畑六之丞殿	継紙	同上田金43両にて売渡、正伴寺領定納、裏書地券記述、明治6年7月戸長田花利兵衛、B347
1-82-3	覚	明治4年3月	川上源兵衛(印)→中畑村六之丞様	切紙	金43両受取、B347
1-83-1	暖済状之事	元文2年閏11月10日	中津川村庄屋内蔵助印・暖人右近印・中畑村左京印→中畑村作之丞殿・兵右衛門殿・六之丞殿	折紙	御菖蒲役帯刀代役、F4
1-83-2	差入申一札之事	元文2年閏11月10日	中津川村暖人庄屋内蔵介印・同右近印・中畑村作之丞印・兵右衛門印・六之丞印→本役左京殿まいる	折紙	83-1 差入、83-1 裏面、F4
1-84	永代売渡申山之事	元禄10年3月29日	出谷村売主伊兵衛(印)・請人四郎兵衛(印)・同長左衛門(印)・庄屋太左衛門(印)・年寄三右衛門(印)・請人源左衛門(印)→中畑村彦兵衛殿参	竪紙	字平太が谷1ヶ所、銀60目、B39
1-85-1	売渡申山之事	天明3年3月	山売主中畑村兵助(印)・証人太郎左衛門(印)・年寄祐助(印)・庄屋彦兵衛(印)→同村繁右衛門殿参	竪紙	字田尻が谷1ヶ所、代銀400目、包紙上書「持越山証文」、B186
1-85-2	売渡し申山之事	文政2年2月	山売主中畑村周五郎(印)・証人勇蔵(印)・庄屋和平治(印)・年寄兵右衛門(印)・惣代善左衛門(印)→同村儀左衛門殿	竪紙	字田尻江ご皆敷、代銀630目、B217
1-85-3	売渡し申山之事	文政2年2月	山売主中畑村周五良(印)・証人勇蔵(印)・庄屋和平治(印)・年寄兵右衛門(印)・惣代善左衛門(印)→同村儀左衛門殿	竪紙	字持越谷入口右原皆敷、代銀630目、B218
1-85-4	売渡申山之事	文化4年12月	山売主中畑村長左衛門(印)・証人治兵衛(印)・庄屋善左衛門(印)・年寄角左衛門(印)→同村繁右衛門殿参ル	竪紙	字持越谷北原1ヶ所、代銀60目、端裏「持越口ノ段奥」、B209
1-85-5	売渡シ申山之事	寛延2年9月15日	中津川村山売主嘉兵衛(印)・証人嘉左衛門(印)・庄屋佐左衛門(印)・年寄但馬(印)・同長右衛門(印)→中畑村六之丞殿参	竪紙	字草原之谷1ヶ所、代銀1貫16匁7分、B135
1-86-1	本寺証文之事	享保16年4月	山城國愛宕郡西京西關寺■峰(印)→小堀仁衛門殿	竪紙	高雲寺の本寺、禪宗、包紙上書「明治四未五月/字藪ヶ谷山伐控/中津川村/菊太郎殿方買求候」、J1
1-86-2	売渡申山之事	明治4年5月	山売主中津川村安之丞(印)・親類紋之丞(印)・請人弥兵衛(印)→中畑村波多野六之丞殿	継紙	字藪ヶ谷西原1ヶ所、代金20両3歩、中津川村庄屋泰萬之丞・年寄鴨井恒之進奥印、B348
1-86-3	売渡申山之事	文久元年12月	山売主中畑村鉄治郎(印)・請人松太郎(印)・庄屋捨治郎(印)・年寄佐之丞(印)→中津川村紋之丞殿	竪紙	字藪ヶ谷西原1ヶ所、代銀580目、B330
1-86-4	覚	明治4年5月25日	寺谷平兵衛→中畑邑波多野六之丞様	切紙	菊太郎貸金15両受取

波多野六之丞家文書目録

1-87-1	一札	天保8年5月	雲ヶ畑中津川村庄屋常之進(印)・中畑村庄屋六之丞(印)・出谷村庄屋初治郎(印)→大和屋九郎兵衛殿	豎紙	字梨ヶ峰・笹ヶ尾山林への新道建設に伴う道米、年銀300目、包紙上書「風呂下之向 / 嶋キ之向 / 冥加谷之向 / 証文三通 / 弘化四年未十月日 / 芳太郎の承候」、端裏、包紙一括、CⅢ 19
1-87-2	覚	巳2月4日	大和屋九郎兵衛→雲ヶ畑中様	切紙	銀受取、CⅢ 19
1-88	〔断簡〕	—	—	切紙	東河内村甚兵衛分兩年未進銀、89 関連か
1-89	〔断簡〕	—	—	切紙	甚兵衛未進、借用銀
1-90	永代売渡シ申田地之事	寛文7年12月28日	売主東河内村次郎兵衛(花押)ほか→太郎左衛門殿参	豎紙	字大堂上1ヶ所、代銀500目、虫損多、後半開披不可
1-91-1	永代売渡シ申山之事	天保5年10月	中津川村山売主新之丞(印)・証人常右衛門(印)・庄屋安左衛門(印)・年寄浅之丞(印)→中畑村柳蔵殿参	豎紙	字そぶ谷草原1ヶ所、代銀380目、包紙一括2枚、外上書「上 / 城州愛宕郡小野郷中畑村 / 中津川村 / 出谷村」内上書「万延元年申十二月 / 文久元年酉三月山証文草原谷売主鉄治郎」、B248
1-91-2	永代売渡申山証文之事	文久元年3月	売主中畑村鉄次郎(印)・請人本家松太郎(印)・庄屋佐之丞(印)・年寄弥三左衛門(印)→同村六之丞殿	豎紙	字草原谷2ヶ所、代銀600目、B326
1-91-3	売渡シ申山之事	享保19年12月18日	中津川村山売主佐右衛門(印)・庄屋与右衛門(印)・年寄右近(印)・年寄丹波(印)・同善右衛門(印)→出谷村庄兵衛殿参	豎紙	字草原谷2ヶ所、代銀600目、B117
1-91-4	売渡シ申山之事	文政7年9月	中津川村山売主徳平(印)・請人九郎左衛門(印)・庄屋藤左衛門(印)・年寄権之丞(印)→同村儀右衛門殿	豎紙	字草原之谷2ヶ所、代銀410目、出谷庄兵衛→中畑繁右衛門→中津川徳平、B230
1-92	〔帯刀許可証〕	未3月	→中畑村六之丞	切紙	「其方儀平同実体二付 / 以来当御役所江罷出候節 / 袴帯刀差免上訴申付ル」、F33
1-93	後証文之事	文政5年	雲ヶ畑中津川村庄屋元右衛門(印)・年寄万之丞(印)・惣代安左衛門(印)・中畑村庄屋角左衛門(印)・年寄権之進(印)・惣代和平次(印)・出谷村庄屋浅右衛門(印)・年寄友右衛門(印)・惣代太郎左衛門(印)→上賀茂村東三町御役人中	継紙	下夕道の内、御町掛市ノ瀬之渡り場より梨ヶ峠まで4町の間怪我等難渋出来の諸入用引請、CⅢ 12
1-94	〔包紙〕	安政6年3月	中畑村六之丞→小野郷大助・六之丞・宗左衛門・忠郎右衛門・西田村源兵衛・宗左衛門	豎紙	上書「小堀御役所頂戴御折紙、中畑村六之丞」「金貳百疋」、包紙のみ
1-95	〔雛形〕	—	—	切紙	御代官所村耕地絵図
1-96	〔書状〕	9月吉日	西村太夫・祝部佐馬氏陳(花押)→	折紙	家来今井源右衛門伴為蔵、諸事取持御世話依頼、L4
1-97	送り券受取之事	明治4年3月	上京廿九番組三芳町年寄青木七三郎(印)→城州愛宕郡中畑村御庄屋波多野弥三左衛門殿	豎紙	中畑村六之丞俸正五郎24歳三芳町板倉今方へ養子、J15
1-98	〔包紙〕	—	—	豎紙	「証札 波多野氏」、包紙のみ
1-99	永代売渡シ申山之事	元禄5年12月晦日	中津川村売主五左衛門(印)・請人市左衛門(印)・庄屋佐左衛門(印)・年寄嘉兵衛(印)・組頭与右衛門(印)→同村甚兵衛殿参ル	継紙	字草原口之谷1ヶ所、代銀224匁4分、継目外、B33
1-100	永代売渡シ申山之事	正徳4年12月24日	中津川村売主与市(印)・請人弥右衛門(印)・庄屋万右衛門(印)・年寄伝之丞(印)→中畑村彦兵衛殿	豎紙	字草原東原1ヶ所、代銀100匁、B82
1-101	永代売渡シ申山之事	享保17年7月10日	中津川村売主但馬(印)・証人甚之丞(印)・同太郎兵衛(印)・庄屋丹後(印)・組頭年寄右近(印)→中畑村六之丞殿参	豎紙	字草原口之谷1ヶ所、代銀350目、B116
1-102	永代売渡シ申山之事	正徳3年11月4日	中津川村売主助之丞(印)→中畑村彦兵衛殿	豎紙	字草原東谷、代銀400目、B76

1-103	永代売渡申山之事	元禄 15 年 12 月 28 日	山壳主中津川村利左衛門(印)・同五兵衛(印)→中畑村彦兵衛殿参	豎紙	字草原東下谷 1ヶ所、代銀 185 匁、B57
1-104	[書状]	2 月 29 日	五郎兵衛→太郎左衛門様	豎紙	講を村寄合、近年不如意講数も多、銀調達、L2
1-105	口上	4 月 24 日	当番下村→上村様・中村様・西河内村様・東河内村様・雲ヶ畑村様	織紙	宮内省より菖蒲役調進、当分買上無、今後御用連絡ありとの周知、F30
1-106	永代請取申田畠山之事	享保 3 年 3 月	中畑村本主六之丞・中津川村請入五兵衛・年寄清兵衛・出谷村吉之丞・年寄儀右衛門→惣村中参	豎紙	田畑高 2 石 6 斗 8 升 9 合、山 14 かまどこ、抹消線、B95
1-107	定書	文政 5 年 4 月	城州愛宕郡小野郷中畑村高橋太郎左衛門・同佐左衛門・同忠左衛門・波多野友之丞・同松兵衛・同六之丞・同久米右衛門・中津川村泰万之丞・同治郎・同丹後・同藏之介・安井甚之丞・同右近・同九左衛門→	織紙	菖蒲役家相続、107 ~ 120 包紙水引一括、上書「菖蒲御用二関スル書類」裏面「金貨借用証文」、F15
1-108	御渡可被成米之事	—	土山淡路守・渡辺出雲守・近藤大舍人權介・田村図書允・飯室右兵衛・座田対馬守・飯室伊賀守→小堀数馬殿	豎紙	小野六郷へ五月五日御殿菖蒲葺下行米 1 石 5 斗、裏書「表書之通可被相渡者也 / 長橋殿御内右京太夫」「表書之米 / 禁裏御料御納米ニ而可有御渡候以上 / 長田越中守・田村筑後守」、端裏「第三号之内式号(朱字)」、F35
1-109	御渡可被成米之事	宝暦 9 年 5 月	土山淡路守印・渡邊出雲守印・近藤大舍人權介印・田村図書允印・近藤和泉守印・飯室右兵衛印・座田対馬守印・飯室伊賀守印→小堀数馬殿	豎紙	小野六郷へ五月五日御殿菖蒲葺下行米 1 石 5 斗、裏書「表書之通可被相渡者也 / 長橋殿御内右京太夫」「表書之米 / 禁裏御料御納米ニ而可有御渡候以上 / 長田越中守・田村筑後守」、F8
1-110	[弁天社見取図]	天明 8 年 12 月	城州愛宕郡小野郷中畑村庄屋又平・年寄太郎左衛門→御奉行様	織紙	弁天社の見取図・寸法、端裏「中畑村六之丞写持」、D II 3
1-111	就御糺奉申上候	—	城州葛野郡小野郷枚坂村庄屋彦右衛門・年寄浅之丞他 18 名→	織紙	御所・宮門跡・堂上方より絵符・紋付提灯取調、御田御用・非常の節、明和 8 年仙洞御所御藏方林忠右衛門より下賜、端裏「第十二号之内乙(朱字)」、F36
1-112	学校建営ニ付御届奉申上候口上	—	愛宕郡十区中畑村・中津川村・出谷村→	豎紙	学校建設の発起人・必要経費書上、C I 40
1-113	小野六郷菖蒲役名前書帳	天保 12 年 2 月	[下村 10 名・上村 14 名・中村 9 名・西河内村 2 名・東河内村 21 名(内 4 名 2 名 1 組にて仲間持)連名・連印]→禁裏御所頭御役所	豎帳	各村別「乍恐就御尋名前書上帳」菖蒲役人名・印、表紙裏「帳面六之丞二あづけ置」、表紙端書「第七号」、F21
1-114	[小野六郷菖蒲役名前書帳]	天保 12 年 2 月	[中畑村・中津川村 14 名連名・連印]→禁裏御所様御頭役所・仙洞御所様御頭役所	豎帳	禁裏御所・仙洞御所・小堀役所より伺、F24
1-115	帯刀改帳	寛政元年 10 月 20 日	杉坂村庄屋新之丞・下村庄屋作右衛門・上村庄屋新之丞・中村庄屋又助・西河内村庄屋友之丞・東河内村庄屋平之丞・出谷村庄屋長左衛門・中畑村庄屋忠藏・中津川村庄屋権之丞・真弓村庄屋政右衛門→内藤重三郎様・小堀縫殿様御役所	豎帳	禁裏御所・仙洞御所御用の際帯刀人名前書上、享和 2 年 4 月文書付属、F12
1-116	小野六郷菖蒲役名前書帳	天保 12 年 2 月	[下村 10 名・上村 14 名・中村 9 名・西河内村 2 名・東河内村 21 名連名]→	豎帳	禁裏御所・仙洞御所・小堀役所より伺、F21
1-117	往来一札	天保 14 年 5 月	同国同郡同村(仙洞御所御料城州愛宕郡小野庄中畑村)九龍山高雲寺(印)→国御番所衆中・村々町々役人中	豎紙	六之丞一子富之助、抱心入湯、J4
1-118	覚	嘉永 6 年 5 月 4 日	小野六郷惣代波多野六之丞(印)・沢田長五郎(印)→禁裏御所様御頭衆中様	豎紙	下行米 1 石 5 斗・粽 13 把・青銅 200 貫文請取、裏面「六ヶ菖蒲書物」等、F27

波多野六之丞家文書目録

1-119	小野六郷菖蒲株連名	—	[中畑村・中津川村組合 14 名・下村 10 名・上村 13 名・中村 9 名・西河内村 2 名・東河内村 21 名 (内 4 名 2 名 1 組にて仲間持) 連名] →	切紙	菖蒲役名前書上、中畑・中津川のみ組合、F34
1-120	御菖蒲定書	文政 5 年 5 月	[中畑村・中津川村菖蒲役人 14 名] →	縦帳	菖蒲役人の家相続、表紙端書「第六号」、F16
1-121	奉拜借銀子之事	—	小野郷中畑村熊次郎 (印)・作左衛門 (印)・太郎左衛門 (印)・兵助 (印)・利八 (印) →	縦紙	各人質山の代銀として 500 目借用、裏書「文政七申八月 / 草原買付証文」、B369
1-122	[山争論書上]	—		切紙	出谷村佐左衛門・中畑村六之丞山争論、2ヶ村立会の結果、六之丞の山として確定
1-123	女御入内二付御供次第書	文政 8 年 8 月 22 日	城州葛野郡小野郷杉坂村拾ヶ村惣代庄屋彦兵衛印・年寄新之丞印→小堀主税様御役所	横半帳	女御入内閣連控、杉坂村、123～124 包紙こより一括、上書「文政八年八月廿二日 / 女御入内 / 内二付御供次第書 / 小野郷杉坂村之分 / 中畑村控へ」、F18
1-124	女御入内二付御供次第書	文政 8 年 8 月 22 日	城州愛宕郡小野郷杉坂村→	縦帳	杉坂村より御供 6 人出仕、表紙「第十四号ノ内 (朱書)」、F19
1-125	[封筒]	—	東■庄屋■→中畑むら六之丞様	封筒	封筒のみ、125～144 包紙・水引一括、上書「禁裏御所・仙洞御所二閔スル控書類 / 小野郷中畑村」裏面に「山地契約証書」
1-126	[包紙]	—		罫紙	「御所関係之書類」、裏面に惟喬社に関する覚
1-127	[廻状]	未 3 月 20 日	小堀勝太郎御役所→右村々庄屋年寄へ	切紙	葛野郡杉坂村百姓代忠郎右衛門・上村大助・中村庄屋惣左衛門・愛宕郡中畑村六之丞出頭、A11
1-128	[包紙]	天保 8 年ほか 11 月	中畑村→	縦紙	包紙「差上申拜借貸地証文帳」元治元年返金、慶応元年 6 月「御進発二付献金仕候二付御褒美頂戴仕候書留」波多野六之丞
1-129-1	上京二付若狭屋二而勘定帳反古	慶応元年 9 月 28 日	山城国郡郷惣代中→	横帳	各郡献金書上 2495 両、129-1～3 こより綴、E11
1-129-2	覚	慶応元年 6 月	小堀数馬御役所→城州愛宕郡中畑村六之丞	切紙	六之丞、御進発金 10 両上納、E11
1-129-3	[御進発献金勘定帳]	慶応元年 6 月	惣代六之丞→	折紙	御進発、中畑村内 25 両 2 歩集金、E11
1-130-1	仙洞御所様修学院江御幸二付御供之次第書	文政 10 年 9 月 21 日	中畑村六之丞→	横半帳	御幸行列の御供配置分担、130-1～5 こより綴、F6
1-130-2	仙洞様修学院江御幸二付御供之次第書	文政 11 年 3 月 23 日		横半帳	御幸行列の御供配置分担、F6
1-130-3	仙洞御所様修学院江御幸二付御供之次第書	文政 12 年 3 月 26 日	中畑村六之丞→	横半帳	御幸行列の御供配置分担、F6
1-130-4	仙洞御所様修学院江御幸二付御供之次第書	文政 12 年 9 月 14 日	小野郷中畑村六之丞→	横半帳	行列の配置、修学院御参屋下の源八方へ小野郷青侍下宿、夜子刻の還幸まで待機、弁当等支給、F6
1-130-5	仙洞御所様修学院江御幸二付御供之次第書	天保 3 年 3 月 23 日	小野郷中畑村→	縦帳	御供青侍の分担書上、F6
1-130-6	御遷幸次第書留	安政 2 年 11 月 21 日	波多野六之丞→	縦帳	禁裏御所、小堀宛口上書、F6
1-131-1	[仙洞御所桃園院様御葬送二付御供之次第書]	元文 2 年 5 月 8 日		縦帳	御供分担書上、寛延 3 年 5 月 21 日椋町院様御葬送、131-1～3 こより綴、朱字異筆「第十六号」、F6

1-131-2	仙洞御所人皇百拾六代中御門院第一皇子桜町院御崩御諸寺方御焼香并布施物覚	寛延3年4月23日		横半帳	文化10年12月波多野儀左衛門写、桜町院崩御の際の焼香、布施金を納めた寺院、金額書上、図、行列、朱字異筆「十六号ノ内」、F6
1-131-3	仙洞御所修学院江御幸二付御供次第	文政7年9月21日	六之丞→	横半帳	中畑村控、御所・小堀役所へ提出、御幸行列の御供配置分担、F6
1-132	仙洞御所修学院江御幸二付御供次第書	文政8年10月23日	小野郷杉坂村庄屋彦兵衛他9人→小堀主税様御蔵方御役所	横半帳	御供分担書上、朱字異筆「第十五号ノ内」、F20
1-133-1	仙洞御所修学院へ御幸二付御供之次第書	文政8年10月23日		横半帳	御幸行列の御供配置分担、1~2こより綴、朱字異筆「第十五号ノ内」、F20
1-133-2	仙洞御所修学院江御幸二付御供之次第書	文政9年3月28日	→御役所様并仙洞様頭衆様	横半帳	御幸行列の御供配置分担、F20
1-134	仙洞御所修覚院御幸行列書	文政7年9月21日		横半帳	御幸行列全体、卯上刻御出門、朱字異筆「第十五号」
1-135	光格天皇様故院様御葬送御供次第書	天保11年12月20日	小野郷中畑村波多野六之丞扣→小堀主税様御役所	横半帳	光格院御葬送に関する準備、当日の行動、朱字異筆「第拾八号」
1-136	御供次第書	天保11年12月20日	小野郷捨ヶ村→	横半帳	御葬送行列、F22
1-137	大喪儀桃山仮停車場陵所間箇簿	大正元年9月12日		横帳	明治天皇の葬列全体配置図、主殿寮出張所より交付、京都御獵場看守長波多野富之助他松明仕人として参列、「元小野郷土」追記、印刷
1-138	覚	卯7月28日	近江屋兵助→小野郷御役人中	横紙	献上用昆布・鯛他代金、×354匁44厘・八朔×315匁9分4厘、E16
1-139	院御所様御崩御附公卿様御供之次第書	天保11年12月20日	小野郷中畑村波多野政所六之丞敬写→	横半帳	葬送行列の配置、「右々々御供之尤惣御人数凡一万人」、F23
1-140	仙洞御所様御巡見節村控帳	安永2年5月16日	小野郷十ヶ村→	横帳	巡見費用を10ヶ村で分割負担、E3
1-141	仙洞御所御引私書留	天保12年9月16日	小堀主税御蔵方御役所→	横紙	六之丞差上の後書留、非常の節人足、紋付提灯・鑑札等19日までに引私、包紙、F25
1-142	仙洞御所諸格	明和8年7月28日	小野郷中畑村祐助→	横帳	寛延元年9月以降の菖蒲、八朔、年頭献上、御料五組覚、小野郷由緒書差上、宇治茶壺人足、大嘗祭、F9
1-143	[覚]	弘化2年		横紙	「鮎川」・「新立」・「菖蒲役」等、帳簿断簡
1-144-1	仙洞御所御崩御後桜町院様御葬送御局様方御供次第書	文化10年12月14日		横半帳	中畑村波多野六之丞控、御葬送行列の配置、末尾に行動記、144-1~2こより綴、異筆「第十七号」、F13
1-144-2	仙洞御所御崩御後桜町院様御葬送御局様方御供目録	文化10年12月14日	中畑村儀左衛門→	横半帳	御葬送行列の配置と末尾に行動記録、異筆「第十七号ノ内」、F13
1-145	壳渡申山之事	文政4年12月	出谷村売主善兵衛(印)・証人直右衛門(印)・庄屋浅右衛門(印)・惣代太郎左衛門(印)→同村年寄友右衛門殿	横紙	字南の向1ヶ所、代銀480目、145~150包紙一括、上書「天保七年五月/買附/西谷式ヶ所/南之向壹ヶ所/めうか谷壹ヶ所/小柏壹ヶ所/×五ヶ所、六之丞」、B227
1-146	壳渡申山之事	天保7年5月	出谷村山売主友右衛門(印)・証人太郎左衛門(印)・庄屋庄右衛門(印)・年寄字兵衛(印)→中畑村六之丞殿参る	横紙	字西谷1ヶ所、字円谷1ヶ所、代金8両2歩、B256
1-147-1	永代壳渡申山之事	嘉永元年12月13日	山売主出谷村友右衛門(印)・証人芳蔵(印)→中畑村六之丞殿	横紙	字峯起天川向1ヶ所、代銀184匁、147-1~2貼合、B289
1-147-2	永代壳渡申山之事	—	山売主中畑村六之丞(印)→同村弟捨吉殿	横紙	字峯起天川向1ヶ所、代銀184匁、B289
1-148	壳渡申山之事	延享4年11月25日	中津川村山売主但馬(印)・証人太兵衛(印)・庄屋嘉兵衛(印)・年寄佐左衛門(印)・同長右衛門(印)→出谷村庄右衛門殿	横紙	字小柏谷4ヶ所、代銀1貫800目、B133

1-149	売渡シ申山之事	天保7年5月	出谷村山売主友右衛門(印)・証人太郎左衛門(印)・庄屋庄右衛門(印)・年寄宇兵衛(印)→中畑村六之丞殿参ル	豎紙	字南之向1ヶ所、字めうか谷1ヶ所、字小柏谷1ヶ所、代金6両3分、B257
1-150-1	売渡シ申山之事	天保5年12月	出谷村山売主友右衛門(印)・証人芳蔵(印)・庄屋庄右衛門(印)・年寄宇兵衛(印)・惣代太郎左衛門(印)→中畑村六之丞	継紙	字小柏谷北原1ヶ所、代銀625匁、150-1～2貼合外、端裏書、B251
1-150-2	譲り申山林之事	嘉永4年3月	山譲主中畑村六之丞(印)→同村弟捨吉殿	継紙	150-1の山譲、B292
1-151-1	山林譲り渡申証文之事	天保8年5月	城州愛宕郡上加茂岡本町譲り主町中年寄清五郎(印)・町惣代彦之丞(印)・同藤八(印)・同梅ヶ辻村譲主町中・年寄三右衛門(印)・町惣代与三右衛門(印)・同又之丞(印)・同竹ヶ鼻村譲主町中・年寄孫次郎(印)・町惣代佐助(印)・同伊右衛門(印)→大和屋九郎兵衛殿	継紙	市原村字梨ヶ峠笹ヶ尾山林1ヶ所、代銀8貫700目、市原村庄屋五郎兵衛・年寄治郎右衛門・惣代万右衛門奥印、151-1～2貼合、端裏書、CⅢ18
1-151-2	山林譲渡申証文之事	安政4年3月	大徳寺境内二俣川端譲り主大和屋九郎兵衛(印)・堀川通上立売下町証人大和屋平助(印)→雲ヶ畑三ヶ村中殿	継紙	市原村字梨ヶ峠笹ヶ尾山林1ヶ所、代銀7貫400目、市原村庄屋太兵衛・年寄万右衛門・惣代勘之丞奥印、B316
1-152	〔書状〕	12月18日	出谷房五郎→中畑六之丞様	切紙	先夜親共参上、山の儀高下、間違いにて家内不足の由、L9
1-153	売渡申山之事	天保10年11月	中畑村山売主新治郎(印)・証人角左衛門(印)・宗七(印)・友之進(印)・柳蔵(印)・秀蔵(印)・仁兵衛(印)・年寄市之進(印)→同村乍庄屋六之丞殿	豎紙	字伊勢谷入口南原1ヶ所、代銀90目、153～155包紙一括、B276
1-154	売渡シ申山之事	天保5年12月	出谷村山売主友右衛門・証人芳蔵・宇兵衛・庄屋庄右衛門・年寄太郎左衛門→中畑村六之丞殿	豎紙	字そふ谷小かや谷北原の空山1ヶ所、534匁7分7厘、B250
1-155	柴之通	—	(印)「中畑村六之丞」→紋屋市兵衛様	豎紙	替地証文包紙
1-156	〔書状〕	6月25日	小堀勝太郎内前橋彦治郎・吉田篤之助→中畑村庄屋六之丞様	継紙	關合の為25日北野天満宮参詣、千本五辻枳屋宿屋へ、L7
1-157	売渡シ申山地所之事	文政12年12月	山売主真弓村庄屋金治郎(印)・年寄新右衛門(印)・百姓惣代治左衛門(印)・直右衛門(印)・好三郎(印)・平右衛門(印)・治郎兵衛(印)・弥三郎(印)・四郎右衛門(印)・安右衛門(印)・儀兵衛(印)・清右衛門(印)・孫兵衛(印)→中畑村秀蔵殿・角左衛門殿・六之丞殿	継紙	字ぜんぶく谷西原中山・成円山2ヶ所、代銀2貫目、上納銀差詰、157-158包紙、上書「真弓村せんぶく谷、証文、中畑村六之丞持」、B233
1-158	借用申銀子之事	寛文6年12月10日	借主出谷村伊右衛門(印)・証人甚吉(花押)→中畑村権七殿参	豎紙	銀118匁7分借用、利息1ヶ月10匁に2分、買物山かまところ、B7
1-159	売渡申山之事	安政5年2月28日	譲り主権三郎(印)・請人権之助(印)・同源四郎(印)→雲ヶ畑中畑村六之丞様・同中津川村彦右衛門様	豎紙	字善福谷山、代金100両と代銀100目の手付金15両請取、1～6包紙、上書「字ふしき、証文、出谷村磯五郎が買ウ」、裏面に五人組、B318
1-160	譲状之事	宝暦6年間11月	出谷村長兵衛(印)→同村太郎左衛門殿	切紙	字ふじきかそご、中畑村源兵衛より買受山銀1貫100目譲渡、B142
1-161	永代売渡シ申山之事	正徳4年12月26日	出谷村売主勘右衛門(印)・証人源右衛門(印)・年寄吉之丞(印)・同庄兵衛(印)→中畑村彦兵衛殿参	豎紙	字くさ原2ヶ所、代銀750目、B83
1-162	永代売渡シ申山之事	正徳5年6月27日	中津川村売主与市(印)・証人弥右衛門(印)・庄屋五兵衛(印)・年寄清兵衛(印)→中畑村彦兵衛殿参	豎紙	字くさ原東原1ヶ所、代銀550目、B84
1-163	永代売渡シ申山之事	正徳6年4月	出谷村山売主庄右衛門(印)・証人庄兵衛(印)・庄屋吉之丞(印)・年寄源右衛門(印)・同与右衛門(印)→中畑村彦兵衛殿参	豎紙	字草原口1ヶ所、代銀73匁、B87

1-164	永代譲渡申山之事	明治元年9月	山譲り主出谷村磯五郎(印)・庄屋友四郎(印)・年寄庄蔵(印)・惣代宇兵衛(印)→中畑村六之丞殿	豎紙	字藤木1ヶ所、代金90両、B339
2-1	限目并ヶ所覚帳	宝暦7年9月吉日	政所六之丞→	豎帳	土地の字と境界書上
2-2	立毛売帳	正徳4年	小野郷中畑村→	豎帳	正徳4年2月～宝暦12年12月、土地売買記録
2-3	[道路橋梁堤防調書]	—		一紙	雲ヶ畑内の道路橋梁堤防に関する来歴等、「宮内省」罫紙、元は綴
2-4	荒地年季銭下御願書	明治7年6月	右村戸長諸田浅右衛門→京都府知事長谷信篤殿	冊子	銭下8年間延長願、出谷村控
2-5	[書付]	天保12年9月16日	小堀主税御役所→	豎紙	非常の人足の目印菊紋提灯他引払舳、天保12年5月鮎御用、小野川高札写
2-6	志明院志稿	—	波多野富之助→	冊子	志明院の由緒・設備・什物等、昭和5年表紙新調、昭和6年宮内省図書寮へ提出→返却、異筆「第壹号」、(印)「志明院執事印」
2-7	岩屋山記	昭和2年7月	波多野富之助→	冊子	岩屋山の由緒・設備・什物等、明治(昭和)6年宮内省図書寮へ提出→返却、異筆「第拾四号」、(印)「志明院執事印」
2-8	一札之事	文政3年1月	中津川村庄屋権之丞印・年寄甚之丞印・中畑村庄屋和平印・年寄兵右衛門印・出谷村庄屋浅右衛門印・惣代宇右衛門印→	豎紙	鮎御用に下夕道通行願、本紙は真弓村四郎兵衛方、8～10包紙・こより一括、上書「小野川御用」、「小野川鮎御用控」、包紙裏面、正徳6年「為念添状之事」
2-9	乍恐御願口上書	明和8年3月	愛宕郡小野郷出谷村庄屋太郎左衛門・年寄五郎左衛門・中畑村庄屋祐助・年寄三之丞・中津川村庄屋九左衛門・年寄紋之丞→小堀敷馬様御役所	豎紙	鮎御用願、仙洞御所新設、両御所様何方へ願、小堀役所へ問合、端裏書「上/小野川御用小野郷出谷村/中畑村/中津川村」
2-10	乍恐奉願口上書	明和5年3月	小野郷雲ヶ畑三ヶ村出谷村庄屋定助(印)・年寄太郎左衛門(印)・中畑村庄屋源左衛門(印)・年寄孫兵衛(印)・中津川村庄屋紋之丞(印)・年寄弥兵衛(印)→御賄御役人中様	豎紙	禁裏様御用鮎漁、網料1石、今年も申付願、9～10包紙一括、上書「小野川御用」、端裏書「上/小野川用小野郷雲ヶ畑三ヶ村」、(印)抹消
2-11	[覚]	6月23日	仙洞御所御賄方→小野川役人中	切紙	鮎70匹請取
2-12	鮎上納之通	慶応2年6月		横帳	6月18日～8月4日分小野川上納鮎数書上、天部に確認割印
2-13	御断奉申上口上書	9月29日	小野郷惣代中畑村年寄印→御賄方御帳役御衆中様	豎紙	小野川筋鮎御所様へ持参、夜のため御用提灯借用
2-14	口述	戊5月21日	仙洞御所御賄方→小野郷三ヶ村川役人中	切紙	鮎500匹余、出水、漁不可23日に差上
2-15	乍恐奉願口上書	安永4年5月11日	小野郷雲ヶ畑出谷村庄屋長兵衛(印)・年寄定助(印)・中畑村庄屋孫兵衛(印)・年寄祐助(印)・中津川村庄屋九左衛門(印)・年寄紋之丞(印)→仕丁御頭中様	継紙	当年より小野川筋御用鮎撰申付、桜町院時同様の網料1石5斗継続願、継目外、虫損大、端裏書「上/小野川御用/小野郷雲ヶ畑三ヶ村」
2-16	書付之事	文政3年1月	中津川村庄屋権之丞(印)・惣代元右衛門(印)・中畑村年寄兵右衛門(印)・惣代善左衛門(印)・出谷村庄屋浅右衛門(印)・年寄友右衛門(印)→真弓村御役人中、郷中惣代同村四郎右衛門殿	豎紙	字下道川登り拾三石山、小野川御用往来願、(印)抹消
2-17	借用申金子之事	慶応3年3月	借り主出谷村初二郎(印)・請人友三郎(印)→中畑村六之丞殿	豎紙	金5両、引当として字さん敷水わき之谷山1ヶ所、利息1割2歩、17～19包紙・こより一括、上書「慶応三年卯年/証札/出谷村初次郎、包紙裏面「通」等
2-18	売渡申山之事	嘉永7年3月	山売主出谷村友右衛門(印)・庄屋常次郎(印)・惣代磯五郎(印)→出谷村年寄初次郎殿	豎紙	字さん敷水はみ谷山1ヶ所、立毛100目・土代80目、組合山にて所持

波多野六之丞家文書目録

2-19	永代売渡シ申山之事	天保6年4月	出谷村山売主官藏(印)・庄屋庄右衛門(印)・年寄宇兵衛(印)・惣代太郎左衛門(印)→同村初治郎殿	縦紙	字残敷谷之奥鷹ヶ水呑組合山3口分、代銀150匁
2-20	[御達]	6月20日	御所御贈役所(印)→小野川筋川役人中江	切紙	小野川筋鮎御用見分、総出で漁獵申付
2-21	小野川御高札写	明治34年12月		切紙	明治34年時点、存在未2月小堀数馬の鮎禁漁高札、桧1枚板、厚さ各1寸1分等
2-22	山城国愛宕郡小野郷中畑村絵図	宝暦7年9月	中畑村→	縦紙	彩色、南北7町・東西17間、丹波海道、京道、郷藏、高橋社、端裏書「宝暦七年丑九月中畑村/扣」
2-23	[口上書下書]	—		縦紙	禁庭様献上の鮎御用難儀差留願
2-24	誤り申一札之事	寛政11年6月	紫竹海道本人鍵屋宗助(印)・同河崎屋庄兵衛(印)・同木屋彦兵衛(印)・大官森同米屋亀之助(印)・紫竹海道五人組金原屋半兵衛(印)→雲ヶ畑三ヶ村御役人中様	縦紙	御用川立入不法鮎漁
2-25	乍恐奉願上口上書	慶応2年7月	城州愛宕郡雲ヶ畑中畑村庄屋六之丞(印)・年寄彦之丞(印)・中津川村庄屋弥兵衛(印)・年寄紋太郎(印)・出谷村庄屋浅右衛門(印)・年寄宇兵衛(印)→禁裏御所様御賄方御役所「御執次様」(貼紙)	縦紙	御用鮎上納、先年改革により網料玄米1石廃止、継続願、包紙・付箋、上書「上」
2-26	いせさん宮道中記	—		切紙	伊勢詣の道順案内、木版
2-27	乍恐奉願口上書	文久元年6月	中津川村庄屋紋太郎(印)・中畑村庄屋佐之丞(印)・出谷村庄屋浅右衛門(印)→御所御賄御役所	縦紙	村方困窮、鮎御用減免願、端裏書「上」
2-28	網料願一条控	慶応2年7月	中畑村庄屋六之丞→	縦紙	文久3年7月～慶応2年8月2日、網料に関する願書控、挟込文書
2-29	乍恐奉願願口上書	明治3年11月2日	中畑村庄屋波多野新次郎・年寄波多野弥三左衛門・中津川村庄屋泰万之丞・年寄鴨井恒之進・出谷村庄屋塚本磯五郎・年寄高安庄蔵→京都御政府	縦紙	上賀茂村へ十三石山下夕道上納米代金御免願
2-30	立毛売ル覚帳	正徳4年2月	小野中畑村→	縦紙	正徳4年2月～宝暦10年7月、山林売買記録、挟込文書、虫損大
2-31	御獵場仕払金控帳	明治38年10月	監守長→	横紙	明治38年10月29日～大正3年12月11日、獵犬訓練費・囀託手当・宴会酒撰料等御獵場に関する諸費用書上
2-32	薪炭材木荷出帳	明治30年1月		横紙	明治29年12月30日～31年1月17日、薪炭・材木取引記録
2-33	炭焼雇人日雇日記帳	明治37年1月元祥日	波多野富之助→	横紙	明治36年11月28日～、雇人各人賃金、作業、炭種類
2-34	[三ヶ村割入用帳]	—		横紙	中津川、中畑、出谷3ヶ村、筏講、戸長、「下道橋之橋割合」
2-35	毎年山代銀請取方覚帳	安政6年1月吉日	小野郷中畑村波多野六之丞→	横紙	安政6年1月～明治13年、字・代銀・村・名前
2-36	山林立木売直段并二年号控へ覚帳	明治25年1月	愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞所持→	横紙	明治12年～38年、立毛代金・松茸山代金等書上
2-37	当座貸金帳	嘉永3年1月	小野郷中畑村波多野六之丞→	横紙	嘉永3年～安政3年、貸金記録、行者講出前等、表紙2枚、1枚は文久元年5月新調
2-38	小野川御用日記附	天保2年5月吉日	中畑村六之丞→	横紙	鮎御用記録、木村式部大見分、小堀へ鮎・あまこ・うなき、蔵方3人へ鮎献上、御所賄方の役人書上等
2-39	鮎上納之通	安政2年5月	小野川河役人→	横紙	5月14日～7月9日、日別上納鮎数、天部に確認割印、虫損大

2-40	年中金銭出納及諸事 附込覚帳	明治 39 年 12 月 吉 日	波多野富之助→	横帳	明治 39 年～ 42 年、土地、立毛売買証文、 領収書、立木尺付等
2-41	年中金銭出入并二諸 事附込勘定帳	明治 26 年 1 月	愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞→	横帳	明治 26 年 10 月 29 日～ 28 年 6 月 18 日、 土地・立毛売買証文・出稼木挽の届・雇 人給金等
2-42	炭焼雇人日雇附込帳	明治 40 年 1 月	波多野富之助→	横帳	雇人賃金等、表紙複製
2-43	薪炭材木荷出帳	明治 27 年 1 月	愛宕郡雲ヶ畑むら波多野六之丞→	横帳	明治 27 年 1 月 1 日～ 12 月 29 日取引記 録
2-44	薪炭材木荷出帳	明治 28 年 1 月	波多野六之丞→	横帳	明治 27 年 12 月 31 日～ 28 年 12 月 31 日取引記録
2-45-1	貸シ金出入勘定帳	明治 26 年 11 月	雲ヶ畑郵波多野六之丞→	横帳	明治 26 年 9 月 12 日～ 32 年 5 月 5 日、 45-1 ～ 2 同綴
2-45-2	貸金出入万覚帳	明治 16 年 9 月 吉日	雲ヶ畑郵波多野六之丞→	横帳	明治 16 年 1 月 25 日～ 28 年 8 月 13 日
2-46	家事炭山日雇附込帳	明治 23 年 6 月 15 日	(波多野六之丞) →	横帳	明治 23 年 3 月～ 24 年 1 月、松・栗炭、 木挽、檜皮
2-47	〔仮免定割付〕	—		横帳	安左衛門・弥兵衛他土地、石高書上、仮 免定 3 石 4 升 6 合
2-48	炭焼雇人付込帳	明治 27 年 1 月 吉辰 日	波多野六之丞→	横帳	明治 27 年～ 29 年、賃金、丸・中・栗・ 松炭
2-49	丹炭炭庭帳	明治 28 年 7 月 1 日	愛宕郡雲ヶ畑むら波多野六之丞→	横帳	明治 28 年 7 月 1 日～ 35 年 2 月 28 日、 炭出荷取引、樋爪・井本
2-50	他領田地高畝歩控帳	明治 4 年 2 月	城州愛宕郡小野郷中畑村波多野六之丞 →	縦帳	建仁寺領・上賀茂社領・元本阿味(弥) 領上知等、彩色絵図
2-51	掌記冊	明治 12 年 1 月 吉日	篠井一業→	冊子	「違式注意条例」、死亡届等、綴外 6 枚
2-52	日護摩講仕方書	文政 2 年 2 月	火除護摩講修行所愛宕山福寿院知事→	縦帳	文政 2 年 2 月より愛宕山火除護摩講、講 金等定書
2-53	頼母子講仕方書集帳	弘化 2 年 5 月	中畑村六之丞→	縦帳	弘化 2 年以降頼母子講についての縦帳一 括、「土井内永統講仕方帳」、岩屋山本等 仮屋根・鐘樓堂修復助請頼母子等計 9 冊 土地・名前書上、役人寄合により改
2-54	山城国愛宕郡中畑村 高田畑反別小前帳	明治 3 年 9 月		横帳	
2-55	当巳年立毛内見帳	明治 2 年 9 月	愛宕郡小野郷中畑村庄屋六之丞(印)・ 年寄弥三左衛門(印)・百姓代留次郎 (印)→京都府郡改局御役所	縦帳	大凶作、村木少属・篠田権大属 9 月 19 日来村し検見、村内土地面積、石高書上
2-56	〔廻状〕	申 5 月 7 日	小堀数馬御役所人見八郎次印・和田伊 左衛門印→木辻村・下鴨村・高野川原・ 田中村・一乗寺村・修学院村・高野村・ 松ヶ崎村・岩倉村・幡枝村・市原村・ 西賀茂村・中津川村・中畑村	切紙	荒地・空地・年貢無山等委細見分
2-57	乍恐御嘆願奉申上候	明治 2 年 9 月	中畑村庄屋六之丞(印)・年寄新治郎代 弥三左衛門(印)→京都御政府	縦紙	冷気、稲不作、山中にて猪鹿獣害により 年貢免除、「聞届候事」の札
2-58	御除料宗門御改寺請 并家数人別員数帳	安政 7 年 3 月 2 日	西京西王寺末寺高雲寺(印)・住僧宜凡 (花押)→小堀勝太郎殿	縦帳	24 戸の各石高、屋敷地、家族名歳等
2-59	〔差紙写〕	酉 6 月 21 日	小堀数馬御役所→岩倉村庄屋六次郎・ 小野杉坂村庄屋忠郎右衛門・山国鳥居 村庄屋彦六・同塔村庄屋定助	縦紙	増加箇所申告、高反別帳差上、絵図・難 形作成、7 月 1 日藤木嘉助・同祐治郎
2-60	当巳年立毛内見帳	明治 2 年 9 月	愛宕郡小野郷中畑村庄屋六之丞・年寄 弥三左衛門・百姓代留次郎→京都府郡 改局御役所	縦帳	52 下書
2-61	鉄砲御改帳	嘉永 5 年 3 月	城州愛宕郡小野郷中畑村庄屋六之丞・ 年寄市之進・百姓惣代佐之丞→小堀勝 太郎様御役所	縦帳	玉込 3 丁・威 9 丁、安政 3 年 3 月に再調査、 村庄屋六之丞・年寄秀蔵・百姓惣代長蔵
2-62	乍恐水車建築御願	明治 9 年 5 月 17 日	右願入地主波多野六之丞(印)・高橋文 之丞(印)・戸長波多野弥三左衛門(印)→ 京都府権知事榎村正直殿	冊子	字宮ノ本、勸請之本、飯米精米用水車建 築願、「聴届候事」の朱字・割印、同内容 の願書 2 枚綴

波多野六之丞家文書目録

2-63	中津川上下流山城国 愛宕郡雲ヶ畑村外 五ヶ村村路修繕仕様 帳	明治13年10月	土木掛→	冊子	「水抱堰」・「水溜堰」修繕
2-64	道作大橋寄進帳	慶応4年5月	雲ヶ畑中畑村庄屋文之丞・中津川村庄 屋次之丞・出谷村庄屋宇兵衛→	縦帳	雲ヶ畑道筋大橋痛、牛馬荷物通行難、 8貫800文
2-65	村々老年之者書上帳	明治元年10月27 日	右村々惣代杉坂村庄屋彦右衛門・中村 庄屋又兵衛・中畑村庄屋六之丞→京都 府御役所	縦帳	杉坂村・上村・下村・真弓村・中村・東 河内村・中津川村・出谷村の小野郷8ヶ 村の70歳以上老人29名書上
2-66	[字岩屋谷絵図]	—		継紙	道川彩色、番号、反別、包紙
2-67	家券下帳	明治8年10月	戸長代波多野六之丞→	縦帳	居宅・長屋間数、坪、代価、持主
2-68	山城国愛宕郡中畑村 戸籍	明治4年3月	庄屋波多野新治郎・年寄波多野弥三左 衛門→	縦帳	総数のみ、家25軒・163人・男95人・ 女67人、明治4年5月6日定吉訂正
2-69	神職詞掌状	明治14年6月10 日		冊子	明治13年度～19年1月11日、学校・ 神社関係書類
2-70	学務委員課触書写簿	明治13年5月	波多野六之丞→	冊子	明治13年7月5日～14年5月5日、 小学補助金額、教師養成費、小検査上申 書他
2-71	御除料鉄砲御改帳	慶応2年4月	城州愛宕郡小野郷中畑村庄屋六之丞・ 年寄彦之丞・惣代弥五郎→小堀数馬様 御役所	縦帳	玉込3丁・威9丁
3-1	山城国明細帳	享保17年9月15 日		横半 帳	山城国の村々石高領主明細、慶応4年5 月3日波多野六之丞写、封筒上書「山城 国明細帳 / 北区雲ヶ畑中畑町 15 / 波多野 亭様」、翻刻15枚同封、綴目外、G19
3-2	一札之事	寛保3年6月	中畑村庄屋新之丞・年寄喜左衛門・同 次郎兵衛・中津川村庄屋内蔵之助・年 寄右近・同与右衛門・出谷村庄屋長兵衛・ 年寄林之丞・同喜右衛門・鷹峯太郎兵衛・ 田尻兵衛・真弓村四郎右衛門→紫竹五ヶ 「村」カ	縦紙	横成山紫竹五ヶ村へ預け、以後下草等刈 取禁止、虫損、C II 16
3-3	一札	寛保3年6月	中畑村庄屋新之丞印・年寄喜左衛門印・ 同治郎兵衛印・中津川村庄屋内蔵之助 印・年寄右近印・同与右衛門印・出谷 村庄屋長兵衛印・年寄林之丞印・同喜 右衛門印・鷹峯太郎兵衛印・西賀茂村 兵衛印・真弓村四郎右衛門印→紫竹五ヶ 村	縦紙	2と同内容、虫損、C II 17
3-4	奉差上済証文之事	寛保3年6月28日	小野郷中畑村庄屋新之丞・年寄喜左衛 門・山主惣代太郎左衛門・同六之丞・ 同治郎兵衛他中津川村・出谷村・紫竹村・ 大門村・上野村・門前村・雲林院村22名、 懸合杉坂村庄屋新之丞・年寄忠郎右衛 門、愛人鷹峯奈良屋太郎兵衛他5名→ 小堀十左衛門様	継紙	横成山争論、絵図の代替として近在の村々 より聴取し所有確定、端裏書「表書添状 中畑喜左衛門方預置候 / ■■■証文 / 取 替へ証文 / 三通共」、綴目外、虫損多、C II 14
3-5-1	加州山中旅中日日記 ■帳	天保15年4月吉日	小野郷中畑村波多野富太郎→	横半 帳	4月26日～5月25日、日記、土産物覚、 和歌他、5-2～6括付、D I 3
3-5-2	覚	5月29日	白水屋次郎七(印「山中」)→御客様	切紙	御茶下女代金請取、D I 3
3-5-3	覚	5月5日	山中いつミや→旦那様	切紙	座敷・すみ・布団他代金請取、D I 3
3-5-4	御通	3月	(印)「但馬湯嶋宮ノ下」→京中畑村御 兩人様	折紙	金子6両・証文3本・脇差預、D I 3
3-5-5	御通	5月14日	宮ノ下、船屋長三郎→京都六之丞様	折紙	油・木綿・炭代金請取、D I 3
3-5-6	覚	6月5日	宮ノ下市左衛門(印「但馬湯嶋宮ノ 下」)→城州中島御兩人様	切紙	ふとん・かや代金計57匁6分請取、D I 3
3-6	御除料山城国愛宕郡 小野郷中畑村高反別 帳	文久元年	御除料山城国愛宕郡小野郷中畑村庄屋 佐之丞・年寄弥三左衛門・百姓惣代市 之進→小堀数馬様御役所	横帳	家数・人数・村高他、高44石1斗9升7合、 慶応2年6月波多野六之丞写、G59

3-7-1	貸金帳	安政4年5月吉日	中畑村六之丞→	横帳	貸付金額、月日、名前、7-2～8挟込、E10
3-7-2	覚	申8月	六之丞→友右衛門様	切紙	貸付金額、月日、名前、3枚、E10
3-7-3	覚	酉1月18日	六之丞→恒之進様	切紙	酒7升2合代1貫584匁他、勘定、E10
3-7-4	覚	申11月	六之丞→政三郎殿	切紙	貸金改、E10
3-7-5	覚	—	→友治郎	切紙	貸金改、計21匁、E10
3-7-6	覚	酉3月	六之丞→音吉殿	切紙	貸金改、計17両2朱、E10
3-7-7	[覚]	(明治)16年12月	→田尻村小嶋兵右衛門様	切紙	貸金改、60円95銭、E10
3-7-8	覚	—		切紙	万延元年高直、村方難洗人へ遣他、2枚、E10
3-7-9	覚	子8月12日	藤屋和助→中畑村六之丞様外三人	切紙	八朔廻動入用金1両1分、E10
3-7-10	子八朔廻動入用覚	子		縦紙	殿様、若殿様、元、帯、帯掛他金額、帯、帯並河村兵右衛門他・中畑村六之丞他6名、端裏書「小野郷帯剣四人分勘定残」、E10
3-8	山年貢納帳	嘉永5年	組合中畑村三人弥三郎・六之丞・捨治郎・中津川村五人恒之進・弥兵衛・次之丞・紋之丞・勝三郎→	横帳	嘉永5年12月～明治8年3月20日、銀25匁、G47
3-9	庄屋年寄役替り帳	安政2年10月	古庄屋柳蔵・古年寄佐之丞・新庄屋六之丞(印)・新年寄秀蔵→小堀勝太郎様御役所	縦帳	中畑村庄屋・年寄交代、C I 27
3-10	御由緒調査書	—		縦帳	厳島神社・惟喬社・高雲寺他、三代実録他引用
3-11-1	[波多野家由緒書]	—		野紙	雲ヶ畑、波多野家由来、秦家一統、朱字「第二十号」、11-1～6同綴
3-11-2	祭神社号届出誤謬発見二付御訂正願	大正4年3月	京都府愛宕郡雲ヶ畑村社厳島神社々掌波多野六之丞(印)・同氏子総代安井彌平(印)・同氏子総代波多野浅太郎(印)→京都府知事大森鐘一殿	野紙	「天津石門別稚姫神社」への改称を願出
3-11-3	天津石門別稚姫神社考証書類	—		野紙	「天津石門別稚姫神社」来歴
3-11-4	神社号復旧御願	明治36年9月24日	京都府愛宕郡雲ヶ畑村社厳島神社々掌波多野六之丞(印)・氏子総代波多野柳蔵(印)・同安井彌平(印)→京都府知事大森鐘一殿	野紙	「天津石門別稚姫神社」への改称を願出
3-11-5	神社号復旧二関スル調査書	—		野紙	「天津石門別稚姫神社」来歴・村内旧蹟・棟札・什物類・祭礼
3-11-6	雲ヶ畑村略図	明治36年9月24日	社掌波多野六之丞(印)→	野紙	旧蹟、道・寺社・字他
3-12	[習字優等紙]	—	(印)「小学」→雲ヶ畑校小学下等八級生波多野富之助	切紙	桜花、12～14同折
3-13	卒業証書	明治9年5月	第三大区京都府管内第六中学区愛宕郡第三区雲ヶ畑校小学→京都府平民波多野富之助	縦紙	下等小学第8級卒業
3-14	卒業証書	明治9年12月	第三大区京都府管内第六中学区雲ヶ畑校小学(印)→京都府平民波多野富之助	縦紙	下等小学第7級卒業
3-15	卒業証書	明治10年5月	第三大区京都府管内第六中学区愛宕郡第三区雲ヶ畑校小学→京都府平民波多野富之助	縦紙	下等小学第6級卒業、15～21同折
3-16	卒業証書	明治11年2月	第三大区京都府管内第六中学区雲ヶ畑校小学→京都府平民波多野富之助	縦紙	下等小学第5級卒業
3-17	卒業証書	明治13年2月	第三大区京都府管内第六中学区愛宕郡第五組雲ヶ畑校小学→京都府下平民波多野富之助	縦紙	下等小学第4級卒業

波多野六之丞家文書目録

3-18	卒業証書	明治 13 年 10 月	第三学区京都府管内第六中学区愛宕郡第五組雲ヶ畑校小学→京都府下平民波多野富之助	縦紙	下等小学第 2 級卒業
3-19	卒業証書	明治 14 年 4 月	京都府下愛宕郡第五組雲ヶ畑校小学→京都府下平民波多野富之助	縦紙	下等小学第 1 級卒業
3-20	卒業証書	明治 14 年 7 月	京都府管下愛宕郡第五組雲ヶ畑校小学→京都府管下平民波多野富之助	縦紙	下等小学教科卒業
3-21	[金下賜証書]	明治 22 年 2 月 16 日	京都府(印)→愛宕郡雲ヶ畑村戸長役場用係波多野富之助	縦紙	土地整理事務従事勤労金 2 円下賜
3-22	山立毛売帳	文政 5 年 1 月吉日	中畑村六之丞→	縦帳	文政 5 年 1 月～明治 3 年、年月、売買額、名前、字、G37
3-23	山城国愛宕郡中畑村戸籍	明治 2 年 3 月	庄屋六之丞→	縦帳	名歳、農業・山稼、旦那、家数 125 軒、人数 154 人、男 87 人、女 67 人、J11
3-24	山城国愛宕郡中畑村戸籍	明治 2 年 3 月	庄屋六之丞→	縦帳	名歳、農業・山稼・買得、旦那、家数 125 軒、人数 154 人、男 87 人、女 68 人、J12
3-25	一札	寛保 3 年 6 月 28 日	紫竹村年寄嘉右衛門・惣代甚左衛門・同喜助・大門村年寄市三郎・惣代与三郎・同孫右衛門・上野村年寄四郎兵衛・惣代喜兵衛・同彦左衛門・門前村年寄孫市・惣代市兵衛・同孫兵衛・雲林院村年寄忠兵衛・惣代伊兵衛、暖人鷹峯太郎兵衛・西賀茂庄屋兵衛・真弓村四郎兵衛→雲ヶ畑三ヶ村山之主衆中	縦紙	横成山 3 石にて紫竹 5 ヶ村へ預、C II 15
3-26	取替申一札之事	元文 2 年 8 月	中畑村長右衛門後家(印)・兵右衛門(印)→同村六之丞殿	縦紙	横成山前々年・前年の年貢未進により山取替、26～28 包紙一括、上書「横成山二関スル書類」、裏面「米穀通」、B122
3-27	横成表式	元文 2 年 9 月 3 日	禁裏様御料紫竹大門村御高之内山持願主又治郎印・同九左衛門印・同与三左衛門印・同長右衛門印・同勘左衛門印・庄屋又左衛門印・年寄孫兵衛印→小堀仁右衛門様	縦帳	元文 2 年 9 月 3 日～寛保 2 年正月 26 日出入記録、C II 12
3-28	[横成山検地帳写]	—		縦帳	紫竹・上野・大門・雲林院・門前村天正 9 年 9 月 28 日「山御検地帳写」、延宝 7 年「山御検地帳写」、中畑村六之丞書留、G1
3-29	仙洞御所御料山城国愛宕郡小野庄中畑村波多野氏系図、中興記録	元禄 4 年 9 月		縦帳	元和 8 年～波多野富之助、大古より相伝系図虫喰、中興のみ天保 14 年 11 月抜粋、K1
3-30	仙洞御所様御料城州愛宕郡中畑村波多野氏、中興記録	元禄 4 年 9 月大吉日		縦帳	元和 8 年～波多野六之丞、大古より相伝系図虫喰、中興のみ天保 14 年 11 月抜粋、K2
3-31	[意見書書留]	—		綴	「山州先生遺稿」・「政治意見」・「普通選挙実施ト思想界ノ關係」他
3-32-1	当時御一新二付書控	慶応 4 年閏 4 月	中畑村六之丞→	縦帳	慶応 3～明治 3 年、立毛不作、鮎川見分十三石山、山崩土砂留、高橋家系図、菖蒲献上由来、近來帯刀由来、鮎留川棒杭等、A7
3-32-2	口演	—	友右衛門→波多野六之丞様	切紙	十二坊宝泉院、村役面会、32-1 挟込
3-33	山立毛売帳	宝暦 13 年 1 月吉日	中畑村波多野祐助→	縦帳	文政 5 年 2 月儀左衛門隠居、六之丞へ譲渡、G23
3-34	辰年村方免割帳	明治元年 9 月	城州愛宕郡小野郷中畑村庄屋六之丞控→	縦帳	中畑村分、G67
3-35	御除料已年免割帳	慶応 2 年 3 月	庄屋六之丞・年寄彦之丞・惣代源五良→小堀数馬様御役所	縦帳	中畑村分、「朱八村帳」、G65
3-36	御除料未年免割帳	万延元年 5 月	六之丞・佐之丞・市之進→小堀勝太郎様御役所	縦帳	中畑村分、「墨八御役所へ上候帳、朱八村帳」、安政 7 年 4 月の記述、G57

3-37	御除料卯年免割帳	安政2年9月	中畑村庄屋六之丞・年寄秀蔵・百姓代良蔵→小堀勝太郎様御役所	豎帳	中畑村分、G50
3-38	御除料戌年免割帳	嘉永4年3月	中畑村庄屋六之丞・年寄市之進・百姓惣代佐之丞→小堀勝太郎様御役所	豎帳	中畑村分、G45
3-39	山城国愛宕郡中畑村戸籍	(明治2)3月	庄屋六之丞支配→	豎帳	名歳、農業・山稼・買得、旦那、J17
3-40-1	御触書	天保11年		豎帳	天保11～14年、御紋付次第、小野川御高札、鮎川御用、仙洞御所五組、A3
3-40-2	御触書写	弘化2年9月	小野郷中畑村庄屋六之丞→	豎帳	仁孝天皇崩御普請停止他、A3
3-41	諸色万掟書	文政5年	中畑村六之丞→	豎帳	文政5～天保3年、預山、下道供養、稲荷の火焼、家作見分、文政12年大水、孤篷庵頼母子、文政13年大地震、天保2年岩屋山本堂焼失、E5
3-42	巳年免割帳	元文3年7月	庄屋孫左衛門・年寄左京・頭百姓助左衛門→小堀仁右衛門様	豎帳	G20
3-43	村方地所御改帳	明治3年11月20日	愛宕郡中畑村庄屋波多野新次郎(印)・年寄波多野弥三右衛門→京都御政府	豎帳	田畑取調、G68
3-44	山古券写	明治5年9月	中畑村波多野六之丞→	豎帳	地券改、寛保元年以降の沽券を写、子々孫々大切、E2
3-45-1	(村方書留)	文政2年11月		豎帳	文政2年「下夕道普請願書控」・文政5年「下夕道筋就御尋口上書」・文政5年「下夕道済状并絵図裏書」・弘化3年「荒地小前帳」・「荒地起返歟下小前帳」、大洪水下道破損助力、嘉永3年「荒地起返年季小前帳」・嘉永5年「亥年免定状写」・嘉永5年「荒地小前帳」・嘉永5年「荒地起返年季小前帳」・慶応2年「卯年免定」等、小堀役所人名、表紙裏「傀儡師胸にかけた人形箱仏を出そうと鬼を出そうと」公事に必ずはない、45-2～4 挟込、CⅢ5
3-45-2	一札	弘化4年12月25日	友之進・太郎左衛門・竹五郎・仁兵衛・友治郎・彦之丞・政治郎・岩蔵・又五郎連印→	切紙	前年小野川洪水により、下通筋通行不可、年貢延引願、CⅢ5
3-45-3	覚	—		切紙	神衣・烏帽子・扇子代、CⅢ5
3-45-4	(口上書)	元治元年11月16日	城州愛宕郡小野郷雲ヶ畑中畑村弥三左衛門・文之丞・六之丞・同郡同郷中津川村勝三郎・恒之進・弥兵衛・同郡同郷浅右衛門・庄蔵・友右衛門→御奉行様	豎紙	小野川鮎御用、木材川流願、CⅢ5
3-46	奉順拝四国八拾八ヶ所納経帳	天保5年8月	願主富太郎→	豎帳	御室、東寺から79番、88ヶ所の御朱印、8月22日～10月12日、D I 2
3-47	乍恐奉願口上書	明治2年7月3日	中畑村庄屋六之丞(印)・年寄新次郎(印)・百姓惣代文之丞(印)→京都府郡政御役所	豎帳	荒地起返、C I 37
3-48	村方儉約定帳	文政7年1月	中畑村中→	豎帳	近年困窮、21名署名押印、裏表紙：小野郷中畑村庄屋友之進(印)、A5
3-49	村方鏡録	明和7年	中畑村六之丞→	豎帳	明和元年9月～文政12年4月、家別土地書上、G24
3-50-1	帯刀御改帳	嘉永2年12月24日	友之進・庄屋秀蔵・年寄六之丞→御奉行様	豎帳	同年「御請書」・同年「乍恐口上書」、F26
3-50-2	所附	西12月	五十嵐勇左衛門(印)→右村庄屋・年寄中	縦紙	中畑村帯刀人の相続人書上、50-1に挟込、包紙、F26
3-51	当村耕雲寺記録	安政3年8月	城州愛宕郡中畑村九龍山高雲寺(印)→	豎帳	高雲寺壁書、仏像・什物類書上・縁起・寺格について、D I 4
3-52	帯刀御改帳	慶応元年4月	庄屋万右衛門・年寄弥兵衛→御奉行様	豎帳	帯刀人と相続人(倅)書上、中畑村六之丞書留、F28

波多野六之丞家文書目録

3-53	村方内見合附帳	延享元年9月	小野郷中畑村庄屋新之丞印・年寄喜左衛門印・頭百姓太郎左衛門印・百姓惣代六之丞印・同孫左衛門印・源之進印・作左衛門印→小堀十左衛門様・青木治郎九郎様	豎帳	土地・所有者書上、角左衛門所持の本証文を文化12年4月儀左衛門写、G21
3-54	御除料戌年免割帳	文久2年12月	小野郷中畑村庄屋弥三左左門・年寄佐之丞・百姓代之丞→小堀数馬様御役所	豎帳	中畑村分、朱字は卯年改、G60
3-55	川流筏一条	元治元年11月15日	城州愛宕郡小野郷中畑村弥三左衛門・文之丞・六之丞・同郡同郷中津川村勝三郎・恒之進・弥兵衛・同出谷村友右衛門・浅右衛門・庄蔵→御奉行様	豎帳	京都大火入用の丸太水運願、鮎御用のため、原則禁止、C I 29
3-56	禪宗門人別改帳	慶応元年8月	大徳寺中金龍院末丹波国桑田郡長野村少林寺(印)留主義融(花押)→	豎帳	杉坂組13人、城州葛野郡杉坂組中川村番人年番長兵衛、城州葛野郡杉坂組真弓村番人組惣代市助奥印、J7
3-57	[指示書]	明治16年5月2日	愛宕郡役所庶務掛(印)→雲ヶ畑村戸長役場御中	罫紙	官林監守人波多野六之丞、郡長へ照会伝達
3-58	[御触書]	(明治2)2月	行政官→京都府城州愛宕郡村々社寺・庄屋・年寄	豎帳	諸寺院願伺は京都府
3-59	普請御願	慶応2年4月2日	中畑村願人彦次郎・北隣源兵衛・庄屋六之丞・年寄彦之丞→小堀数馬様御役所	豎帳	屋敷新造、図面、C I 31
3-60	控	寛文11年2月2日	次兵衛(印)・喜左衛門(印)・弥左衛門(印)・甚兵衛(印)・佐左衛門(印)→東河内村庄屋年寄中	豎帳	年貢未進、東河内村庄屋年寄利右衛門・新之丞・庄屋次左衛門・惣中から塚本武兵衛へ差出、G5
3-61	乍恐口上書	子12月2日	雲ヶ畑三ヶ村六之丞印・勝三郎印・友右衛門印→東御奉行様	豎紙	末木等川流、川筋下見御出、C I 41
3-62	乍恐御届ヶ書	元治元年12月8日	雲ヶ畑三ヶ村中畑村六之丞印・惣代中津川村弥兵衛印・出谷村友右衛門印→禁裏御所御脂御役所様	豎紙	京都大火、木材川流、夏鮎御用中は停止、C I 30
3-63	戌年免割帳	寛政4年4月	愛宕郡小野郷中畑村庄屋儀平・年寄長左衛門・百姓惣代太郎左衛門→内藤重三郎様・小堀縫殿様御役所	豎帳	中畑村分、寛政6年3月・庄屋源兵衛・年寄儀平・百姓惣代太郎左衛門の貼紙、G33
3-64	禪宗門人別改帳	明治4年3月	大徳寺中金龍院末丹波国桑田郡長野村少林寺(印)住持雪溪(花押)→	豎帳	杉坂組、「城州葛野郡杉坂組中畑村番人繁蔵事組惣代徳平」奥印、J14
3-65	回国東叡山拾ヶ条、京都浅倉悲田院下鑑	—	荒倉村作之助→	豎帳	天慶9年9月、京非傳院掟巻物写之、D I 5
3-66-1	乍恐奉差上口上書	安永4年11月18日	小野郷雲ヶ畑中津川村庄屋紋之丞・年寄清右衛門・中畑村庄屋権兵衛・年寄祐助・出谷村庄屋長兵衛・年寄定助・杉坂村庄屋和平治・年寄中兵衛→小堀数馬様御役所	豎帳	山役錢上納、山売却等定書、66-1～6綴一括、綴表紙上書「安永方寛政時分書物五冊トチ/万延元年申六月」、G31
3-66-2	荒地御改帳	寛政5年2月	小野郷中畑村庄屋儀左衛門・年寄忠蔵・百姓惣代太郎左衛門→内藤重三郎様・小堀縫殿様御役所	豎帳	字川原場、4畝28分川成荒地、G35
3-66-3	御取下場高反別小前帳	寛政5年3月	小野郷中畑村庄屋儀左衛門・年寄忠蔵・百姓惣代太郎左衛門→内藤重三郎様・小堀縫殿様御役所	豎帳	田畑反別書上、G35
3-66-4	[鉄砲御改帳]	寛政2年6月	小野郷中畑村庄屋忠蔵・年寄文平・頭百姓太郎左衛門→内藤重三郎様・小堀縫殿様	豎帳	宝暦6年も改、猪鹿の獣害鉄砲所持御免、G31
3-66-5	御取下場高反別小前帳	寛政5年		豎帳	雛形、G35

3-66-6	御尋ニ付申上候書付	安永4年11月18日	小野郷中津川村庄屋紋之丞・年寄清右衛門・中畑村庄屋権兵衛・年寄祐助・出谷村庄屋長兵衛・年寄定助・真弓村庄屋長治郎・年寄善兵衛・西河内村庄屋友之丞・庄屋吉三郎→小堀数馬様御役所	豎帳	東河内村兵庫所持の山、有栖川宮へ差上御尋、G31
3-67	申酉ノ未進帳	寛文10年12月22日	東河内村→	豎帳	計2貫15匁9分未進、名前未進額書上、G4
3-68	頼母子講仕法帳	酉6月	講元真弓邑四郎右衛門(印)・世話方杉坂村忠郎右衛門(印)・弓削小兵衛・真弓村平右衛門・同由三郎・同治郎兵衛・下村宇右衛門(印)・京都丸屋利兵衛→	豎帳	銀5貫目、H2
3-69	御除料鉄砲御改帳	万延元年閏3月2日	城州愛宕郡小野郷中畑村庄屋六之丞・年寄佐之丞・百姓惣代市之進→小堀勝太郎様(朱字:数馬様)御役所	豎帳	12丁内玉込3丁・威9丁、C I 28
3-70	山字付ケ帳	享保3年3月25日	小野郷中畑村→	豎帳	雲ヶ畑3ヶ村所持山書上、G7
3-71	御拝借申質山書入帳	天保8年3月	城州愛宕郡中津川村庄屋万助・年寄弥兵衛・惣代浅之丞・百姓代安左衛門・中畑村庄屋六之丞・年寄秀藏・惣代太郎左衛門・百姓代友之進・出谷村庄屋初治郎・年寄庄右衛門・惣代太郎左衛門・百姓代卯兵衛→	豎帳	代銀25匁、B264
3-72	[出谷村明細帳]	—		豎帳	出谷村の村高・人数・御用帖、惟喬親王関係伝承、C I 45
3-73-1	仙洞様御料鉄砲御改帳	天保10年4月11日	城州愛宕郡中畑村庄屋六之丞・年寄市之進・惣代仁兵衛→小堀主税様御役所	豎帳	12丁内玉込3丁・威9丁、猪鹿の獣害、前年より鉄砲所持御免、73-1～3綴一括、G42
3-73-2	[鉄砲御改帳]	弘化3年3月21日		豎紙	六之丞控、G42
3-73-3	乍恐御尋承申上候口上書	—		豎帳	未申告の起返荒地、嘉永3年頃、庄屋役1年交代、G42
3-74	公事牒	安永10年2月9日	小野郷真弓村庄屋長二郎・年寄四郎右衛門・惣代勘兵衛→小堀様	豎帳	持越山領堺に関する中畑村と真弓村の争論書類、持越峠の雲ヶ畑3村の墓所の小柴刈取、安永10年2月27日「乍恐返答書」・安永10年2月晦日「済状」、C II 22
3-75	愛宕山講参諸色入用控帳	弘化5年3月23日	中畑村政所講中→	豎帳	六之丞・市之進・総太郎・親次郎・良藏・伊兵衛・弥三郎・彦之丞・芳太郎・柳藏・友之進・亦太郎、愛宕山参り、D II 13
3-76	愛宕護社廊下勸進記	辰9月	愛宕護社日下部修理方(印)→	豎帳	木版、大工1人分金1歩他寄附勧誘、D II 14
3-77-1	代徳田地沽券状写帳	明治5年9月	城州愛宕郡十区中畑村波多野六之丞→	豎帳	明治5年9月～明治21年、沽券写、図面、77-2～3挟込
3-77-2	[覚]	—		折紙	安政・文久・明治に購入した土地書上
3-77-3	開墾荒地鑑下年季明賦税願	明治16年1月	山城国愛宕郡雲ヶ畑村地主波多野六之丞→京都府知事北垣国道殿	綴	本年より賦税願
3-78	御除料已年免割帳	安政4年9月	中畑村庄屋良藏・年寄柳藏・惣代友之進→小堀勝太郎様御役所	豎帳	中畑村分、G51
3-79	四国八十八ヶ所順拝旅中日記日並帳	天保5年8月22日	願主波多野富太郎→	豎帳	8月22日～10月12日、丸亀上り切手、往来、天気、笠・杖図、D I 3
3-80	山有所堺目覚	文政4年3月8日	出谷村庄屋浅右衛門・年寄友右衛門・同庄右衛門・中津川村庄屋甚之丞・仲人年寄元右衛門・同万之丞・中畑村庄屋善左衛門・年寄和平治・同角左衛門・嘉兵衛→	豎帳	山19ヶ所・代銀3貫950匁、文政3年出谷村岩屋山へ山賃入、不済、B223
3-81	四国八拾八ヶ所順拝旅中日記日並帳	天保5年8月22日	城州愛宕郡小野郷中畑村波多野富太郎→	豎帳	79清書、D I 3

3-82	仙洞御所御料中畑村 田畑寄歩畝水帳	天保14年12月3日		縦帳	寛永4年原本虫喰写、綴外、G3
3-83	乍恐奉御嘆訴候	天保7年10月29日	上村庄屋新左衛門・下村同利右衛門・西河内村同好兵衛・東河内村同利右衛門・中畑村同新之丞・出谷村同好三郎・中畑村庄屋六之丞・中津川村同萬助・真弓村庄屋好三郎代金次郎・杉坂村同五郎兵衛→小堀主税様御役所	縦帳	長雨による麦・米不作、銀10貫拝借、C I 24
3-84	役高渡帳	宝暦12年9月	中畑村組頭権兵衛(印)・同市之進(印)・同三之丞(印)・同清之丞印・頭百姓宮之丞(印)・年寄友之丞(印)・庄屋孫兵衛(印)→同村宮左衛門弟佐兵衛	縦帳	孫左衛門3年以前身上相続できず役高渡、(印)抹消、G22
3-85	乍恐奉願上口上書	慶応3年12月	御除料城州愛宕郡葛野郡小野郷中畑村庄屋六之丞・杉坂村庄屋忠郎右衛門・西川内村庄屋治部右衛門・上村庄屋五右衛門→御執次御役所	縦帳	山城一國御所料へ引渡、仙洞御所御用安堵願、C I 33
3-86-1	村高附田畑山小前棟 附明水帳	嘉永7年3月	中畑村→	縦帳	奥書庄屋弥三良・年寄秀蔵・百姓秀蔵・組頭六之丞・同市之進・同芳蔵・同佐之丞・彦之丞15名、86-1～2綴一括、G49
3-86-2	村惣山所々廻附并小 前高附田畑山箇所附 帳	嘉永7年3月	波多野六之丞→	縦帳	天保11年～万延元年、所有・代銀書上、G49
3-87	御除料宗門御改寺請 并家数人別員数帳	慶応2年4月	小野郷中畑村庄屋六之丞・年寄彦之丞・惣代弥五郎→小堀数馬様御役所	縦帳	家数25軒・惣人数155人・男84人・女71人、J9
3-88	諸控明細帳	享和2年7月	中畑村儀左衛門→	縦帳	享和2年7月13日～文政5年、文政元年高蒲役・船御用・紋付提灯他、E1カ
3-89	禪宗門人別改帳	慶応3年8月	大徳寺中金籠院末丹波国桑田郡長野村少林寺[]→	縦帳	城州葛野郡杉坂組中川村番人年番長兵衛・城州葛野郡杉坂組真弓村番人組惣代市助奥印、J10
3-90-1	御触書	慶応4年9月	庄屋六之丞→	縦帳	御一新に関する御触書留・東幸他、凶人、90-2同綴、90-3挟込、A8
3-90-2	御触書式目目	明治2年2月	中畑村波多野六之丞→	縦帳	御一新に関する御触書留・徒刑人・脱籍者・外国人への対応・伝馬他、凶人、A8
3-90-3	乍恐御窺奉申上候	(明治3)11月20日	愛宕郡中畑村庄屋代波多野六之丞印→京都御政府	縦紙	当月15日定治郎村方引取、定治郎所持の脇差に関する定抱役所宛の「覚」、A8
3-91	山城国愛宕郡中畑村 戸籍	明治2年3月	庄屋六之丞支配→	縦帳	家25軒・人数154人・男87人・女67人・田2町4反8畝23歩・畑1町4反3畝11歩・山306ヶ所、J13
3-92	家数人別増減寄書帳	慶応2年3月	小野郷中畑村庄屋六之丞・年寄彦之丞・百姓惣代弥五郎→小堀数馬様御役所	縦帳	惣人数155人・男84人・女71人、J8
3-93	御除料酉年免割帳	文久元年11月	中畑村庄屋文之丞・年寄佐之丞・惣代良蔵→小堀数馬様御役所	縦帳	中畑村分、G58
3-94	村方高附田畑山林相 改帳	嘉永7年	中畑村→	縦帳	奥書・奥印庄屋弥三郎(印)・年寄秀蔵(印)・惣代柳蔵(印)・組頭市之進(印)・同六之丞(印)・同佐之丞(印)・同芳太郎(印)・彦之丞(印)他16人、雲照寺数15カ年分年貢150文ずつ請手市之進(印)・秀蔵(印)、G48
4-1	{包紙}	嘉永2年3月		縦紙	上書「惣谷隠岩証文同村余右衛門方買請/鯛えご」、裏書「酢桂村/見事上り/西七条」、包紙のみ
4-2	永代売渡申山之事	元禄16年11月23日	中畑村山売主助左衛門(印)・同喜左衛門(印)・証人吉左衛門(印)・同三之丞(印)・庄屋左近(印)・年寄市之丞(印)→同村彦兵衛殿参	縦紙	字おかやが谷2釜座、年貢銀差詰、代丁銀100目、利息1ヶ月2分、2～12包紙・こより一括、上書「嘉永二年西六月虫干/惣谷」、B60

4-3	永代売渡申山之事	元禄 16 年 12 月 17 日	中畑村山売主与兵衛(印)・同長三郎(印)・証人八兵衛(印)・庄屋左近(印)・年寄源之丞(印)・同彦之丞(印)・同市之丞(印)・同覚左衛門(印)→同村彦兵衛殿	豎紙	字惣谷おかやか谷西原山 1 ケ所、年貢米差詰、代丁銀 100 目、B61
4-4	永代売渡申山之事	宝永 2 年 3 月 22 日	中畑村山売主助左衛門(印)・同吉十郎(印)・証人吉左衛門(印)・同三之丞(印)・庄屋左近(印)・年寄源之丞(印)→同村彦兵衛殿参	豎紙	字惣谷おかやか谷山 3 ケ所、未進銀差詰、代銀 300 目、B63
4-5	永代売渡シ申山之事	貞享 5 年 7 月 29 日	売主八右衛門(印)・同甚四郎(印)・請人三之丞(印)・同喜左衛門(印)・庄屋新左衛門(印)・年寄三左衛門(印)→買主彦兵衛殿まいる	豎紙	字すその尾山 1 ケ所、未進銀差詰、代丁銀 220 匁、B23
4-6	売渡申山之事	寛政 5 年 10 月	山売主友仙(印)・証人文平(印)・庄屋源兵衛(印)・年寄儀平(印)→同村儀左衛門殿参ル	豎紙	字惣谷西原山 1 ケ所、未進銀差詰、代銀 100 匁、B197
4-7	永代売渡シ申山之事	元禄 10 年 12 月 15 日	中畑村うり主新兵衛(印)・証人与兵衛(印)・同次郎兵衛(印)・同九郎兵衛・庄や三左衛門(印)・年寄市之丞(印)→同村彦兵衛殿	豎紙	字ひそう谷さほらが谷口西へら、未進米差詰、代銀 180 目、B41
4-8	取替江申手形之事	元禄 4 年 閏 8 月 2 日	中畑村清左衛門(印)・請人九左衛門(印)→同村彦兵衛殿参	豎紙	字きやるが谷 1 ケ所、字やふが谷 1 ケ所、死後彦兵衛へ譲渡、B32
4-9	永代替申山之事	元禄 6 年 10 月 12 日	中畑村替主九左衛門(印)・証人清左衛門(印)・同太郎左衛門(印)・同庄五郎(印)・同左近(印)→同村彦兵衛殿参	豎紙	字はしか谷と字ミやけの向田上山 1 ケ所、銀 150 匁を取替、B34
4-10	添証文之事	安永 4 年 12 月	山売主中畑村清之丞(印)→同村祐助殿	豎紙	銀 143 匁の質として字ひそ谷くろ谷山 1 ケ所、銀子 10 匁 1 月 1 分 5 厘利息、B171
4-11	相渡シ申山之事	享保 8 年 8 月 10 日	中畑村本人佐次郎(印)・庄屋佐左衛門(印)→同村棟所彦之丞様	豎紙	字ひそ谷奥くるひが谷口東原山 1 ケ所、釜数 2 ツ、銀子の抵当として 170 匁売却、B102
4-12	売渡シ申山之事	宝暦 12 年 閏 4 月	中畑村山売主善左衛門(印)・証人太左衛門(印)・同彦之丞(印)・庄屋三之丞(印)・年寄市之進(印)→同村友之進殿	豎紙	字ひそう谷くるみか谷口東原山 2 ケ所、上納銀差詰、代銀 700 目、B147
4-13	売渡シ申山之事	宝暦 3 年 5 月 吉日	中津川村山売主太兵衛(印)・証人右近(印)・庄屋万之丞(印)・年寄権右衛門(印)・同吉左衛門(印)→出谷村安之丞殿	豎紙	字西高砂之谷山 2 ケ所、未進銀差詰、代銀 814 匁、13～18 包紙・こより一括、上書「証文高砂」、B138
4-14	売渡シ申山之事	享和 3 年 4 月	出谷村山売主栄助(印)・証人虎之助(印)・庄屋吉之丞(印)・年寄友右衛門(印)→中畑村儀左衛門殿参る	豎紙	字高砂谷山掛ヶ渡り 1 ケ所、代銭 6 貫文、B202
4-15	永代売渡シ申山之事	正徳 5 年 9 月 28 日	売主助之丞(印)→中畑村彦兵衛様	豎紙	字高砂西原山 1 ケ所、代銀 450 匁、B86
4-16	売渡シ申山之事	文化 8 年 7 月	城州愛宕郡出谷村山売主庄蔵(印)・証人庄兵衛(印)・庄屋友右衛門(印)・年寄長左衛門(印)・同吉之丞(印)・同善兵衛(印)・惣代惣兵衛(印)→中畑村儀左衛門殿	豎紙	字西高砂之谷山 2 ケ所、上納銀差詰、代銀 150 目、B210
4-17	永代売渡申山之事	元禄 12 年 4 月 朔日	中畑村山売主清左衛門(印)・証人九左衛門(印)・庄屋三左衛門(印)・年寄市之丞(印)・同左近(印)→同村彦兵衛殿まいる	豎紙	字高さこ西原山 1 ケ所、未進米差詰、代丁銀 240 匁、B46
4-18	売渡シ申山之事	宝暦 6 年 10 月	中津川村山売主清左衛門(印)・請人太左衛門(印)・庄屋権左衛門(印)・年寄万之丞(印)→出谷村庄右衛門殿参	豎紙	字高砂谷山掛渡り 1 ケ所、代銀 300 匁、B141

波多野六之丞家文書目録

4-19	譲り渡申家屋敷之事	天保12年11月	中畑村本人仁兵衛(印)・証人太郎左衛門(印)・庄屋柳蔵(印)・年寄惣七(印)・惣代秀蔵(印)→同村六之丞殿	豎紙	字ど>家屋敷1ヶ所、代金5両、仁兵衛出谷に新宅、包紙上書「同村仁兵衛之家屋敷永代買受之証文/家屋証文買請/天保十二丑十一月」、裏書「此家之儀ハ大破故あたひハ無之候得共手前家屋敷望二付/別而仁兵衛段々願候付買請申者也」、裏面に「桑之通」、B279
4-20	一札	明治2年7月	中畑村借り主弥三左衛門(印)・請人文之丞(印)→同村六之丞殿	豎紙	土地15年借地、道米年1升、B341
4-21	永代売渡シ申山之事	正徳4年11月15日	山売主中畑村助左衛門(印)・請人治左衛門(印)・同三右衛門(印)→同村市之丞殿参	豎紙	字惣谷かくれ岩東原山1ヶ所、年貢米迷惑、代銀300目、B79
4-22	売渡申山之事	享保16年12月19日	中畑村山売主源之進(印)・証人喜左衛門(印)・同九郎兵衛(印)・庄屋助左衛門(印)・年寄左京(印)→同村六之丞殿参	豎紙	字伊勢谷北原山1ヶ所、未進米迷惑、代銀295匁4分、B115
4-23	手形之事	享保8年2月18日	雲照寺住持(印)・買主長兵衛(印)→中畑村田主六之丞殿・同彦左衛門殿・出谷村庄兵衛殿・二ヶ村惣田衆中殿	豎紙	雲照寺所持山売却、竈座井溝掘り、井溝御用水の時分取除、CⅡ3
4-24	喫済状之事	元文2年閏11月10日	喫人中津川村庄屋内蔵助(印)・喫人中津川村右近(印)・中畑村左京(印)→同村作之丞殿・兵右衛門殿・六之丞殿	豎紙	葛蒲役代役、忌不浄時から3年に一度変更、F2
4-25	売渡シ申山之事	延享4年3月	中津川村山売主与助・証人与右衛門・同善左衛門・同長右衛門・庄や嘉兵衛・年寄佐左衛門→中畑村六之丞	豎紙	字草原西原山1ヶ所竈座2、未進銀差詰、代銀420匁、25~39こより一括、端裏書「草原買券」、B131
4-26	売渡申山之事	享保20年3月晦日	山売主中畑村太八郎(印)・証人太四郎(印)・同助左衛門(印)・庄屋左京(印)→同村六之丞殿	豎紙	字西かめがさこ山1ヶ所、未進他、代銀1貫100目、B120
4-27	売渡申山之事	天保9年2月	中津川村売主年寄万右衛門(印)・庄屋弥兵衛(印)・惣代新之丞(印)・浅之丞(印)・安左衛門(印)・常之進(印)→中畑村六之丞殿	豎紙	字嶋キ遊り向山一式、代銀650目、B270
4-28	売渡申山之事	天明元年11月	山売主中畑村友之丈(印)・証人源左衛門(印)・庄屋彦兵衛(印)・年寄祐助(印)→出谷村太郎左衛門殿まいる	豎紙	字嶋キ西原山1ヶ所、上納銀差詰、代銀150目、B181
4-29	売渡申山之事	享和元年12月	山売主出谷村磯右衛門(印)・証人年寄友右衛門(印)・庄屋善兵衛(印)→中畑村久米治郎殿	豎紙	字嶋キ西原山1ヶ所、上納銀差詰、代銀150匁、B200
4-30	譲り渡シ申山之事	天保8年10月	中津川村庄屋弥兵衛(印)・百姓代新之丞(印)・浅之丞(印)・常之進・安左衛門(印)→同村年寄万右衛門殿参	豎紙	字嶋キ之ゆり向山1ヶ所、村方拜借銀返済、代銀570目、こより挟込、B269
4-31-1	永代売渡申山之事	弘化4年10月	山売主中畑村芳太郎(印)・請人梅蔵(印)・庄屋佐之丞(印)・年寄市之進(印)→同村六之丞殿	豎紙	字冥加谷之奥山1ヶ所、代銀300目、B284
4-31-2	借用申銀子之事	天保8年10月		豎紙	銀子65匁5分3厘(抹消)、31-1と同折、裏書「証文」、B284
4-32	永代譲り渡申山之事	弘化4年10月	山売主中畑村芳太郎(印)・請人梅蔵(印)・庄屋佐之丞(印)・年寄市之進(印)→同村六之丞殿	豎紙	字嶋氣之向空山1ヶ所、代銀350目、B285
4-33	売渡し申山之事	文政7年12月	中畑村山売主為右衛門(印)・証人佐左衛門(印)・同権之進(印)・庄屋太郎左衛門(印)・年寄六之丞(印)→同村角左衛門殿参ル	豎紙	字炭やけ之向西原、山1ヶ所・釜座2つ、上納銀差詰、代銀200目、B231

4-34	永代売渡し申山之事	天保4年4月	山売主出谷村官藏(印)・証人宇兵衛(印)・庄や太郎左衛門(印)・年寄庄右衛門(印)・惣代友右衛門(印)→中畑村角左衛門殿参	竪紙	字名荷谷ノ奥南原1ヶ所、代銀300目、B243
4-35	売渡し申山之事	弘化4年10月	山売主中畑村芳太郎(印)・請人梅藏(印)・庄屋佐之丞(印)・年寄市之進(印)→同村六之丞殿	竪紙	字風呂下之向桑山1ヶ所、代銀850目、B286
4-36	永代売渡し申山之事	天保5年11月	出谷村山売主友右衛門(印)・証人芳藏(印)・庄屋庄右衛門(印)・年寄宇兵衛(印)・惣代太郎左衛門(印)→中畑村角左衛門殿江参ル	竪紙	字風呂之下ノ向空山1ヶ所・釜座2つ、上納銀差詰、代銀680目、B249
4-37	売渡し申山之事	安永10年3月	中畑村山売主祐助(印)・証人儀平(印)・庄屋傳左衛門(印)・年寄太郎左衛門(印)→岩屋山金峯寺御役者中様・御役人中様	継紙	字ほうきてん山2ヶ所、字西谷東原空山1ヶ所、字西谷東原1ヶ所、字高糸ご一式、上納銀差詰、代銀400匁、中畑村祐助の奥書、継目外、B180
4-38	売渡し申山之事	安永9年5月	中畑村山売主祐助(印)・証人儀平(印)・同太郎左衛門(印)・庄屋源左衛門(印)・年寄孫兵衛(印)→岩屋山金峯寺御役者中様・御役人中様	継紙	字たか糸ご持分皆敷、字西谷東原山1ヶ所、字西谷東原空山1ヶ所、字ほうきてん1ヶ所、上納銀差詰、代銀400匁、中畑村祐助の奥書、虫損大、継目外、B175
4-39	拝預申銀子之事	明和8年6月	銀子拝預主中畑村祐助(印)・中畑村証人清之丞(印)・御門前口入助左衛門・官藏(印抹消)→岩屋山金峯寺御役者中様・御役人中様	竪紙	上納差詰、禁裏様上納銀の内500目拝預、質物は字平太か谷口東原山、返納期限は来辰3月、B160
4-40-1	譲渡申山之事	文政10年後11月22日	城州小野郷真弓村山譲り主四郎右衛門印・庄屋安右衛門印・年寄清兵衛印・村惣代孫兵衛印・親類惣代杉坂村忠良右衛門印・同郷小野下村宇右衛門印・吹拳人鷹ヶ峯下土手丹波屋小兵衛・山隣安右衛門印・同孫兵衛印・同儀兵衛印・同四郎右衛門→川端道喜殿	継紙	字善福谷24ヶ所、上納銀差詰、代銀14貫目、山役銀25匁毎年真弓村庄屋方へ上納、40～48こより一括、40-2と貼継、B325
4-40-2	譲渡申山之事	天保12年6月	大徳寺門前山譲主太田東市形・判判平判・小野郷真弓村庄屋直右衛門印・年寄庄右衛門印・惣代儀兵衛印→玄珠屋敷松之助殿	継紙	字善福谷24ヶ所、代銀15貫目、山役銀25匁毎年真弓村庄屋方へ上納、安政6年12月中畑村預主恒之進・請人勝三郎の証文預に関する奥書・奥印、B325
4-41	永代売渡し申山之事	正徳6年7月10日	中津川村売主与市(印)・請人弥右衛門(印)・庄屋五兵衛(印)・年寄清兵衛(印)→中畑村彦兵衛殿	竪紙	字草原谷1ヶ所、代銀420目、B89
4-42	売渡し申山之事	元禄9年4月25日	売主五左衛門(印)・請人庄屋市左衛門(印)・同年寄右近(印)→中津川村佐左衛門殿	竪紙	字竹原東ノ谷空山1ヶ所、未進米差詰、代銀80目、B36
4-43	売渡し申山之事	元禄11年12月26日	売主五左衛門(印)・証人年寄佐左衛門(印)・右近(印)・中畑村庄屋三左衛門(印)・与七郎(印)→庄屋市左衛門殿	竪紙	字草原竹原1ヶ所、未進米差詰、代丁銀213匁2分、B43
4-44	永代売渡し申山之事	正徳5年7月24日	出谷村売主勘右衛門(印)・証人源右衛門(印)・同與右衛門(印)・庄屋吉之丞(印)・年寄庄兵衛(印)→中畑邑彦兵衛殿まいる	継紙	字草原口東原2ヶ所、字小勘定東原1ヶ所、未進米差詰、代丁銀元利合1貫436匁、継目外、B85
4-45	譲り渡申山之事	安政5年3月	玄珠屋敷山譲り主木屋松之助父権三郎(印)・証人松之助伴龍之助(印)・同河上村源四郎(印)・小野真弓村庄屋利三郎(印)・同年寄弥三郎(印)・同惣代万治郎(印)→小野郷雲ヶ畑中畑村六之丞殿・中津川村恒之進殿	継紙	字善福谷24ヶ所、代金104両、山役銀25匁毎年真弓村庄屋方へ上納、B319
4-46	乍恐奉願上候口上書	明治3年4月	小野七郷菖蒲役人惣代波多野六之丞・安井彌兵衛→	継紙	菖蒲役継統願出、F31

4-47	善福山取替一札	安政6年12月	小野郷中津川村恒之進(印)・弥兵衛(印)・勝三郎(印)・紋之丞(印)・次之丞(印)→同郷中畑村六之丞殿・弥三郎殿・捨次郎殿	継紙	善福山証文取替、本証文は六之丞・古証文は常之進所持、B324
4-48	譲り渡申山之事	天保9年10月25日	烏丸通上長者町下ル山譲り主川端道喜(印)・証人松屋長九郎(印)・万屋伊兵衛(印)・小野郷真弓村庄屋平右衛門(印)・同年寄庄右衛門(印)・惣代猶右衛門(印)・山隣安右衛門跡当時杉坂村持山庄屋太兵衛・同孫兵衛義兵衛四郎右衛門跡庄屋平右衛門(印)→太田東一殿	継紙	字善福谷24ヶ所、代銀19貫490目、山役銀25匁毎年真弓村庄屋方へ上納、B271
4-49	[包紙]	—		豎紙	「証文/小堀御役所へ御融通金二付」、49～66こより一括、包紙のみ
4-50	永代売渡シ申山之事	正徳6年7月10日	中畑村山売主左近(印)・同文重三郎(印)・証人家■又右衛門(印)→同村彦兵衛殿	豎紙	字ほう木てん山1ヶ所、代丁銀700目、B88
4-51	[厳島神社調査書]	—		罫紙	社格、撰社、例祭、石碑等記載、コンノート殿下代理者植栽、3枚同折
4-52	永代売渡シ申山之事	正徳2年6月6日	出谷村売主勘右衛門(印)・請人久兵衛(印)・庄屋太郎左衛門(印)・年寄吉之丞(印)・同源右衛門(印)→中畑村彦兵衛殿まいる	豎紙	字平太か谷口空山2ヶ所、未進米差詰、代銀191匁、利息2割加え来巳3月までに支払、B74
4-53	売渡申山之事	元文4年7月	中津川村山売主藤兵衛(印)・証人半右衛門(印)・同与右衛門(印)→中畑村六之丞殿	豎紙	字西さこ東原1ヶ所、同西原1ヶ所、年貢入用、代銀630匁、B124
4-54	永代売渡シ申山之事	元禄11年7月2日	出谷村山売主庄屋太左衛門(印)・請人四郎左衛門(印)・年寄九郎兵衛(印)・同庄兵衛(印)・同次郎兵衛(印)→中畑村彦兵衛殿	豎紙	字西谷東原1ヶ所、未進米差詰、代銀200目、利息2割加え来卯4月までに支払、B42
4-55	永代売渡シ申山之事	元禄13年7月6日	出谷村売主吉之丞(印)・請人四郎左衛門(印)・庄屋喜右衛門(印)・年寄二郎兵衛(印)・同庄兵衛(印)・同源左衛門(印)→中畑村彦兵衛殿まいる	豎紙	字西谷東原1ヶ所、未進米差詰、代銀570目、B49
4-56	永代売渡シ申山之事	貞享5年7月8日	出谷村売主伊兵衛(印)・同父善右衛門(印)・同弟長左衛門(印)・請人四郎兵衛(印)・同断九郎兵衛(印)・庄屋太左衛門(印)・年寄三右衛門(印)→中畑村にて彦兵衛殿まいる	豎紙	字へだか谷山2ヶ所、未進米差詰、代丁銀335匁、B22
4-57	譲渡申山之事	明治3年8月	譲り主中畑村伊三郎(印)・請人仁三郎(印)→同村角左衛門殿	豎紙	字拾三石山内字橋ヶ谷、樽代金1両、B344
4-58	借用申銭之事	安永9年11月	中畑村作左衛門(印)→同村祐助殿参ル	豎紙	銭1貫900文、利息1割5分加え来丑3月までに支払、B178
4-59	一札	文久3年8月	小野郷中畑村本人新治郎(印)・請人市之進(印)→同村六之丞殿	豎紙	当歳の娘とら、樽代銀300目新治郎方へ養子娘、包紙上書「文久三年亥八月/養子一札同村新治郎分/おとら」、包紙裏面に本紙と同内容の案文、J5
4-60	[包紙]	—		豎紙	上書「元禄年中より/古書物/天明八辰中まで/反古同様物」、裏面に神事免除願の案文
4-61	永代売渡シ申手形之事	元禄3年12月20日	売主五左衛門(印)・請人市左衛門(印)・同甚之丞(印)・同佐左衛門(印)→利左衛門参	豎紙	字草原東下ノ谷1ヶ所、未進銀差詰、代銀150目利息2割加え来未9月までに支払、B26
4-62	添証文之事	安永5年7月	中畑村太郎左衛門(印)→同村祐助殿まいる	切紙	西御役所御貸付銀50匁、利息1分半、引当として書入

4-63	売渡申山之事	明治3年8月	山売主中畑村伊兵衛(印)・請人仁三郎(印)・庄屋六之丞(印)・年寄新治郎(印)→同村角左衛門殿	竪紙	字笹ヶ尾、代金4両、前年三ヶ村組合にて市原村より購入、B346
4-64-1	売渡申山之事	元文4年7月	中畑村山売主太左衛門(印)・証人次郎兵衛(印)・同太郎左衛門(印)・庄屋孫左衛門(印)・年寄左京(印)→同村六之丞殿	竪紙	字西谷東原山上下・2竈座、未進他差詰、代銀500匁、竈場1つは売手の山内、64-1～2包紙一括、上書「字梨ヶ峠笹ヶ尾証文/三ヶ村組合預り地」、B125
4-64-2	覚	安永8年5月2日	大文字屋伊兵衛(印)→中畑村祐助様	切紙	銀150匁利息として請取、B174
4-65	借用申金子之事	嘉永2年6月	小堀勝太郎内横山佐兵衛(印)・井上新八(印)・穂積孫七(印)・室猪惣次(印)・小田彦兵衛(印)・山口改作(印)→杉坂村忠郎右衛門殿・中村惣左衛門殿・中畑村六之丞殿	竪紙	金185両、大井川組講年限満期の際の利益により返済、B293
4-66	社地面恵図	—	—	竪紙	城州愛宕郡出谷村惣持
4-67	跡敷上ヶ証文之事	享保13年12月21日	中畑村上ヶ主三右衛門・証人助左衛門・同吉之丞→村中参	継紙	三右衛門困窮、村方へ土地預、虫損大、継目外、B108
4-68	乍恐願奉上口上書	宝暦2年10月5日	小野郷雲ヶ畑村中津川村庄屋代年寄佐左衛門・中畑村庄屋代年寄作左衛門・出谷村庄屋代勘兵衛→御奉行様	継紙	鮎川役、菖蒲役勤、高掛物免除願出、68～76紙綴、C I 3
4-69	譲状	天明8年2月	儀左衛門印・儀平印→同村市之進殿	竪紙	畑1畝19分、米高1斗6升3合、B192
4-70	永代売渡申山之事	宝永7年12月29日	中畑村山売主三助(印)・証人佐左衛門(印)・同孫左衛門(印)・庄屋作左衛門(印)・年寄源之丞(印)→同村彦兵衛殿	竪紙	字伊勢谷北原1ヶ所、代銀138匁、利息10匁に2分、B71
4-71	永代売渡申山之事	元禄4年3月16日	出谷村売主与兵衛(印)・請人庄兵衛(印)・庄屋太左衛門(印)・年寄三右衛門(印)・同吉右衛門(印)・同六右衛門(印)→中畑村太良兵衛殿へまいる	竪紙	字伊勢谷西原1ヶ所、未進米差詰、代丁銀225目、B28
4-72	永代売渡申山之事	享保元年12月23日	売主中畑村嘉兵衛(印)・請人八兵衛(印)・庄屋作之丞(印)・年寄兵右衛門(印)・同佐左衛門(印)・同長左衛門(印)・同彦之丞(印)・同左京(印)→同村彦兵衛殿	竪紙	字伊勢谷西原山1ヶ所、年貢差詰、代銀200匁、B90
4-73	拝預申銀子之事	明和5年7月	銀子預主中畑村祐助・証人清之丞・庄屋源左衛門・年寄孫兵衛・御門前口入助左衛門→岩屋山金峯寺御役者中様・御役人中様	竪紙	岩屋山祠堂内銀1貫300匁、上納銀差詰、字西谷山3ヶ所質物、来丑4月までに支払、差出者らの(印)切取、B151
4-74	拝預申銀子之事	明和5年10月	銀子預主中畑村祐助(印)・証人清之丞・御門前口入助左衛門(印)→岩屋山金峯寺御役者中様・御役人中様	竪紙	岩屋山不動尊へ禁裏奉納銀より500目、別証文の山質物、来丑7月までに支払、差出者らの(印)切取、B152
4-75	売渡申山之事	嘉永元年12月13日	山売主出谷村友右衛門(印)・証人中畑村市之進(印)→中畑村六之丞殿	竪紙	字小勘定西原山1ヶ所、400匁、B288
4-76	売渡申山之事	安永3年10月	山売主中畑村当年寄祐助(印)・証人三之丞(印)・庄屋孫兵衛(印)→岩屋山金峯寺御役者中様・御役人中様	竪紙	山3箇所、上納銀差詰、代銀500匁、利息1割半加え来未7月までに支払、B167
4-77	稻荷華表造営帳	明和7年11月26日	政所講中→	横帳	鳥居借用雑用料、鳥居供養買物等、77～84こより一括、77で他を挟込、表紙外、D II 2
4-78	御寄進申山之事	文政5年5月	中津川村口町誰印→中畑村前牧講中参	竪紙	字そぶ谷東亀砂之谷、稻荷社普請料として寄進、雛形、D II 7
4-79	御寄進申山之事	文政5年5月	中津川村口町誰印→中畑村前牧講中参	竪紙	字そぶ谷東亀砂之谷、稻荷社普請料として寄進、雛形、D II 8
4-80	一札之事	文政6年1月	中津川村口町講中常右衛門印・元右衛門印・藤右衛門印・万蔵印・九郎右衛門印・重右衛門印・儀右衛門印・徳平印→中畑村前牧講中殿	竪紙	稻荷神社波多野講中の宮本保証、亀ヶ砂他証文4通和平治預、D II 10
4-81	一札之事	—	—	切紙	稻荷社政所講中の建立、宮本保証、D II 15

波多野六之丞家文書目録

4-82	借用申銀子之事	天保8年11月	借主市之進→前牧講中殿	豎紙	稲荷社修理金より銀子60匁1分借用、村方入用の際1割2分利足、天保10年完済、B103
4-83	取替一札之事	—		豎紙	中畑村前巻1ヶ所、中津川村口町講中所持字亀ヶ砂、山1ヶ所稲荷社修理山に指定、DⅡ9
4-84	取替一札之事	文政6年1月	中津川村口町講中常右衛門印・元右衛門印・藤右衛門印・万蔵印・九郎右衛門印・重右衛門印・儀右衛門印・徳平印→中畑村前牧講中殿	豎紙	字中畑村前牧山1ヶ所、字はせたし山1ヶ所、字亀ヶ砂山1ヶ所稲荷社修理山に指定、証文和平治預、DⅡ11
4-85	乍恐御断奉申上候	元文2年11月8日	中畑村願主六之丞印・同村菖蒲役人左京印・同菖蒲役人太郎左衛門印→小堀仁右衛門様・吟味役人安田源兵衛殿・同武右衛門殿	豎紙	六之丞役人菖蒲帯刀人帳面へ名前書加願、元文2年10月17日に願書差上、閏11月6日吟味、F1
4-86	伝言之事	—		豎紙	丁銀1貫等父六左衛門死後に子小兵衛へ相続、虫損大、B31
4-87	永代売渡又山之事	宝永7年1月29日	山売主彦之丞(印)・証人兵助(印)・同源兵衛(印)・庄屋佐左衛門(印)・年寄右近(印)・三助(印)→同村彦左衛門殿	豎紙	字草谷東原山1ヶ所、代銀150目、利息2割当9月中に支払、B69
4-88	永代売渡又山之事	宝永7年10月25日	山売主中畑村彦之丞(印)・証人三之丞(印)→同村彦兵衛殿まいる	豎紙	字くさ原之谷東原山1ヶ所、かま数2、未進銀迷惑、代銀315匁、古証文渡、B70
4-89	永代売渡シ申山之事	正徳4年7月27日	出谷村売主勘右衛門(印)・証人源右衛門(印)・年寄吉之丞(印)・同庄兵衛(印)→	豎紙	字くさ原山2ヶ所、未進米差詰、代銀440目、中畑村彦兵衛へ売渡、利息2割来4月までに支払、B78
4-90	売渡申山之事	延享4年3月	中津川村山売主与助(印)・証人与右衛門(印)・同吉左衛門(印)・同長右衛門(印)・庄屋嘉兵衛(印)・年寄佐左衛門(印)→中畑村六之丞殿	豎紙	字草原西原山1ヶ所、竈座2つ、未進銀差詰、代銀420目、B132
4-91	覚	申3月19日	瀧川善四郎(印)→畑六之丞様	切紙	田地2ヶ所、樽代金147両請取、91～95包紙・こより一括、上書「明治五年申三月/し竹瀧川善四郎方候/田地沽券状式通」、裏書「明治五年壬申三月/紫竹善四郎方候/二ヶ所」
4-92-1	譲り渡申田地之事	明治5年3月	譲り主瀧川善四郎(印)・請人林村市川与市(印)・庄屋彦兵衛(印)→畑六之丞殿・同弥三左衛門殿	継紙	字石岡林村西出口田地1ヶ所、樽代金91両、裏書「右表書可為古反事/戸長中」、B351
4-92-2	田地譲り請書之事	明治5年3月	譲り主瀧川善四郎(印)・請人林村市川与市(印)・上京廿八番組石薬師寺町西口町親類惣代畑中久右衛門(印)→庄屋吉田彦兵衛殿・畑六之丞殿	継紙	本所相国寺塔頭養春院、字世戸田地1ヶ所年貢米8斗、米松軒字石岡田地1ヶ所2斗、樽代金147両、裏書「今般地券御下ヶ渡し二付、引換証表書可為古反事/明治六年七月/戸長田花理兵衛」、B350
4-93	覚	申3月9日	瀧川善四郎(印)→畑六之丞様	切紙	92-2 田地売買手付金15両請取
4-94	覚	3月15日	畑波多野六之丞(印)→紫竹街道道瀧川善四郎殿	切紙	田地証文2通請取
4-95	譲り渡申田地之事	明治5年3月	譲り主瀧川善四郎(印)・請人林村市川与市(印)・庄屋吉田彦兵衛(印)→畑六之丞殿・同弥三左衛門殿	豎紙	本所相国寺中養春院領、字世戸ノ田林村西出口田地1ヶ所、年貢米8斗、樽代金55両、B352
4-96	売渡し申山之事	文政3年11月	山売主出谷村中連印・誰印・中津川村庄屋甚之丞・同村年寄元右衛門・同村証人万之丞→中畑村儀左衛門	豎紙	字そぶ谷久世谷1ヶ所、出谷村長兵衛家出、借財返済、代銀150目、案文、96～101包紙・こより一括、包紙裏面「買請申山之事」、B219
4-97	出谷村長左衛門家出之時濟方覚	文政4年3月		豎紙	家出時銀21貫250目借用、閑院宮家・御室御所残分8貫800目出谷村引受、B224

4-98	〔長左衛門家出覚〕	—		豎紙	長左衛門家出、借財、召出、叱り、3ヶ村で対応、B373
4-99	山ヶ所買戻し証文之事	—		豎紙	長左衛門売渡山19ヶ所のうち、字平田谷奥口山3ヶ所、字南之向山1ヶ所、字めうか谷山1ヶ所、村方勝手、代銀1貫150目買戻、B365
4-100	〔売渡申山之事〕	文政3年11月	山売主出谷村中→	豎紙	長左衛門所持山14ヶ所、借財方へ返済、代銀4貫700目、B220
4-101	〔覚〕	—		豎紙	長左衛門借財返済のため、儀左衛門・佐左衛門・友右衛門・太郎左衛門・中津川村より出資、縁者で負担するべき旨、C I 44
4-102	覚	亥1月29日	沢屋甚右衛門→中はた村御役人中様	切紙	借銀書上、ㄆ215匁4厘、天明8年、寛政寅11月6日、申年、102～108こより一括、102～106同折
4-103	〔覚〕	午12月	河長→儀左衛門様	切紙	魚代金書上たら、めくろ、かます等ㄆ1貫730文受取
4-104	覚	午12月27日	半田弥七(印)→中畑村儀左衛門殿	切紙	金請取
4-105	覚	亥3月2日	沢屋甚右衛門(印)→中畑村儀左衛門様・佐左衛門様	切紙	金子300疋受取
4-106	〔書状〕	亥3月2日	沢屋甚右衛門→中畑儀左衛門様まいる	切紙	佐左衛門、儀左衛門の金銀算用書差上、大坂屋、端裏書「中畑村儀左衛門様御返書/沢屋甚右衛門」
4-107	丑年御年貢之通	寛政5年9月	中畑村庄屋源兵衛(印)→同村儀左衛門殿	折紙	月々の年貢代銀受取、下山米代銭3貫300文受取
4-108	一札	天保9年10月	中畑村伊兵衛・仲人弥兵衛→	豎紙	村方法度不調法詫状、同年10月中畑村新治郎の詫状、C II 23
4-109	横成山請所	天保10年6月	小野郷中畑村六之丞書止→	豎紙	横成山内字やふか谷西原～字持越一式4分割、109～114包紙・こより一括、上書「永代証文之事/友之進」、B273
4-110	口演	10月5日	里所同友之丞→所波多野六之丞様	豎紙	賀茂山代金1両拝借願、L8
4-111	〔覚〕	明治6年10月		切紙	森ヶ谷一式山、初め金17両、切替時年貢4斗6両、ㄆ23匁
4-112	永代売渡申山之事	安政4年10月	山売主中畑村乍惣代友之進(印)・請人市之進(印)・庄屋良蔵(印)・年寄柳蔵(印)→同村六之丞殿・中津川村恒之進(印)・同万助殿・同弥兵衛殿	豎紙	字森ヶ谷之奥郷山1ヶ所、代銀71匁、B317
4-113	取替申一札之事	安政4年6月	中津川村山持主惣代万助(印)・恒之進(印)・仲人中畑村市之進(印)→中畑村友之進殿	豎紙	字横成山之内森ヶ谷山堺争論再画定、C II 24
4-114-1	一札	天保10年6月	紫竹大門村年寄利兵衛印・惣代治兵衛印→中津川村山請主定吉殿・同引請人常之進殿	継紙	字横成山之内藪ヶ谷西はら、20年季預置、114-1～3貼合、B274
4-114-2	一札之事	天保10年6月	川上村甚内印・中津川村請人定吉→六之丞殿・常之進殿・弥兵衛殿	継紙	字横成山之内藪ヶ谷西はら、川上村甚内持分代金9両にて譲渡、B274
4-114-3	横成山請所	天保10年6月		継紙	109と同内容、B274
4-115	預申銀子之事	安永9年6月	山城國小野郷中畑村預り主祐助・請人儀兵衛・同繁右衛門・中津川村請人紋之丞・同右近→字治興聖寺御役寮	継紙	東福門院御祈禱料御寄付銀から銀子2貫500目借用、質物山9ヶ所、利息は100目に1匁2分、継目外、B177
4-116	永代売渡又申山之事	元禄14年12月26日	中畑村売主与兵衛(印)・請人長三良(印)・同次郎兵衛(印)・同新兵衛(印)→彦兵衛殿参	豎紙	字いせ谷西へら、代銀197匁、B54
4-117	永代売渡又申山之事	正徳4年12月23日	中畑村山売主八兵衛(印)・証人八左衛門(印)・同助左衛門(印)・同次左衛門(印)・庄屋彦之丞(印)→同村作之丞殿	切紙	字いせ谷東原内字かくれ岩1釜、未進銀差詰、代銀300目、B81

4-118	売渡申明いね地之事	嘉永2年3月	売主中畑村友之進(印)・佐之丞(印)・文之丞(印)・友治郎(印)・庄屋市之進(印)・年寄秀蔵(印)・中津川村万右衛門(印)→同村六之丞殿	豎紙	字椋元二かり候いみそ字治郎右衛門川端を通り、去ル申8月13日出水大荒、明稲地として代銀45匁にて売渡、B290
4-119	乍恐御断奉申上候	享保12年11月	小野郷中畑村噺人庄屋六之丞・年寄助左衛門・同作之丞・同作左衛門・左京・弥三左衛門・真弓村噺人庄屋平之丞→玉虫左兵衛様	豎紙	白ヶ谷境目争論、虫損大
4-120	売渡申山之事	嘉永2年3月	山売主中畑村綱太郎(印)・証人彦之丞(印)・庄屋市之進(印)・年寄秀蔵(印)→同村六之丞殿	豎紙	字惣谷隠岩1ヶ所、代銀305匁、B291
4-121	一札	天保8年8月	山売主中畑村市之進(印)→同村六之丞殿	豎紙	村方大借惣山売、字治郎右衛門株附之山売払、包紙上書「嘉永二年酉四月/いみそ証文/字治郎右衛門川端買請申候/田之上立木之証文」、B267
4-122	口演	3月	西池美濃介→波多野六之丞様	豎紙	祝儀への御札、L10
4-123	証文之事	天明元年12月	中畑村売主年寄祐助・請人儀兵衛・百姓惣代太郎左衛門・庄屋彦兵衛→興聖寺御内不動和尚様	豎紙	字稻荷ゆり之上山1ヶ所・畑1ヶ所・杉山1ヶ所、代銀500目、B184
4-124	仕渡シ申添手形之事	享保14年11月10日	中畑村傳兵衛(印)→同村六之丞殿参	豎紙	字いせ谷北原山1ヶ所、代銀80匁、B111
4-125	永代売渡シ申山之事	延宝8年12月20日	中畑村売主左右衛門(印)・同子小左衛門(印)・請人六左衛門(印)・同善太郎(印)・同新左衛門(印)→善兵衛まいる	豎紙	字烏ヶ尾山1ヶ所、1釜座、未進米差詰、代丁銀100目、B11
4-126	拝預申銀子之事	明和6年6月	銀子拝預主中畑村祐助・証人清之丞→岩屋山金峯寺御役者中様・御役人中様	豎紙	銀195匁、上納差詰、質物字小かんじやう山1ヶ所、(印)切取、B155
4-127	拝預申銀子之事	明和6年5月	銀子拝預主中畑村祐助(印)・証人清之丞(印)・庄屋文之丞(印)・年寄友之丞(印)・御門前口人助左衛門(印)→岩屋山金峯寺御役者中様・御役人中様	豎紙	銀1貫300匁、上納差詰、質物字西谷山3ヶ所、利息月1割半、(印)切取、B153
4-128	拝預申銀子之事	明和6年7月	銀子拝預主中畑村祐助(印)・証人同村清之丞(印)・口入御門前助左衛門(印)・証人紋之丞(印)→岩屋山金峯寺御役人中様・御役者中様	豎紙	銀400匁、上納差詰、質物字小かんじやう山1ヶ所、助左衛門(印)切取、B156
4-129	拝預申銀子之事	明和9年4月	銀子拝預主中畑村祐助(印)・証人儀兵衛(印)・御門前口入助左衛門→岩屋山金峯寺御役者中様・御役人中様	豎紙	銀809匁、質物字小かん所山2ヶ所、利息1割半加え来巳1月まで返納、助左衛門(印)切取、B163
4-130	証文之事	安永9年5月	中畑村売主祐助(印)・証人弟儀平(印)・庄屋源右衛門・年寄孫兵衛→宇治興聖寺御役寮	継紙	字東谷菴屋敷之下茶園畠并鐵ぶろ杉山1ヶ所、御所望、代銀500匁、源右衛門、孫兵衛(印)切取、継目外、B176
4-131	申年御年貢皆済目録	天保8年3月	愛宕郡小野郷出谷村庄屋初治郎・年寄庄右衛門・惣代兵助→小堀主税様御役所	豎紙	米9斗、銀1貫558匁9分2厘、端裏書「申年/仙洞様御料愛宕郡出谷村」、裏書：小堀主税御役所湯口七郎右衛門/林下万作/好川勢右衛門/横井磯之進/高田嘉右衛門/藤橋興助、G39
4-132	証文之事	天明元年12月	中津川村東谷庵(印)・庄屋紋之丞(印)・年寄弥兵衛(印)・百姓惣代由平(印)→中畑村祐助殿	豎紙	寺領内之畠并杉山1ヶ所、字稻荷ゆりの山1ヶ所、買取、代銀500目、年貢米1斗2升、B182
4-133	拝預申銀子之事	安永2年5月	銀子預り主中畑村祐助(印)・証人儀平(印)・庄屋三之丞(印)・年寄市之進(印)・御門前口入助左衛門→岩屋山金峯寺御役者中様・御役人中様	豎紙	銀1貫目、上納差詰、質物字西谷山3ヶ所、利息1割半加え来午2月までに返納、儀平、助左衛門(印)切取、B165
4-134	永代売渡申山之事	享保13年12月22日	中畑村山売主源四郎(印)・証人太兵衛(印)・年寄助左衛門(印)→同村庄屋六之丞殿参	豎紙	字いせ谷之奥西原山1ヶ所、未進銀差詰、代銀140目、B109

4-135	拝預申銀子之事	明和8年6月	銀子拝預主中畑村祐助(印)・同証人清之丞(印)→岩屋山金峯寺御役者中様・御役人中様	豎紙	銀273匁7分、上納差詰、實物字午鼻づら西原山、利息1割半加え来12月返納の旨奥書・奥印、B161
4-136	山ヶ所買戻シ証文之事	文政4年10月	出谷村庄屋浅右衛門・年寄友右衛門・惣代宇右衛門・中津川村庄屋甚之丞・仲人年寄元右衛門・万之丞→中畑村儀左衛門殿	豎紙	長左衛門売渡の山19ヶ所のうち、5ヶ所、代銀1貫150目にて買戻、残り代銀4貫700目、B225
4-137	書置申讓状之事	元禄13年6月11日	親椋前宗堅印・証人執筆奥村土佐守印・鳥山與太夫印・寺井祐信印→椋前與助殿	豎紙	釜座38つ讓状、忠兵衛親不孝、悪事、山城国御弘等、800年以前惟喬親王より支配仕来、B48
4-138	請山并年限証文之事	天保14年4月	城州愛宕郡中津川村安左衛門・庄屋万右衛門・中畑村友之進・仁兵衛・秀蔵・庄屋六之丞→上賀茂池殿町壺本・上賀茂中大路町壺本・上賀茂山本町壺本・何茂御庄屋衆中	豎紙	字拾三石山アチラ向20ヶ年請山、年貢米毎年6斗代銀1石15匁11月納入、B280
4-139	請取申金子事	元治元年3月20日	中畑村源兵衛(印)→同村六之丞殿	豎紙	金子6両2分、立木代、B335
4-140	寛	丑9月16日	斎賀主殿(印)→出谷村・中畑村・中津川村	切紙	金250疋上納受取、B354
4-141	永代売渡申山之事	元禄3年12月14日	中畑村売主次郎左衛門(印)・請人九左衛門(印)・庄屋新左衛門(印)・年寄太郎左衛門(印)→同村長右衛門殿まいる	豎紙	字あし谷口山1ヶ所、未進米差詰、代丁銀100目、利息2割加え来未9月までに支払、141~144包紙・こより一括、上書「足谷/譲り状ひめ・彦治郎・善四郎・吉松」、B25
4-142	永代売渡申山之事	宝永6年7月10日	中畑村山売主三助(印)・証人孫左衛門(印)・同左左衛門(印)・庄屋作左衛門(印)・年寄源之丞(印)→同村彦兵衛殿参	豎紙	字あし谷西原山1ヶ所、未進銀差詰、代銀750目、B66
4-143	添証文	明和7年4月25日	中畑村半兵衛(印)・庄屋友之丞(印)・年寄彦兵衛(印)→同村祐介殿参ル	豎紙	字足谷売却に関する古証文紛失、B157
4-144	取替申山之事	享保21年3月19日	中津川村山替主嘉兵衛(印)→中畑村六之丞殿	豎紙	字足谷東原山1ヶ所、代銀70目と字西瀧之谷取替、B121
4-145	永代売渡申山林之事	享保8年12月8日	中畑村杉山売主三右衛門(印)・証人同助左衛門(印)・治左衛門(印)・庄屋佐左衛門(印)・年寄左京(印)・同太八郎(印)・作之丞(印)→同村角左衛門殿参	豎紙	雲照寺のうしろ杉林1ヶ所、寅卯年未進銀に差詰、代銀1貫目、145~148包紙・こより一括、上書「嘉永四年亥四月買/嶋氣相原・柏の木桑山/同村芳太郎を求候」、裏面に祈禱関連文書、包紙虫損大、B104
4-146	杉山替地証文之事	文化12年7月	中畑村山替主庄屋信平(印)・証人儀左衛門(印)→同村年寄角左衛門殿参	豎紙	字当村番人家々の上井溝と大川の間に在杉山1ヶ所と角左衛門所持の雲照寺の後道之下杉山、樽代銀50匁替地、B213
4-147	売渡申山之事	嘉永4年4月	山売主中畑村芳太良(印)・証人庄太郎(印)・年寄市之進(印)・村惣代佐之丞(印)→同村乍庄屋六之丞殿	豎紙	字持越下杉原、字嶋キ道杉原、代銀200目、B300
4-148	永代売渡申山之事	嘉永4年4月	山売主中畑村芳太郎(印)・証人庄太郎(印)・年寄市之進(印)・村惣代佐之丞(印)→同村乍庄屋六之丞殿	豎紙	字出谷村かやの木之上山1ヶ所、代銀63匁、B301
4-149	売渡申山之事	享保8年12月15日	中畑村売主佐次郎・証人庄屋佐左衛門・同三介・年寄左京→同村六之丞殿参	豎紙	字上ノ和田東原山1ヶ所、未進銀差詰、代銀190匁、149~154包紙・こより一括、上書「めうが谷証文」、裏書「くさ原谷証文」、包紙利用カ
4-150	永代売渡申山之事	元禄14年7月9日	中畑村山売主三之丞(印)・同甚三良(印)・証人吉左衛門(印)・同喜左衛門(印)・庄屋左近(印)・年寄源之丞(印)→同村彦兵衛殿参	豎紙	字名荷谷西原山1ヶ所、未進銀差詰、代丁銀210目、B51

波多野六之丞家文書目録

4-151	永代売渡申山之事	万治3年9月6日	売主中畑佐右衛門(印)・証人同村彦左衛門(印)・同奈良左衛門(印)→六左衛門殿まいる	豎紙	字めうが谷かま数3つ、未進銀差詰、代銀190匁、B4
4-152	売渡シ申山之事	文化8年7月	出谷村年寄売主長左衛門(印)・庄屋友右衛門(印)・惣代惣兵衛(印)・同善兵衛(印)・吉之丞(印)→中畑村儀左衛門殿	豎紙	字めうが谷山1ヶ所、上納銀差詰、代銀330目、B211
4-153	永代売渡ス申山之事	元禄16年6月晦日	山売主中畑村三之丞(印)・子甚三郎(印)・証人喜右衛門(印)・同吉右衛門(印)・庄屋左近(印)・年寄源之丞(印)→同村彦兵衛殿まいる	豎紙	字めうが谷北原山1ヶ所、未進銀差詰、代銀160目、B59
4-154	売渡シ申山之事	宝暦6年9月	山売主中畑村介之丞(印)・証人文之丞(印)・同蔵之丞(印)・年寄友之丞(印)・庄屋善左衛門(印)→出谷村長兵衛殿まいる	豎紙	字めうが谷北べり山1ヶ所、釜数4つ、未進銀差詰、代銀1貫目、B140
4-155	永代売渡申山之事	文政13年11月	中畑村山売主佐左衛門(印)・親類請人為右衛門(印)・庄屋六之丞(印)・年寄秀蔵(印)・惣代仁兵衛(印)→同村友之進殿	豎紙	字出谷村風呂之谷山4ヶ所、火難による普請手当銀、代銀750目、155～160包紙一括、上書「譲り状三通/別一札老通/字風呂之谷」、B237
4-156	永代売渡申山之事	天保14年12月18日	雲ヶ畑中畑村山売主友之進(印)・親類請人友治良(印)・庄屋伊兵衛(印)・年寄柳蔵(印)・惣代市之進(印)・中津川村請人安左衛門(印)→井筒屋才徳殿	豎紙	字出谷村風呂之谷山4ヶ所、代銀1貫目、山年貢銀1匁、B281
4-157	売渡申山之事	天明7年12月	中畑村山売主熊治郎(印)・庄屋文平(印)・証人繁右衛門(印)・庄屋長左衛門(印)・年寄太郎左衛門(印)→出谷村友右衛門殿参る	豎紙	字出谷村風呂之谷山1ヶ所、上納銀差詰、代銀140目、明治3年7月に古証文紛失写、B191
4-158	覚	11月18日	井筒屋市兵衛代藤助→中畑村六之丞殿	切紙	字風呂之谷山林代金13両2歩受取、B306
4-159	一札	嘉永4年11月	城州愛宕郡中畑村百姓友之進(印)→請人井筒屋市兵衛殿・譲り主井筒屋財徳殿・買主中畑村六之丞殿	豎紙	出谷村字風呂之谷山林六之丞へ売立立木下草刈取等手入れ停止、B307
4-160	永代譲り状之事	嘉永4年11月	売主井筒屋財徳(印)・請人井筒屋市兵衛(印)・同中畑村百姓友之進(印)→中畑村六之丞殿	豎紙	字出谷村風呂之谷山4ヶ所、代金13両2歩、B305
4-161	取替申証文之事	天保7年5月	中畑村伊兵衛(印)・証人太郎左衛門(印)→同村六之丞殿	豎紙	株附山の内、字嶋キ之山裾二井ミそ之地面と字出合之下畝ふろと取替、井ミそ立毛代金100疋、B258
4-162	借用申金子之事	嘉永3年4月	借り主中畑村芳太郎→同村六之丞殿	豎紙	金3両、質物真弓村字善福寺谷入口西原、利息月1割、期限9月晦日、B297
4-163	戌年払覚帳	亥3月	中畑村→	継紙	年貢、横成山・三分一等、継目外
4-164	替地証文之事	天保3年3月	中畑村替主伊兵衛(印)・庄屋太郎左衛門(印)・年寄柳蔵(印)・惣代仁兵衛(印)→同村六之丞殿	豎紙	字しまきの向ひと家屋敷の上の株附山替地、立毛代銀200目、B240
4-165	売渡申山之事	天明6年7月	中畑村山売主義平(印)・証人利八(印)・同又平(印)・庄屋作左衛門(印)・年寄太郎左衛門(印)→同村権兵衛殿参ル	豎紙	字惣谷檀之口西原1ヶ所、年貢差詰、代銀62匁5分、古証文天明6年6月焼失、165～171包紙一括、上書「天保六年未五月調/惣谷檀之口構山堺かけ渡り/足谷口之瀧かけ渡り古証文附/足谷奥之瀧かけ渡り古証文附」、包紙裏面「本朝廿四孝」、B190
4-166	添書	天保6年5月28日	持主六之丞→	切紙	惣谷等に関する古証文の確認、安左衛門宅火災にともない一部焼失、B253
4-167	売渡シ申山之事	宝暦9年2月	山売主中畑村庄屋兵衛(印)・証人彦之丞(印)・年寄友之丞(印)・同善左衛門(印)→出谷村庄右衛門殿参	豎紙	字あし谷山かけわたり1ヶ所、代銀400目、B144

4-168	売渡シ申山之事	文政5年12月	中津川村売主安左衛門(印)→中畑村甚左衛門殿	縦紙	字そぶ谷と申所足谷瀧之元1ヶ所、竈床2つ、代銀400目、B229
4-169	山証文之事	文化13年11月	中津川村請人弥兵衛(印)・庄屋万之丞(印)・年寄甚之丞(印)・惣代常右衛門(印)→同村安左衛門殿	縦紙	字足谷瀧之上山2ヶ所、釜座2つ、安左衛門買得、代銀300目、B214
4-170	売渡申山之事	天保6年5月	中畑村山売主年惣代秀蔵(印)・証人権之進(印)・庄屋仁兵衛(印)・年寄角左衛門(印)→同村六之丞殿	縦紙	字惣谷だんの口南原山1ヶ所、竈座1つ、字足谷瀧之元山かけわたり1ヶ所、竈座2つ、字足谷奥之瀧之元山1ヶ所・竈座1つ、代銀800目、B254
4-171	売渡し申山之事	天保5年6月	山売主中畑村秀蔵・権之進・仁兵衛・角左衛門→同村六之丞殿	縦紙	170の案文、裏書「惣谷檀之口構山境/足谷口之瀧かけ渡り/同足谷奥之瀧かけ渡り」、B247
4-172	預り申銀子之事	—	銀預り主中畑村祐助(印)・証人儀平(印)→同村彦兵衛殿まいる	縦紙	銀100目、質物字皆森之向山1ヶ所、利息1割半加え来子2月までに支払、B368
4-173	噺済状之事	元文2年閏11月10日	中津川村庄屋噺人内蔵之助印・同右近印・中畑村左京印→作之丞殿・兵右衛門殿・六之丞印	縦紙	菖蒲代役、3度に1度、173～174同折、F3
4-174	〔乍恐口上書〕	寛保3年8月25日	中畑村庄屋新之丞・年寄喜左衛門・頭百姓太郎左衛門→小堀十左衛門様御役所	縦紙	高橋太郎左衛門・同性助左衛門・喜左衛門・波多野左京・同性作之丞・同性角右衛門・同性六之丞ら菖蒲役・村方神事に際して帯刀、F7
4-175	山ヶ所買戻し証文之事	—		縦紙	99と同内容、案文、B364
4-176	口上書	—	城州愛宕郡小野郷中津川村・中畑村庄屋年寄百姓代共・百姓甚兵衛妻なべ→	縦紙	岩屋街道字いとどの元と与右衛門妹いつ15才斬死体発見、継目外4枚
4-177	年季譲り山証文之事	嘉永4年10月	年季山譲り主紫竹村丸屋治兵衛印・門前村年寄源兵衛印・紫竹村同忠兵衛印・大門村同長三郎印・雲林院村同徳兵衛印・上野村同市兵衛印・同村庄屋又四郎印→雲ヶ畑中津川村恒之進殿・同村万助殿・同村弥兵衛殿・同所中畑村六之丞殿	縦紙	字横成山1ヶ所、諸役代金3両2分50年季にて譲渡、年貢米年6斗11月25日に年番庄屋方へ上納、原本預、恒之進奥書・奥印、包紙・こより上書「横成山証文/紫竹大門村々連印四人組合写/六之丞所持」、B304
4-178	〔雲ヶ畑絵図〕	享保20年		縦紙	岩屋山、大岩、継目外、M1
4-179	永代譲り渡申山之事	弘化2年12月	山林譲り主中畑村友之進(印)・親類請人同村又太郎(印)・当役六之丞殿代庄屋代市之進(印)・年寄秀蔵(印)・百姓惣代彦之丞(印)→同村六之丞殿	縦紙	字こてか砂山1ヶ所、字草原口山1ヶ所、代銀340目、179～184包紙・こより一括、上書「持越とちの木谷口/こてか砂草原口/京都井筒屋市兵衛かかう/同村友之進かかう」、「山譲り券状/字こてか砂/字草原口/壺通友之進方買」、B283
4-180	売渡し申地山之事	嘉永5年12月	京都山売主井筒屋市兵衛(印)・証人井筒屋吉之助(印)→中畑村六之丞殿	縦紙	字持越とちの木谷山1ヶ所、代銀75匁、先年中畑村友之進より購入、B308
4-181	永代売渡申山証文之事	天保5年3月	中津川村山売主万右衛門(印)・親類証人浅之丞(印)・庄屋万助(印)・年寄安左衛門(印)→中畑村友之進殿江参	縦紙	字持越入口南原山1ヶ所、釜座2つ、代銀300目、B245
4-182	譲渡申山之事	安政2年8月	山売主中畑村六之丞・庄屋柳蔵・年寄佐之丞→同村友之進殿	縦紙	字持越入口其元田之上山裾1ヶ所、代金2朱、先年井筒屋市兵衛より購入、B313
4-183	売渡し申山之事	文政4年11月	山売主中畑村後家いわ(印)・証人和平次(印)・同柳蔵(印)・庄屋角左衛門(印)・年寄権之進(印)・百姓惣代兵右衛門(印)→中津川村万之丞殿	縦紙	字持越とち乃木谷之口山1ヶ所、釜座2つ、未進銀差詰、代銀300目、先年購入、B226
4-184	売渡し申山之事	嘉永3年3月	城州愛宕郡小野郷中畑村山売主友之進(印)・請人親類友治郎(印)・庄屋秀蔵(印)・年寄六之丞(印)・百姓代市之進(印)→京都井筒屋市兵衛殿参	縦紙	字森ヶ谷山林1ヶ所、竈座3つ、字持越とちの木山林1ヶ所、竈座2つ、上納銀差詰、代銀800目、B298
4-185	乍恐口上書	天保3年11月25日	中畑村庄屋角左衛門印・年寄仁兵衛印→御奉行様	縦紙	寺社地無高、小堀主税役所宛の同文書、C121

波多野六之丞家文書目録

4-186	書留	天保7年7月	城州愛宕郡中畑村庄屋六之丞→	竪紙	米価高騰、小堀主税役所内林田万作より困窮人へカキモチ支給、笹井町大宮西へ入井筒屋市兵衛より銀子18貫目借用、C I 22
4-187	一札之事	天保2年1月	中畑村友之進印・親友之丞印・中津川村親類戸右衛門印・中畑村同佐左衛門印→村方役人衆中	竪紙	友之進痲病により京都への引っ越し、弟治郎吉15歳へ跡式譲り、B238
4-188	子年御年貢皆済目録	慶応元年8月	城州愛宕郡小野中津川村庄屋方右衛門・年寄弥兵衛・同郷出谷村庄屋庄蔵・年寄浅右衛門→小堀数馬様御役所	竪紙	納銀1貫122匁9厘、G63
4-189	〔装束など預覚〕	宝暦9年閏7月27日	年寄友之丞・庄屋兵衛→小堀数馬様御役所	継紙	帯・単物等預、継目外、C I 7
4-190	売渡申山之事	天明元年12月	山売主中畑村祐助(印)・証人儀平(印)・庄屋彦兵衛(印)→岩屋山金峯寺御役者中様・御役人中様	竪紙	字ほうきてん山2ヶ所、字西谷東原山1ヶ所、字西谷東原山1ヶ所、字高さご山一式、上納銀差詰、代銀450匁、利息は100匁1ヶ月1分2厘、来寅9月までに支払、190～191包紙・こより一括、包紙裏書「いわや山/小[かんし]かやう証文」、B183
4-191	拝預申銀子之事	安永2年4月	銀子預主中畑村祐助(印)・請人儀平(印)・御門前口入助左衛門→岩屋山金峯寺御役者中様・御役人中様	竪紙	銀1貫目、質物字小かん所山2ヶ所、利息1割半加え来午1月までに支払、B164
4-192	〔請地証文下書〕	—		竪紙	「拾三石山内字椿ヶ谷口より藤木凡/請地証文」、慶応4年に出谷村友右衛門より譲受、裏面に大北山村等の人名木版、193～196こよりと192で一括
4-193	乍恐口上書	安政6年11月2日	城州愛宕郡上賀茂拾三石山庄屋孫六・年寄平兵衛・代新兵衛・同郡小野郷中津川村年寄恒之進・同所中畑村庄屋六之丞・同所出谷村庄蔵→御奉行様	竪帳	拾三石山内総坪数凡6100坪の土地、年貢銀55匁にて雲ヶ畑3ヶ村へ貸地、C III 23
4-194	乍恐口上書	安政6年10月29日	中畑村庄屋六之丞・年寄佐之丞・中津川村庄屋弥兵衛・年寄恒之進・出谷村庄屋庄蔵・年寄友右衛門→御奉行様	竪帳	上賀茂村への拾三石山年貢銀55匁他軽減願、C III 22
4-195	一札	安政6年11月	城州愛宕郡小野郷中津川村庄屋弥兵衛・年寄恒之進・同所中畑村庄屋六之丞・年寄佐之丞・同所出谷村庄屋庄蔵・年寄友右衛門→上賀茂拾三石山庄屋・年寄・村方中	竪帳	借受地確定、C III 24
4-196	一札	安政6年11月	城州愛宕郡上賀茂拾三石山庄屋孫六(印)・年寄平兵衛(印)・同小四郎(印)→小野郷中津川村・中畑村・出谷村庄屋・年寄・村方中	継紙	借渡地・年貢銀55匁・植付の自由を定める、B323
4-197	拝預申銀子之事	明和7年6月	銀子拝預主中畑村祐助(印)・証人中津川村紋之丞(印)・御門前口入助左衛門(印)→岩屋山金峯寺御役者中様・御役人中様	竪紙	銀500匁、質物字古かんじやう山1ヶ所、利息1月1割半来卯2月までに支払、197～201こより一括、B158
4-198	売渡申山之事	寛延元年12月	中畑村山売主新之丞(印)・証人彦左衛門(印)・庄屋作左衛門(印)・年寄喜左衛門(印)・同善之丞(印)→同村六之丞殿参	竪紙	字伊勢谷西原山1ヶ所、代銀650目、B134
4-199	借用申金子之事	文久3年3月	借り主中畑村仙右衛門(印)→同村六之丞殿	竪紙	金2両、質物家近辺の株付山一式、包紙上書「貸証文/同村与右衛門」、包紙裏面に平家物語冒頭部分、B332

4-200	売渡シ申山之事	安永3年12月	山売主中畑村祐助・儀平・孫兵衛→岩屋山	豎紙	字平太か谷山3ヶ所、上納差詰、代銀300匁、利息月1割半加え11月までに支払、端裏書「彦之進/儀兵衛」、B168
4-201	売渡申山之事	安永3年12月	山売主中畑村祐助・証人庄屋一・年寄→岩屋山金峯寺御役者中様・御役人中様	豎紙	字ほうきてんむかい出谷村太郎左衛門山奥、上納差詰、代金5両、虫損大、B169
4-202	借用申金子之事	嘉永2年6月	小堀勝太郎内横山佐兵衛印・井上新八印・穂積孫七印・室猪惣次印・小田彦兵衛印・山口皆(改)作印→杉坂村忠郎右衛門殿・中村惣左衛門殿・中畑村六之丞殿	豎紙	金180両、利息月2朱、大井川組講年限の際の利益にて返済、202～204同折、202～207包紙、こより一括、上書「小堀様証文写外取替三通六之丞」、B14
4-203	取替証文之事	嘉永2年6月	小野郷中村惣左衛門(印)・杉坂村忠郎右衛門(印)→中畑村六之丞殿	豎紙	小堀勝太郎へ貸付の金子証文3年ごと持回り、圖により惣左衛門→六之丞→忠郎右衛門、B294
4-204	借用申銀子之事	天和元年11月10日	出谷村かり主又右衛門(印)・請人庄屋喜右衛門(印)・請人吉右衛門(印)・同人吉十郎(印)→中畑村六左衛門殿まいる	豎紙	丁銀122匁、未進差詰、質物家の上の山、B295
4-205	預り申一札之事	嘉永2年6月	小野郷中畑村預り主六之丞(印)・請人惣左衛門(印)→同郷杉坂村忠郎右衛門殿	豎紙	小堀勝太郎へ貸付の金子証文六之丞当番として3年預、B296
4-206	覚	慶応元年■月18日	杉坂村忠郎右衛門(印)→中畑村波多野六之丞様	切紙	小堀勝太郎へ貸付の金子証文忠郎右衛門当番として3年預終了、中村宗左衛門へ渡す
4-207	[覚]	—	—	切紙	安政3年に本紙証文を忠郎右衛門へ渡す
4-208	借用申金子之事	嘉永4年11月	中畑村借主政所友之丞(印)→当町御講衆中殿	豎紙	金3両、利息3朱、質物字中津川村浅ヶ谷、はせ出し立毛、208～214包紙・こより一括、上書「証文/書付・別紙共五通」、包紙裏面に208と同内容、B303
4-209	取留	子7月	町内→友之進殿	切紙	ズ1両3歩2朱残2両3歩2朱
4-210	[讓渡申山之事]	■文5年9月	政所左衛門→	豎紙	字中津川浅ヶ谷
4-211	[覚]	—	—	切紙	中畑村政所波多野友之進・当村講中、官位額寄附
4-212	[覚]	延宝2年12月	新左衛門→前左近殿	折紙	稻荷修復山山手銀35匁の内17匁5分受取、D II 1
4-213	差入申証文之事	—	中畑村友之進→中畑村・中津川村稻荷講中様	豎紙	大困窮、借用金子延引願、D II 16
4-214	[包紙]	—	—	切紙	稻荷書物等
4-215	乍恐奉願口上書	明和3年9月1日	中畑願主源左衛門・同友之進・同祐助・同勘左衛門・同惣兵衛・年寄彦之丞・中津川村相手太右衛門・悴源太良→	豎紙	口町の者中畑村前榎家来筋、親方へ養子婿取相談、太右衛門婿取一件、215～217包紙・こより一括、包紙上書「森のまへ済状有/済状■助/彦之丞/川のほり山押訴/卯ノ極月五月八日」、C II 19
4-216	乍恐奉差上済状	明和3年11月	中畑村→中津川村役人中	豎紙	中畑村源左衛門、中津川村太右衛門、烏帽子親、礼式出入、C II 21
4-217	[御触]	子11月	伊勢印・肥後印→山城国愛宕郡村々庄屋・年寄	豎紙	日光新宮、老中他京都伝馬不足、村々へ助郷の要請、役高100石に85匁3分1厘3毛請取、役銀請取所・京室町通丸太町上ル角荒木伊右衛門の奥書、A2
4-218-1	田地沽券状之事	天保3年11月	田主林太右衛門(印)・庄屋四郎左衛門(印)→	繼紙	字西賀茂村へ之木田地2ヶ所、安政5年5月元持主耕田屋安兵衛勝手、六之丞2斗1升宛にて太右衛門に耕作、包紙上書「明治三年午三月/字へ之木田尻之下/林村太右衛門」、裏書「右之通表書可為反古事/戸長中」繼目外、181-2と元貼合、B343

波多野六之丞家文書目録

4-218-2	永代譲渡申田地証文之事	明治3年3月	田地譲り主林村太右衛門(印)・請人大宮の森八百屋喜右衛門(印)・庄屋彦兵衛(印)・年寄弥太郎(印)→中畑村六之丞殿	継紙	字西賀茂村へ之木田地2ヶ所、代金19両、B343
4-219-1	覚	明和7年5月	小野郷中畑村年寄彦之丞・百姓惣代市之進・同弥兵衛・同祐助→	豎紙	村方上納難儀、庄屋友之丞退役、219~228こより一括、219-2と同折、C I 9
4-219-2	乍恐口上書	—		継紙	庄屋友之丞不作法、禁裏様御用鮎川漁師、問屋、上納、継目外、C II 26
4-220	一札之事	享保16年	中畑村庄屋助左衛門・年寄六之丞・真弓村平之丞・中津川村丹後→彦之丞殿	継紙	中畑村兵助山畑出入、C II 9
4-221	乍恐差上申候済状	明和7年5月29日	小野郷中畑村庄屋相手方友之丞印・願主年寄彦之丞印・組頭孫兵衛印・同市之進印・百姓惣代祐助印・大宮■本下町挨拶人丹波屋市兵衛→小堀数馬様御役所	継紙	庄屋友之丞退役、継目外、虫損大、C I 10
4-222	御触二付奉差上口上書	安永4年11月21日		継紙	菖蒲役人名前書上、端裏書「安永四年未霜月廿一日/菖蒲役人数付御尋書」
4-223	手形之事	享保14年2月17日	中畑村三右衛門(印)→同村庄屋・年寄・村中参	豎紙	字まる谷山1ヶ所証文紛失、B110
4-224	請取申米之事	宝暦9年11月25日	中津川村庄屋右近・中畑村庄屋善左衛門→上賀茂西四町百姓中	豎紙	拾三石山内切畑草山年貢米3石、C III 2
4-225	奉差上ヶ済状之事	享保16年8月23日	中畑村訴訟人兵助・同村相手彦之丞→小堀仁右衛門様	継紙	山畑争論林清助吟味により和談、奥書：和談確認のため中畑村庄屋助左衛門・年寄六之丞・真弓村平之丞・中津川村丹後ら小堀仁右衛門へ差上文、C II 8
4-226	済状之事	享保16年8月23日	中畑村訴訟人兵助(印)・同村相手太八郎(印)・噯人同村庄屋助左衛門(印)・年寄六之丞(印)・真弓村平之丞(印)・同中津川村丹波(印)→小堀仁右衛門様	豎紙	兵助、太八郎森前畑出入和談、C II 10
4-227	乍恐奉差上済状	明和3年11月	雲ヶ畑中畑村願主源左衛門印・友之丞印・祐助印・惣三郎印・甚右衛門印・中津川村相手太右衛門印・中畑村噯人庄屋彦之丞印・年寄市之進印・中津川村噯人庄屋右近印・年寄紋之丞印・出谷村噯人庄屋定助印・年寄太郎左衛門印→小堀数馬様御役所	継紙	源左衛門・太右衛門礼儀の出入、烏帽子親、端裏書「本紙源左衛門かたに有」、継目外、C II 20
4-228	[覚]	元文5年12月	中畑村庄屋孫左衛門(印)→同村六之丞殿	切紙	年貢銀5匁4分3厘受取、前欠
4-229	売渡し申山之事	文政3年12月	山売主出谷村中庄屋浅右衛門(印)・年寄友右衛門(印)・宇右衛門(印)・庄右衛門(印)・太郎左衛門(印)・伊右衛門(印)・新助(印)・太左衛門(印)・宇兵衛(印)・繁三郎(印)・叡右衛門(印)・清右衛門(印)・直右衛門(印)・中津川村仲人庄屋甚之丞(印)・同断年寄元右衛門(印)・仲人万之丞(印)→中畑村儀左衛門殿	継紙	字そふ谷さん敷本谷之奥山掛ヶ渡り3ヶ所・竈座5つ、字そぶたに同所鷹ヶ水はき右之砂空山1ヶ所・竈座1つ、字そふ谷大えご東南山2ヶ所・竈座3つ、字そふ谷蛇谷口西原山1ヶ所・竈座1ヶ所、字そふ谷同所上和田西原空山1ヶ所・竈座1つ、字そふ谷うぶめ谷口山掛ヶ渡り2ヶ所・竈座2つ、計山10ヶ所・竈座13つ、大借出谷村長左衛門家出、代銀2貫50目、229~234包紙・こより一括、上書「さん敷本谷証文」、包紙裏面に「山地被買戻二付売申証文之事」下書、B221
4-230	山箇所買戻し証文并出銀請取之事	文政3年12月	出谷村庄屋浅右衛門(印)・年寄友右衛門(印)・惣代宇右衛門(印)・中津川村仲人庄屋甚之丞(印)・同年寄元右衛門(印)・同万之丞(印)→中畑村儀左衛門殿	継紙	長左衛門持山19ヶ所の内6ヶ所買戻、代銀1貫500目、B222

4-231	永代売渡シ申山之事	貞享4年11月8日	出谷村売主甚左衛門(印)・同村請人二郎兵衛(印)・同請人久左衛門(印)・同庄屋藤左衛門(印)・同年寄三右衛門(印)・同太左衛門(印)・同六右衛門(印)・同九郎兵衛(印)・同四郎兵衛(印)→中畑村にて彦兵衛殿まいる	豎紙	字さんじき谷北ノ谷一式、未進米差詰、代丁銀480匁目、B21
4-232	永代売渡申山之事	延宝9年11月18日	出谷村うり主彦兵衛(印)・同村請人と左衛門(印)・同村久左衛門(印)・同村次郎兵衛(印)・中畑村兄次郎左衛門(印)→中畑村六左衛門殿まいる	豎紙	字さんしき之谷、未進差詰、代銀200目、B13
4-233	永代売渡シ申山之事	延宝9年11月7日	出谷村売主又右衛門(印)・判人庄屋喜右衛門(印)・判人吉右衛門(印)・同吉十郎(印)・→中畑村六左衛門殿参	豎紙	字さんしき谷北原一式、未進米差詰、代丁銀130目、B12
4-234	売渡シ申山之事	文化4年2月	愛宕郡出谷村山売主栄助(印)・証人庄兵衛(印)・庄屋惣兵衛(印)・年寄友右衛門(印)→同郡中畑村儀左衛門殿	豎紙	字さん敷本谷之奥南原、代銀100目、B205
4-235	[包紙]	明治2年7月		豎紙	「明治二年巳七月 / 証札 / 弥三左衛門棚先の所」
4-236	[包紙]	—		豎紙	「送り券受取書」
5-1	山証文之事	文久2年5月	中津川村庄屋次之丞(印)・年寄勝三郎(印)・百姓惣代万助(印)→同村恒之進殿	豎紙	字森ヶ谷1ヶ所、代銀300目、古証文紛失再改、B331
5-2	首縊り行倒者之事	宝暦6年7月13日	中津川村庄屋権右衛門印・年寄万之丞印・市左衛門印・太右衛門印・吉左衛門印・佐左衛門印・中畑村庄屋蔵之丞印・年寄友之丞印・金左衛門印・九郎左衛門印・文之丞印・市之進印・善左衛門印・出谷村庄屋太左衛門印・年寄庄右衛門印・太郎左衛門印・市之丞印→	豎紙	字大江口で首縊り行倒人があり、始末について雑費の1割は地主負担、残りは3ヶ村で3等分、支配の村で負担、A1
5-3	借用申金子之事	—	借り主三ヶ村→	豎紙	金子1両2歩、裏面「稲荷社書留」、後欠、B372
5-4	[山讓証文]	天明6年4月	山讓り主祐助伴儀左衛門(印)・儀平(印)・繁右衛門(印)→東谷庵様御執事	継紙	中畑村庄屋儀左衛門・年寄太郎左衛門・頭百姓字右衛門の奥書・奥印、継目外、前欠、B189
5-5	借用申銀子之事	貞享3年7月7日	東河内村借り主惣中・庄屋甚右衛門(印)・年寄治部(印)・同新左衛門(印)・同宇右衛門(印)・同一之丞(花押)・同喜右衛門(印)・同太郎右衛門(印)→中畑村六左衛門殿へ	豎紙	銀191匁、質物字三講山、六分米差詰、B19
5-6	仕渡し申一札之事	文化14年3月	中津川村本人栄蔵・引取請人官蔵・庄屋万之丞・年寄甚之丞→中畑村儀左衛門殿・惣村中参	切紙	上納差詰、家、田畑、山林、諸道具売払、B215
5-7	売渡申山之事	元文4年8月	中津川村山売主与右衛門(印)・証人儀右衛門(印)・同藤兵衛(印)→中畑村六之丞殿参	豎紙	字こかんじぶ口西原2ヶ所、未進銀差詰、代銀500目、B126
5-8	一札	寛政5年8月	京小野玉藏院(印)→	切紙	雲松寺全縁、玉藏院弟子請合、J3
5-9	乍恐奉願上口上書	天保2年3月	中畑村本主友之丞印・庄屋六之丞印・年寄秀蔵印→小堀主税様御役所	切紙	友之丞伴友之進病氣により京都親類方へ越し、跡目相続不可、C I 20
5-10	丑年御年貢皆済目録	明和7年6月	城州愛宕郡中畑村→小堀数馬様御役所	継紙	銀7貫987匁4分9厘、端裏書「卯四拾日 / 銀主払録目」、継目外、G26
5-11	一札	—		豎紙	伴友之進御室菩提院へ奉公、B374
5-12	一札	—		豎紙	友之進病氣、跡目親友之丞へ頼み置き
5-13	預申御銀之事	文化4年7月	城州愛宕郡小野郷中畑村百姓角左衛門・同佐左衛門(印)・同吉左衛門(印)・同兵四郎(印)→御用米会所	継紙	銀300目、利息月1歩、継目外、角左衛門・兵四郎印切取、B207

波多野六之丞家文書目録

5-14	売渡し申山之事	文政9年12月	山売主中畑村権之進(印)・証人秀蔵(印)・同佐左衛門(印)・庄屋柳蔵(印)・年寄太郎左衛門(印)・惣代喜左衛門(印)・市之進(印)→同村六之丞殿	竪紙	字うんのみそつ岩西原1ヶ所・竈座2つ、代銀416匁2歩、B232
5-15	売渡申山証文之事	天保4年11月	中津川村山売主乍庄屋万助(印)・中畑村証人友之進(印)・中津川村年寄安左衛門(印)・同村惣代浅之丞(印)→中畑村新治郎殿	竪紙	字めうか谷之口大道西東原山3ヶ所・竈座5つ、代銀750目、B244
5-16	永代売渡し申山之事	天保7年12月	出谷村山売主さと(印)・売主乍惣代兵助(印)・請人宇兵衛(印)・庄屋初治郎(印)・年寄庄右衛門(印)→中畑村新治郎殿	竪紙	字いせ谷入口西原山1ヶ所、代銀200目、B261
5-17	売渡申山之事	天保10年11月	中畑村山売主新治郎(印)・角左衛門(印)・宗七(印)・友之進(印)・柳蔵(印)・秀蔵(印)・仁兵衛(印)・年寄市之進(印)→同村乍庄屋六之丞殿	竪紙	字そぶ谷冥加谷口道表東原2ヶ所、竈座3ヶ所、代銀310匁、B277
5-18	添証文之事	天保7年12月	山売主出谷村兵助(印)・同売主おさと(印)・証人宇兵衛(印)・庄屋初治郎(印)・年寄庄右衛門(印)→中畑村新治郎殿	切紙	16同内容、古証文紛失、B262
5-19	売渡し申山之事	天保5年12月	出谷村山売主友右衛門(印)・証人芳蔵(印)・庄屋庄右衛門(印)・年寄宇兵衛(印)・惣代太郎左衛門(印)→中畑村六之丞殿	竪紙	字伊勢谷口北原1ヶ所、竈座2つ、代銀200目、B251
5-20	借用申銀子之	寛文11年5月10日	かり主出谷村加兵衛(印)・請人浄中(印)・同彦兵衛(印)→椋太郎左衛門殿参	竪紙	丁銀100目、利息月2匁、質物字いせ谷、空山かま所1つ、B9
5-21	譲り渡申田地之事	安政2年8月	田地譲り主紫竹市右衛門(印)・証人西賀茂田尻村与三右衛門(印)・同村庄屋兵右衛門(印)→中畑村六之丞殿	竪紙	字山之森5人植、代銀600目、建仁寺常光院領、裏書「今般地券御下ヶ渡二付/引替証表書可為古反事/明治六年七月/戸長田花理兵衛」、B310
5-22	〔山相続証文〕	元禄4年3月18日	父六左衛門・彦兵衛→	竪紙	山3ヶ所「むすめのこども」へ譲渡、B29
5-23	譲り渡申田地之事	天保7年12月	西賀茂川上村譲主四郎兵衛(印)・証人同村源右衛門(印)・庄屋兵右衛門(印)→終屋市右衛門殿	竪紙	字蟹ヶ坂田地1ヶ所、建仁寺領、代銀1貫200目、裏書「右表書可為古反事/戸長中」、B260
5-24	譲り渡申田地之事	安政2年8月	田地譲り主紫竹市右衛門(印)・請人西賀茂田尻村与三右衛門(印)・同村庄屋兵右衛門(印)→中畑村六之丞殿	竪紙	字蟹ヶ坂田地1ヶ所、建仁寺領、7人植、代銀1貫400目、裏書「今般地券御下ヶ渡二付/引替証表書可為古反事/明治六年七月/戸長田花理兵衛」、B311
5-25	売渡申山之事	安永4年8月	売主中畑村清之丞(印)・証人市之進(印)・年寄祐助(印)・同孫兵衛(印)→同村庄や権兵衛殿	竪紙	字うぶめ谷味曾ず岩西原山2ヶ所、竈座2つ、代銀240目、B170
5-26	〔山売渡し証文〕	—	中畑村庄屋六之丞・年寄市之進・惣代仁兵衛・秀蔵・柳蔵・友之進・宗七→同村新治郎殿	切紙	山代銀550目保証、裏面「伊勢谷口大川向西原友右衛門より求候/伊勢谷入口南原・冥加谷口東原道表・同奥江之谷へ引込新治郎より求候」、前欠か、B366
5-27	乍恐御願	天明元年7月27日	小野郷中津川村庄屋清右衛門(印)・年寄好平(印)・中畑村庄屋傳右衛門(印)・年寄太郎左衛門(印)・出谷村庄屋四郎右衛門(印)・年寄磯右衛門(印)→御奉行様	継紙	上賀茂村支配の字下夕道、木材運搬等渡世のために通行許可願、相手上賀茂村西四町、端裏書「小野郷雲ヶ畑三ヶ村」、CⅢ4
5-28	証文一札	文政12年12月	角左衛門(印)・秀蔵(印)・六之丞(印)→	竪紙	真弓村字せんふく谷、代銀2貫目、3人組合にて買取定書、B235

5-29	売渡申山地所之事	文政12年12月	山売主真弓村庄屋金治郎印・年寄新右衛門印・惣代治左衛門印・直右衛門印・好三郎印・平右衛門印・治郎兵衛印・弥三郎印・四郎左衛門印・安右衛門印・儀平印・清右衛門印・孫兵衛印→中畑村六之丞殿・秀威殿・角左衛門殿	縦紙	字ぜんぶく谷西原中山・字成門山一式、代銀2貫目、山役銀年2匁、本証文5年ずつ持ち回りの旨奥書・奥印、継目外、B234
5-30	一札之事	元禄15年2月14日	東河内村加庄屋新左衛門(印)・年寄太郎右衛門(印)・同新右衛門(印)・同利右衛門(印)・同加左衛門(印)・同重右衛門(印)・同半左衛門(印)・同四郎右衛門(印)→中畑村助左衛門殿まいる	縦紙	中畑村彦兵衛への借銀200目の内90目は助左衛門へ返済、残り当9月中返済、B55
5-31	子年御上納銀掛改通	寛政4年	井筒屋善兵衛(印)→中畑村	折紙	上納銀書上
5-32	[覚]	明治3年12月25日	上賀茂御会所→	切紙	巳・午年分米書上
5-33	譲渡申田地之事	文久4年2月	田地譲り主上賀茂社中岡本金五太夫印・終野村百姓証人久兵衛印・定次郎印→中畑村六之丞殿	縦紙	字庄田1ヶ所、9人植、上賀茂社中岡本様領、樽代銀2貫300目、B334
5-34	売渡申山之事	弘化4年11月	山売主出谷村太郎左衛門(印)・証人友右衛門(印)・庄屋浅右衛門(印)・年寄庄右衛門(印)→中畑村六之丞殿	縦紙	字伊勢谷南付之空ニ有之大えご山1ヶ所・字足谷南原之谷尾山1ヶ所、代銀750目、包紙上書「伊勢谷大えご・足谷竹木之上証文/出谷村太郎左衛門を賣/弘化四年未十一月/七百五拾匁」、B287
5-35	譲渡申田地之事	文久4年2月	田地譲り主上賀茂社中岡本金五太夫(印)・終野村百姓証人久兵衛(印)・証人定次郎(印)→中畑村六之丞殿	縦紙	字庄田1ヶ所、9人植、上賀茂社中岡本様領、樽代銀2貫300目、裏書「今般地券御下ヶ渡二付/引替証表書可為古反事/明治六年七月/戸長田花理兵衛」、B333
5-36	乍恐御窺奉申上候	明治4年4月	小野六郷菖蒲役人惣代上村日下部五右衛門・中畑村波多野六之丞→禁裏御所様・公内所・御役所	縦紙	菖蒲調進勤仕の確認、裏書「文久四年子二月/字庄田車坂下/上賀茂金五太夫」、F32
5-37	譲渡申田地之事	文久元年8月	譲り主岡本篤太郎太夫(印)・証人関目米彦太夫(印)→岡本金五太夫殿	縦紙	字庄田下田1反5畝、高1石4斗、B327
5-38	取替申一札之事	享保16年6月15日	地主兵右衛門(印)・地主六之丞(印)・証人作之丞(印)・同左京(印)・同助左衛門(印)→同村六之丞殿	縦紙	兵右衛門屋敷地堺目出入、CII7
5-39	返り証文之事	文久4年2月	中畑村六之丞印→上賀茂社中岡本金五太夫殿	切紙	田地代金3年賦で仕払
5-40	譲渡申田地之事	—	田地譲り主上賀茂社中岡本金五太夫・世話人終野村乍請人百姓久兵衛→中畑村六之丞殿	縦紙	字庄田1ヶ所、下田9人植、上賀茂社中岡本様領、樽代銀2貫300目、裏書「字庄田/田地証文/上賀茂社中岡本金五太夫証文」、B367
5-41	長売渡申年貢米田地之事	宝永3年12月21日	売主室井瑞翁印・証人千手院印・請人竹鼻町次郎兵衛印→岡本幸助大夫殿	縦紙	字庄田車坂之麓1ヶ所、代銀1貫40目、B65
5-42	永代売渡申山之事	元文5年12月	中畑村山売主勘左衛門(印)・証人文之丞(印)・同吉之丞(印)・庄屋孫左衛門(印)・年寄左京(印)→出谷吉太郎左衛門殿参り	縦紙	字伊勢谷1ヶ所、未進銀差詰、代丁銀200目、B129
5-43	乍恐奉嘆願候口上書	明治2年10月14日	同部中畑村願人六之丞→上賀茂御一社御会所御役人御衆中様	縦紙	字庄田車坂之麓田地の年貢高、CI38
5-44	長売渡申年貢米田地之事	宝永3年12月21日	売主室井瑞翁(印)(花押)・証人千手院(印)・請人竹鼻町次郎兵衛(印)→岡本幸助大夫殿	縦紙	41の原本、B64
5-45	書留一札	元治元年11月5日	中畑村六之丞(印)→	縦紙	字庄田車坂之下大道之上田地1反5畝文久4年2月に28両1歩にて購入も、売主岡本金五太夫家出、取引停止し、再び10両で購入、B336

波多野六之丞家文書目録

5-46	為子孫書残訳	明治元年 12 月	波多野六之丞 (印) →	豎紙	御一新に際して、岡本金五大夫より購入の田地、元供僧領のため上賀茂社に取上、年貢は年 6 升から 4 升へ減免、B340
5-47	譲渡田地之事	文久元年 8 月	譲り主岡本篤太郎太夫印・証人関目米彦太夫印→岡本金五太夫殿	豎紙	字庄田下田 1 反 5 畝、高 1 石 4 斗、B328
5-48	〔雲ヶ畑絵図〕	—		継紙	彩色、村高、寺社、東西間数、高札、継目外
5-49	組合山一札之事	宝暦 10 年 12 月	勘左衛門 (印) 他 18 名・庄屋市之進 (印)・年寄文之丞 (印)・組頭友之丞 (印)・同清之丞 (印)・同三之丞 (印)・同兵衛 (印)・同善右衛門 (印) →	継紙	字あしたかさご 1 ケ所・字はせだし 1 ケ所・字ほそえご 1 ケ所・字もんどり 1 ケ所、以降売却の際は、高持百姓半割配分、B145
5-50	以書付奉願上候	文政 2 年 5 月	御代官小堀中務殿支配所山城国愛宕郡小野郷中畑村弁財天宮座・庄屋和平安治・年寄兵右衛門・惣代善左衛門・中津川村庄屋恒右衛門代弥兵衛・年寄萬之丞・惣代安左衛門→	継紙	弁財天社神衣「風折烏帽子浄衣」等許状免許、継目外、D II 6
5-51	一札	文政 4 年 5 月	小野郷惣代庄兵衛 (印)・友四郎 (印) → 禁裏御所様・御頭衆中様	豎紙	菖蒲役絵符 1 枚調進、F17
5-52	永代売渡申上之事	万治 2 年 12 月 11 日	売主久四郎 (花押)・証人半兵衛 (印)・庄屋加兵衛 (印)・年寄六左衛門 (印) → 中畑村太郎左衛門殿まいる	豎紙	字弁しゃう谷、未進米差詰、代銀 150 目、B3
5-53	うけ取申未進米之事	11 月 28 日	東河内村清左衛門 (印) → 中畑村太郎左衛門殿	豎紙	申酉戌年未進分銀 343 匁 3 分、米 2 石 6 斗 7 合請取、G74
5-54	借用申銀子之事	寛文 8 年 4 月 2 日	東河内村借主喜左衛門 (印)・同重兵衛 (印)・同弥左衛門 (略押)・同村庄屋長次左衛門 (印) → 中畑村椋太郎左衛門様まいる	豎紙	銀 115 匁、利息月 100 目に 2 匁、B8
5-55	乍恐済状	元治 2 年 2 月 11 日	城州葛野郡小野郷上村願方年寄五右衛門・親類徳平・同村庄屋又兵衛・相手方百姓代五兵衛・小前惣代新之丞・下村庄屋駒次郎・年寄作右衛門・百姓代熊太郎・同郷中畑村取嚙人六之丞・同郷杉坂村同忠郎右衛門・丹州桑田郡鳥居村同彦六→小堀数馬様御役所	豎紙	上村下村氏神懸額を巡る争論内済、C II 25
5-56	〔上納金控〕	未 3 月 26 日		折紙	代官以下役人と上納金額書上、E12
5-57	〔八朔御礼勘定控〕	—		折紙	岩倉・久我等 11 ケ村と小野郷合計 16 人で分担、E15
5-58	一札	元治 2 年 2 月	城州葛野郡小野郷上村年寄五右衛門印・願方徳平印・庄屋又兵衛印・百姓代五兵衛印・下村庄屋駒次郎印・年寄作右衛門印・百姓代熊太郎印→中畑村六之丞殿・杉坂村忠郎右衛門殿・鳥居村彦六殿	継紙	氏神額奉納に関して争論、D II 12
5-59	〔書状〕	3 月 24 日	東谷庵守搭→六之丞様御	豎紙	借金延引願、L3
5-60	乍恐奉願上口上書	明治元年 12 月 7 日	愛宕郡出谷村庄屋友四郎 (印)・年寄庄蔵 (印)・同郡中津川村庄屋勝三郎 (印)・年寄万助 (印)・同郡中畑村右三ヶ村惣代同村庄屋六之丞 (印)・年寄新治郎 (印) → 京都府御役所様	継紙	孝子義僕出精褒賞 70 歳以上賑恤、出谷村友右衛門母さね 74 歳・善四郎父善右衛門 73 歳・庄蔵母つる 70 歳・安之丞母よし 77 歳・中津川村万右衛門父万之丞 71 歳・喜右衛門母なつ 71 歳・安右衛門母しつ 70 歳・中畑村新治郎父菊太郎 70 歳、C I 34
5-61	〔質流証文〕	寛文 7 年 12 月 29 日	東河内村年寄和右衛門・新之丞 (印)・加兵衛・半兵 (印)・庄屋次左衛門→中畑村太郎左衛門殿	豎紙	銀 121 匁 7 分、B359

5-62	借用申銀子之事	寛文4年7月8日	東河内村かり主喜右衛門(印)・同仁右衛門(印)→中畑村太郎左衛門殿・廻や二郎左衛門殿	竪紙	銀60目、利息1月1匁2歩、質山明神のうしろ、B5
5-63	覚書之証文	—	—	竪紙	貸出銀、質物書上、後欠か、G75
5-64	覚	安永2年12月	祐助(印)・小野郷中畑村庄屋市之進(印)・年寄三之丞(印)・初川村庄屋太郎左衛門(印)・小塩村年寄長左衛門(印)→小堀数馬様御役所	継紙	預銀書上、B166
5-65	添証文之事	—	山林譲主儀平・同繁右衛門・同駒之丞・右近→東谷庵	継紙	字善妙寺1ヶ所、字ひもの谷1ヶ所他、拝借銀差詰、代銀3貫169匁6分、B363
5-66	永代売渡申山之事	享保2年7月1日	中津川村山売主嘉左衛門(印)・証人長右衛門(印)・同嘉兵衛(印)・同善右衛門(印)・庄屋五兵衛(印)・年寄清兵衛(印)・同傳右衛門(印)→中畑村彦兵衛殿参	継紙	字ひも之山之神之空山西原1ヶ所、字こがや之谷、未進米差詰、代銀1貫60匁、B91
5-67	永代売渡申山之事	天和3年12月15日	出谷村売主四郎兵衛(印)・請人庄屋与右衛門(印)・年寄与左衛門(印)・五人組藤左衛門(印)・請人伊兵衛(印)・吹虚人長右衛門(印)・同九郎兵衛(印)→中津川村徳右衛門殿	継紙	出谷村字寺之西2ヶ所、未進差詰、代銀270目、B17
5-68	乍恐重而御願	享保20年5月8日	中畑村庄屋代六之丞印・年寄太八郎印・中津川村庄屋右近印・年寄丹後印→御奉行様	継紙	拾三石山・切畑草山境界に関して上賀茂西4町・東3町と争論、靈元院様御旧領、端裏書「卯五月八日押訴指上置下書/下道」、CⅢ1
5-69	差上ヶ申一札之事	—	—	竪紙	東河内村甚兵衛未進米等について、虫損により後半開披不可
5-70	仕渡シ申手形之事	—	—	竪紙	申年年貢残り米等について、虫損により後半開披不可
5-71	[覚]	明治8年6月23日	高雲寺→	罫紙	大般若経600巻、71~104こより一括
5-72	乍恐奉願上口上書	安政6年6月	雲ヶ畑中津川村庄屋・年寄・同中畑村庄屋・年寄・同出谷村庄屋・年寄→西御奉行様	継紙	柴草・漆・榿・茶等植立のため、拾三石山・切畑草山荒地引受、CⅢ20
5-73	[絵図]	—	—	継紙	八升谷、椿ヶ谷、山神森等、谷の距離、受地境界、下夕道開連か
5-74	乍恐口上書	安政6年11月3日	城州愛宕郡小野郷中津川村年寄恒之進・中畑村庄屋六之丞・出谷村庄屋嘉之助→小堀勝太郎様御役所	竪紙	拾三石山荒地へ紙草・漆・桑・蠟等植付
5-75	[口上書]	安政6年10月29日	城州愛宕郡中畑村庄屋六之丞・年寄佐之丞・中津川村庄屋弥兵衛・年寄恒之進・出谷村庄屋庄之助・年寄友右衛門→西御奉行所様	継紙	上賀茂村へ上納の拾三石山受地山役銀不相応減免願、CⅢ21
5-76	覚	辰3月	中村屋半兵衛→儀左衛門様	切紙	亥年代代書上、B355
5-77	引宛証文之事	天明8年5月	愛宕郡雲ヶ畑中畑村庄屋文平(印)・年寄太郎左衛門(印)・頭百姓太郎左衛門(印)・村惣代儀平(印)・預主祐助(印)→万屋茂右衛門殿	継紙	山2ヶ所銀高1貫目請取、預、本文×にて抹消、継目外、B193
5-78	[奥書]	—	銀子拝領主祐助(印)・証人清之丞(印)→	切紙	奥書のみ、利息1割半、前欠
5-79	[跡式差上証文]	享保13年12月21日	中畑村上主三右衛門(印)・証人助左衛門(印)・同吉之丞(印)→村中参	竪紙	三右衛門近年困窮・上納諸役未進、虫損多・前欠
5-80	乍恐奉御願口上書	寛政8年12月	小野郷中畑村庄屋治兵衛・年寄太郎左衛門・百姓惣代儀平→小堀縫殿様御役所	竪紙	屎料として銀500目拝借願、CⅠ16
5-81	乍恐書付を以御願奉申上候	—	高雲寺→	継紙	且中作左衛門祠堂銀横領等、高雲寺と争論、継目外、CⅠ42
5-82	覚	辰7月6日	中村屋半兵衛→中畑村儀左衛門殿	切紙	辰5月彦彦四郎殿米代書上、B357
5-83	覚	辰5月	中村屋半兵衛→中畑村儀左衛門様	切紙	亥年彦彦四郎殿米代書上、B356

5-84	覚	文化4年2月1日	同郡出谷村山主榮助(印)・庄屋惣兵衛(印)→中畑村儀左衛門殿	継紙	字さん敷本谷、代銀100目で売渡、代銭300文請取の余分返却、継目外、B204
5-85	[断簡]	—	—	切紙	二之瀬村庄屋勘左衛門・年寄清右衛門・惣代勘兵衛・上賀茂東三町庄屋初右衛門・年寄庄右衛門・惣代吉之丞の署名、波多野六之丞書留
5-86	奉捧金子之事	文化13年2月	願主——→中津川村古宮席衆中様・中畑村古宮席衆中様	縦紙	御普請料買付山、金子5両寄進、雛形、D II 4
5-87	請証文之事	明和2年8月9日	中畑村請人祐助・中津川村同丹後・同村同内蔵之助→中津川村庄屋弥兵衛殿	縦紙	紋之丞西御役所より上納銀未進分拜借、B149
5-88	[済状]	文政5年3月	城州愛宕郡雲ヶ畑中津川村庄屋元右衛門・年寄万之丞・惣代安左衛門・中畑村庄屋角左衛門・年寄和平治・惣代権之進・出谷村・庄屋浅右衛門・年寄友右衛門・惣代庄右衛門・同国同郡上賀茂西四町百姓彦治郎・吉兵衛・久五郎・太右衛門・庄屋四郎兵衛・同国同郡市原村庄屋幸右衛門・年寄伝右衛門・惣代新之丞→	縦紙	万寿峠難所、拾三石山・切畑草山争論、C III 9
5-89	午年御納米大豆三分一御勘定目録	享保12年4月	小野郷中畑村庄屋六之丞・年寄助左衛門→玉虫左兵衛様	継紙	中畑村分大豆納2石8斗5升、三分一9石5斗7合、米納16石1斗5升、継目外・虫損多、G12
5-90	跡敷上証文之事	享保13年12月21日	中畑村上ヶ主三右衛門・証人助左衛門・同吉之丞→村中參	縦紙	三右衛門困窮、小屋地村中支配、端裏書「下書」、B107
5-91	酉年御年貢皆済目録	天保9年5月	城州愛宕郡中津川村庄屋源兵衛(印)・年寄万之丞(印)・百姓代浅之丞(印)→小堀主税様御役所	継紙	米9斗・銀2貫329匁3分5厘、端裏書「酉年/仙洞様御料/愛宕郡/中津川村」、裏面署名「小堀主税御役所・湯口七郎右衛門(印)・林田万作(印)・好川勢右衛門(印)・横井磯之進(印)・高田嘉右衛門(印)・在府二付無印布施次郎太」、継目外、G41
5-92	奉捧付山金子之事	文化13年2月	中津川村願主——印→中津川村古宮席衆中様・中畑村古宮席衆中様	縦紙	金子5両寄進、D II 5
5-93	乍恐御断奉申上書	享保14年3月	御下小野郷中畑村庄屋六之丞・年寄助左衛門→玉虫左兵衛様	縦紙	未・申年分小物成未進、端裏書「下書」、C I 2
5-94	午年御年貢内上之事	元文4年3月6日	中畑村庄屋孫左衛門(印)→同村六之丞殿	切紙	銀89匁請取
5-95	[讓渡証文]	—	祐助・儀平・庄屋・年寄・百姓代→東谷庵	切紙	畠山代銀500目にて売渡、前欠、B362
5-96	千木改	文政13年5月	中畑村庄屋六之丞→	縦紙	千木秤の所有数・持主書上、C I 18
5-97	未年御年貢皆済目録	天明8年	城州愛宕郡中畑村庄屋甚左衛門・年寄太郎左衛門・百姓代文之丞→小堀数馬様御役所	縦紙	米9斗・銀2貫92匁8分3厘、端裏書「此本紙ハ同村弥兵衛方有此年五斗九升三合米調二成」、裏面署名「小堀数馬御役所・人見八郎次印・横井磯右衛門印」、G32
5-98	奉指上質山之事	享和2年12月	中畑村質山主勘左衛門(印)・銀借用主佐左衛門(印)→同村年寄儀左衛門殿・百姓代文平殿參ル	縦紙	小堀御役所拜借銀500目の質山として9ヶ所、本紙は弥兵衛方にあり、B201
5-99	[一札写]	—	友之進→	縦紙	友之進相続一件の一札3通写、C I 43
5-100	預申御銀之事	文化4年6月	城州愛宕郡小野郷中畑村百姓角左衛門・同栄蔵・同太郎左衛門(印)・同儀左衛門・同儀平次(印)→御用米会所	縦紙	銀550目借用、利息1月2歩、(印)切り取り、B208
5-101	預申御銀之事	文化4年6月	城州愛宕郡小野郷中畑村百姓太郎左衛門(印)・同角左衛門・同儀左衛門→御用米会所	縦紙	銀550目借用、利息1月2歩、(印)切り取り、B206

5-102	申年御年貢皆済目録	天保8年3月	城州愛宕郡中津川村庄屋常之進(印)・年寄弥兵衛(印)・百姓代万右衛門(印)→小堀主税様御役所	継紙	米9斗・銀3貫25匁7分1厘、端裏書「申年 / 仙洞様御料 / 愛宕郡 / 中津川村」、裏面署名「小堀主税御役所・湯口七郎右衛門(印)・林田万作(印)・好川勢右衛門(印)・横井磯之進(印)・高田嘉右衛門(印)・在府二付無印藤橋賢助」、継目外、G40
5-103	乍恐御訴訟	元文3年2月	訴訟人丸屋理兵衛→御奉行様	竪紙	中津川村吉兵衛ら米代銀121匁2分未払い、裏面に元文3年2月16日の長門より出頭命令、端裏書「上 乍恐御訴訟 / 大徳寺新門前 / 訴訟人丸屋理兵衛 / 雲ヶ畑中津川村 / 相手吉兵衛」、C II 13
5-104	乍恐奉願上口上書	天保2年2月8日	中畑村百姓友之丞・庄屋六之丞・年寄秀藏→小堀主税様御役所	竪紙	友之丞倅友之進病身により、友之丞へ名跡返還、C I 19
5-105	売渡申山之事	安政3年8月	山売主中畑村芳太郎(印)・出谷村請人磯五郎(印)・庄屋六之丞(印)・年寄秀藏(印)→同村乍庄屋六之丞殿江参ル	竪紙	字真弓善福谷入口、代銀322匁7分2厘、B314
5-106	覚	11月5日	関目土佐守→六之丞殿	継紙	字庄田田地金10両請取、継目外、B360
5-107	田地改沽券証文之事	天保7年7月	田地持主川上村甚治郎(印)・庄屋兵右衛門(印)→終屋市右衛門殿	竪紙	字山ノ森1ヶ所、建仁寺常光院領、前証文焼失、107～8同折、裏書「表書可為古反事 / 戸長中」、B259
5-108	譲渡申田地之事	天保8年7月	川上村譲主甚太郎(印)・証人甚吉(印)・庄屋兵右衛門(印)→紫竹市右衛門殿	竪紙	字山ノ森1ヶ所、建仁寺常光院領、5人植・代銀500目、端裏書「山森五人植 / 甚太郎様」、裏書「表書可為古反事 / 戸長中」、B266
5-109	譲渡申田地之事	天保10年7月	川上村譲主四郎兵衛(印)・証人甚太郎(印)・庄屋定右衛門(印)→終屋市右衛門殿	竪紙	字蟹ヶ坂1ヶ所、建仁寺領・5人植、樽代銀950匁、包紙上書「字山の森川上のかみ / 紫竹終野屋市右衛門 / 安政二年卯八月」、裏書「表書可為古反事 / 戸長中」、B275
5-110	譲渡申田地之事	安政2年8月	田地譲り主紫竹市右衛門(印)・証人西賀茂田尻村与三右衛門(印)・同村庄屋兵右衛門(印)→中畑村六之丞殿	竪紙	字蟹ヶ坂1ヶ所、建仁寺領・5人植、樽代銀950匁、裏書「今般地券御下ヶ渡し二付引替証表書可為古反事 / 明治六年七月戸長田花理兵衛」、B312
5-111	売渡申証文之事	文化3年10月	中畑村売主友之丞(印)・庄屋角左衛門(印)・年寄佐左衛門(印)・証人源兵衛(印)→同村儀平殿	竪紙	字四良ヶ谷山1ヶ所、かま2つ、銀高670目、代銀670目、111～114包紙・こより一括包紙2枚、上書「白が谷証文」、B203
5-112	売渡シ申山之事	天保5年3月	中畑村山売主卯之八(印)・証人太郎左衛門(印)・庄屋柳藏(印)・年寄仁兵衛(印)→同村六之丞殿	竪紙	字白ヶ谷北原1ヶ所、代銀315匁、B246
5-113	売渡し申山之事	文化14年11月	山売主中畑村乍百姓惣代善左衛門(印)・証人喜左衛門(印)・庄屋権之進(印)・組頭甚左衛門(印)・同治兵衛(印)・同角左衛門(印)・同兵右衛門(印)→同村年寄儀左衛門殿	竪紙	字白が谷山1ヶ所、釜座2つ、上納拝借銀差詰、代銀500目、B216
5-114	売渡申山之事	寛保元年3月	中畑村山売主太郎左衛門(印)・証人太四郎(印)・同善六(印)・同文之丞(印)・庄屋孫左衛門(印)・年寄左京(印)・同源之進(印)→同村六之丞殿	竪紙	字しろが谷皆敷・釜座6つ、未進銀差詰、代銀1貫350匁、包紙2枚、上書「白が谷証文」、B130
5-115	木柴之通	寛政9年3月	万屋茂右衛門→中畑儀左衛門殿	折紙	木柴数量・代金書上、115～120こより一括、115～117包紙一括、上書「西京二而丸屋御隠居様 / 雲ヶ畑中畑村波多野」
5-116	[署名断簡]	—		切紙	証文の署名部分切り抜き、6枚
5-117	木柴之通	寛政9年7月	万屋茂右衛門→中畑儀左衛門殿	折紙	木柴数量・代金書上

波多野六之丞家文書目録

5-118	預り申御米代銀之事	明和2年12月	中畑村預主祐助(印)・証人万之丞(印)・同丸屋小兵衛(印)→亀屋六右衛門殿	継紙	銀2貫目、包紙上書「雲ヶ中畑村百々ノ政所儀左衛門様丸屋小兵衛」、端裏書「戌九月初辰ス証文ノ中畑祐介」、継目外
5-119	[書状]	12月25日	丸屋道畔→波多野義左衛門様	継紙	病氣延引願、115～120こより一括、118～120包紙一括、継目外
5-120	[書状]	2月15日	同姓小兵衛事道畔→政所儀左衛門殿	継紙	京大火後10年ばかり病氣、延引願
5-121	永代売渡シ申山之事	元禄12年12月18日	出谷村売主九郎兵衛(印)・請人佐左衛門(印)・庄屋太左衛門(印)・年寄彦兵衛(印)・同次郎兵衛(印)・同源左衛門(印)→中畑村彦兵衛殿	豎紙	字西谷口東原空3ヶ所、未進米差詰、代銀470目、121～143こより一括、B47
5-122	永代売渡シ申山之事	貞享元年10月8日	出谷村売主久左衛門(印)・親久兵衛(印)・庄屋与右衛門(印)・年寄与左衛門(印)・請人次郎兵衛(印)→中畑村彦兵衛殿まいる	豎紙	字ほうきでん西原、未進米差詰、代銀200目、B18
5-123	永代売渡申山之事	元禄14年7月27日	出谷村売主喜右衛門(印)・請人佐左衛門(印)・年寄次郎兵衛(印)・庄兵衛(印)→中畑村彦兵衛殿	豎紙	字ふだか谷口東原1ヶ所、未進米差詰、代銀100目、利息2割、来午2月まで、B52
5-124	けわい伝	宝暦11年2月	中畑村父親六之丞(印)→ひめとの	豎紙	字西さこ西原・字西さこ東原石橋ノ元・字とり居の向・字出合ノ向4ヶ所譲渡、B146
5-125	永代売渡申山之事	明暦元年10月2日	売主出谷村次郎左衛門(花押)・証人五郎左衛門(花押)・同徳右衛門(花押)→中畑村木工九郎兵衛殿まいる	豎紙	字くさはら、年貢米迷惑、代銀100目、大正7年7月14日、波多野喜之助と波多野友吉の争論に際し、波多野林造より本紙貰受、B2
5-126	売渡申山之事	天保8年5月	山売主中畑村勇蔵(印)・親類源左衛門(印)・庄屋六之丞(印)・年寄秀蔵(印)・百姓惣代仁兵衛(印)→同村柳蔵殿参	豎紙	字藪ヶ谷山1ヶ所・釜座1つ、代銀260目、B265
5-127	売渡シ申山之事	嘉永8年2月	京都山売主蛭子屋佐兵衛(印)・証人蛭子屋清助(印)→出谷村友右衛門殿	豎紙	字西谷口東原1ヶ所、代銀1貫800目、B309
5-128	請取申銀子之事	安永9年12月	銀子預り主宇右衛門(印)→中畑村祐助様	豎紙	中津川村藤右衛門頼母子銀56匁、質物字谷さこ空山1ヶ所、B179
5-129	預り申銀子之事	正徳元年11月7日	預り主左近(印)→中畑村彦兵衛殿まいる	豎紙	銀300目、B72
5-130	借用申銀子之事	天明3年7月	銀子借り主中畑村祐助(印)→同村左衛門殿まいる	豎紙	銀100目、利息1割5分、裏書「炭やき道と」、B187
5-131	覚	慶応3年6月	小堀数馬御役所(印)→城州愛宕郡中畑村六之丞	切紙	御用金融通のため金70両借用、7年賦、利息年5朱、B338
5-132	借用申金子之事	嘉永4年7月	借り主中畑村友治郎(印)→同村六之丞殿	豎紙	金1両1歩、質物字惣ヶ谷芝原東原空山1ヶ所、B302
5-133	[一札写]	—	—	豎紙	娘とら300目とともに養子、J18
5-134	借用申銀子之事	天保2年12月	中畑村借り主為右衛門(印)→同村六之丞殿	豎紙	銀60目、質山字そふ谷木川ら之東原山立毛一式、利息1割半、B239
5-135	借用申銀子之事	天保3年11月	中畑村借主卯之八(印)・証人太郎左衛門(印)→同村六之丞殿	豎紙	金子2両3歩、質物字白ヶ谷北原山1ヶ所、利息1割2歩、B241
5-136	伝究状之事	元禄4年3月18日	父六左衛門(印)・彦兵衛(印)→小兵衛参	豎紙	六左衛門死後、丁銀1貫目、字出合のむかい山1ヶ所子小兵衛へ相続、B30
5-137	[包紙]	慶応3年2月25日	中畑村六之丞→	豎紙	131の包紙カ
5-138	議状之事	享保16年6月5日	母親なつ(花押)・兄佐右衛門(印)・証人嘉兵衛(印)・同藤兵衛(印)→甚兵衛方へ	豎紙	字ひそ谷空山1ヶ所、B113
5-139	往来一札之事	—	同国同郡同村九龍山耕雲寺→諸国海陸所々御番所衆中・村々町々役人中	豎紙	中畑村権之進弟岩次郎四国八拾八ヶ所并寺社仏閣巡拝、J16
5-140	[包紙]	慶応3年10月	中畑村六之丞→	豎紙	「小堀御役所様御取扱金七拾両差出証札」の包紙カ、中畑村五人組書上
5-141	売渡シ申山之事	享保14年12月12日	中畑村山売主太左衛門(印)・証人次郎兵衛(印)・同孫三郎・年寄助左衛門(印)→同村六之丞殿参	豎紙	字西谷西伊勢谷北原山1ヶ所、未進銀差詰、代銀70匁、B112

5-142	乍恐青石掘上御請書	宝暦 11 年 2 月	→小堀数馬様	竪紙	運上軽減願の結果、青石上納米 7 斗に固定、C18
5-143	一札	文政 13 年 10 月	真弓村庄屋平右衛門(印)・年寄儀兵衛(印)→畑三ヶ村中江	竪紙	真弓村持越山杉坂村へ譲渡、雲ヶ畑 3ヶ村墓地が持越山の西にある、B236
5-144	水帳写左衛門分	—	—	竪紙	米 2 石 8 斗 6 升 5 分、G78
5-145	永代相渡申山田畠之事	享保 3 年 3 月 26 日	中畑村庄屋作之丞(印)・年寄兵介(印)・同儀兵衛(印)・同治左衛門(印)・同太八郎(印)・同左京(印)・同佐左衛門(印)・同太兵衛(印)・同助左衛門(印)・同兵右衛門(印)・同八兵衛(印)→同村六之丞殿	継紙	田畑高 2 石 6 斗 8 升 9 合、字中津川ゆりの上山 1ヶ所、字出合ノ道之下やぶ山 1ヶ所、字出合之上山 1ヶ所、字きやるが谷山 1ヶ所、釜座 3つ、字しば原山 1ヶ所、字置り谷山 1ヶ所、字すみやき田の上山 1ヶ所、字高さご山 1ヶ所、字うぶめ山 1ヶ所、釜座 3つ、B96
6-1	譲渡申山之事	文化 10 年後 11 月 22 日	城州小の郷真弓村山讓主四郎右衛門・庄屋安右衛門・年寄清兵衛・村惣代孫兵衛・親類惣代枚坂村忠郎右衛門・小の下村宇右衛門・吹拳人鷹ヶ峯丹波屋小兵衛・同村山隣安右衛門・孫兵衛・儀兵衛・四郎右衛門→川端道喜殿	継紙	字善福谷筋山 24ヶ所、上納銀差支、代銀 14 貫目、継目外、B212
6-2	売渡シ申山之事	天保 6 年 8 月	中畑村山売主平五郎(印)・証人源左衛門(印)・庄屋仁兵衛(印)・年寄角左衛門(印)→同村六之丞殿	竪紙	字炭明川はた山 1ヶ所、代銀 156 匁 3 分、2～5 包紙一括、上書「惣谷木有ヶ谷替地証文 / すみやけ枚原之証文寄通入」、B255
6-3	山替地証文之事	天保 7 年	—	竪紙	字惣谷奥木有谷、株付山取替、端裏書「天保七申十一月 / ひそ谷木有ヶ谷 / 取替証文」
6-4	山替地証文之事	天保 7 年 11 月	中畑村山替主勇藏(印)・中津川村請人万介(印)・中畑村年寄秀藏(印)・同村惣代太郎左衛門(印)→同村乍庄屋六之丞殿	竪紙	勇藏所持字惣谷奥木有谷山 2ヶ所と字いなり之下、株付山六之丞所望取替、立毛代銀 130 目、B278
6-5	売渡シ申山之事	明和 2 年 10 月吉日	中津川村山売主上右近(印)・請人弥兵衛(印)・庄屋丹後(印)・年寄下右近(印)・組頭太右衛門(印)→出谷村庄右衛門殿	竪紙	字炭明川はた山 1ヶ所、味進銀差詰り、代銀 230 目、端裏書「すみやけかわはた枚山」、B150
6-6	売渡し申山之事	天明 4 年 9 月	山売主儀左衛門(印)・証人儀平(印)・庄屋繁右衛門(印)・頭百姓太郎左衛門(印)・長左衛門(印)・宇右衛門(印)・彦兵衛(印)→同村左衛門殿	竪紙	字木戸道之上 1ヶ所、代銀 75 匁、6～8こより一括、B188
6-7	永代売渡申山之事	嘉永 3 年 6 月	山売主中畑村綱太郎(印)・証人彦之丞(印)・庄屋秀藏(印)・村惣代市之進(印)→同村乍年寄六之丞殿	竪紙	字嶋キ道上山一式、代銀 1 貫 200 目、B299
6-8	(包紙)	嘉永 3 年 2 月	—	竪紙	7 の包紙力、「嘉永三年戌二月すみやき大山 / 同村綱太郎より求候」、「しまき / 綱太郎が買 / 代銀老貫貳百匁」、裏面に東福門院祈禱料寄附のうちから銀子預証文
6-9	借用申金子之事	慶応 2 年 9 月	借り主中畑村友之進(印)→同村六之丞殿	竪紙	金 3 両借用、質物字下夕道笹尾、三ヶ村組合惣山、包紙上書「慶応二年寅九月 / 貸金 / 友之進」、裏面に本紙と同内容の覚書、帝釈天由来、B337
6-10	永代売渡し申山之事	元禄 14 年 11 月 13 日	出谷村売主喜右衛門(印)・請人庄兵衛(印)・年寄二郎兵衛(印)・同源左衛門(印)→中津川村与右衛門殿	竪紙	字こかんじよ口西原山 2ヶ所、味進米差詰、代銀 400 目、B53
6-11	永代売申山之事	元禄 16 年 12 月 27 日	出谷村売主喜右衛門(印)・証人佐左衛門(印)・年寄次郎兵衛(印)・同庄兵衛(印)→中畑村彦兵衛殿	竪紙	字へだ谷口東原山 2ヶ所、年貢米差詰、代丁銀 380 目、B62

波多野六之丞家文書目録

6-12	乍恐奉指上済状	寛保2年7月5日	出谷村訴訟人庄屋長兵衛(印)・中畑村相手六之丞(印)・同村噺人庄屋新之丞(印)・年寄喜左衛門(印)・同孫左衛門(印)・同左京(印)・同太郎左衛門(印)・同源之進(印)・中津川村噺人庄屋内蔵之助(印)・年寄右近(印)・同与右衛門(印)・同権之丞(印)・同善右衛門(印)・同嘉兵衛(印)・同但馬(印)・出谷村噺人年寄林之丞(印)・同惣兵衛(印)・同太郎左衛門(印)→小堀十左衛門様	継紙	山路通行出入つき、通行料支払により六之丞の通路が優先される、継目外、C II 18
6-13	取替シ申一札之事	宝永3年10月3日	中畑村宗閔(印)→中津川村万右衛門殿	豎紙	宗閔山境界確定、C II 1
6-14	永代売渡シ申山之事	正徳元年12月10日	出谷村山売主久兵衛(印)・証人勘右衛門(印)・同吉之丞(印)・庄屋太郎左衛門(印)・年寄次郎兵衛(印)→中畑村彦兵衛殿	豎紙	久兵衛家の向山1ヶ所、年貢米差詰、代丁銀435匁、B73
6-15	[銀子借用証文]	万治3年12月5日	甚五郎・甚二郎・請人喜右衛門・かもん・利右衛門・半兵衛・庄屋六左衛門→中畑村太郎左衛門・かうし屋二郎左衛門	継紙	銀274匁、未進米差詰、跡山林・田畑・家屋敷賃入れ書上、東河内村との争論カ、前欠
6-16	仕渡申手形之事	天和3年9月6日	出谷村伊兵衛(印)→中畑村彦兵衛殿まいる	豎紙	質物字へだか谷空山山1ヶ所、代銀89匁、B16
6-17	拝領申銀子之事	明和7年6月	銀子拝領主中畑村祐助(印)・証人清之丞(印)・庄屋年寄彦之丞(印)・御門前口入助右衛門(印)→岩屋山金峯寺御役人中様・御役者中様	豎紙	岩和讃御祠堂、銀子500目、上納差詰、質物字小かんしやう山1ヶ所、B159
6-18	午年御納米大豆三分一御勘定目録	享保12年4月	小野郷中畑村庄屋六之丞(印)・年寄助左衛門(印)→玉虫左兵衛様	継紙	大豆納・米納・千石夫・定小役・御口銀他、裏面「柴権大夫(印)・高橋彦一(印)」、G12
6-19	覚	午9月晦日	中畑村文平(印)→同村義左衛門殿	切紙	銀200目利息分30目請取
6-20	永代売渡シ申山之事	宝永6年12月12日	中津川村山売主権之丞(印)・証人六之丞(印)・同助之丞(印)・庄屋伝之丞(印)・五兵衛(印)→中畑村彦兵衛殿参	豎紙	字ひもの谷東原山2ヶ所、代銀424匁、利息10匁に3ヶ月に2分来寅9月支払、B68
6-21	永代売渡シ申山之事	享保2年7月10日	中畑村売り主佐次良(印)・同証人佐左衛門(印)・同証人三介(印)・庄屋佐之丞(印)・年寄兵介(印)→同村彦兵衛殿まいる	豎紙	字こでかさこ下山1ヶ所、未申年未進銀差詰、代丁銀570匁、利息100目に1ヶ月に2匁、B93
6-22	添手形之事	享保6年9月28日	売主佐次郎(印)・証人佐左衛門(印)・同三介(印)→六之丞殿参	豎紙	字こでがさこ下空山1ヶ所、売渡証文紛失、B100
6-23	売渡申山地之事	明治8年5月	愛宕郡第二区西賀茂村売主裏辻公愛(印)・同村請人浅田忠蔵(印)→波多野六之丞殿	豎紙	第46番字平田ヶ谷山7反歩・第47番字西谷口山3反歩、代金125円、証紙3枚内1枚剥離
6-24	永代売渡申山之事	元禄7年閏5月10日	出谷村売主庄屋太左衛門(印)・年寄三右衛門(印)・請人四郎左衛門(印)・年寄九郎兵衛(印)・同六右衛門(印)・四郎兵衛(印)→(中)畑村彦兵衛殿	豎紙	字ほうきでん山1ヶ所、未進米差詰、代銀200目、B35カ
6-25	借り地手形之事	寛延4年11月1日	中畑村文左衛門(印)→同村儀左衛門殿	豎紙	通路狭窄、賃料毎年銀1匁、B137
6-26	永代売渡ス申山之事	正徳4年12月5日	中津川村山売主嘉左衛門(印)・請人九郎右衛門(印)・同五兵衛(印)・庄や万右衛門(印)・年寄傳之丞(印)→中畑村彦兵衛殿	豎紙	字ひもの谷西原奥山ノ神之上山1ヶ所、未進銀差詰、代銀250目、利息は10匁1ヶ月2分、B80
6-27	売渡シ申山之事	宝暦8年4月6日	中畑村山売主善左衛門(印)・証人新左衛門(印)・同彦之丞(印)→同村六之丞殿	豎紙	字惣谷くるみが谷東原山1ヶ所・釜座2、未進銀差詰、代銀1貫300目、B143
6-28	戌年御納米大豆三分一御勘定目録	享保17年4月	小野郷中畑村庄屋六之丞・年寄助左衛門→小堀仁右衛門様	継紙	銀高518匁6分8厘、大豆納・米納・千石夫・定小役・御口銀他、継目外、G18
6-29	[回状]	寅3月8日	五十嵐源五→小野郷中畑村庄屋年寄	継紙	召出、飛脚賃160文、継目外、A10

6-30	売渡申山之事	寛政2年5月	山売主中畑村太郎左衛門(印)・証人兵助(印)・年寄文平(印)・庄屋忠蔵(印)→岩屋山金峯寺様御役者衆中・御役人衆中様	竪紙	字風呂谷空山3釜座、上納差詰、代銀140目、(印)抹消線、B195
6-31	子年御皆済目録	—	城州愛宕郡小野郷中畑村庄屋弥五郎・年寄佐之丞・惣代弥三左衛門→小堀数馬様御役所	竪紙	御除料、大豆銀納、九番銀納・山役・雲ヶ畑三ヶ村道冥加米・御伝馬宿入用・六尺給米・御蔵分入用・御口銀・御口米、計銀7貫237匁8分9厘、G73
6-32	請取	未12月10日	中畑村源左衛門(印)→同村儀左衛門殿	切紙	銀子利息金1歩・銭100文請取、B358
6-33	[千木秤改]	文政13年5月	中畑村庄屋秀蔵・年寄六之丞→御秤師神善四郎様	竪紙	6貫目千木6挺・秤1挺、C I 17
6-34	請取申銀子之事	享保3年6月28日	庄屋作之丞(印)・年寄兵助(印)・弥兵衛(印)・新之丞(印)→同村彦兵衛殿	切紙	地付立毛代銀400目請取、B97
6-35	覚	未8月晦日	中畑文平(印)→同村儀左衛門様	竪紙	利息銀36匁請取
6-36	[覚]	元文2年閏11月10日	愛宕郡小野郷中畑村波多野本家左京・高橋本家太郎左衛門・波多野作之丞・同兵右衛門・同六之丞・同介左衛門・同喜左衛門→	切紙	小堀仁右衛門へ帳面差上、後欠、F5
6-37	永代売渡申山之事	享保2年7月1日	中津川村山売主権之丞(印)・受人六之丞(印)・同助之丞(印)・庄屋五兵衛(印)・年寄清兵衛(印)・同孫兵衛(印)→中畑彦兵衛殿	竪紙	字ひも之谷山之神之本西原1ヶ所、未進米差詰、代銀250目、利息80匁に1月2分来戌4月支払、B92
6-38	覚	申	出谷彦左衛門(印)→中畑儀左衛門様	切紙	利息銀26匁4分請取
6-39	[覚]	天明8年8月1日	万屋茂右衛門→庄屋繁右衛門様・年寄祐助様・頭百姓太郎左衛門様・村惣代儀平様	竪紙	岩屋千日参・利息銀等、前欠、継目外、B194
6-40	差入申別紙証札	明治6年12月	山城国愛宕郡二区西賀茂村借り主山下太良兵衛(印)→同国同郡中畑村波多野六之丞殿	竪紙	金15両請取、利息年米4斗、B353
6-41	拝領申銀子之事	明和7年6月	銀子拝領主中畑村祐助(印)・証人清之丞(印)・庄屋年寄彦之丞(印)・御門前口入助左衛門(印)→岩屋山金峯寺御役人中様・御役者中様	竪紙	岩屋山祠堂物、銀子1貫300目、質物字西谷山3ヶ所、利息1月1割半来卯2月支払、虫損大
6-42	覚	—		切紙	銀利息、元利1貫272匁
6-43	永代売渡申山之事	宝永6年7月12日	出谷村売主久兵衛(印)・受人武右衛門(印)・庄屋庄兵衛(印)・年寄次郎兵衛(印)・太郎左衛門(印)→中畑村彦兵衛殿	竪紙	家の向にある山1ヶ所、未進銀差詰、代銀120匁、利息2割来寅4月支払、B67
6-44	永代売渡申山之事	正徳3年12月15日	出谷村売主勘右衛門(印)・請人太郎左衛門(印)・年寄吉之丞(印)・同源右衛門(印)→中畑村彦兵衛殿まいる	竪紙	字平太ヶ谷東原空山3ヶ所、未進米差詰、代銀1貫目、B77
6-45	借用申銀子之事	寛永20年12月25日	借主半左衛門(筆印)・請人太郎右衛門(印)→新太郎まいる	竪紙	銀18匁借用、質物字足谷山山1ヶ所、利息1匁に1月3分、B1
6-46	借用申銀子之事	元文2年12月	中津川村銀預主藤兵衛(印)・請人半右衛門(印)・同与右衛門(印)→中畑村六之丞殿	竪紙	銀500目借用、質物字西さこ西原山2ヶ所、利息2割来午9月支払、B123
6-47	拝領申銀子之事	明和8年6月	銀子預主中畑村祐助(印)・証人紋之丞(印)・助左衛門→岩屋山金峯寺御役者中様・御役人中様	竪紙	銀子200目、質物字小かんしやう西原、利息1月1割半、B162
6-48	預り申銀子之事	明和6年5月	岩屋山門前助左衛門(印)→中畑村祐助殿	竪紙	銀150匁借用、B154
6-49	一札之事	元禄13年■月28日	中畑村九左衛門(印)・庄屋三左衛門(印)・年寄市之進(印)・同吉左衛門(印)・請人真弓村四郎右衛門(印)・同西河内村三助(印)・出谷村喜右衛門(印)→同村左近殿まいる	竪紙	字はうきてんと字西高砂替地後、再び差戻、B50

波多野六之丞家文書目録

6-50	山替証文之事	寛延3年9月	山替主中畑村善之丞(印)・証人源左衛門(印)・同文左衛門(印)→同村儀左衛門殿	豎紙	字西さこ東原・字久保か瀬田上を字森ヶ谷1ヶ所と替地、B136
6-51	売渡申山之事	明治2年11月	売主中畑村鉄治郎(印)・請人松太郎(印)・年寄新治郎(印)→同村乍庄屋六之丞殿	豎紙	字笹ヶ尾同郡市原村領、先年三ヶ村組合山として買取、代金5歩売渡、包紙2枚上書「慶応三卯年/笹ヶ尾山古券/同村友之進方買取候」、「下夕道山証札/鉄治郎/留治郎」、包紙裏面に替地証文
6-52	普請御願	天保11年4月11日	中畑村願人百姓柳蔵・北隣同文之丞・庄屋六之丞・年寄市之進→小堀主税様御役所	豎紙	土蔵新築、図面、C I 25
6-53	〔仙洞御料菊紋図〕	—		豎紙	彩色、「仙洞御所御料/波多野富太郎」、図面
6-54	永代売渡申山之事	元禄9年12月28日	売主中津川村五左衛門(印)・請人同村右近(印)・同基之丞(印)・同村庄屋市左衛門(印)・同年寄佐左衛門(印)→中畑村与左衛門殿参	豎紙	字すみあけゆり下山1ヶ所、代丁銀60目、54～56包紙・こより一括、上書「白が谷并証文/炭焼証文」、B38
6-55	永代売渡又山之事	享保2年9月27日	山売主中畑村兵介(印)・証人彦之丞(印)・同三介(印)・庄や作之丞(印)→同村彦兵衛殿	豎紙	字炭焼道之上山1ヶ所、代銀450目、B94
6-56	永代売渡山之事	元禄16年5月26日	中畑村売主与兵衛(印)・請人長三郎(印)・同次郎兵衛(印)・同新兵衛(印)→同村彦兵衛殿参	豎紙	字すみあけゆり下山1ヶ所、代銀60目、B58
6-57	借用申銀子之事	寛文6年7月13日	借主出谷村吉兵衛(印)・請人久八(印)・庄や伊右衛門(印)→中畑村太郎左衛門殿参	豎紙	銀100目、質物字うふめの谷瀧谷釜座1ヶ所、利息10匁に1ヶ月2分来未年4月支払、57～68包紙・こより一括、上書「うふめ」、裏面「うち解人に証る事」、B6
6-58	永代売渡又山之事	元禄12年2月18日	中畑村庄屋三左衛門(印)・年寄市之丞(印)・同吉左衛門(印)・同太郎兵衛(印)・同左近(印)・同太左衛門(印)・九郎兵衛(印)他11名→同村彦兵衛殿・市兵衛殿まいる	継紙	字うふめ本谷かまところ3つ、代銀600目、惣村中役山、B44
6-59	添手形之事	享保16年11月21日	中畑村売主次郎兵衛(印)→同村六之丞殿	豎紙	字うぶめ本谷山1ヶ所、未進入用、代銀320目、B114
6-60	永代売渡申山之事	貞享4年7月11日	売主中畑村太郎左衛門(印)・同村同太左衛門(印)・同証人傳右衛門(印)・同断平四郎(花押)→同村市郎兵衛殿まいる	切紙	字うぶめ瀧谷口1ヶ所、代銀110文目、B20
6-61	仕渡申手形之事	元禄12年2月18日	中畑村預主彦兵衛(印)・証人年寄市之丞(印)→同村市郎兵衛殿まいる	豎紙	58証文預、B45
6-62	永代売渡申山之事	延宝4年12月11日	中畑村庄屋助左衛門(印)・年寄佐右衛門(印)・同作左衛門(印)・同新左衛門(印)・同与左衛門(印)・同八右衛門(印)・同九兵衛(印)・同三右衛門(印)・同太郎左衛門(印)・惣村中(印)→同村源五郎殿まいる	豎紙	字生め谷みそ岩山1ヶ、年貢米迷惑、代銀50目、B10
6-63	仕渡申手形之事	享保4年7月11日	中畑村山売主市兵衛(印)・証人午之介(印)・同太兵衛(印)・同元介(印)→同村六之丞殿参	豎紙	字うぶめ本谷山1ヶ所・かまところ3つ、上納未進、代銀722目、年寄親達兩人として買得、B98
6-64	永代売渡申山之事	元禄10年6月30日	中畑村売主三之丞(印)・請人吉左衛門(印)・同喜左衛門(印)・庄屋三左衛門(印)・年寄市之丞(印)→同村彦兵衛殿参	豎紙	字本谷山1ヶ所、代丁銀110目、B40
6-65	永代売渡申山之事	元禄15年7月12日	中畑村山売主清左衛門(印)・同子善太良(印)・証人太郎兵衛(印)・庄屋左近(印)・年寄源之丞(印)→同村彦兵衛殿	豎紙	字うぶめみそ岩西原山1ヶ所、代丁銀190目、B56

6-66	売渡シ申山之事	享保 19 年 12 月 23 日	中畑村山売主勘三郎(印)・同すき(印)・証人太兵衛(印)・同源之進(印)・庄屋左京(印)・年寄太八郎(印)→同村六之丞殿参	豎紙	字うふめ本谷東原山 1 ケ所、代銀 190 目、B118
6-67	売渡申山之事	享保 7 年 4 月 12 日	中畑村山売主市兵衛(印)・証人午之助(印)・同太兵衛(印)・庄屋作之丞(印)・年寄兵介(印)→同村六之丞殿参	豎紙	字うぶめ瀧谷口 1 ケ所、代銀 125 匁、B101
6-68	永代売渡シ申山之事	元禄 3 年 10 月 15 日	中畑村売主九左衛門(印)・請人清左衛門(印)・同太良左衛門(印)・同庄五良(印)・庄屋新左衛門(印)・請人佐近(印)→同村彦兵衛殿参	豎紙	字うふめ谷とちの木之こえ南辺山 1 ケ所、未進米差詰、代銀 400 目、B24
6-69	乍恐奉差上口上書	享保 12 年 月 27 日	小野郷中畑村噺人庄屋六之丞・年寄助左衛門・同佐之丞・同佐左衛門・同左京・同孫三郎→御奉行様	継紙	兵助・太八郎山境界争論、端裏書「御下小野郷中畑村 / 庄屋 / 年寄」、継目外、C II 4
6-70	一札之事	享保 3 年 6 月 12 日	中畑村彦兵衛(印)・噺人同村庄屋作之丞・同年寄兵介・出谷村庄屋吉之丞→出谷村太郎左衛門殿・同庄兵衛殿	豎紙	字かうか谷道、彦兵衛・太郎左衛門出入和談、作之丞以下(印)切取、端裏書「奥岩たけ道出入済状」、C II 2
6-71	永代売渡シ申山之事	享保 6 年 9 月 28 日	中畑村山売主佐次郎(印)・証人佐左衛門(印)・同三助(印)・庄屋作之丞(印)・年寄兵助(印)→同村六之丞殿参	豎紙	字こでがさこ東原空山 1 ケ所、釜座 3 つ、未進銀差詰、代銀 713 匁 5 分、B99
6-72	売渡申山之事	享保 9 年 12 月 21 日	中畑村山売主佐次郎(印)・証人庄や佐左衛門(印)・同傳兵衛(印)・年寄左京(印)→同村六之丞殿参	豎紙	字こでがさこ東原空山 1 ケ所、年貢米差詰、代銀 113 匁、B105
6-73	永代売渡山地証文之事	明治 4 年 5 月	城州愛宕郡出谷村山売主塚本友四郎(印)・父同友右衛門(印)・庄屋塚本磯五郎(印)・年寄高安庄蔵(印)・組頭塚本長兵衛(印)→裏辻御殿御役所様	豎紙	字西谷口東原山 1 ケ所、代金 80 兩
6-74	売渡申山之事	正徳 2 年 10 月 28 日	中津川村売主与市(印)・証人孫右衛門(印)・庄屋万右衛門(印)・年寄傳之丞(印)・同清兵衛(印)→同村九兵衛殿参	豎紙	字西さこ西へり山 1 ケ所・字西さこ東原山 1 ケ所、かまところ 2 つ、年貢米差詰、代丁銀 550 目、B75
6-75	林山売渡証文之事	明治 4 年 12 月	城州愛宕郡出谷村山売主塚本友四郎(印)・父友右衛門(印)・勸農掛り塚本長兵衛(印)・年寄高安庄蔵(印)・庄屋塚本磯五郎(印)→裏辻御殿御役人中	豎紙	字平田ヶ谷口林山 1 ケ所、代金 180 兩、年貢銀 5 匁、B349
6-76	取替シ申地替へ証文之事	享保 13 年 8 月	中畑村地主権右衛門(印)・証人新之丞(印)→同村六之丞殿	豎紙	岡本甚市田と地続きの田地と屋敷の下にある田地取替、B106
6-77	取替申山之事	享保 21 年 3 月 18 日	中畑村替主六之丞→中津川村嘉兵衛殿	豎紙	字西瀧之谷山 1 ケ所と字足谷東原山、銀 70 匁取替、端裏書「足谷東原山と西瀧之谷之山取替手形也 / 一瀬嘉兵衛」、B119
6-78	添状之事	安永 5 年 7 月	中津川村政之進(印)→中畑村祐助殿	切紙	字馳出し山の証文紛失、B173
6-79	売渡申山之事	元文 5 年 12 月 18 日	中畑村山売主太四郎(印)・証人太郎左衛門(印)・同喜左衛門(印)・庄屋孫左衛門(印)・年寄左京(印)→同村次郎兵衛殿	豎紙	字ひそう谷くるみが谷口東原 1 ケ所、未進銀差詰、代銀 320 目、B128
6-80	永代売渡申山之事	元禄 9 年 11 月 9 日	出谷村売主庄屋太左衛門(印)・請人四郎左衛門(印)・年寄三右衛門(印)・同九郎兵衛(印)・同六右衛門(印)→中畑村彦兵衛殿参	豎紙	字ほうきてん山 1 ケ所、年貢米差詰、代銀 270 目、B37
6-81	仕渡ス山境目証文之事	享保 12 年 8 月 11 日	庄屋・年寄→真弓村平之丞	豎紙	字白ヶ谷之奥西原・字口ハ東原左京山と太八郎山との境界について
6-82	売渡シ申山之事	天明 2 年 7 月	山売主中畑村年寄祐助(印)・庄屋彦兵衛(印)・証人太郎左衛門(印)→岩屋山金峯寺御役人中様・御役者中様	豎紙	字風呂ノ下山 1 ケ所、上納差詰、代銀 130 匁、利息 2 匁来卯 4 月に支払、B185
6-83	拝領申銀子之事	明和 8 年 6 月	銀子拝領主中畑村庄屋祐助(印)・証人清之丞(印)・年寄三之丞(印)→岩屋山金峯寺御役者中様・御役人中様	豎紙	岩屋山寄進物、銀子 500 目、質物字小かんしやう東原山 1 ケ所、利息 1 割半、B148

波多野六之丞家文書目録

6-84	〔山割証文〕	天和2年12月3日	甚之丞(印)→佐左衛門殿参	竪紙	字高砂西原甚之丞・佐左衛門・市右衛門山分割、B15
6-85	借り申銀子之事	安永5年7月	中津川村借り主紋之丞(印)→中畑村祐助殿参	竪紙	西御役所貸付銀のうち200目借用、質物字じやら之口西原1ヶ所、B172
6-86	奉預御銀之事	寛政4年9月	岩谷道雲ヶ中畑村預主庄屋儀左衛門(印)・年寄太郎左衛門(印)・村惣代儀兵衛(印)・同兵助(印)→万屋茂右衛門殿	竪紙	御役所勘定金銀引受分のうち銀1貫目、裏書「表書之通此度相对以返済/相済証文引当書付共不残差戻し候事」、B196
6-87	譲り渡申田地之事	寛政9年6月15日	請入山本采女正(印)・譲り主藤木加賀介(印)・世話人柳原下之段庄蔵殿→慶三郎殿	竪紙	字馬目樽代銀820匁、年貢米2斗2升4合4勺、B198
6-88	〔包紙〕	—	—	竪紙	「惣たに証文」、「風呂下向」
6-89	〔包紙〕	—	—	竪紙	「こでがさこ/こでがさこ証文」
6-90	〔包紙〕	嘉永2年6月	—	切紙	「字かうか谷道済状并松石書物」、「手前之下道之事」、「嘉永二年酉六月虫干改/反古同様書物色々あり」
7-1	高雲寺旧記取調	明治28年12月26日	高雲寺住職瀧快愚印・村長高橋栄太郎印→	冊子	高雲寺の由緒、[引出1]1~14ビニール袋2枚で一括
7-2	〔絵図〕	—	—	継紙	雲ヶ畑3ヶ村の道、「筏場」「十三石山」等、彩色、M14
7-3	〔絵図〕	明治3年11月20日	城州愛宕郡中畑村庄屋新次郎・年寄弥三左衛門→	継紙	中畑村村域図、彩色、厳島社、端裏書「明治三年午十一月いわ倉会所代江差出候絵図写」、M9
7-4	山城国愛宕郡小野郷中畑村絵図	—	—	継紙	高44石9升7合、東西7町、南北17間、家、寺社の配置、継目外、M11
7-5	山城国愛宕郡小野郷中畑村絵図	天保8年2月	波多野留太郎画→	継紙	高44石9升7合、東西7町、南北18間、家・寺社の配置、鮎の御用川、彩色、4と類似、M5
7-6	〔絵図〕	—	—	継紙	中畑村田畑の字名・等級・高・面積、彩色、継目外、M12
7-7	〔見分絵図〕	嘉永5年9月22日	中畑村六之丞書留→	一紙	嘉永5年9月22日与力西尾瀧之助・与力上田良蔵・同心芝茂右衛門・同心平尾四郎蔵・中井様家来3人・上下15人士砂大見分、崩落箇所・範圍書上、彩色、M7
7-8	城州愛宕郡小野郷中津川村絵図	天保8年2月	庄屋年寄惣百姓中→	継紙	高36石2斗7升8勺、東西20間、南北10町、継目外、M3
7-9	〔絵図〕	—	—	一紙	雲ヶ畑3ヶ村の寺社・道・河川・谷名、彩色、M10
7-10	〔絵図〕	—	御除科山城国愛宕郡中畑村庄屋文之丞(印)・年寄弥五郎(印)・百姓代六之丞(印)→	継紙	中畑村の田畑・荒地・山・河川・道他、彩色、M13
7-11	〔絵図〕	—	—	一紙	雲ヶ畑3ヶ村村域図、彩色、M15
7-12	信濃国水内郡善光寺参詣順路之図	—	—	一紙	「相模鎌倉ヨリ行程六十八里」、「浅間山」他彩色
7-13	〔絵図〕	—	—	一紙	雲ヶ畑3ヶ村の田・川・道・谷名、彩色
7-14	〔絵図雛形〕	文久元年7月	小堀数馬様代官所山城国愛宕郡中畑村庄屋佐之丞印・年寄弥三左衛門印・百姓代市之進印→	一紙	新田・本田・本畑・荒地・起返他、彩色、包紙上書「文久元年酉七月御改雛形/絵図一札、M8
7-15	褒状	昭和7年7月20日	京都府知事従四位勲三等齋藤宗宜(印「京都府知事之印」)→従七位勲七等波多野富之助	一紙	雲ヶ畑尋常高等小学校建築費金300円寄付、[引出2]15~19、筒上書「雲ヶ畑村小学校焼失(昭和六年)二付/建築費ノ中へ寄附二対スル府ヨリノ/褒状(昭和七年七月二十日付)

7-16	〔履歴書差出達〕	明治44年4月11日	雲ヶ畑村役場(印)→波多野六之丞殿	綴	巖島神社社掌波多野六之丞履歴書送付依頼状、履歴書控、16~17封筒一括、上書「巖島神社/惟喬神社社掌波多野六之丞履歴書扣へ」、裏書「明治四十四年四月十七日」、封筒上書「社掌辞任免許状」、裏書「京都府愛宕郡雲ヶ畑村役場」
7-17	〔社掌辞任免許状〕	大正6年4月23日	京都府→村社巖島神社社掌兼村社惟喬神社社掌波多野六之丞	一紙	依頼免官
7-18	調書	大正9年8月18日		一紙	大正9年8月18日死去波多野六之丞に関する調書、社掌における功績他、封筒上書「波多野六之丞事績」、4枚
7-19	〔出頭命令書〕	明治17年3月27日	愛宕郡役所→愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	3月31日午前10時礼服を着用し役所へ出頭、丙第21号、封筒上書「愛宕郡雲ヶ畑村/波多野六之丞」、裏書「愛宕郡役処」
7-20	〔褒状〕	大正5年2月10日	北海道庁長官従四位勲三等俵孫一(印)「北海道庁長官之印」→京都府愛宕郡雲ヶ畑村波多野富之助	一紙	大正2年北海道他6県凶作の際、金10円寄付木杯下賜、[引出4]20~78、20~43水引一括
7-21	謝状	明治43年1月10日	大日本武徳会京都支部長従三位勲一等大森鍾一(印)→波多野富之助殿	一紙	日本武徳会京都支部基金として30円寄付銀杯1個贈呈
7-22	〔囑託状〕	明治39年10月28日	賀茂競馬会→波多野富之助氏	一紙	協賛員に囑託
7-23	感謝状	明治42年8月28日	京都救済院(印)→波多野富之助殿	一紙	金2円寄付
7-24	〔褒状〕	明治45年7月4日	大阪府知事正四位勲三等犬塚勝太郎(印)→勲七等波多野富之助	一紙	明治42年7月31日大阪市北区火災罹災者へ金10円寄付木杯1個下賜
7-25	〔褒状〕	大正4年10月1日	鹿児島県知事従四位勲三等高岡直吉(印)→京都府愛宕郡雲ヶ畑村波多野富之助	一紙	大正3年1月12日桜島爆発罹災者へ金10円寄付木杯1個下賜
7-26	〔褒状〕	明治39年5月10日	京都府知事従三位勲二等大森鍾一(印)→京都府愛宕郡雲ヶ畑村波多野富之助	一紙	日露戦争時軍需品寄付奇特奉賛
7-27	〔褒状〕	明治42年3月15日	京都府知事従三位勲二等大森鍾一(印)→愛宕郡雲ヶ畑村勲七等波多野富之助	一紙	雲ヶ畑村小学校校舎増築費金30円寄付木杯1個下賜
7-28	〔会員証〕	大正10年10月1日	同仁会総裁大勲位功四級邦彦王(印)・同仁会会長正二位大勲位侯爵大隈重信(印)→波多野富之助氏	一紙	同仁会へ金50円寄贈、正会員に加盟
7-29	〔褒状〕	大正7年9月18日	京都府知事正四位勲二等馬淵鋭太郎(印)→京都府愛宕郡雲ヶ畑村勲七等波多野富之助	一紙	大正7年9月京都府愛宕郡雲ヶ畑村細民救助のため、金200円寄付木杯1組下賜
7-30	〔褒状〕	明治43年11月30日	京都府知事正三位勲一等大森鍾一(印)→愛宕郡雲ヶ畑村勲七等波多野富之助	一紙	雲ヶ畑村貧民救助基金として金10円寄附木杯1個下賜
7-31	〔褒状〕	大正3年12月12日	京都府知事正三位勲一等大森鍾一(印)→愛宕郡雲ヶ畑村勲七等波多野富之助	一紙	愛宕郡立農林学校へ掛軸1幅寄附木杯1個下賜、2号
7-32	〔証〕	明治35年10月19日	日本赤十字社総裁大勲位功二級彰仁親王(印)・日本赤十字社長従二位勲一等伯爵佐野常民(印)→波多野富之助氏	一紙	日本赤十字社正社員加盟、包紙
7-33	〔褒状〕	明治39年6月1日	日本赤十字社社長伯爵松方正義(印)→京都府愛宕郡雲ヶ畑村分区委員波多野富之助氏	一紙	日露戦争時日本赤十字社救護事業に尽力、木盃1個贈与
7-34	〔褒状〕	明治38年6月8日	京都府知事従三位勲二等大森鍾一(印)→京都府平民波多野富之助	一紙	雲ヶ畑貧民救助基金として45円寄附褒賞
7-35	〔褒状〕	明治41年4月25日	日本赤十字社京都支部長大森鍾一(印)→波多野富之助氏	一紙	日本赤十字社京都支部愛宕郡委員部雲ヶ畑村分区委員囑託中の勤勞感謝状

波多野六之丞家文書目録

7-36	[証]	明治 37 年 1 月 12 日	日本赤十字社京都支部長大森鍾一(印)→波多野富之助氏	一紙	日本赤十字社京都支部愛宕郡委員部雲ヶ畑村分区委員に囑託
7-37	[証]	大正 8 年 6 月 7 日	明治神宮奉賛会会長正二位勲一等侯爵徳川家達(印)→波多野富之助氏	一紙	明治神宮外苑経営事業へ金銭献納により奉賛会通常会員加盟、奉賛章贈与
7-38	謝状	大正 8 年 7 月 20 日	帝国在郷軍人会会長元帥陸軍大将従二位勲一等功一級伯爵寺内正毅(印)→波多野富之助殿	一紙	帝国在郷軍人会雲ヶ畑分会金 5 円寄贈感謝状
7-39	明治神宮奉賛会々員 徽章規定	—	—	一紙	明治神宮奉賛会員の徽章 1～7 条まで規定、図
7-40	[褒状]	大正 9 年 1 月 28 日	京都府知事正四位勲二等馬淵鋭太郎(印)→愛宕郡雲ヶ畑村勲七等波多野富之助	一紙	雲ヶ畑村役場庁舎建物と付属寄附木蓋 1 個下賜
7-41	証	大正 12 年 9 月 1 日	金比羅神社々殿改築世話係中井彌三郎(印)・西村兼治郎(印)・中西榮治(印)・入江義藏(印)・川勝愛之助(印)・西田幸太郎(印)・井上亀治郎(印)→波多野富之助殿	一紙	金比羅神社々殿改築費 7 円寄附
7-42	褒状	大正 13 年 3 月 20 日	京都府知事正四位勲二等池松時和(印)→愛宕郡雲ヶ畑村勲七等波多野富之助	一紙	関東大震災罹災者救助のため金 500 円寄附
7-43	[証]	大正 7 年 9 月 3 日	日本赤十字社總裁大勲位功二級載仁親王(印)・日本赤十字社長証三位勲一等功三級男爵石黒忠恵(印)→波多野富之助氏	一紙	日本赤十字社資幫助により特別社員加盟
7-44	[証]	明治 34 年 3 月 22 日	日本赤十字社長伯爵佐野常民(印)→正社員波多野六之丞氏	一紙	1 期年分醸金納付、終身社員資格認定、藍色綵花交付、44～67 封筒一括、上書「(雲ヶ畑村) 明治八年以後之分 / 波多野六之丞殿 / 木杯尙個添」、裏書「京都府愛宕郡大宮村役場」
7-45	[褒状]	明治 34 年 12 月 1 日	真言宗御室派法務所(印)→波多野六之丞	一紙	志明院本堂再建尽力を表彰
7-46	仮領収記	明治 32 年 1 月 6 日	波多野浅太郎→波多野六之丞殿	一紙	武徳会入会金 4 円領収
7-47	[証]	明治 33 年 10 月 20 日	弔魂会長正四位勲二等三級男爵小川又次(印)→波多野六之丞殿	一紙	金 2 円を寄附賛助会員加盟
7-48	[褒状]	明治 34 年 12 月 12 日	京都府知事従四位勲三等高崎親章(印)→京都府平民波多野六之丞	一紙	小野尋常小学校杉阪分教場新築費金 2 円寄附
7-49	祖先乃靈社於拜牟詞	—	—	一紙	「せんぞのみたまやおがむことば」
7-50	[褒状]	明治 34 年 12 月 5 日	京都府知事従四位勲三等高崎親章(印)→京都府平民波多野六之丞	一紙	明治 31 年度雲ヶ畑村経常費の内金 12 円寄附木杯下賜、50～51 同折
7-51	[褒状]	明治 34 年 12 月 5 日	京都府知事従四位勲三等高崎親章(印)→京都府平民波多野六之丞	一紙	愛宕郡第二高等学校建築費・雲ヶ畑巡查駐在所修繕費金 5 円 31 銭寄附
7-52	[褒状]	明治 35 年 11 月 6 日	京都府知事従三位勲二等大森鍾一(印)→京都府愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	明治 33 年清国事変(義和団事件)植兵費 40 銭寄附
7-53	領収証	明治 35 年 3 月 9 日	天満宮千年祭北野会事務所(印)→波多野六之丞殿	一紙	北野天満宮千年祭費として金 30 銭寄附、第 7406 号
7-54	[褒状]	明治 31 年 1 月 10 日	豊国会会長侯爵黒田長成(印)→波多野六之丞殿	一紙	豊太閣殿下墳墓・三百年祭に対し金 3 円寄附第七等章贈与
7-55	[褒状]	明治 32 年 4 月 1 日	京都府知事従三位勲三等内海忠勝(印)→愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	道路修築費として金 24 円寄付木杯 1 個下賜
7-56	[褒状]	明治 32 年 2 月 25 日	京都府知事従三位勲三等内海忠勝(印)→京都府山城国愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	小学校建築費として金 5 円寄附
7-57	[褒状]	明治 30 年 6 月 1 日	京都府知事従三位勲一等男爵山田信道(印)→京都府山城国愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	明治 27.28 年戦役時従軍者家族扶助のため金 2 円寄附

7-58	〔褒状〕	明治29年3月20日	京都府知事従三位勲一等男爵山田信道(印)→京都府山城国愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	道路開鑿人夫64人供出木杯1個下賜
7-59	〔褒状〕	明治29年1月4日	京都府知事従三位勲一等男爵山田信道(印)→京都府山城国愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	雲ヶ畑村衛生費白米1斗差出
7-60	〔褒状〕	明治27年12月20日	京都府知事正四位勲三等渡邊千秋(印)→京都府愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	火災被害救助金として金13円50銭差出 木杯1個下賜
7-61	当選状	明治25年4月8日	京都府雲ヶ畑村長波多野弥三郎(印)→愛宕郡雲ヶ畑村七拾壱番戸波多野六之丞	一紙	雲ヶ畑村会議員選出
7-62	〔証〕	明治25年3月14日	日本赤十字社総裁大勲位彰仁親王(印)・日本赤十字社長正三位勲一等子爵佐野常民(印)→波多野六之丞氏	一紙	正社員に加盟、封筒上書「(赤)十字社/締盟状/波多野六之丞殿」
7-63	〔証〕	明治22年6月3日	京都府知事北垣國道(印)→波多野六之丞	一紙	雲ヶ畑村村長当選を認可
7-64	〔褒状〕	明治19年9月10日	京都府知事従五位勲四等北垣國道(印)→京都府山城国愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	学資として小学校へ金20円差出木盃1個下賜
7-65	〔証〕	明治18年6月	愛宕郡長村上義久(印)→愛宕郡雲ヶ畑村平民波多野六之丞	一紙	愛宕郡連合村会議員に当選、投票26点
7-66	〔褒状〕	明治8年12月	京都府→愛宕郡第3区中畑村波多野六之丞	一紙	学校建設資金として9円50銭差出
7-67	〔褒状〕	明治19年9月10日	京都府(印)→愛宕郡雲ヶ畑村平民波多野六之丞	一紙	郡庁舎建築費として金50銭差出
7-68	〔証〕	明治36年6月20日	京都府山林会会長従三位勲二等大森鍾一(印)→波多野六之丞君	一紙	京都府山林会員に囑託、68～74封筒一括、上書「明治三十五年八月以後/波多野六之丞分」
7-69	〔証〕	明治36年4月23日	軍人協会→波多野六之丞君	一紙	軍人協会特別会員証明書
7-70	謝状	明治36年1月5日	岩屋山志明院(印)→波多野六之丞殿	一紙	志明院信徒総代として岩屋官林私下に尽力木杯1組贈呈
7-71	〔褒状〕	明治35年11月6日	京都府知事従三位勲二等大森鍾一(印)→京都府愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	明治33年清国事変(義和団事件)時、植兵費60銭寄付
7-72	〔褒状〕	明治36年9月14日	京都府知事従三位勲二等大森鍾一(印)→京都府平民波多野六之丞	一紙	愛宕郡大宮外四ヶ村組合第二高等小学校増築費用金10円寄付木杯1個下賜
7-73	〔褒状〕	明治35年12月10日	京都府知事従三位勲二等大森鍾一(印)→京都府平民波多野六之丞	一紙	愛宕郡雲ヶ畑村土木費として金50円寄付木杯1個下賜
7-74	謝状	明治35年8月	北野梅風講社第六十六番乾本講→波多野六之丞殿	一紙	官幣中社北野神社内菅公千年記念燈費用金1円寄付
7-75	社長報告	明治29年6月8日		一紙	明治29年6月8日日本赤十字社戦後臨時總會兼第8回總會の、社長佐野常民による明治27、8年の事務会計と救護概況報告、75～76筒一括、上書「明治二十七八年ノ戦役ニ於テ赤十字社事業ニ対スルノ勸諭令旨ノ写」
7-76	勸語・令旨	明治29年6月	日本赤十字社長従二位勲一等伯爵佐野常民→	一紙	赤十字社救護事業の成績を賞した勸語と令旨写
7-77	大日本帝国外国記章 佩用免許証	明治39年9月8日	賞勲局総裁従二位勲一等子爵大給恒(印)・賞勲局書記官従四位勲三等横田香苗(印)・賞勲局書記官正六位勲五等藤井善言(印)→主猟局監守長波多野富之助	一紙	グレートブリテン王国皇帝陛下から贈与の銅製ヴィクトリア記章の受領及び佩用許可、77～78木芯に巻付、包紙上書「上」、木芯包紙上書「主猟局監守長波多野富之助殿/主猟局」

7-78	大札記念章之証	大正4年11月10日	賞勳局総裁従二位勲三等伯爵正親町實正(印)・賞勳局書記官正五位勲四等藤井善言(印)→獺場監守長勲七等波多野富之助	一紙	大正4年勅令第154号、大札記念章授与、第127246号にて大札記念章簿冊に記入
7-79	〔褒状〕	昭和2年5月14日	京都府山林会々長正四位勲二等杉山四五郎(印)→波多野富之助殿	一紙	京都府山林会へ金500円寄付、[引出5]79~155、筒
7-80	〔証〕	昭和5年4月7日	恩賜財団済生会総裁大勲位功二級載仁親王(印)・恩賜財団済生会会長正二位勲一等公爵徳川家達(印)→波多野富之助氏	一紙	恩賜財団済生会特別会員に推薦、金葉特別会員章贈与
7-81	感謝状	昭和7年4月9日	中川杉坂線道路管理者小野郷村長日下部一成(印)→波多野富之助殿	一紙	中川杉坂線道路橋梁改修工事審査委員の功勞感謝、記念品贈呈、81~83同折
7-82	褒状	大正14年12月1日	京都府知事従四位勲三等池田宏(印)→従七位勲七等波多野富之助	一紙	大正14年3月雲ヶ畑村尋常高等小学校建築費として金500円寄付、表彰
7-83	褒状	大正11年9月20日	京都府知事正四位勲一等若林資藏(印)→愛宕郡雲ヶ畑村従七位勲七等波多野富之助	一紙	大正7年9月恩賜財団済生会へ金500円寄付、表彰
7-84	〔任命状〕	明治38年10月18日	主獺局→監守長波多野富之助	一紙	愛宕御獺場在勤、84~103同折
7-85	〔任命状〕	明治38年10月18日	(印「宮内省印」)→波多野富之助	一紙	主獺局監守長准六等
7-86	〔俸給状〕	明治38年10月18日	宮内省→主獺局監守長波多野富之助	一紙	年俸120円支給
7-87	〔伝達状〕	明治39年3月19日	主獺局長伯爵戸田氏共(印)→愛宕御獺場主獺局監守長波多野富之助	一紙	英国皇族アーサー・オブ・コンノート代ダビットソン大佐の猪狩、英国皇帝陛下から銅製ビクトリヤ王冠徽章を贈与
7-88	〔任命状〕	明治41年1月1日	宮内省→波多野富之助	一紙	獺場監守長に任命、5等年俸120円支給
7-89	〔俸給状〕	明治41年12月11日	宮内省→獺場監守長波多野富之助	一紙	年俸144円支給
7-90	〔任命状〕	明治42年6月1日	(印「宮内省印」)→波多野富之助	一紙	獺場監守長に任命、判任官5等、俸給1級
7-91	〔任命状〕	明治43年12月12日	宮内省→獺場監守長波多野富之助	一紙	俸給2級
7-92	〔任命状〕	大正元年8月19日	宮内省→波多野富之助	一紙	仕人に任命、但し名誉職
7-93	〔任命状〕	大正元年9月10日	宮内省→仕人波多野富之助	一紙	仕人として明治天皇靈柩供奉を命ず
7-94	〔任命状〕	大正元年12月11日	宮内省→獺場監守長波多野富之助	一紙	俸給1級
7-95	〔任命状〕	大正2年12月11日	(印「宮内省印」)→獺場監守長波多野富之助	一紙	獺場監守長に任命、判任官3等、俸給3級
7-96	〔任命状〕	大正3年5月11日	(印「宮内省印」)→獺場監守長波多野富之助	一紙	内舎人を兼任、判任官3等
7-97	〔任命状〕	大正3年5月19日	宮内省→内舎人波多野富之助	一紙	内舎人として昭憲皇太后靈柩供奉を命ず
7-98	〔任命状〕	大正3年5月31日	宮内省→獺場監守長兼内舎人波多野富之助	一紙	内舎人との兼官を免ず
7-99	〔俸給状〕	大正4年12月11日	宮内省→獺場監守長波多野富之助	一紙	俸給2級
7-100	〔任命状〕	大正6年12月11日	宮内省→獺場監守長波多野富之助	一紙	俸給1級
7-101	〔任命状〕	大正9年6月11日	(印「宮内省印」)→獺場監守長勲七等波多野富之助	一紙	判任官2等、俸給3級
7-102	〔俸給状〕	大正12年10月23日	宮内省→獺場監守長波多野富之助	一紙	俸給4級
7-103	〔免官状〕	大正12年10月23日	宮内省→獺場監守長波多野富之助	一紙	依願免官
7-104	〔封筒〕	大正3年5月11日	宮内省主獺寮→京都府愛宕郡雲ヶ畑村獺場監守長波多野富之助殿	封筒	96の封筒カ、消印に5月12日、左下に大正3年5月19日、封筒のみ
7-105	〔封筒〕	大正元年8月19日	宮内省主獺寮→京都府愛宕郡雲ヶ畑村獺場監守長波多野富之助殿	封筒	92封筒カ、大正元年8月19日付交付

7-106	〔封筒〕	大正3年5月31日	主獵寮→京都付愛宕郡雲ヶ畑村獵場監 守波多野富之助殿	封筒	大正3年5月30日消印
7-107	〔証〕	大正8年11月16日	宮内大臣子爵波多野敬直→主殿寮出張 所長日野西資博殿	一紙	京都御獵場勤務獵場監守長波多野富之助が、天皇の兵庫県行幸に際し鳩50羽献上を申入、107～108封筒一括、上書「京都府愛宕郡雲ヶ畑村/獵場監守長波多野富之助殿/陛下へ/献上物二対スル分」、裏書「京都御苑内/主殿寮出張所」、107封筒上書「主殿寮出張所長日野西資博殿」、裏書「宮内大臣子爵波多野敬直」
7-108	〔添状〕	4月27日	主殿寮出張所太田竹二郎→波多野富之助殿	一紙	波多野富之助の行幸の際の献上品に対する交付
7-109	謝状	昭和7年11月3日	帝国在郷軍人会会長陸軍大將正三位勲一等功二級鈴木莊六(印)→波多野富之助殿	一紙	輕機関銃2挺等献納のため帝国在郷軍人会京都支部へ金10円寄贈、封筒上書「愛宕郡雲ヶ畑村/波多野富之助殿/書留」、裏書「京都府/山科第三六七号」
7-110	〔証〕	明治42年6月	大日本山林会総裁大勲位功二級貞愛親王(印)→波多野富之助	一紙	大日本山林会総裁第20回總會委員に囑託、110～121封筒一括、上書「波多野富之助分」
7-111	〔褒状〕	明治45年5月10日	京都府知事正三位勲一等大森鍾一(印)→愛宕郡雲ヶ畑村勲七等波多野富之助	一紙	雲ヶ畑村へ道路改修工事費金100円寄付木杯1組贈呈
7-112	〔証〕	明治38年6月7日	帝国義勇艦隊建設京都府地方委員長大森鍾一(印)→波多野富之助氏	一紙	帝国義勇艦隊建設京都府地方委員部愛宕郡協賛委員に囑託
7-113	〔褒状〕	明治45年7月25日	京都府知事正三位勲一等大森鍾一(印)→愛宕郡雲ヶ畑村勲七等波多野富之助	一紙	雲ヶ畑村へ小学校の基本財産として山林3段2畝26歩寄付木杯1個贈呈
7-114	〔証〕	明治38年11月27日	京都府山林会長従三位勲二等大森鍾一(印)→波多野富之助君	一紙	京都府山林会第2回總會常議員当選通告
7-115	〔証〕	明治38年12月18日	京都府山林会長従三位勲二等大森鍾一(印)→愛宕郡雲ヶ畑村波多野富之助君	一紙	京都府山林会委員に囑託
7-116	〔褒状〕	明治41年2月15日	京都府山林会長従三位勲一等大森鍾一(印)→波多野富之助殿	一紙	京都府山林会委員囑託中の尽力に対し謝状
7-117	〔証〕	明治40年4月1日	大日本武徳会京都支部長大森鍾一(印)→波多野富之助氏	一紙	地方委員に囑託
7-118	〔証〕	明治36年4月7日	愛宕郡長兼田義路→波多野富之助殿	一紙	農事改良委員に囑託
7-119	〔褒状〕	明治41年5月5日	京都府山林会長従三位勲一等大森鍾一(印)→波多野富之助殿	一紙	京都府山林会へ木炭寄贈謝状
7-120	感謝状	明治41年4月	京都私立子守学校中村寛澄(印)・船越善作(印)→畑野富之助殿	一紙	京都私立子守学校へ金2円寄付つき謝状
7-121	〔褒状〕	明治43年3月30日	滋賀県知事正五位勲四等川島純幹(印)→京都府愛宕郡雲ヶ畑村彼(波力)多野富之助	一紙	明治42年8月滋賀県震災罹災者へ金5円寄付
7-122	〔有位者届〕	大正10年9月24日	従七位勲七等波多野富之助印→宗秩寮御中	一紙	身分(平民)・生年月日・住所他届出、122～124封筒一括、上書「大正十年九月二十日/位記在中/初叙従七位」、裏書「勲七等波多野富之助/宮内省」
7-123	〔証〕	大正10年9月20日	宮内大臣従二位勲一等子爵牧野伸顯宣→勲七等波多野富之助	一紙	従七位を叙位
7-124	〔有位者届出心得〕	—	宗秩寮→	一紙	122 雛形
7-125	〔謝状〕	大正7年8月21日	恩賜財団濟生会会長正二位勲一等公爵徳川家達(印)→波多野富之助殿	一紙	濟生会へ金500円寄贈、貞愛親王の沙汰により謝状、封筒上書「京都府愛宕郡雲ヶ畑村字宮ノ本八/波多野富之助殿」、裏書「恩賜財団濟生会会長公爵徳川家達」

波多野六之丞家文書目録

7-126	記	大正7年1月25日	明治神宮造営局(印)→京都府愛宕郡雲ヶ畑村字宮ノ本波多野富之助殿	一紙	明治神宮へ献上の「カシ」他2種5本受領、126～127封筒一括、上書「明治神宮献木受領記在中」
7-127	〔明治神宮献木変更記〕	大正6年4月24日	明治神宮造営局(印)→京都府愛宕郡雲ヶ畑村波多野富之助	一紙	4月16日献木変更願認可
7-128	〔証〕	大正9年9月16日	大蔵省→波多野富之助	一紙	大阪稅務監督局管内上京稅務署所轄内相続稅審查委員に任命、128～129封筒一括、上書「大正九年九月十六日/大阪稅務監督局管内上京稅務署所轄内/相続稅審查委員任命辞令/大蔵省」
7-129	〔添状〕	大正9年10月21日	上京稅務署長千葉彌助(印)→波多野富之助殿	一紙	上京稅務署所轄内相続稅審查委員任期滿了再任
7-130	〔証〕	大正9年7月20日	内閣→波多野富之助	一紙	国勢調査員に任命、130～131封筒一括、上書「大正九年七月廿日/国勢調査員任命証/内閣」
7-131	〔謝状〕	大正10年1月21日	京都府知事馬淵銳太郎(印)→国勢調査員波多野富之助殿	一紙	第1回国勢調査員としての功績
7-132	会員章交付之証	大正15年9月21日	大日本山林会会長正三位勲二等川瀬善太郎(印)→波多野富之助殿	一紙	大日本山林会通常会員章交付、第10013号、封筒上書「京都府愛宕郡雲ヶ畑村/波多野富之助殿/大日本山林会員證在中」、裏書「京都市赤坂区溜池町壹番地/社団法人大日本山林会」
7-133	〔証〕	大正15年7月1日	京都府山林会(印)→評議員波多野富之助氏	一紙	京都府山林会地方委員に囑託、133～134封筒一括、上書「愛宕郡雲ヶ畑村/波多野富之助殿/府森林会地方委員囑託証」、裏書「京都府庁内/京都府山林会」
7-134	〔書状〕	大正15年7月27日	京都府山林会→波多野富之助	一紙	郡役所廢止に伴い、中郡峰山町開催の第16回總會において各評議員へ会務を委譲を決議、地方委員として任命
7-135	〔証〕	大正7年3月1日	農商務省(印)→勲七等波多野富之助	一紙	京都地方森林会議員に任命、135～146封筒一括、上書「愛宕郡雲ヶ畑村/波多野富之助殿/地方森林会議員辞令」、裏書「京都府」
7-136	〔送付状〕	大正9年6月16日	京都府内務部長大海原重義(印)→波多野富之助殿	一紙	地方森林会議員任命辞令送付、第3151号
7-137	〔証〕	大正9年5月31日	農商務省(印)→勲七等波多野富之助	一紙	京都地方森林会議員に任命
7-138	〔証〕	大正11年7月14日	農商務省(印)→勲七等波多野富之助	一紙	京都地方森林会議員に任命
7-139	〔送付状〕	大正13年8月12日	京都府産業部長(印)→波多野富之助殿	一紙	地方森林会議員任命辞令送付、第8001号
7-140	〔証〕	大正13年8月6日	農商務省(印)→勲七等波多野富之助	一紙	京都地方森林会議員に任命
7-141	〔送付状〕	大正15年9月30日	京都府山林水産課長中村國太郎→波多野富之助殿	一紙	地方森林会議員任命辞令送付
7-142	〔証〕	大正15年9月27日	農林省→波多野富之助	一紙	京都地方森林会議員に任命
7-143	〔送付状〕	昭和3年10月20日	京都府内務部長(印)→波多野富之助殿	一紙	地方森林会議員任命辞令送付、第367号
7-144	〔証〕	昭和3年10月10日	農林省→勲七等波多野富之助	一紙	京都地方森林会議員に任命
7-145	〔送付状〕	昭和6年2月2日	京都府内務部長(印)→波多野富之助殿	一紙	地方森林会議員任命辞令送付
7-146	〔証〕	昭和6年1月28日	農林省→勲七等波多野富之助	一紙	京都地方森林会議員に任命
7-147	〔封筒〕	—	→雲ヶ畑村長波多野富之助殿	封筒	「内閣及農商務省辞令」、裏書「大日本武徳会京都支部」朱書抹消
7-148	〔封筒〕	大正元年8月19日	宮内省→	封筒	92封筒力、「仕人辞令」
7-149	〔封筒〕	大正元年9月10日	宮内省→	封筒	93封筒力、「明治天皇靈柩供奉之辞令」
7-150	〔封筒〕	—	宮内省→	封筒	96封筒力、「内舍人辞令」
7-151	〔封筒〕	明治41年1月16日	宮内省主獵寮→京都府愛宕郡雲ヶ畑村波多野富之助殿	封筒	88封筒力、「明治三十八年十月十八日以後」、「明治四十一年一月十六日受付」

7-152	〔封筒〕	大正4年12月11日	宮内省主猟寮→京都府愛宕郡雲ヶ畑村波多野富之助殿	封筒	99 封筒力
7-153	〔封筒〕	—	宮内省→波多野富之助	封筒	97 封筒力、「靈樞供奉之辞令内舎人」
7-154	〔封筒〕	大正2年12月11日	宮内省主猟寮→京都府愛宕郡雲ヶ畑村場監守長波多野富之助殿	封筒	95 封筒力
7-155	目録	大正2年1月15日	大阪朝日新聞京都通信部→波多野富之助殿	一紙	木杯1個贈呈
8-1	往復綴	大正7年12月31日	京都御猟場→	冊子	大正7年12月31日～8年12月31日
8-2	往復綴	大正10年12月31日	京都御猟場→	冊子	大正10年12月31日～11年12月31日
8-3	往復綴	大正12年1月1日	京都御猟場→	冊子	大正12年1月1日～10月30日
8-4	往復綴	明治43年1月1日	京都御猟場→	冊子	1月1日～12月19日、甲第10号
8-5	受付発送件名録	大正9年1月1日	京都御猟場→	冊子	受付、発送の部、出所、宛所、番号、月日、件名
8-6	受付発送件名録	明治45年1月2日	京都御猟場→	冊子	甲第15号
8-7	受付発送件名録	大正10年1月1日	京都御猟場→	冊子	
8-8	受付発送件名録	大正11年1月2日	京都御猟場→	冊子	
8-9	受付発送件名録	大正12年1月1日	京都御猟場→	冊子	1月～10月27日、郵便切手類精算書
8-10	証憑綴俸給之部猟場監守之分	大正12年	京都御猟場→	冊子	6月～10月27日、猟場監守鴨井友次郎・和田仙太郎・西田作次郎・廣谷五郎俸給受領証
8-11	証憑綴給料之部猟場見回之分	大正12年	京都御猟場→	冊子	6月30日～10月27日、猟場見回波多野友吉・高山権之助・波多野菊太郎ほか15名俸給受領証
8-12	往復綴	大正2年	京都御猟場→	冊子	1月3日～12月、主猟寮、甲第16号
8-13	御猟獲物一覧表	大正3年1月	京都御猟場→	冊子	大正3年1月14～27日、大正2年1月の猪、鹿の捕獲量・斤量・場所、樺山・大将・東郷大将、露国公爵ウイルソーフほか
8-14	御猟獲物一覧表	大正4年1月	京都御猟場→	冊子	1月16～29日の猪、鹿の捕獲量、上村大将ほか
8-15	御猟獲物一覧表	大正4年1月	京都御猟場→	冊子	14 同内容
8-16	御猟獲物一覧表	大正4年1月	京都御猟場→	冊子	14 同内容
8-17	御猟獲物一覧表	大正8年1月	京都御猟場→	冊子	1月13～21日の猪、鹿の捕獲量、尾野中将・朝香宮・北白川宮ほか
8-18	御猟獲物一覧表	大正8年1月	京都御猟場→	冊子	17 同内容
8-19-1	御猟獲物一覧表	大正6年1月	京都御猟場→	冊子	1月13～26日猪、鹿の捕獲量、西班牙国公使ポーゼカロー・徳川公爵・北白川宮成久王殿下ほか
8-19-2	宮廷費猟場費用度費請求書	大正11年7月16日	京都御猟場猟場監守長波多野富之助→	一紙	葉書、切手等通信費の請求書、2枚
8-20	雑書綴	明治38年	御猟場→	冊子	明治38年11月2日～41年12月28日、乙第3号
8-21	往復綴	大正元年12月	京都御猟場→	冊子	明治45年1月2日～大正元年12月末日、甲第14号
8-22	日誌	明治43年	京都御猟場→	冊子	1月1日～12月31日、乙第7号
8-23	日誌	明治44年	京都御猟場→	冊子	1月1日～10月20日、乙第8号
8-24	日誌	明治42年	京都御猟場→	冊子	年1月1日～12月31日、乙第5号
8-25	牙氏初学須知五上	明治9年	田中耕造訳・佐澤太郎訂→	刊本	動物学の教科書、「滋賀県第十八学区打出濱学校生渡辺太津造」
8-26	牙氏初学須知五下	明治9年12月	田中耕造訳・佐澤太郎訂→	刊本	動物学の教科書、「渡辺太津造」
8-27	牙氏初学須知四上	明治9年	田中耕造訳・佐澤太郎訂→	刊本	植物学の教科書
8-28	牙氏初学須知四下	明治9年	田中耕造訳・佐澤太郎訂→	刊本	植物学の教科書、「打出濱学校生渡辺太津造」
8-29	牙氏初学須知五中	明治9年	田中耕造訳・佐澤太郎訂→	刊本	動物学の教科書、「渡辺」
8-30	さうかう	昭和5年1月	無得→	冊子	勅題、短歌等の草稿
8-31	〔詠草〕	昭和5年		冊子	昭和5年歌壇清交会・蓮香会兼題ほか
8-32	〔詠草〕	昭和3年		冊子	還曆に際して短歌数首、名古屋中央歌会に勧誘され入会
8-33	〔詠草〕	昭和4年		冊子	昭和4年6月～昭和5年1月、短歌草稿

波多野六之丞家文書目録

8-34	大正八年第二十七回 京都地方森林会議案 及大正九年第二十八 回同上十年第二十八 回	大正 8 年		冊子	大正 8 年 2 月～ 10 年 2 月、会議案、図面、 表ほか
8-35	三原秘録	—		冊子	赤穂事件の顛末
8-36	従政名言	—	薛瑄・胡纘宗・劉九容→	冊子	朱子学書
8-37	狂詩及雑詩写外二心 覚	明治 19 年		冊子	漢詩集
8-38	征韓討灣廟議始末紀 聞	—		冊子	征韓論、征台の役
8-39	韓昌黎詩鈔全	明治 25 年 4 月	波多野富之助→	冊子	韓昌黎詩鈔の写
8-40	エレミヤ書	—		一紙	聖書の一部カ、印刷、1067～1070 頁
8-41	草稿	—		冊子	漢文の草稿、裏表紙に「伏乞弁正」「正路 百拜」
8-42	中興鑑言完	明治 23 年 8 月	波多野富之助→	冊子	三宅観瀾著「中興鑑言」の写
8-43	清交第 29 号	昭和 5 年 6 月 18 日	山口喜六、梅園篤彦→	刊本	歌壇清交会の機関誌
8-44	大石内蔵助遺状写	12 月 13 日	城州山科西之山村岩屋寺→	冊子	大石内蔵助から恵光・良雪・神護寺へ宛 てた書状の版本
8-45	歌集清交第 63 号	昭和 8 年 4 月 18 日	山口喜六、梅園篤彦→	刊本	歌壇清交会の歌集
8-46	新版校正孟子四	宝永 2 年孟夏	五条通万寿寺町外屋川勝五郎右衛門→	冊子	巻 11～14、道春点、木版
8-47	東照権現様御条目	—	奉行→諸寺院	冊子	宗門御条目 15 ケ条、「慶長八十五ケ条 寛永三十三ケ条」寛永 2 年
8-48	かつらぎ 2 月号	昭和 8 年 2 月 1 日	清水善太郎→	刊本	俳句雑誌
8-49	大学講義	明治 25 年 1 月 31 日	波多野富之助→	冊子	浅見綱齋先生著、近藤親正写本の写、3 巻末に元禄 16 年癸未正月 26 日発端同年 4 月 17 日終、帙、3 巻
8-50	[添削]	—	波多野勝造→	一紙	五箇条御誓文、教育勅語等
8-51	[草稿]	—	波多野勝造→	冊子	清交会投稿
8-52	蓮香会歌稿	昭和 9 年		冊子	「皇太子殿下御降誕を祝ひ奉る歌」ほか、 印刷
8-53	[土地書上]	—		一紙	土地の面積、所有者
8-54	[草稿]	—	波多野富之助→	冊子	和歌、添削
8-55	[和歌綴]	10 月 9 日		冊子	草稿、葉書、書状ほか
8-56-1	曉鷄声	—	勝造 上→	一紙	和歌の草稿
8-56-2	曉鷄声	—	富之助 上→	一紙	和歌二首、添削
8-56-3	新年河	—	勝造 上→	一紙	和歌
8-56-4	聖筈雉	—	波多野勝造→	折紙	和歌、添削
8-56-5	新年	—	波多野勝造→	折紙	和歌、添削
8-56-6	日	—	波多野勝造→	折紙	和歌、添削
8-56-7	曉鷄声	—	波多野富之助→	一紙	和歌、添削
8-56-8	鷄	—	無得→	折紙	和歌
8-56-9	新樹	—	波多野富之(助か)→	折紙	和歌、添削
8-56-10	覚	—	波多野勝造→	折紙	和歌、添削
8-56-11	夏旅	—	波多野勝造→	折紙	和歌、添削
8-56-12	曉鷄声	—	波多野勝造→	一紙	和歌
8-56-13	宮中歌御会始景仰式 挙行	昭和 6 年 10 月	中央歌道会→	一紙	裏に景仰式の日時・会場・選歌規定
8-56-14	宮中歌御会始景仰式 挙行	昭和 7 年 11 月	中央歌道会→	一紙	裏に景仰式の日時・会場・選歌規定
8-56-15	昭和七年宮中御会始 御題 曉鷄声	(昭和 7 年)		一紙	選歌に伴う添削の応募方法、裏に形式
8-57	[草稿]	—		一紙	和歌
9-1	往復綴	明治 41 年 11 月 22 日	京都御獵場→	冊子	明治 41 年 11 月 22 日～ 42 年 12 月 31 日、 甲第 8 号
9-2	往復綴	大正 3 年 1 月 4 日	京都御獵場→	冊子	1 月 4 日～ 12 月 31 日
9-3	往復綴	明治 44 年 1 月 4 日	京都御獵場→	冊子	1 月 4 日～ 12 月 30 日、甲第 11 号

9-4	幻庵病中見舞受ケ控 へ	大正5年8月	小林→	冊子	羊羹、こはく糖、満月、白砂糖他
9-5	幻庵遷化二付出納控 へ	大正5年9月5日	小林→	冊子	幻庵、大正5年9月5日死亡、6日葬送
9-6	幻庵遷化二付買物帳	大正5年9月5日	小林→	冊子	金時、丸むし、さつまいも、松風せんべい他
9-7	[葉書]	10月2日	伏見区桃山町根津内→京都市上京区紫野門前石名田町波多野富之助様	葉書	興聖寺参拝につき
9-8	漢和古銭位附中	天保8年1月	京都宝見堂・浪花玉保堂→	冊子	古銭の一覧、木版
9-9	[スキー大会開催規則]	大正11年12月28日	愛宕郡役所学務係→雲ヶ畑村青年団長殿	冊子	大日本スキー大会・全国スキー大会の種目、参加資格等
9-10	[書状]	9月16日	秦喜一郎→兄上様	一紙	用立金300円の内200円を用意するも困窮につき取替、封筒上書「京都市柴野宮ノ西町八一番地ノ波多野富之助様」、裏書「雲ヶ畑村ノ秦喜一郎ノ九月十六日」、3枚
9-11	古今名詩 幽情集	昭和5年2月28日	著作者金鶏学院安岡正篤・発行所東京市小石川区原町十二番地金鶏学院→	刊本	安岡正篤の選註した漢詩
9-12	抱朴集(晋唐四家詩抄)	昭和5年12月20日	著作者金雞学院渡邊敏夫・発行所東京市小石川区原町十二番地金鶏学院→	冊子	渡邊敏夫の選註した漢詩集、孟浩然・王維等
9-13	静かなる時の為に 菜根譚真釈 下	昭和4年10月4日	著作者金鶏学院安岡正篤・発行所東京市小石川区原町十二番地金鶏学院→	冊子	金鶏学院生が国訳し、安岡正篤が選註した、自然についての菜根譚(素朴生活の哲学)集
9-14	最新大日本鉄道地図	昭和11年1月1日	鉄道省→	一紙	大阪毎日新聞、彩色、印刷
9-15	京都地方森林会整理規則	(大正10年)		冊子	森林会の規則一覧、15~16同綴
9-16	第三〇回京都地方森林会議案	一		冊子	議員名簿他
9-17	[通知状]	大正11年2月27日	京都附知事若林實藏(印「京都府知事之印」)→京都附地方森林会議員波多野富之助殿	冊子	第30回京都地方森林会議への出席要請状
9-18	大正12年度海軍志願兵徴募ノ件	大正12年1月12日	愛宕郡役所庶務係(印「愛宕郡役所庶務係印」)→青年団長殿	一紙	海軍志願兵の督促
9-19	全羅北道林道業概況	大正15年3月		一紙	朝鮮半島南西部の保安林や造林趨勢等、表やグラフ、彩色印刷
9-20	立木売買契約証書	大正10年9月	愛宕郡雲ヶ畑村売主波多野富之助(印)・買主高橋巳之助(印)→	一紙	雲ヶ畑村字伊勢谷入口、山杉尺付11本、山桧6本、山杉桧丸太4本、樺尺付5本・丸太1本、代金350円
9-21	立木売買契約証書	大正10年9月26日	愛宕郡雲ヶ畑村売主波多野富之助(印)・買主高橋巳之助(印)→	一紙	雲ヶ畑村字土瀧、杉・桧立木76本・丸太48本、代金1460円
9-22	立木売買契約証書	大正10年9月26日	愛宕郡雲ヶ畑村売主波多野富之助(印)・買主高橋巳之助(印)→	一紙	雲ヶ畑村字草原入ル、杉立木35本・松1本、山木29本、代金500円
9-23	立木売買契約証書	大正10年12月1日	愛宕郡雲ヶ畑村売主波多野富之助(印)・買主波多野常吉(印)→	一紙	雲ヶ畑村字下瀧川向ヒ、松間伐約800本、代金345円50銭
9-24	立木売買契約証書	大正10年12月1日	愛宕郡雲ヶ畑村売主波多野富之助(印)・買主安井清次郎(印)→	一紙	雲ヶ畑村字丸谷、樺立テゴリ、代金750円
9-25	立木売買契約証書	大正10年12月9日	愛宕郡雲ヶ畑村売主波多野富之助(印)・買主高橋巳之助(印)→	一紙	雲ヶ畑村字岩屋山小勘定、桧尺付83本、松間伐2本、小杉間伐丸太232本、山杉尺付2本、桧丸太4本、代金886円50銭
9-26	立木売買契約証書	大正11年5月3日	愛宕郡雲ヶ畑村売主岩谷山志明院・代理波多野富之助(印)→	一紙	買主大蔵常次郎、雲ヶ畑村字岩屋谷壺ヶ所、杉立木152本、代金1400円
9-27	立木売買契約証書	大正12年3月26日	愛宕郡雲ヶ畑村売主波多野富之助(印)・同所買主高橋政吉(印)→	一紙	雲ヶ畑村字白木ヶ谷西向全部、柴山1ヶ所、代金180円50銭
9-28	立木売買契約証書	大正12年3月21日	愛宕郡雲ヶ畑村売主波多野富之助代周造(印)・買主高橋巳之助代慶太郎(印)→	一紙	雲ヶ畑村字高砂120本、棧敷口大エゴ40本ほか株切丸太約1430本、代金425円

波多野六之丞家文書目録

9-29	立木売買契約証書	大正12年3月27日	愛宕郡雲ヶ畑村売主波多野富之助(印)・同所買主秦庄吉(印)→	一紙	雲ヶ畑村字白梅ヶエゴ一番地、柴山1ヶ所、代金155円
9-30	立木売買契約証書	大正10年12月1日	愛宕郡雲ヶ畑村売主波多野富之助(印)・同買主塚本安太郎(印)→	一紙	雲ヶ畑村字惣谷小字木有ヶ谷、杉尺付59本、桧尺付8本、杉松丸太付33本、代金2600円
9-31	明治新註古文孝経校本全	明治16年1月	集註者兵庫県土族関徳、出版人大阪府平民吉岡平助→	刊本	
9-32	植林地被害調書	明治39年		一紙	明治39年～大正7年の植林地被害数表、2枚
9-33	立木売買契約証書	大正11年6月5日	愛宕郡雲ヶ畑村売主波多野富之助(印)・買主塚本音吉(印)→	一紙	雲ヶ畑村字冥ヶ谷、柴山1ヶ所、代金230円、但し松木を除く
9-34	立木売買契約証書	大正10年9月17日	愛宕郡雲ヶ畑村売主波多野富之助(印)・買主波多野喜之助(印)→	一紙	雲ヶ畑村字冥ヶ谷、杉尺付45本、杉松丸太7本、代金595円50銭
9-35	立木売買契約証書	大正10年9月17日	愛宕郡雲ヶ畑村売主波多野富之助(印)・買主塚本宗太郎(印)→	一紙	雲ヶ畑村字小梅瀬谷机辻、杉間伐47本、丸太234本、代金501円
9-36	仮領収記	大正11年10月11日	舌傳吉(印)→波多野周造殿	一紙	下列他の内金の領収証、2枚
9-37	立木売渡証	大正11年11月20日	京都府愛宕郡雲ヶ畑村波多野富之助(印)→大藪合名会社代枕谷重太郎殿	一紙	雲ヶ畑村字西亀ヶ砂ヨリ小柏続(通称高砂谷)、立木尺付211本、代金7150円
9-38	桧杉及檜売渡証	大正13年9月3日	波多野富之助(印)→波多野種次郎殿	一紙	雲ヶ畑村字白木ヶ谷、杉立木6尺4寸1本、桧立木6尺4寸5分1本、伐採裡2間半1本、代金203円
9-39	立木売買契約書	大正	愛宕郡雲ヶ畑村売主波多野富之助・買主高橋長次郎→	一紙	雲ヶ畑村字足谷滝上、炭山1ヶ所、代金100円
9-40	立木売買契約書	大正9年9月14日	愛宕郡雲ヶ畑村売主波多野富之助(印)・買主鶴井松太郎(印)→	一紙	雲ヶ畑村字草原谷1～5号、杉桧尺付丸太付別紙通、代金54000円
9-41	立木売渡証	大正13年8月6日	波多野富之助→岩井清太郎殿	一紙	字惣谷柴原、桧立木26本、代金990円、岩井清太郎の奥書
9-42	扁柏売渡証	大正13年8月14日	波多野富之助→波多野梯次郎殿	一紙	字小梅谷、桧立木20本、代金245円
9-43	木材売買契約書	大正13年7月18日	京都府愛宕郡雲ヶ畑村売主波多野富之助(印)・京都府北桑田郡黒田村買主吹上幸次郎(印)→	一紙	1間切断の木材は7銭7厘、それ以上は8銭2厘で売渡、その他規則書上
9-44	契約書	大正13年7月27日	売渡人京都府愛宕郡雲ヶ畑村波多野富之助(印)・買受人大阪府三島郡吹田町千八百十四番地山口常吉(印)→	一紙	富之助所持、荒木運送保管の木材全部売渡、代金6500円
9-45	証	大正11年1月30日	奈良県磯城郡城島村外山酒井佐平(印)→京都府愛宕郡雲ヶ畑村宮ノ本波多野周造殿	一紙	酒井所持山林売渡代金19100円受取
9-46	売渡証	大正13年5月15日	鶴井松太郎(印)→波多野富之助殿代理波多野周蔵殿	一紙	購入した官山の間伐木を21000円で売渡
9-47	杉扁柏間伐売買契約書	大正13年4月27日	京都府愛宕郡雲ヶ畑村売主波多野富之助(印)・三重県名賀郡名張町買主中尾吉兵衛(印)・同服部寅吉(印)→	一紙	代金1000円、伐採期間契約日から45日間、搬出期間契約日から1年
9-48	立木売渡証	大正12年11月5日	波多野富之助(印)→大藪常次郎殿	一紙	字岩屋山勘定、杉電柱材60本、代金800円
9-49	杉立木売渡書	大正12年10月3日	雲ヶ畑村波多野富之助(印)→柿谷重太郎殿	一紙	雲ヶ畑村字足谷、杉立木311本、代金2000円
9-50	公告	大正12年3月5日	東伯郡三朝村農会長天野東平(印「鳥取県東伯郡三朝村農会長」)→	一紙	三朝村農会総代人選挙の候補者名簿村役場にて公開につき閲覧案内
9-51	[案内]	大正11年12月11日	玉川愛宕郡書記→雲ヶ畑村収入役殿	一紙	収入役事務打合せ開催
9-52	[波多野源次郎追悼文]	癸亥8月	従七位勲七等波多野富之助撰→	一紙	大正12年1月16日の御猟の際に流れ弾にて殉職、19歳、特旨賜金若干下賜、式部長官井上侯爵以下出張諸官・御陪猟東郷元帥・黒井海軍大将・獵場職員・府知事・郡村長らが列席焼香

9-53	杉苗本数調	—		一紙	10000本但馬より、2150本波多野氏より、1200本魚谷、1200本枯れ、2100本池田氏へ
9-54	田畑獣害防御二係ル 通知書	大正12年9月3日	雲ヶ畑村役場→波多野富之助殿	一紙	大正12年10月1日御獵場廃止、手当金下賜なし、従来の猪追人夫の害獣防御不可能、金網設置工事を決定
9-55	杉立木売買契約書	大正12年9月5日	京都府愛宕郡雲ヶ畑村売主波多野富之助(印)・京都府愛宕郡上加茂丹簪注入工場買主柿谷重太郎(印)→	一紙	雲ヶ畑村字亀ヶ砂、杉立木156本、代金1000円
9-56	立木売買契約証書	大正	京都府愛宕郡雲ヶ畑村売主波多野富之助→	一紙	買主波多野喜之助、雲ヶ畑村字冥加谷植杉残り、杉尺付45本、杉桧丸太7本、代金120円
9-57	立木売買契約書	大正10年10月21日	京都府愛宕郡雲ヶ畑村売主波多野富之助(印)・買主塚本久吉(印)→	一紙	雲ヶ畑村字亀ヶ砂、炭山1ヶ所、代金135円
9-58	立木売買契約書	大正10年6月20日	京都府愛宕郡雲ヶ畑村売主波多野富之助(印)・買主秦熊次郎→	一紙	雲ヶ畑村字惣谷木有ヶ谷道表、柴山1ヶ所、代金35円、第3号、大正10年11月5日済
9-59	立木売買契約証書	大正11年12月27日	京都府愛宕郡雲ヶ畑村売主波多野富之助(印)・買主絹田小四郎(印)→	一紙	雲ヶ畑村字惣谷八幡山上山、桧尺付181本、松間伐111本、代金1850円、受取済
9-60	立木売買契約証書	大正12年6月10日	京都府愛宕郡雲ヶ畑村売主波多野富之助・買主柿谷重太郎→	一紙	雲ヶ畑村字上ノ和田西原、杉尺付241本、代金2350円
9-61	立木売買契約証書	—	京都府愛宕郡雲ヶ畑村売主波多野富之助(印)・同買主絹田小四郎(印)→	一紙	雲ヶ畑村字足谷入口、樫間伐(2尺3寸以下)9本、代金40円
9-62	御獵(手帳)	大正7年1月17日		手帳	大正7年1月17日～26日、獵記録
9-63	京都御獵場全図並付 近地図	明治28年2月28日		一紙	御獵場の区画を朱線、明治28年陸地測量部地図を加工
9-64	京都御獵場図 全	大正3年9月		一紙	御獵場の区画を村別に着色、明治42年陸地測量部地図を加工
9-65	往復綴	大正9年1月2日	京都御獵場→	冊子	1月2日～12月31日
9-66	職員積立金台帳	大正3年1月	京都御獵場→	冊子	香典、酒肴料、鹿皮精算等収支
9-67	〔書状〕	6月10日	市内上京区新町頭土田可代子→市内東山靈山町二十二番地ノ十八号波多野富之助様	一紙	波多野富之助娘可代子からの近況報告、主人の体調、梅雨の被害等、67～192頁一括、封筒上書「市内東山靈山町二十二番地ノ十八号ノ波多野富之助様ノトノ」、裏書「市内上京区新町頭土田可代子」、2枚
9-68	〔書状控〕	大正12年4月5日	波多野富之助→吉沢殿	一紙	平安神宮で挙式後十数日での一方的な婚約破棄、嫁入り荷物の返送に対する抗議、2枚
9-69	〔覚〕	大正11年2月26日		一紙	市立第一商業学校教諭吉沢・波多野家の結婚につき、大正11年12月26日見合、同30日前田篤祐方で結納、大正12年1月20日平安神宮で挙式、同2月12日丸太町病院へ見舞、市長馬淵鋭太郎氏・市助役多久氏・市教育課長樽屋氏招待カ
9-70	記	大正12年5月4日	京都堀川今出川上ル西入山名町合名会社岡部商店織物部→波多野殿	一紙	小松様単帯、金26円2銭
9-71	府費支弁道路編入之 義二付請願	大正8年5月17日	雲ヶ畑村長波多野清三郎印・上賀茂村長岸本新一印・山国村長代理助役岡本正之印・黒田村長井本義三印・弓削村長石浦萬蔵印→京都府知事馬淵鋭太郎殿	冊子	木材搬出のため京都市大宮町→上賀茂村→雲ヶ畑村→北桑田郡黒田村→山国村→弓削村幹線への道路開鑿請願
9-72	記	—		一紙	酒代、祝儀、公会堂席料等、計425円94銭
9-73	記	—		冊子	着物代、筆筒代、刃物代、大丸買物代等、計1000円8銭

波多野六之丞家文書目録

9-74	き	2月20日	丸萬店→波多野様	一紙	すし、汁4人、あら代金、計4円60銭 受取
9-75	〔記〕	—		一紙	下立売通智恵光院突当鮎福事(魚商)茨木 福太郎、綾小路大宮一丁目西入堀竹忠晃
9-76	〔伝票〕	大正12年4月18日	京都駅楼上都ホテル出張店→	一紙	飲食代金
9-77	〔書状〕	2月16日	上京区新町頭土田杏村→市内第一商業 学校長竹谷辰郎先生		吉沢・波多野家離婚一件につき、吉沢の 身辺調査により下宿の女将との疑惑、解 決を依頼、77～117水引一括、封筒上 書「市内第一商業学校長/竹谷辰郎先生 侍史」、裏書「上京区新町頭/土田杏村/ 二月十六日」
9-78	請求書	大正12年2月16日	田中写真館→市内烏丸通上立売上ル西 入前田篤佑様	葉書	八ツ切1組8円ほか写真代金、計17円 5銭
9-79	〔書状〕	2月19日	前田篤佑→波多野富之助殿	書状	吉沢の動向について学校の同僚を内偵と し調査、了承願、2枚
9-80	辞職願	大正12年1月25日	波多野富之助→宮内大臣子爵牧野伸顯 殿	一紙	病気により辞職願写、裏面に3月17日 付の吉沢宛書状写
9-81	〔書状〕	2月27日	宮井拜→鳥井要殿	一紙	吉沢と面会の場を設ける提案、波多野小 松は病院から今出川新町安井龍子方へ寄 寓、81～82封筒一括、封筒上書「廿七 日鳥井氏へ書状ノ扣/三月二日同氏端書 回答」
9-82	〔葉書〕	3月1日	下立売御前通り西入堀川町鳥井要→市 内堀川今出川上ル西入山名町宮井長穂 様	葉書	81の内容を熟考し、再度返信する
9-83	〔書状〕	大正12年3月28日	前田篤佑→波多野富之助殿	一紙	離縁の件、中島氏の意見、83～84封筒 一括、上書「市内洛東高台寺山/靈山町(拾 軒新建地北ヨリ二軒目)/波多野富之助 殿/親展」、裏書「大正拾貳年參月廿八日 京都市烏丸通上立売上ル西入/前田篤佑」
9-84	〔書状写〕	大正12年4月1日	吉沢→前田篤佑至机下	一紙	離縁一件が解決未定、小松荷物送付
9-85	〔書状〕	大正12年4月3日	波多野富之助→古田孫四郎殿・吉沢殿	一紙	解決まで荷物受け取らず、式列席の古田 氏か下宿先白崎氏に預ける、85～87封 筒一括、裏書「四月三日の夜」
9-86	送状	大正12年4月3日	吉沢→波多野富之助殿	一紙	筆筒2棟・長持2棟・手筆筒1個・柳行 李3個・下駄箱1個・盟1個・箱(諸道 具入)2個、写
9-87	〔名刺〕	—	京都市聖護院山王町(熊野神社東横道) 運送業中原彦三→	名刺	運送業中原彦三
9-88	〔書状〕	大正12年4月5日	波多野富之助→吉澤殿	一紙	婚約の過程～荷物返送の一連を述べ抗議、 控、封筒裏書「市内東山靈山町二二ノ九 /波多野富之助/四月五日夜」
9-89	〔書状〕	大正12年4月4日	吉澤→波多野富之助殿	一紙	88に対する反論と荷物の再受入、他人へ の預依頼は困難、受領承知の依頼、封筒 上書「京都市東山靈山町貳貳番地九号 /波多野富之助殿/至急親展」
9-90	〔書状〕	大正12年7月20日	吉沢→波多野富之助殿	一紙	破談となったが、今後も親交の継続を願 う、封筒上書「京都市新町ノ鞍馬口上ル /壱筋目小山中溝町/波多野富之助殿/ 侍史」、裏書「京都市立第一商業学校/吉 沢/七月廿日」
9-91	〔葉書〕	大正12年6月13日	京都市烏丸通上立売上ル西入前田篤佑 →市内洛東清閑寺靈山町波多野富之助 殿	葉書	一商にて面会

9-92	〔書状〕	6月9日	波多野富之助→前田篤佑様	一紙	小松の一件、6月6日に市立商校長竹谷氏富之助宅へ来訪、荷物引取で合意
9-93	〔書状〕	大正12年6月14日	竹谷辰郎→波多野富之助様	一紙	92をうけ、富之助の学校への来訪を承知、封筒上書「市内東山霊山町二ノ九ノ波多野富之助様」、裏書「京都市外嵯峨野ノ六月十四日昼竹谷辰郎」
9-94	〔書状〕	大正12年6月2日	竹谷辰郎→土田杏村様侍史	一紙	真相取調の上挨拶、94～95封筒一括、上書「市内上京区新町頭ノ師範学校北畑中ノ土田杏村様ノ親展」、裏書「京都市外嵯峨野ノ六月二日ノ竹谷辰郎」、2枚
9-95	質問要項三條	大正12年6月2日		一紙	離縁の理由質問状、財産、身体、第三者の言
9-96	〔書状〕	—	→小松様膳介	一紙	白紙、96～104封筒一括、上書「市内丸太町通千本東入丸太町病院ノ波多野富之助様」、裏書「山名町ノ二月八日夜ノ宮竹長穂」、封筒上書「宮竹様」
9-97	〔席次表〕	—		一紙	平安神宮式、宴会席名前一覧
9-98	〔書状〕	大正12年2月8日	宮竹拜→波多野富之助様	一紙	負担金人割、1人分12円17銭、14人分170円38銭、「岡部商店織物部」の便箋使用、2枚
9-99	〔弁当代請求書〕	大正12年1月17日	(印「丸太町病院印」)→	一紙	合計19円、「三林医院用箋」
9-100	記	大正12年1月17日	京都市丸太町千本東入内科小児科丸太町病院(印「丸太町病院印」)→波多野殿	一紙	大正11年12月22日～12年1月17日の入院費用80円90銭
9-101	〔弁当代請求書〕	—	(印「丸太町病院印」)→	一紙	合計28円25銭、「三林医院用箋」
9-102	記	大正12年2月7日	京都市丸太町千本東入内科小児科丸太町病院(印「丸太町病院印」)→波多野殿	一紙	大正12年1月18日～2月6日の入院費用86円30銭
9-103	記	大正12年2月7日	京都市丸太町千本東入内科小児科丸太町病院(印「丸太町病院印」)→佐藤ヤスノ殿	一紙	大正12年1月28日～1月31日の入院費用2円
9-104	証	大正12年2月8日	熊谷鳩居堂→波多野様	一紙	20目金刻領収
9-105	〔書状〕	1月	前田→波多野富之助殿	一紙	献立他式の打合、封筒上書「波多野富之助殿ノ一月下旬ノ初」、裏書「京都市烏丸通上立売上ル西入ノ前田篤佑」、2枚
9-106	〔書状〕	6月15日	前田篤佑→波多野富之助殿	一紙	前田篤佑と竹谷校長との面談結果、封筒上書「市内洛東清閑寺山霊山町ノ波多野富之助殿」、裏書「六月十五日夕ノ京都市烏丸通上立売上ル西入ノ前田篤佑」、2枚
9-107	〔書状〕	大正12年7月4日	前田篤佑→波多野富之助殿	一紙	前田篤佑と竹谷校長との荷物の引取等を巡る交渉結果、封筒上書「愛宕郡雲ヶ畑村ノ波多野富之助殿ノ親展」、裏書「大正拾貳年七月四日ノ京都市烏丸通上立売上ル西入ノ前田篤佑」、3枚
9-108	証明書	大正12年2月19日	京都府立医科大学附属療病院医員藤吉喬(印)→京都市上京区今出川烏丸西入ル北小路室町三百九十番地安井方波多野小松	一紙	瘻縮が腋窩腺手術後の後遺症かつ非遺伝性であることの証明、封筒上書「波多野小松殿ノ証明書在中」、裏書「京都立医科大学」
9-109	〔草稿〕	—		冊子	小松の病状等の経緯、継目外、8枚
9-110	〔書状〕	大正12年7月19日	竹谷辰郎→波多野しず殿侍史	一紙	来月22日に岡部氏方へ荷物発送、封筒上書「上京区小山中溝町ノ波多野富之助様ノ親展」、裏書「七月十九日ノ京都市外嵯峨野ノ竹谷辰郎」
9-111	〔依頼状〕	—		一紙	吉澤氏関係の草稿力

9-112	〔書状〕	大正12年7月22日	波多野富之助→竹谷校長殿侍史	一紙	吉澤氏の書状送付、態度への抗議、封筒上書「京都市外嵯峨野/竹谷辰郎殿(至急要返事父上様)」、裏書「洛北雲ヶ畑/波多野富之助/七月二十二日」
9-113	〔書状下書〕	大正12年8月15日	波多野富之助→竹谷辰郎殿	一紙	112への返信が無いことへの抗議、封筒上書「府下葛野郡洛西嵯峨野/竹谷辰郎殿」、裏書「京都府愛宕郡雲ヶ畑村/波多野富之助/大正十二年八月十五日」
9-114	〔書状〕	2月12日	吉澤→波多野富之助様玉机下	一紙	小松の身上について相談、一旦引取を願う、封筒上書「波多野富之助様/侍史」、裏書「二月十二日/吉澤」
9-115	〔書状〕	4月9日	市内下立売御前通り西入堀川町五三七鳥井要→市内堀川今出川上ル山名町宮竹長穂殿	葉書	波多野・吉澤家の問題に関して鳥井・宮竹間の相違弁明の会談を要求、115～116封筒一括、上書「市内下京区東山靈山町/波多野富之助様」、裏書「西陣山名町宮竹長穂/四月七日夜認」
9-116	〔書状〕	4月7日	長穂→波多野富之助様	一紙	荷物引取に関して弁明、交渉過程、6枚
9-117	〔葉書〕	5月16日	京都市烏丸通上立売上ル西入前田篤佑→市内高台寺山靈山町二ノ九波多野富之助殿	葉書	不在詫び状
9-118	〔書状〕	大正7年3月16日	多代→波多野様御前二	一紙	金借用願、118～124封筒一括、上書「京都府下愛宕郡雲ヶ畑村/波多野富之助殿」、裏書「福知山歩兵第廿連隊第一中隊/上原亮太郎」、封筒上書「京都府愛宕郡雲ヶ畑村/波多野富之助様/親展」、裏書「■東加舎/上原多代/三月十六日夜」
9-119	〔書状〕	大正7年3月1日	福知山歩兵第廿連隊第一中隊上原亮太郎→一	一紙	東京での学費等不足、金借用願、4枚
9-120	借用証	大正7年3月21日	京都府南桑田郡本梅村上原亮太郎(印)→波多野富之助殿	一紙	金40円借用
9-121	〔書状〕	大正7年3月21日	上原亮太郎→波多野富之助殿	一紙	金銭借用の御礼
9-122	〔書状〕	大正7年3月13日	多代→波多野様御前二	一紙	金銭借用の御礼、封筒上書「京都府愛宕郡雲ヶ畑村/波多野富之助殿/親展」、裏書「南桑田郡本梅村/上原多代/三月十三日午後」
9-123	〔書状〕	大正7年3月20日	塚本熊次郎→波多野富之助殿	一紙	上原上等兵への配慮御礼と、受領書送付、123～124封筒一括、上書「京都府愛宕郡雲ヶ畑村/波多野富之助殿/親展」、裏書「塚本熊次郎/七年三月二十日」
9-124	証	3月19日	福知山歩兵第廿連隊第一中隊上原亮太郎(印)→波多野富之助殿	一紙	金40円受取
9-125	藤本晋出産二係ル費用控	大正2年4月		冊子	祝儀、筆箭代他費用一覧
9-126	記	10月31日	藤井定次郎→波多野富之助殿	一紙	金14円63銭預、126～131封筒一括、上書「京都府愛宕郡雲ヶ畑村/波多野富之助殿」、裏書「上賀茂村/藤井定治郎/五月廿日」、封筒上書「雲ヶ畑村/波多野富之助殿」、裏書「三月十三日/藤井定治郎」
9-127	〔葉書〕	大正5年5月23日	上賀茂村藤井定次郎→愛宕郡雲ヶ畑村波多野富之助殿	葉書	地図にもとずき実地精査の結果、処断願

9-128	[書状]	大正5年5月21日	井口太吉→波多野富之助殿	一紙	山の境界、大正3年8月に上賀茂村藤木駒吉より購入、その後関与せず、詳細調査すべき旨返信、封筒上書「府下愛宕郡雲ヶ畑村/波多野富之助殿」、裏書「五月廿一日/京都市寺之内通室町西入/井口太吉(電話四〇四九番)」
9-129	[書状]	4月30日	岸本新一→波多野富之助様	一紙	山の境界、実地見分による確定願、封筒上書「波多野富之助殿/親展」、裏書「四月三十日/岸本新一」
9-130	[書状]	11月3日	藤井定次郎→波多野富之助殿	一紙	境界線一件解決、道で境界明示、植付杉本数の金は当分預、封筒上書「愛宕郡雲ヶ畑村/波多野富之助殿」、裏書「上賀茂村/十一月三日/藤井定次郎」
9-131	[書状]	大正5年5月20日	藤井定次郎→波多野富之助殿貴下	一紙	境界線一件円満解決への感謝、贈書への御礼
9-132	[封筒]	12月10日	根津内→波多野様	封筒	封筒のみ、132～135封筒一括、上書「市内紫野門前町/波多野勝造様/執事御中」、裏書「伏見区桃山町/根津内/十二月五日」
9-133	[書状]	(大正15年)12月5日	根津内→波多野殿御侍史	一紙	醍醐下村令婿様へ御礼
9-134	[書状]	(大正15年)		一紙	子息の相次ぐ病死による悲嘆等
9-135	[書状]	(大正15年)12月10日	根津内→波多野様執事侍史	一紙	商店の不調法による損失
9-136	[書状]	(大正15年)11月30日	根津内→波多野様御執事御中	一紙	松のミドリ陰干、封筒上書「京都市今出川通室町東入/波多野富之助様御侍史」、裏書「伏見桃山/根津内/十一月五日」
9-137	[書状]	(大正15年)11月5日	根津内→波多野尊君御侍史	一紙	病氣臥床中の光臨御礼、封筒上書「京都市今出川通室町東入/波多野富之助様御執事御中」、裏書「伏見桃山/根津内/五月廿日」
9-138	[書状]	(大正2年)4月28日	根津内→波多野殿御侍史	一紙	御名莫夥しきもの御恵与御礼、封筒上書「京都市上京区紫野門前石名田町一三八ノ二/波多野勝造様御執事御中」、裏書「伏見桃山町/根津内/四月九日」
9-139	[書状]	(大正7年)5月7日	根津内→波多野大人御侍史	一紙	厚情常々感銘、昨日又々来訪の御礼、封筒上書「京都市上京区紫野門前石名田町一三八ノ二/波多野勝造様御執事御中」、裏書「京伏見桃山町/根津内/五月七日」
9-140	[書状]	(大正6年)10月23日	糸い→波多野大人御侍史	一紙	来訪の御礼、体温高く療養、封筒上書「京都府愛宕郡洛北雲ヶ畑村/波多野勝造様」、裏書「市内伏見区桃山町/根津内/十月廿三日」
9-141	[書状]	(大正15年)12月23日	根津内→波多野富之助様執事御中	一紙	療養し気長に腹を治し自然に下痢止まる、封筒上書「京都市今出川通室町東入/波多野富之助様/執事御中」、裏書「伏見桃山/根津内/十二月廿三日」
9-142	[書状]	(大正15年)2月7日	根津内→波多野様御執事御中	一紙	御礼甚だ延引、封筒上書「京都市今出川室町東入/波多野富之助様/御執事御中」、裏書「伏見桃山/根津内/二月七日」、2月9日付の同型封筒1枚
9-143	[書状]	(大正4年)2月27日	根津糸い→波多野尊台御侍史	一紙	心尽くしの珍しき物御恵贈御礼、西田様相伴、封筒上書「京都市上京区紫野宮西町八一/波多野富之助様/執事御中」、裏書「伏見桃山/根津内/二月廿七日」

波多野六之丞家文書目録

9-144	〔書状〕	(大正6年)9月27日	根津糸い→波多野大人御侍史	一紙	相変わらず呻吟の心境、封筒上書「京都市上京区紫野門前石名田町一三八ノ二／波多野富之助様執事御中」、裏書「市内伏見区桃山町本多上野／根津内／九月廿七日」
9-145	〔書状〕	(大正4年)11月15日	根津内→波多野尊台御侍史	一紙	内田氏に面会、灯籠代価尋ね、封筒上書「京都市上京区紫野宮西町八一／波多野富之助様／執事御中」、裏書「伏見桃山／根津内／十一月十五日」
9-146	〔書状〕	(大正2年)11月12日	根津糸い→波多野尊台御侍史	一紙	過日御懇切に接し、拝見御礼、封筒上書「京都府愛宕郡洛北雲ヶ畑村／波多野富之助様御侍史」、裏書「府内伏見区桃山／根津内／十一月十二日」
9-147	〔書状〕	(大正4年)5月24日	根津内→波多野尊台御侍史	一紙	遠路光臨の御礼、深切のほど常々感銘、封筒上書「京都市上京区紫野宮西町八一／波多野富之助様／御執事御中」、裏書「伏見桃山／根津内／五月廿四日」
9-148	〔書状〕	(大正6年)2月7日	根津内→波多野大人御侍史	一紙	右手痛み難渋の模様を見舞、5周年目前、一生孤独の身、封筒上書「京都市上京区紫野門前石名田町一三八ノ二／波多野富之助様／執事御中」、裏書「伏見桃山／根津内／二月七日」
9-149	〔書状〕	大正15年11月10日	一→波多野様執事御中	一紙	病状回復報告、封筒上書「京都市今出川室町東入／波多野富之助様」、裏書「伏見桃山／根津一／大正十五年十一月十日」
9-150	〔書状〕	大正15年7月23日	一→波多野尊台貴下	一紙	病状回復報告、避暑の断り、報徳会の講習会、封筒上書「京都市今出川室町東入／波多野富之助様御侍史」、裏書「伏見桃山／根津一／大正十五年七月二十三日」
9-151	〔書状〕	大正15年5月4日	一→波多野尊台貴下	一紙	酸苳糲漬のお礼、病状報告、封筒上書「京都市外洛北雲ヶ畑村／波多野富之助殿貴下」、裏書「府内伏見桃山／根津一／大正十五年五月四日」
9-152	〔書状〕	大正15年11月10日	一→波多野尊台貴下	一紙	妻病氣療養で不在、危険思想自滅案送付、封筒上書「京都市外洛北雲ヶ畑村／波多野富之助殿貴下」、裏書「伏見桃山／根津一／大正十五年二月十日」
9-153	〔書状〕	大正14年12月11日	一→波多野尊台貴下	一紙	日本思想界の現状に鑑み断惑、考え直し、封筒上書「京都市今出川室町東／波多野富之助殿貴下」、裏書「伏見桃山／根津一／大正十四年十二月十一日」
9-154	〔書状〕	大正14年11月10日	一→波多野尊台貴下	一紙	思想界、政治意見等の秘密情報、山本首相、清浦首相、加藤首相、西園寺元老、牧野内府、封筒上書「京都市今出川室町東／波多野富之助殿貴下」、裏書「伏見桃山／根津一／大正十四年十一月十日」
9-155	〔書状〕	大正13年11月13日	一→波多野尊台御侍史	一紙	固体、曾田氏の孝経等への意見に対する見解、封筒上書「京都市今出川室町東入／波多野富之助殿貴下」、裏書「伏見桃山／根津一／大正十三年十一月十三日」
9-156	〔挨拶状〕	大正13年6月16日	根津一→	葉書	東宮成婚に際して叙勲、御礼挨拶、封筒上書「京都府愛宕郡雲ヶ畑村／波多野富之助殿御侍史」、裏書「大正十三年六月／京都府伏見桃山／根津一」

9-157	〔書状〕	大正13年1月3日	一→波多野尊台御侍史	一紙	病状報告、見舞菓子の御礼、封筒上書「京都府下洛北雲ヶ畑村/波多野富之助殿御侍史」、裏書「伏見桃山/根津一/大正十三年一月三日」
9-158	〔書状〕	(大正6年)7月9日	根津内→波多野大人御侍史	一紙	長男から三男まで死去し、四男も昨年重篤、断腸の思い、封筒上書「京都市上京区紫野門前石名田町一三八ノ二/波多野富之助様/執事御中」、裏書「伏見桃山江戸町/根津内/七月九日」
9-159	〔書状〕	(大正6年)7月4日	根津内→波多野大人御侍史	一紙	報徳会事務所へ電話にて用達でも可能、封筒上書「京都市上京区紫野門前石名田町一三八ノ一/波多野富之助様」、裏書「伏見桃山江戸町/根津内/七月四日」、2枚
9-160	〔書状〕	4月18日	根津内→波多野大人御侍史	一紙	配慮へのお礼、病状回復の報告、当地名物の茗荷竹送付、封筒上書「波多野勝造様/執事御中」、裏書「根津内/四月九日」、3枚
9-161	〔書状〕	(大正6年)12月15日	根津エイ→波多野大人御侍史	一紙	鹿の子絞り製品商、京都市富小路通仏光寺上ル溝口久七氏、封筒上書「京都市上京区紫野門前石名田町一三八ノ二/波多野勝造様/執事御中」、裏書「京都市伏見区桃山町/根津内/十二月十六日」
9-162	〔書状〕	(大正4年)6月13日	根津内→波多野尊台御侍史	一紙	頭山氏11日午後神戸着、甚だしい疲労にて暫時休息、封筒上書「京都市上京区紫野宮西町八一番地/波多野富之助様/執事御中」、裏書「伏見桃山/根津内/六月十三日」
9-163	〔書状〕	4月24日	根津エイ→波多野大人御侍史	一紙	未澤様種々懇配に預かり御令婿下村様まで御尊来、封筒上書「京都市外愛宕郡洛北雲ヶ畑村/波多野富之助様/執事御中」、裏書「京都市伏見区桃山江戸町/根津エイ/四月廿五日」
9-164	〔書状〕	(大正6年)12月22日	根津エイ→波多野大人御侍史	一紙	昨日醍醐御令婿様より懇の手紙拝領、御礼、封筒上書「京都市外愛宕郡雲ヶ畑村/波多野勝造様/執事御中」、裏書「市内伏見区桃山町/根津内/十二月廿二日」
9-165	〔書状〕	(大正7年)3月24日	エイ拝→波多野尊台御侍史	一紙	遠方の訪問御礼、封筒上書「京都市上京区紫野門前石名田町/波多野勝造様/執事御中」、裏書「市内伏見区桃山町/根津内/三月廿四日」
9-166	〔書状〕	(大正6年)2月10日	根津内→波多野尊台御侍史	一紙	年末御体験、御実説による慰安の手紙への御礼、封筒上書「京都市上京区紫野門前石名田町一三八ノ二/波多野富之助様/執事御中」、裏書「伏見桃山/根津内/二月十日」
9-167	〔書状〕	(大正6年)3月1日	根津エイ→波多野尊台御侍史	一紙	経文により、人間世界の浅ましき業障は限りもない、封筒上書「京都市外洛北雲ヶ畑村/波多野富之助様/執事御中」、裏書「伏見桃山/根津内/三月一日」
9-168	〔書状〕	(大正5年)5月2日	根津系い→波多野尊台御侍史	一紙	4日夜御都合により御来光測り難き、封筒上書「京都市上京区紫野宮西町八一/波多野富之助様/執事御中」、裏書「伏見桃山/根津内/六月二日」

波多野六之丞家文書目録

9-169	[書状]	(大正7年)6月10日	糸い拝→波多野大人御侍史	一紙	その後久しく伺状も差し上げず失礼、拝借書物、封筒上書「京都市上京区紫野門前石名田町一三八ノ二/波多野勝造様/執事御中」、裏書「市内伏見区桃山町/根津内/六月十日」、2枚
9-170	[書状]	(大正7年)6月28日	出拝根津エイ→波多野大人御侍史	一紙	私不安の心境、封筒上書「京都市外洛北雲ヶ畑村/波多野勝造様/執事御中」、裏書「京都市内伏見区桃山町/根津エイ/六月廿八日」
9-171	[書状]	(大正4年)12月15日	根津内→波多野尊台御侍史	一紙	岐阜県出身根津家上女中25才京都在住、封筒上書「京都市上京区紫野宮西町八一/波多野富之助様/執事御中」、裏書「伏見桃山/根津内/十二月十五日」
9-172	[書状]	(大正6年)5月15日	根津エイ→波多野大人御侍史	一紙	結構なる品御恵与の御礼、封筒上書「京都市外愛宕郡洛北雲ヶ畑村/波多野富之助様/執事御中」、裏書「京都市伏見区桃山江戸町/根津内/五月十五日」
9-173	[書状]	(大正6年)3月28日	根津エイ→波多野大人御侍史	一紙	御光臨に御恵与の品早速賞味御礼、封筒上書「京都市外洛北雲ヶ畑村/波多野富之助様/執事御中」、裏書「伏見桃山/根津内/三月廿八日」
9-174	[書状]	(大正4年)12月23日	根津糸い→波多野尊台執事御中	一紙	御訪問の御礼、封筒上書「京都市上京区紫野宮西町八一/波多野富之助様/執事御中」、裏書「伏見桃山/根津糸い/十二月廿三日夜」
9-175	[葉書]	(大正5年)8月12日	伏見桃山根津内→京都市上京区紫野宮西町八一波多野富之助様執事御中	葉書	所用により数日間留守
9-176	[葉書]	(大正6年)10月2日	伏見区桃山町根津内→京都府愛宕郡洛北雲ヶ畑村波多野富之助様執事御中	葉書	4日興聖寺御供
9-177	[葉書]	(大正4年)3月1日	伏見桃山根津内→京都市上京区紫野宮西町八一波多野富之助様執事御中	葉書	粗品送付笑味
9-178	[葉書]	(大正15年)1月28日	伏見桃山根津内→京都市今出川室町東入波多野富之助様	葉書	松の実・米糍御恵与、御厚志有難く拝受
9-179	[葉書]	(大正15年)1月31日	伏見桃山根津内→京都市今出川室町東入波多野富之助様・御房様	葉書	松の実等の調理法
9-180	[葉書]	(大正6年)10月7日	桃山町本多上野根津内代筆→京都府愛宕郡雲ヶ畑村波多野勝造様執事御中	葉書	治療経過良好
9-181	[葉書]	(大正6年)10月9日	伏見区桃山町根津内→京都府愛宕郡洛北雲ヶ畑波多野勝造様執事御中	葉書	孝経に関する冊子御恵与拝受
9-182	[葉書]	(大正6年)10月7日	桃山町本多上野根津内代筆→京都市上京区紫野門前石名田町138-2波多野勝造様執事御中	葉書	治療師の御礼、治療日数を経て依頼
9-183	[葉書]	(大正6年)10月7日	伏見区桃山町根津内→京都市上京区紫野門前石名田町138-2波多野勝造様執事御中	葉書	孝経に関する冊子御恵与拝受
9-184	[名刺]	-	熊本県松橋町吉澤重喜→	一紙	
9-185	[書状]	-	→中島寅次郎様	一紙	京都市内の借家、希望物件がなく断を依頼、御猟業務により徹夜が続く、185~186封筒一括、上書「小松之事二関シ/庚子郎ヨリ電報及/中島寅次郎様宛書」、2枚
9-186	[電報]	(大正11年)12月30日	マツバセ、コシロウ→カミキヨクシンマチカシラツチタシゲル	一紙	「キキアワセヨシケツトウヨシアスアサキキヨウヤイタツ」
9-187	記	(大正12年)2月23日	京都市四条通御旅町号小柴垣田中写真館(印)→前田様	一紙	写真代17円5銭領収
9-188	[書状]	大正12年4月5日	波多野富之助→吉沢殿	一紙	婚約破断等に対する抗議文、8枚

9-189	〔領収書綴〕	大正12年1月25日	京都市新京極四条北入貴金属袋物商小山堂支店他→上様	綴	クシ、懐中持小鏡、婦人用コート等の領収書一括
9-190	証明書	大正12年2月19日	京都府立医科大学付属療病院医員藤吉喬印→京都市上京区今出川烏丸西入北小路室町三百九拾番地安井方波多野小松	一紙	波多野小松の病状についての証明書写
9-191	〔草稿〕	—		一紙	188の草稿
9-192	〔草稿〕	—		一紙	188の草稿
9-193	〔御獵手帳〕	大正6年10月20日		手帳	10月20日～7年4月12日、金銭出納及有害駆除獵記
9-194	〔御獵手帳〕	大正8年10月21日		手帳	10月21～9年7月14日、有害駆除獵、同9年1月御獵、同年金銭出納控
9-195	〔御獵手帳〕	大正9年1月13日		手帳	1月13日～6月16日の獲物表等、表紙外
9-196	〔御獵手帳〕	大正11年2月15日		手帳	大正11年2月15日～2月22日御獵記録、大正13年3月14日～5月26日金銭出納、諸事書留
9-197	〔御獵手帳〕	明治43年1月11日		手帳	1月11日～1月23日御獵記録
9-198	〔御獵手帳〕	明治44年		手帳	明治43年8月22日～44年1月23日御獵記録
9-199	〔御獵手帳〕	大正2年		手帳	1月14日～2月24日御獵記録、樺山大将、東郷大将、露国大使ウルソーフ他
9-200	〔御獵手帳〕	大正6年		手帳	1月9日～26日御獵記録、獲物通計
9-201	英語最重単語熟語	昭和5年1月20日	帝国学事部→	刊本	弘道閣発行、英単語・英熟語の辞書
9-202	観光京都	—	京都市観光局→	一紙	京都市の名所、行事、彩色印刷
9-203	〔感謝状〕	昭和31年11月15日	準備委員長岩田誠一(印)・会計委員長木下伊平(印)→波多野周造様	一紙	ロータリークラブの行事完遂御礼、封筒上書「市内北区雲ヶ畑中畑一五ノ波多野周造様」、裏書「京都市左京区田中高原町藤川学園内ノ京都東ロータリークラブ」
9-204	京都	—	京都観光協会→	刊本	英語版京都観光案内
9-205	永平寺全図	昭和5年3月15日	永平寺→	一紙	永平寺境内図、印刷
9-206	大徳寺名宝展覧会目録	昭和8年4月16日	大徳寺→	刊本	昭和8年4月16～30日に恩賜京都博物館で開催
9-207	〔金銭出納手帳〕	大正7年4月13日		手帳	大正7年4月13日～8年3月20日、金銭出納控、御獵記録
9-208	〔金銭出納手帳〕	大正3年12月24日		手帳	大正3年12月24日～4年3月5日、金銭出納、御獵記録、杉生育記録、留鉛錆
9-209	〔金銭出納手帳〕	大正3年3月29日		手帳	大正3年3月29日～4年10月31日、金銭出納、根津一墓石概算、表紙外
9-210	〔金銭出納手帳〕	大正5年10月6日		手帳	大正5年10月6日～6年1月12日、金銭出納
9-211	〔金銭出納手帳〕	大正5年7月14日		手帳	大正5年7月14日～8月9日金銭出納控、住所録、電話番号控
9-212	〔金銭出納手帳〕	昭和4年11月5日		手帳	昭和4年11月5日～5年11月20日金銭出納、住所録、表紙欠
9-213	楠公社竣工記念史	昭和6年10月25日	京都市東山区山科日岡町式内府社日向大神宮神祇奉賛会代表者京都市左京区岡崎成勝寺町五番地堀井憲吉→	刊本	京師建武の戦と日向宮、楠木正成他伝記、綴錆
9-214	先賢余光	昭和5年3月21日	京都府庁内京都府教化団体連合会→	刊本	藤原惺窩、伊藤仁斎らの功績、綴錆
9-215	苦学力行の人ノ国学の大成者平田篤胤大人	昭和7年8月20日	平田篤胤大人九十年記念会代表者和田忠→	刊本	平田篤胤90年忌記念、篤胤の概要、綴錆
9-216	永平寺二祖孤雲懷奘禪師	昭和5年2月25日	福井県吉田郡志比谷村曹洞宗大本山永平寺→	刊本	孤雲禪師伝記、参拝案内、綴錆
9-217	〔高台寺靈山観音パンフレット〕	—	京都市洛東高台寺靈山観音事務局→	一紙	カラー、印刷

波多野六之丞家文書目録

9-218	京都府神職会々報綴 附神社財産ニ関スル 法令綴込	明治41年11月15日	厳島神社惟喬神社掌波多野六之丞→	冊子	明治41年11月15日京都府神職会報第11号~大正4年9月30日京都府神職会報第75号
9-219	京都府山林会議案并 二決議書綴	明治42年1月	評議員波多野富之助→	冊子	明治41年7月京都府山林会報第4号~44年3月10日京都府山林会報第54号、明治38年11月30日~大正2年12月24日の山林会関連書類、京都府立農事試験場臨時報告
9-220	山科西野山村岩屋寺 為拝	—	城州山科郷西野山村岩屋寺→	一紙	赤穂浪士に関する来歴等、木版
9-221	日本工芸会報	昭和31年11月10日	社団法人日本工芸会→	冊子	第3回日本伝統工芸展目録等、第4号
9-222	京都観光通信	昭和31年11月	京都市観光局観光課→	冊子	京都市の観光、催事案内等、11月号
9-223	[写真]	昭和31年10月4日	カメラのツバメヤ→	写真	運動会出し物、戦争反対、集合写真、2枚
10-1	明治四十丁未年家族 日記	明治40年1月	波多野富之助→	横帳	日別、家族個人の行動記録等
10-2	明治四十一年中家族 日記	明治41年1月	波多野富之助→	横帳	日別、家族個人の行動記録等
10-3	志満紀山荷出覚	明治20年3月1日		横帳	上木の出荷記録、3と4同帳
10-4	草原口上木京行覚簿	—		横帳	上木の出荷記録、3と同年カ
10-5	荷出勘定	明治45年3月		横帳	上木他の出荷記録
10-6	山方仕込諸色控帳	明治16年1月	波多野六之丞→	横帳	惣谷杉木、白梅ヶエゴ挽板等費用
10-7	雇人付込帳	大正4年4月	波多野富之助→	横帳	高橋政吉・大工啓太郎・木挽中村四郎兵衛・山本房吉等雇人の給金(稲コキ、木出し)
10-8	左官手間控帳	大正3年2月	小西卯之助→	横帳	大正3年2月~10月26日、出勤簿
10-9	[諸勘定書]	明治17年		横帳	明治17年~23年頃、十三石山訴訟費用、中畑町勘定書、倒入費他、表紙欠
10-10	[諸勘定書]	大正4年1月		横帳	監守長職服、山壳証文・幹直径調書・雪折木調書・雇人給金等大正4年の山関係記録、表紙欠
10-11	宅地畑貸シ借り小前 仕分帳	明治14年5月吉日	村惣代(波多野)→	横帳	地主・作人・地価・石高等
10-12	明治四十二己酉年中 家族日記帳	明治42年1月	波多野富之助→	横帳	日別、家族個人の行動記録等
10-13	明治四十三庚戌年中 家族日記	明治43年2月	波多野富之助→	横帳	日別、家族個人の行動記録等
10-14	年中金銭出入及諸事 付込覚帳	明治34年1月吉日	波多野六之丞→	横帳	明治34年1月~35年、杉尺採寸書・田養鯉買付・厳島神社屋根代勘定・材木売渡証等金銭関係全般に関する覚書
10-15	山作税覚書	明治14年1月吉日	愛宕郡五組雲ヶ畑村波多野六之丞→	横帳	字・品位・反別・地価
10-16	年中金銭出納及諸事 付込覚帳	明治36年1月吉日	波多野六之丞→	横帳	明治36年~40年、字別杉尺採寸書・材木売渡証・雇人給金等金銭関係全般に関する覚書
10-17	年中金銭出納及諸事 付込覚帳	明治43年1月吉日	波多野富之助→	横帳	明治43年~大正2年、字別杉尺採寸書・材木売渡証・雇人給金・サルスベリの盗難御届等
10-18	[雇人金銭覚]	大正		横帳	雇人別支払、表紙欠
10-19	御触状之写	享保11年8月	中畑村→	縦帳	~享保13年6月、興福寺勧化・高役銀、法王御所行幸火の用心等、紐切、虫損多、G10
10-20	[履歴書綴]	大正	波多野富之助→	綴	富之助履歴書・植林ニ付調・昭和3年大典ニ付御用命願他
10-21	[御獵場関連文書]	大正6年1月5日	獵場監守鴨井友治郎(印)→獵場監守長 波多野富之助殿	野紙	主要鳥獣生息予想表、猪・鹿・雉等、発電案文、3枚
10-22	住宅新築手間材木及 木挽キ控帳	大正7年9月13日		横帳	「南兼松屋敷」新築
10-23	明治四十四辛戌年中 家族日記	明治44年1月	波多野富之助→	横帳	日別、家族個人の行動記録等、~2月13日

10-24	各村諸税納付	明治30年1月	波多野六之丞→	横帳	明治30年1月～37年、本村、上賀茂・小野郷・周山へ納税金
10-25	山林立毛売渡年号控 覚帳	明治元年	山城国愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞→	横帳	明治元年～32年、年別、字、価格、売主
10-26	巳年諸色小入用帳	明治2年2月	庄屋六之丞・年寄新治郎→京都御政府 郡改御役所	縦帳	伝馬諸入用等、五人組署名
10-27	村庄屋心得条目	明治2年3月	京都府(印)→	縦帳	御用御書物所京東洞院三条上ル町村上勘兵衛版、木版
10-28	五人組	明和7年6月	城州愛宕郡小野郷中畑村→	縦帳	五人組帳雛形、政所祐助波多野宗勝(花押)
11-1	証憑綴	大正7年1月20日	京都御獵場→	冊子	大正7年1月20日～12月28日金銭受領証
11-2	証憑綴、但獵場監守 之部	大正11年2月17日	京都御獵場→	冊子	大正11年2月17日～12月29日獵場監守の金銭受領証、2～3合綴
11-3	証憑綴、但獵場見回 之部	大正11年2月17日	京都御獵場→	冊子	大正11年2月17日～同7月22日獵場見回の金銭受領証
11-4	小学句読序	寛政6年1月	須原茂兵衛他5人→	縦帳	地「嘉永六五年新調/匡子所持」、木版
11-5	岩屋山志明院記草稿	昭和2年7月22日	波多野富之助→	冊子	岩屋山志明院の来歴等
11-6	村規約発行ノ旨趣	明治37年1月23日	雲ヶ畑村長波多野富之助(印)→	冊子	村規約、発行主旨等
11-7	倫敦タイムス社寄書	明治39年1月	京橋区鎗屋町東京支社→	刊本	London times等の記事をまとめたもの、ブリタニカ、エンサイクロペディアが日本へ与える効果等
11-8	獵犬受払簿	明治41年6月1日	京都御獵場→	冊子	明治41年6月10日～大正11年3月1日、獵犬改、天城御獵場、宮内庁からの獵犬下賜等
11-9	請求書	大正12年6月29日	京都御獵場→	冊子	6月29日～10月2日、獵犬の首輪・飼養料
11-10	証憑綴	大正2年12月24日	京都御獵場→	冊子	大正2年12月24日～3年12月30日
11-11	証憑綴	大正4年1月20日	京都御獵場→	冊子	1月20日～12月30日、下賜金等受領証、学校掛金天引き
11-12	各所出入帳	明治43年12月25日	波多野富之助→	冊子	各人の米、杉苗等代金
11-13	関東災害和讃	大正12年	編集岡本隆保・閲檢山城国乙訓郡柳谷楊谷寺日下俊隆・発行楊谷寺→	一紙	関東災害死者供養のため、印刷
11-14	昭和十五年運勢鑑	昭和15年6月10日	高島派易書出版総本部神栄館→	刊本	国民精神総動員
11-15	[学校名簿]	—		冊子	学校名簿等、担任奥野、PTA
11-16	御芳志控帳	—		冊子	西ノ京支部、丹波分院他、16～22水引一括
11-17	団体奉詠	—		冊子	上賀茂粟津組中、高岸支部他
11-18	個人奉詠	—		冊子	赤塚うめ子他
11-19	採点	—		一紙	権少教他
11-20	[大教導他名簿]	—		冊子	大教導他名簿の綴
11-21	[寄附名簿]	—		冊子	食券、御供料、御祝の金額等
11-22	[教導名簿]	—		冊子	権中教導他
11-23	[書状]	大正8年2月3日	西田監守→鴨井監守殿	一紙	仕払過剩、領收証、現金確認依頼、23～24封筒一括、封筒上書「大正八年鴨井監守殿/親展」
11-24	[受領書一括]	大正8年1月30日	監守西田作次郎他8名→	冊子	御獵場職員の日当宿泊料、酒肴料、鹿皮配当金等受領書
11-25	記	2月4日	高橋長次郎→波多野監守長様	一紙	酒5升代金3円50銭受領、25～34封筒一括、封筒上書「御獵二係ル/大正七年一月受取在中」
11-26	記	2月3日	畑嘉→	一紙	鶏若鳥600日代金2円22銭受領
11-27	キ	大正7年1月30日	友吉→監守長殿	冊子	酒、菓子等代金19円64銭5厘他
11-28	記	—	近太→鴨井様・波多野様	一紙	酒、菓子、鯛等代金17円92銭、繼目外
11-29	キ	2月2日	丸や→御連中様	冊子	上酒、並酒、とり貝、中飯等代金19円31銭受領、繼目外

波多野六之丞家文書目録

11-30	領収証	大正6年	愛宕郡雲ヶ畑村収入役波多野清三郎(印「愛宕郡雲ヶ畑村収入役印」)→波多野岩太郎	一紙	税外収入1円受領
11-31	[領収書]	大正7年2月10日	藪伊三郎(印)→波多野岩太郎様	一紙	木、薪代金1円領収
11-32	記	大正7年2月7日	高橋巳→波多野岩太郎様	一紙	松割木、上木、杉丸太代金92銭受領
11-33	領収証	大正7年2月4日	京都府愛宕郡雲ヶ畑村無限責任雲ヶ畑信用販売購買組合→御猟会計係波多野岩太郎様	一紙	柴、荷札代金1円76銭受領
11-34	請求書	大正7年2月	南谷宇之助(印)→波多野監守長殿	一紙	中木(学校分)等代金83銭請求、受領書
11-35	京都御猟場内第壹区雲ヶ畑村内立場之調べ	大正8年11月	雲ヶ畑村見回→	冊子	立場と銃の本数記録
11-36	経歴書副本	大正9年1月12日	京都御猟場→	冊子	大正9年1月12～25日、御猟場出勤経路、出勤記録
11-37	京都御猟場内受持区画調	大正10年11月		冊子	御猟場受持区画の小字、地目、面積、担当見回、大正10年10月12日の通牒によって調製
11-38	猟場立場地図	—	第貳区監守西田作次郎→	冊子	猟場別、御猟客と主猟官の立ち位置を記入、監守長以下職員20～30人、38～40合綴
11-39	京都御猟場第二区猟場立場調書	—		冊子	猟場別、来賓立場と補助銃夫の立場表
11-40	京都御猟場立場略図	—		冊子	第4区の来賓立場略図、この他に職員分25ヶ所
11-41	雲ヶ畑村外三ヶ村組合議案及決議書綴	明治41年6月	組合村会議員波多野富之助→	冊子	明治41年6月11日～大正8年2月22日
11-42	[林業技術書]	大正8年10月16日		冊子	林業等、原稿用紙、前欠
11-43	昭和十五年家庭暦	昭和15年6月15日	高島派易書出版総本部編纂・東京神楽館発行→	刊本	運勢等
11-44	禪の生活	昭和13年11月28日	青山書院→	刊本	国威発揚目的、「皇軍の大勝と吾等の覚悟」等
11-45	沢庵遺稿不動智	安永8年2月	京都書林醒井通五條上町伊予屋佐右衛門→	冊子	沢庵和尚、不動智、木版
11-46	勸農徴志	文久2年		冊子	農業書、絵図
11-47	四名公語録中抜萃	—		冊子	王陽明の則言等
11-48	陽明全書中抜萃巻、附古本大学春日先生評註	—		冊子	王陽明の全書が漢文体で記されたもの
11-49	[厳島神社由緒]	—		一紙	祭神、沿革、祭式、前後欠
11-50	村社厳島神社御由緒調査書	—	祠掌波多野六之丞→	冊子	古考ノ伝説他、後欠
11-51	村社厳島神社御由緒調査書	—	祠掌波多野六之丞→	冊子	古考ノ伝説他
11-52	京都府山林会二関スル綴	大正8年5月	波多野評議員→	冊子	大正8年5月～9年、11年、京都府山林会定款、会則、議案、予算等
11-53	京都府山林会二関スル綴	大正11年5月	波多野評議員→	冊子	議案、予算等
11-54	雲ヶ畑村会議案及決議案書綴	明治41年3月	村会議員波多野富之助→	冊子	明治41年3月28日～大正元年10月20日
11-55	御布令	明治7年9月吉日	中畑村波多野六之丞→	冊子	小学校、租税金納願書、徴兵検査名簿等
11-56	御布令二冊目	明治8年	波多野六之丞→	冊子	野菜類、穀類、種物類等物産調書、痘瘡検査、家券発行等、挟込
11-57	御布令第三冊目	明治8年3月16日	波多野六之丞→	冊子	小学校規則、村子算案、「学校永続之方法」等
11-58	御布令書写帳	明治2年9月吉日	中畑村波多野六之丞→	豎帳	下馬下乗、兵庫県銭券等、彩色
11-59	[議案綴]	—		冊子	第29回地方山林会議案第1～5号、図

11-60	御獵場設置願	明治 29 年 6 月 18 日	愛宕郡雲ヶ畑村長高橋栄太郎(印)→愛宕郡長片山正中殿	冊子	「御獵場区域書類一式調書集」他、絵図一括、60～64 封筒一括、上書「京都府愛宕郡雲ヶ畑村/(監守)長波多野富之助殿/(監守)長以下服務規程及(御)獵場仮規則/在裡」、裏書「主獵局」
11-61	愛宕郡御獵場仮規則	—		綴	場所、標木、鑑札の図
11-62	監守長服務規程	—		冊子	監守長・監守の服務規程、見回心得、雜則、服裝等、印刷朱書
11-63	[標札圖]	—		一紙	英文併記、図
11-64	[主獵局、監守長、監守名簿]	—		一紙	主獵局長戸田氏共、主事心得奏任待遇桜井安定・式部官鍋島精次郎・主獵官侍従男米田虎雄、日光、岩瀬、連光寺、習志野、愛鷹山、江戸川筋、長良川筋の監守
11-65	[覚書]	慶応元年 5 月		小横帳	慶応元年 5 月頃～明治 23 年 11 月、川流、貸金、御進発献上等
11-66	[金銭控]	—		綴	人別字・金額、66～75 封筒一括、上書「大正四年所得申告書扣及審査請求書扣へ」、裏書「波多野富之助/毎年四月三十日迄二届出之筈」
11-67	大正四年所得申告書	大正 4 年 3 月 30 日	波多野富之助→上京稅務署御中	一紙	所得総額 1714 円、2 枚
11-68	大正四年所得申告書	大正 5 年 4 月 30 日	波多野富之助(印)→上京稅務署御中	一紙	所得総額 1340 円
11-69	所得金額決定通知書	大正 4 年 8 月 18 日	上京稅務署長司稅官上田正年(印)→京都市上京区雲畑村組波多野富之助殿	一紙	所得金額 6853 円
11-70	昨大正三年中山林収入届	大正 4 年 4 月 23 日	波多野富之助(印)→御役場御中	一紙	雲ヶ畑村字椿谷杉代 380 円等
11-71	所得金額審査請求書	大正 4 年 8 月	→稅務監督局長宛	一紙	所得金額異議申立の雛形
11-72	所得金額決定通知書	大正 4 年 12 月 18 日	大阪稅務監督局長楠正篤(印)→波多野富之助殿	一紙	所得金額 6853 円
11-73	[所得関係書類綴]	大正 4 年 9 月 12 日	波多野富之助→稅務監督局長殿	冊子	所得金額審査請求書、山林売買の証憑書類
11-74	[送付状]	大正 4 年 12 月 22 日	上京稅務署(印)→波多野富之助殿	一紙	所得金額決定通知書送付
11-75	[封筒]	大正 4 年 12 月 23 日	京都市上京区川端通丸太町下ル下堤町上京稅務署→愛宕郡雲ヶ畑村波多野富之助殿	封筒	封筒のみ
11-76	字祖父江谷筋波多野富之助所有山林	明治 41 年 10 月 27 日		冊子	所有山林面積、正作紫野雲林院町 45 番地森口文三郎との譲子縁組除籍覚書、帳外 4 枚
11-77	大正六年山林所得	大正 6 年		綴	木材、松茸山売上、77～79 封筒一括、上書「大正七年所得金調控へ」
11-78	大正七年分所得金額申告書	大正 7 年 4 月 28 日	波多野富之助→上京稅務署御中	一紙	大正 7 年 4 月 28 日所得金額 3132 円、8 月 10 日上京稅務署員本林耕作出張時所得金額 4212 円、2 枚
11-79	所得金額決定通知書	大正 7 年 9 月 4 日	上京稅務署長司稅官福地惣治(印)→雲ヶ畑村波多野富之助殿	一紙	所得金額 4648 円
11-80	大正十年分第三種所得金額申告書	大正 10 年 4 月 30 日	波多野富之助(印)→上京稅務署御中	一紙	田畑、山林、俸給、住友銀行配当金、賞典等所得金額内訳、80～82 封筒一括、上書「大正十年分/第三種所得申告書控へ」
11-81	大正九年申山林収入内訳	大正 9 年	京都府下愛宕郡雲ヶ畑村波多野→	一紙	金額 10050 円、7537 円
11-82	大正九年中伐採	—		一紙	柴山、炭山、杉松の売上合計 16523 円、2 枚

波多野六之丞家文書目録

11-83	所得金額審査請求書	大正5年9月	波多野富之助→税務監督局長殿	綴	大正5年決定の所得金額に対して異議申立、「大正四年中立木売却証憑書類」同綴、83～87封筒一括、上書「大正五年四月三十日届出/所得申告書(控へ)」、裏書「波多野富之助」
11-84	大正四年中伐木控	大正5年4月末日		一紙	山林収入、材木合計1100円、その他370円、総計1470円、大典用材
11-85	所得金額決定通知書返附願	大正5年8月28日	愛宕郡雲ヶ畑村波多野富之助→雲ヶ畑村長安井徳之助殿	綴	申告漏
11-86	大正四年所得申告書	大正5年4月30日	波多野富之助(印)→上京税務署御中	一紙	所得総額1340円、封筒上書「上京税務署御中」、裏書「愛宕郡雲ヶ畑村波多野富之助」
11-87	所得金額決定通知書	大正5年12月20日	大阪税務監督局長楠正篤(印)→京都府愛宕郡雲ヶ畑村波多野富之助殿	一紙	所得金額4866円、送付状、封筒上書「京都府愛宕郡雲ヶ畑村波多野富之助殿」、裏書「京都市上京区川端通丸太町下ル下堤町/上京税務署」2枚
11-88	所得金高申告書	明治40年4月27日	波多野富之助(印)→上京税務署御中	一紙	所得金額752円、村長報酬等、88～90封筒一括、上書「明治四十一年所得金高申告書控へ」、88～89封筒一括、上書「明治四十年所得金高届」、裏書「建永元年/七月廿六日書畢」
11-89	所得決定額通知書	明治40年8月28日	上京税務署長司税官福地惣治長税務官白井桐→雲ヶ畑村波多野富之助殿、雲ヶ畑村波多野六之丞殿	一紙	六之丞所得金額98円、富之助所得金額1272円68銭、2枚
11-90	所得金高申告書	明治41年4月1日	波多野富之助→上京税務署御中	一紙	所得金額801円
11-91	中臣祓	文政2年5月16日	神道管領長上卜部朝臣良長(印)→	一紙	神道の祝詞
11-92	大正八年分所得金額申告書	大正8年4月30日	波多野富之助(印)→上京税務署御中	一紙	所得金額12500円、封筒上書「大正八年所得調査書」、3枚
11-93	大正八年分所得金額申告書	大正8年4月30日	波多野富之助→上京税務署	一紙	92の案文、93～95封筒一括、上書「大正八年所得申告控へ」
11-94	[覚]	—		一紙	字別山林金額
11-95	大正七年中売却控へ	大正7年		一紙	山林、2枚
11-96	南無阿弥陀仏如来已志希女しめす	大正14年2月24日	福井県上鯖江日本如来講本部→	一紙	南無大慈大悲観世音菩薩御和讃、印刷
11-97	大師流音譜	昭和11年2月20日	著作者京都洛北雲ヶ畑波多野周造・印刷者京都市猪熊通梅小路上株式会社文化時報社・発行者京都洛北雲ヶ畑銀鈴社→	一紙	音譜、印刷
11-98	所得決定額通知書	明治37年8月17日	上京税務署長税務官白井桐(印)→愛宕郡雲ヶ畑村波多野富之助殿	一紙	第3種所得金額787円28銭、98～101封筒一括、上書「明治廿七年所得金高申告書」
11-99	所得決定額通知書	明治37年8月17日	上京税務署長税務官白井桐(印)→愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞殿	一紙	第3種所得金額294円30銭
11-100	所得申告注意	—	→波多野六之丞殿	一紙	
11-101	所得金高申告書	明治37年4月28日	波多野富之助→上京税務署御中	一紙	所得金額41円16銭、村長報酬、薪炭販売営業の所得等
11-102	明治廿年調二十九年所得税調ノ材料	明治30年		綴	貸金、山林・小作田地収入等、102～105封筒一括、上書「明治廿年四月廿日/愛宕郡長有吉三七殿/親展」、裏書「愛宕郡雲ヶ畑村七十一番戸/波多野六之丞/四月二十日」
11-103	所得金高御届	明治30年4月20日	愛宕郡雲ヶ畑村七拾壹番戸住波多野六之丞印→愛宕郡長有吉三七殿	綴	営業収入、葛野郡・北桑田郡田貸付収入等所得金高560円
11-104	[所得金高御届控]	明治30年4月20日	波多野六之丞→	綴	103の控

11-105	[所得金額確定通知]	明治30年7月31日	京都府愛宕郡長森田幹(印「京都府愛宕郡長森田幹」)→愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	5等所得税5円60銭賦課
11-106	大正九年分所得金額申告書	大正9年4月29日	波多野富之助(印)→上京税務署御中	一紙	所得金額6325円、封筒上書「大正九年所得調査書」
11-107	所得金額決定通知書	明治32年7月12日	京都税務管理局長鳥海弘毅→波多野六之丞殿	一紙	所得金額520円、107～109封筒一括、上書「明治廿二年正月二十一日調/所得調届書控」
11-108	所得金高御届	明治32年4月29日	愛宕郡雲ヶ畑村七拾壹番戸住波多野六之丞印→京都税務管理局長鳥海弘毅殿	綴	貸金利子、山林所得、農業所得、営業所得等金高1626円
11-109	[所得高内訳]	明治32年4月29日	波多野六之丞→	綴	総計2197円、控除額1764円、所得高433円
11-110	大正三年所得申告書	大正3年4月29日	波多野富之助(印)→上京税務署御中	一紙	所得総額1386円、内控除額582円、110～112封筒一括、上書「大正三年所得/申告書控へ」、裏書「大正三年四月廿八日届出/波多野富之助」
11-111	大正三年所得申告書	大正3年4月29日	波多野富之助→上京税務署御中	一紙	所得金額1608円
11-112	大正三年中山林収入	大正3年		一紙	山代、杉、ケヤキ等山林収入、2枚
11-113	本年所得金高之内田及畑所得明細書	明治34年7月12日	愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞(印)→上京税務署長司税官山本小三郎殿	綴	届出金額不備訂正、再提出
11-114	所得金高申告書	明治43年4月30日	波多野富之助→税務署御中	一紙	所得金高1172円、封筒上書「明治四十三年所得金高申告書控へ」
11-115	所得金額決定通知書	明治34年8月10日	京都府税務管理局長鳥海弘毅→波多野六之丞殿	一紙	所得金額378円、115～121封筒一括、上書「明治廿四年所得取調及届/在中」
11-116	所得金額決定届	明治34年9月21日	愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞→大宮村長役場御中	一紙	所得金額120円
11-117	[送付状]	明治34年8月17日	雲ヶ畑村役場→波多野六之丞殿、同富之助殿	一紙	所得金額通知書
11-118	所得金額決定届	明治34年8月19日	愛宕郡雲ヶ畑村七拾壹番戸波多野六之丞印→愛宕郡長田邊信成殿	一紙	所得金額378円
11-119	所得金額決定通知書	明治34年8月10日	京都府税務管理局長鳥海弘毅→波多野富之助殿	一紙	所得金額43円、六之丞分と合算
11-120	所得金高御届	明治34年4月27日	愛宕郡雲ヶ畑村七拾壹番戸住波多野六之丞印→京都府税務管理局長鳥海弘毅殿	一紙	所得金額の明細案文、所得金高420円
11-121	明治廿四年四月調べ 昨世三年中所得調査書	明治34年4月26日		綴	所得明細
11-122	[所得明細調査書]	—	波多野六之丞→	綴	合計863円55銭、六之丞控、122～124封筒一括、上書「明治廿四年四月廿八日/所得税調査書/但シ郡長宛シテ/親展ニテ出ス也」
11-123	[所得金額通知]	明治24年7月25日	京都府愛宕郡長野村永保(印「京都府愛宕郡長野村永保」)→愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	5等所得税金3円15銭賦課
11-124	所得金高御届	明治24年4月28日	愛宕郡雲ヶ畑村七拾壹番戸住波多野六之丞(印)→愛宕郡長野村永保殿	綴	所得金高315円、六之丞控
11-125	明治三十年営業名及課税標準届	明治30年1月31日	愛宕郡雲ヶ畑村七拾壹番戸波多野六之丞(印)→京都税務管理局長鳥海弘毅殿	一紙	営業場同住所、物品販売業薪炭材木商、売上金額卸売1046円50銭、125～126封筒一括、上書「明治三十年営業名及課税標準届/控/同一月三十一日届」、裏書「波多野六之丞」
11-126	[課税標準訂正書類一括]	明治30年5月24日	販売業波多野六之丞→京都税務管理局長司税官鳥海弘毅	綴	「明治三十年営業名及課税標準届」

波多野六之丞家文書目録

11-127	[売上書上]	—	—	一紙	1～12月の小売、卸売記録、裏面に明治31年1月17日売渡人秦浅次郎、請人高橋源次郎、買受人松田萬次郎、127～129封筒一括、上書「明治三十一年営業名及課税標準届控／卅一年一月二十二日差出入」
11-128	営業届明細書	明治31年1月22日	愛宕郡雲ヶ畑村七拾壱番戸波多野六之丞(印)→	綴	建物等の賃貸値段、売上金1450円、従業員1人
11-129	明治三十一年営業名及課税標準届	明治31年1月22日	愛宕郡雲ヶ畑村七拾壱番戸波多野六之丞(印)→京都税務管理局長島弘毅殿	一紙	卸売1300円、小売150円、建物賃貸価格70円、貼紙
11-130	土地貸付三ヶ年平均所得見込	—	—	綴	131の雛形、130～134封筒一括、上書「廿三年四月廿五日／所得税調書」
11-131	土地貸付三ヶ年平均所得見込	明治23年4月	—	綴	土地貸付と農業の地租、地方税、町村税、雑費一覧と所得概算、土地貸付所得4円37銭、農業所得4円50銭
11-132	所得金高御届	明治23年4月25日	愛宕郡雲ヶ畑村七拾壱番戸住波多野六之丞→愛宕郡長松野新四郎殿	綴	所得金高316円
11-133	[所得金高御届]	—	波多野六之丞→	一紙	土地種目、資産・営業高計765円33銭、控除金419円33銭、所得高316円、貼紙
11-134	[所得金額確定通知]	明治23年7月23日	京都府愛宕郡長野村永保(印「京都府愛宕郡長野村永保」)→愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	5等所得税金3円16銭賦課
11-135	[所得金高御届]	明治34年4月26日	波多野六之丞印→雲ヶ畑村長高橋栄太郎殿	綴	土地種目、資産・営業高計1973円20銭、控除金1577円20銭、所得高420円
11-136	[所得税金確定通知]	明治25年8月5日	京都府愛宕郡長川本正路(印「京都府愛宕郡長川本正路」)→愛宕郡雲ヶ畑波多野六之丞	一紙	5等所得税金3円20銭賦課、136～137封筒一括、上書「明治廿五年所得届及調書／愛宕郡長川本正路(抹消：片山正中)殿」
11-137	[所得金高御届]	明治25年4月30日	波多野六之丞→郡長殿	一紙	所得金高320円
11-138	所得金高御届	明治26年4月30日	愛宕郡雲ヶ畑村七拾壱番戸住波多野六之丞(印)→愛宕郡長川本正路殿	冊子	所得金高406円、138～142封筒一括、上書「明治廿六年所得税調／愛宕郡長川本正路殿／親展」、裏書「愛宕郡雲ヶ畑村／波多野六之丞」
11-139	[所得税金確定通知]	明治26年7月31日	京都府愛宕郡長片山正中(印「京都府愛宕郡長片山正中」)→愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	5等所得税金4円6銭賦課
11-140	[所得金高御届]	明治26年4月30日	波多野六之丞→	冊子	土地種目、資産・営業高計967円68銭、控除金561円68銭、所得高406円、六之丞控
11-141	[土地諸税調一覧]	—	波多野六之丞→	冊子	140同
11-142	所得金高御届	明治26年4月10日	愛宕郡雲ヶ畑村七拾壱番戸住波多野六之丞→京都府愛宕郡長川本正路殿	冊子	138同
11-143	所得金高御届	明治27年4月25日	愛宕郡雲ヶ畑村七拾壱番戸住波多野六之丞(印)→愛宕郡長片山正中殿	冊子	所得金高385円、143～145封筒一括、上書「明治廿七年四月廿五日所得届及調書在中／愛宕郡長片山正中殿／親展」、裏書「愛宕郡雲ヶ畑村／波多野六之丞／廿七年四月廿五日」
11-144	[所得金高御届]	—	波多野六之丞→	綴	土地種目、資産・営業高計919円71銭、控除金559円71銭、所得高360円、六之丞控
11-145	[所得税金確定通知]	明治27年8月6日	京都府愛宕郡長片山正中(印「京都府愛宕郡長片山正中」)→愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	5等所得税金3円85銭賦課

11-146	(所得税金確定通知)	明治 28 年 7 月 30 日	京都府愛宕郡長片山正中(印「京都府愛宕郡長片山正中」)→愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	5等所得税金4円20銭賦課、146～148封筒一括、上書「明治廿八年四月三十日調べ/愛宕郡長片山正中殿/親展」、裏書「愛宕郡雲ヶ畑村/波多野六之丞」
11-147	(所得金高御届)	明治 28 年 4 月 30 日	波多野六之丞→	冊子	土地種目、資産・営業高計894円50銭、控除金507円50銭、所得高480円、六之丞控
11-148	所得金高御届	明治 28 年 4 月 30 日	愛宕郡雲ヶ畑村七拾壹番戸住波多野六之丞→愛宕郡長片山正中殿	冊子	所得金高420円
11-149	所得金高申告書	明治 36 年 4 月 24 日	愛宕郡雲ヶ畑村七拾壹番戸同居波多野六之丞家族波多野富之助(印)→上京税務署御中	一紙	富之助64円20銭、無記名(六之丞力)702円、149～153封筒一括、上書「明治三十六年所得申告控/四月廿四日届役場へ出ス」、2枚
11-150	所得金高申告書	明治 36 年 4 月 24 日	愛宕郡雲ヶ畑村七拾壹番戸波多野六之丞(印)→上京税務署御中	一紙	所得金高702円
11-151	(地租調書)	—	波多野六之丞→	一紙	土地の地目、反別、地価、地租、増租一覧、六之丞・富之助分
11-152	所得申告注意(甲)	—		一紙	所得申告の注意書
11-153	昨世五年中所得調べ	明治 36 年 4 月		冊子	六之丞所得金額700円66銭4厘、富之助所得金額64円80銭、通計766円20銭
11-154	所得決定額通知書	大正元年 8 月 4 日	上京税務署長税務官植田正年(印「上京税務署長之印」)→愛宕郡雲ヶ畑村波多野富之助殿	一紙	第3種所得金額1390円、154～164封筒一括、上書「所得決定通知書入/明治四十三年」
11-155	所得決定額通知書	明治 38 年 8 月 26 日	上京税務署長税務官白井桐(印「上京税務署長之印」)→愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞殿	一紙	第3種所得金額3円60銭、888円家族富之助と合算
11-156	所得決定額通知書	明治 38 年 8 月 26 日	上京税務署長税務官白井桐(印「上京税務署長之印」)→愛宕郡雲ヶ畑村波多野富之助殿	一紙	第3種所得金額889円、3円60銭戸主六之丞と合算
11-157	所得決定額通知書	明治 39 年 8 月 25 日	上京税務署長税務官白井桐(印「上京税務署長之印」)→雲ヶ畑村波多野富之助殿	一紙	第3種所得金額966円、15円戸主六之丞と合算
11-158	所得決定額通知書	明治 39 年 8 月 25 日	上京税務署長税務官白井桐(印「上京税務署長之印」)→愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞殿	一紙	第3種所得金額15円、966円家族富之助と合算
11-159	所得決定額通知書	明治 36 年 8 月 15 日	上京税務署長税務官白井桐(印「上京税務署長之印」)→雲ヶ畑村波多野富之助殿	一紙	第3種所得金額64円20銭、1229円65銭戸主六之丞と合算
11-160	所得決定額通知書	明治 36 年 8 月 15 日	上京税務署長税務官白井桐(印「上京税務署長之印」)→愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞殿	一紙	第3種所得金額1229円65銭、64円20銭家族富之助と合算
11-161	所得決定額通知書	明治 43 年 8 月 11 日	上京税務署長税務官植田正年(印「上京税務署長之印」)→雲ヶ畑村波多野六之丞殿	一紙	第3種所得金額8円40銭、1749円50銭戸主富之助と合算
11-162	所得決定額通知書	明治 43 年 8 月 11 日	上京税務署長税務官植田正年(印「上京税務署長之印」)→波多野富之助殿	一紙	第3種所得金額1749円50銭、8円40銭家族六之丞と合算
11-163	所得決定額通知書	明治 42 年 8 月 25 日	上京税務署長税務官植田正年(印「上京税務署長之印」)→雲ヶ畑村波多野富之助殿	一紙	第3種所得金額3706円、8円40銭家族六之丞と合算
11-164	所得決定額通知書	明治 42 年 8 月 25 日	上京税務署長税務官植田正年(印「上京税務署長之印」)→雲ヶ畑村波多野六之丞殿	一紙	第3種所得金額8円40銭、3706円戸主富之助と合算
11-165	所得金高申告書	明治 42 年 4 月 23 日	波多野富之助→上京税務署御中	一紙	所得金高2864円16銭8厘、165封筒上書「明治四十二年所得金高申告書控へ」

波多野六之丞家文書目録

11-166	(覚)	明治 29 年 7 月 10 日	京都府愛宕郡所得調査委員会(印)→波多野六之丞殿	綴	所得金高訂正、166～174封筒一括、上書「愛宕郡長/片山正中殿/廿九年四月廿九日」、裏書「愛宕郡雲ヶ畑村七十一番戸/波多野六之丞/廿九年四月廿九日」、綴外 2 枚
11-167	(調査書)	明治 29 年 7 月 12 日	愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞→愛宕郡所得税調査委員会御中	一紙	帳簿等取調の再調査の回答
11-168	所得金高明細書	明治 29 年 7 月 12 日	愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞→	一紙	葛野郡小野郷村大字真弓小字橋詰向 21 番地の田地収入他
11-169	(封筒)	明治 29 年 7 月 11 日	愛宕郡所得税調査委員会→愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞殿	封筒	所得税調査委員会から波多野六之丞へ送付の封筒
11-170	所得金高更生御届	明治 31 年 7 月 25 日	雲ヶ畑波多野六之丞印→	一紙	所得金高 520 円
11-171	所得金高御届	明治 29 年 4 月 29 日	愛宕郡雲ヶ畑村七拾壱番戸住波多野六之丞(印)→愛宕郡長片山正中殿	綴	所得金高 501 円
11-172	所得金高調洩二付訂正御届	明治 29 年 5 月 27 日	愛宕郡雲ヶ畑村七拾壱番戸住波多野六之丞→愛宕郡長片山正中殿	一紙	所得金高御届記載漏訂正
11-173	(所得金額確定通知)	明治 29 年 7 月 25 日	京都府愛宕郡長片山正中(印「京都府愛宕郡長片山正中」)→愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	5 等所得税 5 円 1 銭賦課
11-174	(所得金高御届)	明治 29 年 4 月 29 日	波多野六之丞→	一紙	小作米 1 石 5 升、代価 8 円 61 銭、控除金 1 円 55 銭、所得高 481 円 6 銭
11-175	所得金高御届	明治 31 年 4 月 30 日	愛宕郡雲ヶ畑村七拾壱番戸住波多野六之丞印→愛宕郡長山田親良殿	冊子	所得金高 546 円 65 銭、175～177 封筒一括、上書「明治三十一年四月三十日届/七月廿五日訂正届出/愛宕郡長山田親良殿/親展」、裏書「愛宕郡雲ヶ畑村七拾壱番戸波多野六之丞」
11-176	(所得金高御届)	明治 30 年 5 月 1 日	波多野六之丞→	冊子	2420 円 30 銭、控除金 1937 円 33 銭、所得高 483 円 6 銭・546 円 65 銭
11-177	(所得金額確定通知)	明治 31 年 8 月 4 日	愛宕郡長山田親良(印「京都府愛宕郡長山田親良」)→愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	5 等所得税 5 円 46 銭賦課
11-178	(所得金高御届)	明治 33 年 4 月 24 日	波多野六之丞→	冊子	1688 円 5 銭、控除金 1328 円 5 銭、所得高 360 円・400 円、178～181 封筒一括、上書「明治卅参年四月廿四日調/所得調及届書控在裡」
11-179	所得金高御届	明治 33 年 4 月 24 日	愛宕郡雲ヶ畑村七拾壱番戸住波多野六之丞(印)→京都税務管理局長島海弘毅殿	冊子	所得金高 1446 円
11-180	(税書上)	—	—	一紙	上賀茂村税の覚書、3 枚
11-181	所得金額決定通知書	明治 33 年 7 月 26 日	京都税務管理局長島海弘毅→波多野六之丞殿	一紙	所得金額 426 円
11-182	所得高申告書	明治 44 年 4 月 28 日	波多野富之助(印)→上京税務署御中	一紙	所得高金 1177 円、封筒上書「明治四十四年所得高申告書控へ」
11-183	所得金高申告書	明治 39 年 4 月 29 日	波多野富之助(印)→上京税務署御中	一紙	所得高金 610 円、183 封筒「明治三十九年/所得高届」、裏書「明治廿九年四月廿九日」
11-184	(所得金高申告書)	明治 45 年 4 月 28 日	波多野富之助(印)→上京税務署御中	一紙	明治 44 年分第 3 種所得金額 1390 円、184～185 封筒一括、上書「明治四十五年所得金高/申告書控へ」
11-185	御届	明治 45 年 4 月 28 日	雲ヶ畑村波多野富之助(印)→村長波多野浅太郎殿	一紙	明治 44 年伐採代金控
11-186	所得金高申告書	明治 38 年 4 月 24 日	波多野富之助(印)→上京税務署御中	一紙	所得金額 851 円 10 銭、封筒上書「卅八年所得金高届」、裏書「明治卅八年四月廿四日/波多野富之助」

11-187	所得金高申告書	大正2年5月28日	波多野富之助→上京稅務署御中	一紙	俸給270円、畑の所得20円、187～190封筒一括、上書「大正二年所得金高／申告書控へ」、裏書「波多野富之助」
11-188	所得金高申告書	大正2年5月28日	波多野富之助(印)→上京稅務署御中	一紙	第3種所得金額1350円
11-189	大正二年度所得金控へ	大正2年5月28日		一紙	大宮村西賀茂1町5反8畝20歩、上加茂1町6畝4歩
11-190	所得稅法改正要旨	大正2年4月	京都稅務監督局→	一紙	所得稅法改正条項
12-1	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→西賀茂村森田新之丞	一紙	明治20年4月2日西賀茂村池尾吉太郎所有、1～201組一括
12-2	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村塚本鹿藏	一紙	
12-3	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	貼紙
12-4	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	貼紙
12-5	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野角左衛門	一紙	貼紙、明治16年2月16日波多野安次郎家督相続、明治16年8月27日波多野六之丞・波多野新次郎買受
12-6	地券(山林)	明治21年3月8日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞、波多野新次郎	一紙	
12-7	地券(山林)	明治20年3月14日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-8	地券(山林)	明治20年5月9日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-9	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	貼紙
12-10	地券(山林)	明治21年3月8日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-11	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	貼紙
12-12	地券(山林)	明治21年3月8日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-13	地券(山林)	明治21年3月8日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-14	地券(山林)	明治21年3月8日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-15	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→西賀茂村森田新之丞	一紙	明治20年4月28日愛宕郡鷹峯村森田仁兵衛、明治22年3月11日愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞所有
12-16	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-17	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-18	地券(畑)	明治21年1月25日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-19	地券(畑)	明治21年3月8日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-20	地券(畑)	明治21年3月8日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-21	地券(山林)	明治21年12月15日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	貼紙、明治17年～23年、7ヶ年緞下
12-22	地券(山林)	明治21年12月15日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-23	地券(山林)	明治21年12月15日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	貼紙、明治17年～23年、7ヶ年緞下
12-24	地券(山林)	明治13年	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-25	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村塚本由藏	一紙	
12-26	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野徳次郎	一紙	
12-27	地券(田)	明治18年10月1日	京都府(印)→雲ヶ畑村高橋繁太郎	一紙	明治19年4月23日雲ヶ畑村高橋政吉、明治19年8月10日雲ヶ畑村波多野彌三郎、明治21年6月14日雲ヶ畑村波多野六之丞所有
12-28	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村秦竹次郎	一紙	

波多野六之丞家文書目録

12-29	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村塚本弥兵衛	一紙	
12-30	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野弥五郎	一紙	明治18年8月6日雲ヶ畑村波多野磯太郎家督相続
12-31	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野弥五郎	一紙	明治18年8月6日雲ヶ畑村波多野磯太郎家督相続
12-32	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野弥五郎	一紙	明治18年8月6日波多野磯太郎家督相続
12-33	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野弥五郎	一紙	明治18年8月6日波多野磯太郎家督相続
12-34	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村鴨井万助	一紙	
12-35	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野弥五郎	一紙	明治18年8月6日波多野磯太郎家督相続
12-36	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→西加茂村池尾佐市郎	一紙	明治16年8月23日西賀茂村池尾吉太郎家督相続
12-37	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→西加茂村池尾佐市郎	一紙	明治16年8月23日西賀茂村池尾吉太郎家督相続
12-38	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→西加茂村森田新之丞	一紙	明治20年4月2日西賀茂村池尾吉太郎所有
12-39	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→西加茂村森田新之丞	一紙	明治20年4月2日西賀茂村池尾吉太郎所有
12-40	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→西加茂村池尾佐市郎	一紙	明治16年8月23日西賀茂村池尾吉太郎家督相続
12-41	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村秦紋之丞	一紙	明治17年1月19日雲ヶ畑村秦浅次郎家督相続
12-42	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-43	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-44	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-45	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-46	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-47	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-48	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村秦永三郎	一紙	
12-49	地券(山林)	明治22年1月10日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-50	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村高橋治三郎	一紙	明治16年11月30日雲ヶ畑村波多野六之丞買受
12-51	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞・波多野新次郎	一紙	明治20年1月19日雲ヶ畑村波多野六之丞所有
12-52	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞・波多野新次郎	一紙	明治20年1月19日雲ヶ畑村波多野六之丞所有
12-53	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-54	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-55	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-56	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-57	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	

12-58	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-59	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-60	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-61	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-62	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-63	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→葛野郡杉坂村堂之下竹次郎	一紙	明治18年11月30日雲ヶ畑村波多野六之丞所有
12-64	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→葛野郡杉坂村尾嶋甚左衛門	一紙	明治18年11月30日雲ヶ畑村波多野六之丞所有
12-65	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野兼次郎	一紙	明治19年9月15日雲ヶ畑村波多野喜之助、明治20年1月31日雲ヶ畑村波多野六之丞所有
12-66	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野兼次郎	一紙	明治19年9月15日雲ヶ畑村波多野喜之助、明治20年1月31日雲ヶ畑村波多野六之丞所有
12-67	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野兼次郎	一紙	明治19年9月15日雲ヶ畑村波多野喜之助、明治20年1月31日雲ヶ畑村波多野六之丞所有
12-68	地券(山林)	明治20年1月19日	京都府(印)→波多野六之丞	一紙	
12-69	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→西加茂村森田新之丞	一紙	明治18年11月30日雲ヶ畑村波多野六之丞買受
12-70	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→西加茂村森田新之丞	一紙	明治18年11月30日雲ヶ畑村波多野六之丞買受
12-71	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→西加茂村森田新之丞	一紙	明治18年11月30日雲ヶ畑村波多野六之丞買受
12-72	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-73	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-74	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-75	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-76	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-77	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-78	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-79	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-80	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-81	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-82	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-83	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-84	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	

波多野六之丞家文書目録

12-85	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-86	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-87	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-88	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-89	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-90	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-91	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-92	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-93	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-94	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-95	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-96	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-97	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-98	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-99	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-100	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-101	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-102	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-103	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野辰五郎	一紙	
12-104	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村塚本平助	一紙	
12-105	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-106	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-107	地券(畑)	明治18年10月1日	京都府(印)→雲ヶ畑村高橋房吉	一紙	
12-108	地券(畑)	明治18年10月1日	京都府(印)→雲ヶ畑村高橋房吉	一紙	
12-109	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村塚本芳蔵	一紙	
12-110	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村秦紋之丞	一紙	明治17年1月19日雲ヶ畑村秦浅次郎家督相続
12-111	地券(宅地)	明治18年10月1日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-112	地券(山林)	明治18年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野徳次郎	一紙	
12-113	地券(畑)	明治18年10月1日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-114	地券(畑)	明治20年4月2日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	

12-115	地券(畑)	明治21年1月25日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-116	地券(畑)	明治21年1月25日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-117	地券(畑)	明治21年3月8日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-118	地券(畑)	明治21年3月8日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-119	地券(畑)	明治21年1月25日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-120	地券(畑)	明治17年12月24日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	貼紙
12-121	地券(藪地)	明治17年12月24日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞、波多野新次郎	一紙	
12-122	地券(山林)	明治20年1月19日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-123	地券(宅地)	明治20年1月19日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-124	地券(宅地)	明治18年10月1日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-125	地券(宅地)	明治20年10月1日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-126	地券(田)	明治18年10月1日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-127	地券(田)	明治18年10月1日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-128	地券(田)	明治18年10月1日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-129	地券(田)	明治18年10月1日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	貼紙(第1番に畦畔を排除していたため、9畝10歩が9畝13歩)
12-130	地券(田)	明治18年10月1日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-131	地券(田)	明治18年10月1日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-132	地券(田)	明治18年10月1日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-133	地券(田)	明治18年10月1日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野友吉	一紙	貼紙(第1番に畦畔を排除したため、5畝5歩が6畝19歩)
12-134	地券(田)	明治18年10月1日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-135	地券(畑)	明治18年10月1日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-136	地券(畑)	明治18年10月1日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-137	地券(畑)	明治18年10月1日	京都府(印)→中畑町中	一紙	
12-138	地券(山林)	明治20年5月9日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-139	地券(山林)	明治20年1月19日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	貼紙
12-140	地券(山林)	明治20年5月9日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-141	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野兼次郎	一紙	
12-142	地券(山林)	明治20年4月2日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞、同新次郎	一紙	
12-143	地券(畑)	明治20年4月2日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞、同新次郎	一紙	
12-144	地券(山林)	明治15年9月15日	京都府(印)→雲ヶ畑村秦重太郎	一紙	明治21年11月19日二十人講町石田平兵衛所有
12-145	地券(山林)	明治13年11月22日	京都府(印)→西賀茂村森田新之丞	一紙	明治20年3月26日西賀茂村池尾吉太郎所有

波多野六之丞家文書目録

12-146	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村中津川町中	一紙	明治18年7月7日雲ヶ畑村安井丑之助所有
12-147	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→西賀茂村森田新之丞	一紙	明治20年4月2日西賀茂村池尾吉太郎所有
12-148	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村高橋仁三郎	一紙	
12-149	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村中野桑之丞	一紙	
12-150	地券(畑)	明治18年9月18日	京都府(印)→上賀茂村藤林卯之助	一紙	
12-151	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野彦次郎	一紙	
12-152	地券(畑)	明治18年10月1日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野彦次郎	一紙	
12-153	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村安井彌兵衛	一紙	
12-154	地券(田)	明治18年9月18日	京都府(印)→上賀茂村藤林音松	一紙	
12-155	地券(田)	明治18年9月18日	京都府(印)→上賀茂村藤林音松	一紙	
12-156	地券(山林)	明治13年12月28日	京都府(印)→葛野郡真弓村板谷梅次郎	一紙	
12-157	地券(山林)	明治13年12月28日	京都府(印)→葛野郡真弓村板谷梅次郎	一紙	
12-158	地券(山林)	明治13年12月28日	京都府(印)→葛野郡真弓村板谷梅次郎	一紙	
12-159	地券(山林)	明治13年12月28日	京都府(印)→葛野郡真弓村板谷梅次郎	一紙	
12-160	地券(山林)	明治13年12月28日	京都府(印)→葛野郡真弓村板谷梅次郎	一紙	
12-161	地券(山林)	明治13年12月28日	京都府(印)→葛野郡真弓村板谷梅次郎	一紙	
12-162	地券(山林)	明治13年12月28日	京都府(印)→葛野郡真弓村板谷梅次郎	一紙	
12-163	地券(山林)	明治13年12月28日	京都府(印)→葛野郡真弓村板谷梅次郎	一紙	
12-164	地券(山林)	明治19年12月25日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-165	地券(山林)	明治13年3月28日	京都府(印)→葛野郡杉坂村小坂清左衛門	一紙	
12-166	地券(山林)	明治13年12月28日	京都府(印)→葛野郡杉坂村小坂清左衛門	一紙	
12-167	地券(山林)	明治13年12月28日	京都府(印)→高野郡真弓村奥谷廣吉	一紙	
12-168	地券(山林)	明治13年12月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞、波多野彦次郎	一紙	
12-169	地券(山林)	明治13年12月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞、波多野彦次郎	一紙	
12-170	地券(山林)	明治13年12月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞、波多野藤太郎	一紙	
12-171	地券(山林)	明治13年12月27日	京都府(印)→上賀茂村玉田長太郎、雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	明治17年2月25日上賀茂村玉田小三郎家督相続
12-172	地券(山林)	明治13年12月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞、波多野新治郎	一紙	
12-173	地券(山林)	明治13年12月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村塚本友太郎	一紙	
12-174	地券(畑)	明治18年11月1日	京都府(印)→葛野郡真弓村姥ヶ谷龜治郎	一紙	
12-175	地券(山林)	明治13年12月28日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞、波多野弥三左衛門	一紙	

12-176	地券(山林)	明治13年12月28日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞、安井弥兵衛	一紙	
12-177	地券(山林)	明治11年3月8日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞、波多野新次郎	一紙	前欠
12-178	地券(田)	明治18年10月1日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞、波多野弥三左衛門	一紙	
12-179	地券(田)	明治19年7月1日	京都府(印)→下鴨村字中村郷中	一紙	
12-180	地券(田)	明治18年10月1日	京都府(印)→下鴨村字中村郷中	一紙	
12-181	地券(田)	明治19年10月1日	京都府(印)→下鴨村字中村郷中	一紙	
12-182	地券(田)	明治21年6月6日	京都府(印)→下鴨村字中村郷中	一紙	
12-183	地券(田)	明治18年10月1日	京都府(印)→下鴨村字中村郷中	一紙	
12-184	地券(田)	明治20年1月31日	京都府(印)→下鴨村字中村郷中	一紙	
12-185	地券(田)	明治18年10月1日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-186	地券(田)	明治18年10月1日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-187	地券(田)	明治18年10月1日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-188	地券(田)	明治18年10月1日	京都府(印)→上賀茂村岡本季照	一紙	
12-189	地券(田)	明治18年10月1日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-190	地券(田)	明治18年10月1日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-191	地券(田)	明治18年10月1日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-192	地券(田)	明治18年10月1日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-193	地券(田)	明治18年10月1日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-194	地券(田)	明治18年10月1日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-195	地券(田)	明治18年10月1日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-196	地券(田)	明治18年10月1日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-197	地券(田)	明治18年10月1日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-198	地券(田)	明治18年10月1日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-199	地券(田)	明治18年10月1日	京都府(印)→真弓村井澤常三郎	一紙	
12-200	地券(山林)	明治19年10月1日	京都府(印)→雲ヶ畑村波多野六之丞	一紙	
12-201	地券(山林)	明治13年11月27日	京都府(印)→雲ヶ畑村高橋仁三郎	一紙	
12-202	雲ヶ畑村会議案等之綴	大正2年	村会議員波多野富之助→	冊子	大正2年3月17日~6年4月9日議案等、棚1、202~214
12-203	道普請寄進帳	明治4年5月	雲ヶ畑三ヶ村世話方(常之進ほか9名)→	9 縦帳	雲ヶ畑への陸道難所、道普請、字豆腐岩、寄進者金銭、世話方10人、寄進者16人
12-204	京都府公報写	昭和8年6月6日	京都府学務部長→市区町村長殿	冊子	神社昇格願書に関する件
12-205	記	—	—	一紙	金利、筏講
12-206	寄留人名録仕法書	(明治4年)	京都市→	一紙	寄留人の扱い・届出規則、木版、綴目外2枚
12-207	[付紙]	—	印「雲ヶ畑中畑村六之丞」→	一紙	切添切開試作に関する絵図面の凡例指示

波多野六之丞家文書目録

12-208	家伝名法調痢丸(薬袋)	—	元祖いわしや薬匠方、御免本家大阪平野町三丁目製薬所喜多村→	一紙	木版、御はら一切の大妙薬、「家伝名法調痢丸」
12-209	御触書控	明和7年12月	城州愛宕郡小野郷中畑村波多野祐助→	縦帳	明和7年12月～8年8月28日、裏表紙に「明和九辰六月十六日」、菖蒲役、年貢、宗門改、他国他所焼物奉公、御台様薙去鳴物停止他
12-210	往復綴	大正6年	京都御獵場→	冊子	大阪鉱務署マンガン採掘願、納品出納計算書、主要獣棲息員数報告他、帳外
12-211	送り一札	明治3年3月	洛北岩屋畑中畑村庄屋一印→上京拾貳番組小川通今出川下ル西江入東今町御年寄吉太郎殿	一紙	当村百姓仙右衛門娘はな、丸屋竹治郎方へ縁付
12-212	雇人附入帳第一号	大正5年	波多野周造→	冊子	大正5年4月～、畑ヶ仕事、杉起シ、稲刈等、出欠凡例、落書絵
12-213	幾何整理帳	—	三学年二部波多野周造→	冊子	ノートブック使用、問題と解答、蔵書印「波六蔵書」
12-214	雲ヶ畑村会二閏スル綴	大正11年3月	波多野富之助→	冊子	雲ヶ畑村歳入出予算書、事務報告書他
12-215	寺有財産明細帳	大正14年8月	雲ヶ畑村高雲寺→波多野富之助	冊子	大正14年8月届出、昭和2年10月15日写、冊2、215～250
12-216	神社名称訂正願	大正3年12月1日	雲ヶ畑村村社巖嶋神社社掌波多野六之丞(印)・同上氏子総代安井弥平(印)・同上氏子総代波多野浅太郎(印)→京都府知事大森鍾一殿	冊子	巖嶋神社を天津石門別稚姫神社に変更、神社の考証書類
12-217	神社名称訂正願	大正3年12月1日	雲ヶ畑村村社巖嶋神社社掌波多野六之丞(印)・同上氏子総代安井弥平(印)・同上氏子総代波多野浅太郎(印)→京都府知事大森鍾一殿	冊子	巖嶋神社を天津石門別稚姫神社に変更、神社の考証書類
12-218	神社号変更願	明治41年	雲ヶ畑村村社巖嶋神社社掌波多野六之丞・同上氏子総代安井弥平・同上氏子総代波多野浅太郎→京都府知事大森鍾一殿	冊子	巖嶋神社を天津石門別稚姫神社に変更
12-219	天津石門別稚姫神社考証書類	—	→京都府知事大森鍾一	冊子	天津石門別稚姫神社の考証書類、前欠
12-220	〔志明院由緒断簡〕	—	—	一紙	志明院の来歴
12-221	後鳥羽帝聖蹟頼未両尊像及大般若経将来因由之記并ニ志明院累代住持法号之記	昭和9年11月19日	波多野無得→	冊子	明治10年後鳥羽天皇聖蹟
12-222	高雲寺史	—	—	一紙	高雲寺の名称、創立、御尊牌、宝物等、ガリ版、3枚
12-223	高雲寺誌	—	—	一紙	高雲寺の名称、創立等、2枚
12-224	神社名称訂正願	—	—	一紙	巖嶋神社を天津石門別稚姫神社へ変更願
12-225	乍恐御請書	明治2年2月	京都御政府→城州愛宕郡出谷村庄屋友四郎(印)・中畑村庄屋六之丞(印)・中津川村庄屋勝三郎(印)	縦帳	無断で岩屋山金堀をしたため友四郎他2名が手錠、郷宿預
12-226	御尋ニ付奉差上候口上覚	明治5年7月9日	雲ヶ畑村惣代中畑村波多野六之丞(印)、同村戸長代波多野新治郎(印)→京都府御庁	冊子	住持死去、西京西王寺観海を後任
12-227	受付発送件名録	大正8年	京都御獵場→	冊子	御獵場書類受付発送記録
12-228	郵便電信脚夫仕払簿	明治44年4月22日	京都御獵場→	冊子	明治44年～大正3年、郵便、電信、脚夫支払記録、甲第13号
12-229	〔雲ヶ畑村青年団会規〕	明治33年2月	—	冊子	青年会の設立の概要、大正11年度の歳入、大正9年度～11年度の行事、青年会の会則等
12-230	地券写	明治9年6月	—	冊子	明治5年10月～6年1月、地券証明書、波多野六之丞・彦治郎の地券、図面
12-231	〔雑書綴〕	大正8年	京都御獵場→	冊子	有害獣駆除之節領収書、分配金、勢子人夫獵犬履認表、諸費計算書等、綴外

12-232	明治四十五年六月朝日新聞京都支局編集局方依頼ニ仍リ調べ遣入	明治 45 年 6 月		冊子	洛北雲ヶ畑村遍歴、菖蒲役、鮎御用、取次以下 24 役等
12-233	雑書綴	明治 42 年 1 月	京都御獵場→	冊子	乙第 6 号
12-234	雑書綴	大正 2 年	京都御獵場→	冊子	大正 2～3 年、乙第 10 号
12-235	受付発送件名録	大正 2 年	京都御獵場→	冊子	受付・発送の出所(宛所)・番号・月日・件名、甲第 17 号
12-236	受付発送件名録	大正 3 年	京都御獵場→	冊子	大正 3～4 年、受付・発送の出所(宛所)・番号・月日・件名
12-237	受付発送件名録	大正 7 年	京都御獵場→	冊子	受付・発送の出所(宛所)・番号・月日・件名
12-238	往復綴	明治 38 年 10 月	愛宕御獵場→	冊子	明治 38 年 10 月～41 年 11 月 20 日、甲第 1 号
12-239	御獵獲物一覽表日記綴	明治 39 年 3 月	愛宕御獵場→	冊子	明治 39 年 3 月～大正元年 1 月、京都御獵場御設置以来獵獲物一覽表
12-240-1	御触書之写	安政 6 年 9 月	小野郷中畑村波多野六之丞→	摺帳	安政 6 年 9 月～7 年 8 月、240-1 挟込、A4
12-240-2	乍恐御尋ニ付口上書	万延元年 7 月 10 日	中畑村庄屋六之丞(印)→五十嵐旦那様	一紙	領主支配入組無
12-241	日誌	明治 38 年	愛宕御獵場→	冊子	明治 38 年 9 月～39 年 2 月 22 日、乙第 2 号
12-242	雑纂	大正 8 年	京都御獵場→	冊子	大正 8 年 1 月 4 日～9 年 2 月 22 日
12-243	受付発送件名録	明治 44 年	京都御獵場→	冊子	甲第 12 号
12-244	郵便電信脚夫仕払簿	明治 38 年	愛宕御獵場→	冊子	明治 38 年 10 月～43 年 1 月 15 日、甲第 2 号
12-245	村規約発行ノ旨趣	明治 37 年 1 月	村長波多野富之助他 12 名→	冊子	雲ヶ畑村規約記載
12-246	受付発送件名録	明治 38 年 10 月	愛宕御獵場→	冊子	明治 38 年 10 月～41 年中、甲第 3 号
12-247	受付発送件名録	大正 6 年	京都御獵場→	冊子	
12-248	受付発送件名録	大正 5 年	京都御獵場→	冊子	
12-249	御獵御宿泊覚	大正 7 年 1 月	波多野富之助→	冊子	徳川侯爵殿、坊城伯爵殿
12-250	職員名簿	明治 38 年 10 月	京都御獵場→	冊子	明治 38 年 10 月～大正 12 年 10 月、甲第 6 号
12-251	領収書	—	雲ヶ畑村波多野周造→鍋島様外御一名	一紙	宿泊費、昼食費、棚 3、251～322
12-252	賞状	大正 11 年 10 月 21 日	京都府山林会第二回造林品評会長正四位勲一等若林資藏(印「京都府山林会品評会長之印」)→愛宕郡雲ヶ畑村波多野富之助	一紙	杉人工造林三等賞、「審査長京都府技師正七位八代常夫(印「京都府山林会品評会審査長之印」)」
12-253	明治三十二年営業名及課税標準届	明治 32 年 1 月 14 日	愛宕郡雲ヶ畑村七拾壹番戸波多野六之丞(印)→京都税務管理局長島海弘殿	綴	封筒、上書「明治廿二年営業名及課税標準届扣へ明治廿二年一月十三日」、薪炭材木高卸売金額・従業員数等、明細書
12-254	受領証	大正 4 年 12 月 1 日	見回波多野菊太郎(印)→獵場監守長波多野富之助殿	一紙	御大典酒肴料下賜金 30 銭、獵犬首輪 1 個
12-255	(金銭書上)	明治 45 年 7 月		綴	鴨井ノ分、和田ノ分、廣谷分等、天皇の病氣、崩御に関する電報記録
12-256	入札書	大正 5 年 11 月 4 日	京都府愛宕郡雲ヶ畑村波多野宇之助(印)→	一紙	京都府御獵場内立場通路総計 4200 間刈分
12-257	受領書	大正 4 年 12 月 1 日	見回高山權之助(印)→獵場監守長波多野富之助殿	一紙	御大典酒肴料下賜金 30 銭
12-258	土地貸付前三ヶ年平均所得見込	明治 22 年 4 月 20 日	愛宕郡雲ヶ畑村戸長安井弥兵衛(印「京都府愛宕郡雲ヶ畑村戸長安井弥兵衛」)→	冊子	地価内訳、「農業前三ヶ年平均所得見込」、258～262 封筒一括、上書「明治廿二年四月ノ所得取調書」、封筒裏書「波多野六之丞」
12-259	所得税納入地届	明治 22 年 4 月	京都府愛宕郡雲ヶ畑村住波多野六之丞(印)→葛野郡長松野新九郎殿	一紙	葛野郡小野郷村字大森田地貸付による所得金 14 円の税金は雲ヶ畑村が一括上納
12-260	所得金高届	明治 22 年 4 月	京都府愛宕郡雲ヶ畑村住波多野六之丞(印)→愛宕郡長松野新九郎殿	冊子	所得高計 320 円、村戸長安井弥兵衛の署名、印鑑
12-261	(所得税等級金額通知書)	明治 22 年 7 月 25 日	愛宕郡長松野新九郎(印「京都府愛宕郡長松野新九郎」)→愛宕郡雲ヶ畑村波多六之丞	一紙	5 等所得税金 3 円 20 銭

波多野六之丞家文書目録

12-262	〔所得稅書上〕	明治 22 年 4 月	波多野六之丞→	一紙	身分、標準額、棒給、所得高、控除額等
12-263	〔絵図付紙〕	—	—	切紙	洪水で通行不能、上賀茂西口町と熟談し道筋を付替
12-264	村方取究一札	明治 10 年 1 月	小前高橋留次郎(印)・波多野市之丞(印)・波多野兼次郎(印)ほか 18 名・組頭波多野六之丞(印)・波多野新次郎(印)・波多野松太郎(印)・高橋文之丞(印)・秦安次郎(印)・村惣代波多野弥五郎(印)・戸長波多野弥三左衛門(印)→	冊子	地租改正に伴い、田畑の売買を年限 30 年限、認可
12-265	雜書綴	明治 45 年 1 月 10 日	京都御獵場→	冊子	明治 45 年 1 月 10 日～大正元年中 12 月 28 日、乙第 9 号
12-266	〔出頭通知書〕	明治 35 年 9 月 17 日	上京稅務署(印「上京稅務署之印」)→愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞殿	葉書	所得金額審査請求、「山本」印
12-267	所得金高御届	明治 35 年 4 月 30 日	愛宕郡雲ヶ畑村七拾壹番戸住波多野六之丞→京都稅務管理局長鳥海弘毅殿	冊子	所得高計 400 円、愛宕郡山林之所得、農業之所得等、封筒上書「明治廿五年調(廿四年/中之分)所得届扣在中」
12-268	所得金額決定通知書	明治 35 年 8 月 22 日	京都稅務管理局長鳥海弘毅→波多野富之助殿	一紙	所得金額 39 円
12-269	所得金額決定通知書	明治 35 年 8 月 22 日	京都稅務管理局長鳥海弘毅→波多野六之丞波多野六之丞殿	一紙	所得金額 1218 円
12-270	〔所得金高変更請求 関連書類〕	明治 36 年 1 月 30 日	愛宕郡雲ヶ畑村七拾壹番戸住波多野六之丞(印)→京都稅務監督局御中	綴	「所得金高更訂請求書」、「小作取納預り米送り済之証」、「明細書」等
12-271	〔所得金高通知書〕	明治 35 年 7 月 25 日	上京稅務署長司稅官山本小三郎(印「司稅官之印」)→愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞殿	一紙	所得金高の詳細を記したもの、異議があれば出頭
12-272	所得決定金額ニ対シ 異議有之候ニ付御審 査書類	明治 35 年 9 月 5 日	雲ヶ畑村波多野六之丞(印)→京都稅務管理局長鳥海弘毅殿	綴	明治 35 年 8 月 22 日に決定された所得金額に対し、異議を申し立て審査を依頼したものの
12-273	〔所得金高変更請求 関連書類〕	明治 36 年 1 月 30 日	愛宕郡雲ヶ畑村七拾壹番戸波多野六之丞印→上京稅務署御中	綴	明治 36 年「所得金高更訂請求書ノ写」、「明細書」、35 年「小作米取納米送り済之証扣へ」等
12-274	所得決定金額ニ対シ 異議有之候ニ付御審 査書類	明治 35 年 9 月 5 日	愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞印→京都稅務管理局長鳥海弘毅殿	一紙	明治 35 年 8 月 22 日に決定された所得金額に対し、異議申立審査依頼
12-275	〔封筒〕	—	上京稅務署→愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞殿	封筒	
12-276	〔封筒〕	—	上京稅務署長司稅官山本小三郎→愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞	封筒	
12-277	〔所得金高変更請求 関連書類〕	明治 36 年 1 月 30 日	愛宕郡雲ヶ畑村七拾壹番戸波多野六之丞印→	綴	明治 36 年「所得金高更訂請求書」、「明細書」、明治 35 年「小作米取納米送り済之証」等
12-278	明細書	明治 35 年 9 月 14 日	波多野六之丞→	冊子	所得金合計 350 円、所得金明細書及所得金額異議を申し立て審査依頼、扶込 1 枚
12-279	所得調査書	明治 35 年 4 月	—	冊子	明治 34 年中の所得調査書
12-280	廿四年中山林所得取 調書	明治 35 年 4 月 25 日	愛宕郡雲ヶ畑村七拾壹番戸住波多野六之丞→本村々長波多野弥三郎殿	一紙	明治 34 年雲ヶ畑村、小野郷村別
12-281	所得決定金額ニ対シ 異議有之候ニ付御審 査請求書	明治 35 年 9 月 14 日	愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞(印)→京都稅務管理局長鳥海弘毅殿	冊子	明治 35 年 8 月 22 日決定所得金額に対し、異議申立審査依頼、明細書
12-282	所得金高明細表	明治 35 年 7 月 21 日	愛宕郡雲ヶ畑村七拾壹番住波多野六之丞→上京稅務署長司稅官山本小三郎殿	冊子	明治 33～35 年、添状
12-283	所得金高届	明治 20 年 7 月 30 日	京都府愛宕郡雲ヶ畑村住波多野六之丞→愛宕郡長松野新九郎殿	冊子	所得金高 311 円、283～285 封筒一括、上書「明治廿年七月三十日改/所得取調書」、封筒裏書「波多野六之丞」
12-284	〔所得稅等級金額通 知書〕	明治 20 年 12 月 6 日	愛宕郡長松野新九郎(印「京都府愛宕郡長松野新九郎」)→波多野六之丞	冊子	5 等所得税金 1 円 55 銭 5 厘
12-285	所得金高取調書	明治 20 年 7 月 30 日	—	綴	所得金高 313 円、案文
12-286	六根清浄太祓	文政 2 年 5 月 16 日	神道管領(印)→	一紙	

12-287	山地買請并ニ為取換証	明治7年12月	愛宕郡第三区上賀茂村総代玉田長太郎・上田長三郎・池田岩市ほか9名→愛宕郡第三区雲ヶ畑村戸長并総代中	冊子	「切畑草山」18町9反9畝4分の内14町2反と貢米2斗2升を代金50円で上賀茂村が買受
12-288	山地買請并ニ為取換証	明治7年12月	愛宕郡第三区上賀茂村山総代玉田長太郎(印)・同中澤久次郎(印)・同上田長三郎(印)・同池西小右衛門(印)・同楠前利助(印)・戸長山下長八(印)・戸長池田喜助(印)→愛宕郡第三区雲ヶ畑村戸長并総代中	冊子	287の清書
12-289	上申書	明治15年8月	堀田康人→上京治安裁判所判事十六等出仕服部詫吉殿	冊子	土地所有をめぐって波多野市之丞を訴
12-290	〔上申書〕	明治8年7月	原告人波多野六之丞→被告人波多野市之丞	冊子	土地所有をめぐって波多野市之丞を訴、証拠として小堀役所へ提出した免割帳
12-291	取極一札	明治6年4月26日	組頭波多野六之丞(印)・同波多野弥五郎(印)・同高橋文之丞(印)・同波多野新治郎(印)・同波多野市之丞(印)・同波多野松太郎(印)ほか19名・愛宕十区中畑村戸長波多野弥三左衛門(印)→	豎帳	株付山の売買や抵当を禁止
12-292	郵便電信脚夫仕払簿	大正2年1月3日	京都御獵場→	冊子	大正2年1月3日～11年12月31日、甲第18号
12-293	〔御礼状〕	大正12年10月28日	坊城俊良→波多野富之助殿	一紙	関東大震災の見舞金、毛布の寄付
12-294	経歴書副本	大正9年4月13日	京都御獵場→	冊子	大正9年4月13～17日の有害駆除猟の出勤経路
12-295	京北山岩屋山金峯寺略縁起	—	—	一紙	志明院の略縁起、木版
12-296	〔雑書綴〕	大正10年	京都御獵場→	冊子	大正10年10月20日～11年10月1日、請求書、出勤簿等、綴外16枚と1冊
12-297	村社例祭々式	—	—	冊子	神事準備、神饌等
12-298	受領証	大正	京都府 郡 村→	一紙	雛形、印刷
12-299	虫切姫王尊堂落成記念	—	茨城県東茨城郡岩船村高根山大山寺発行→	葉書	封筒入、絵葉書3枚
12-300	猟犬履歴表	大正	京都御獵場獵場監守長波多野富之助→	冊子	用紙、印刷
12-301	御獵獲物一覽表	大正2年1月	—	冊子	大正2年1月15～28日の獵獲量、印刷
12-302	記念	—	—	葉書	「山州筆跡」等、根津一閣係カ、封筒に絵葉書3枚
12-303	根津山洲先生年譜(未定稿本)	昭和4年6月	上海東亜同文書院内瀨友同窓会本部根津山洲先生伝記編纂準備委員同啓→	一紙	根津一(山州)伝記
12-304	〔招待状〕	昭和3年11月1日	宮内大臣一木喜徳郎→従七位勲七等波多野富之助殿	一紙	京都市平安神宮での饗饌への招待
12-305	施印 和語陰鷲録大意附功過自知録大意	天保6年秋	大日本國中王奠都会京洛銅院防通烏丸西北側玉屋町住人掛見性松屋号名吉兵衛藤原知光之行者字梅園→	冊子	袁了凡(袁黄)の勸善書「陰鷲録」の解説書、格目に手書、木版
12-306	〔氏神系統図〕	—	—	継紙	厳島社・高橋社祭神、中畑村庄屋波多野新治郎・中津川村庄屋泰万右衛門
12-307	〔村社書上〕	明治15年4月	祠掌波多野六之丞・氏子総代塚本宇兵衛・高安正道・塚本長兵衛→京都府知事北垣国道殿	冊子	雲ヶ畑村村社の祭神、由緒、社殿の寸法等
12-308	〔高橋大明神由緒〕	明治35年12月	波多野富之助→	一紙	文化4年9月、高橋多良左衛門宗清作成の写
12-309	御請書	明治13年11月18日	愛宕郡第五区待鳳校学務委員小嶋定右衛門印・同船越嘉右衛門印・西紫竹校学務委員滝川五兵衛印・雲ヶ畑校同波多野六之丞代理人道廣印→当組戸長役場御中	冊子	明治6～13年6月、文部省下賜小学校補助金額、内訳
12-310	辞表	明治30年9月1日	愛宕郡雲ヶ畑村外三ヶ村組合村会議員波多野六之丞(印)→愛宕郡雲ヶ畑村外三ヶ村組合村会議長森田幹殿	一紙	六之丞、老年村議会議員を辞職

波多野六之丞家文書目録

12-311	国宝編入鑑定願	昭和2年11月4日	雲ヶ畑村高雲寺兼務住職最上文拙(印)・寺総代波多野富之助(印)・波多野岩太郎(印)・波多野清三郎(印)→文部大臣水野錬太郎殿	冊子	鑑査員派遣の要請と高雲寺国宝編入鑑定願品目等
12-312	村社惟喬神社御由緒調査書	—	社掌波多野六之丞→	綴	村社惟喬神社御由緒の案文カ、惟喬親王の来歴
12-313	[神社配置図]	—	—	一紙	神社の配置図と建物の寸法
12-314	神道書	文政2年5月16日	神祇管領(印)→小野郷中畑村中津川村産神辨戈天宮座惣大夫	一紙	社職の規範、風折烏帽子、浄衣、神道裁許状、包紙上書「神道書」
12-315	大正式黒炭築窯製炭法講習録	昭和4年8月	京都府木炭同業組合連合会→	冊子	講師静岡県榛原郡中川根村上長尾八木才一郎、場所愛宕郡雲ヶ畑村、期間昭和4年8月11日から25日間
12-316	立木売渡契約証	大正13年	波多野富之助→	冊子	1月19日～11月24日
12-317	[雲ヶ畑村会議案一括]	昭和15年10月2日	—	冊子	昭和15～16年
12-318	雲ヶ畑村会議案綴	大正6年5月11日	波多野富之助→	冊子	大正6～10年
12-319	受領証	大正	—	冊子	雛形
12-320	受付発送件名録	明治42年1月6日	京都御猟場→	冊子	明治42～43年、甲第9号
12-321	[郵便送付用紙]	—	京都府愛宕郡雲ヶ畑銀鈴社→	一紙	郵便用の包紙、93枚
12-322	新和讃	昭和8年6月10日	編纂兼発行者波多野周造→	一紙	発行所 京都洛北雲ヶ畑銀鈴社 銀鈴社作 釈迦如来涅槃和讃の記載、64枚
12-323	買戻シ請文之事	文政4年9月	出谷村売主庄屋浅右衛門印・年寄友右衛門印・惣代庄右衛門印・ほか9名→	一紙	字平田ヶ谷3ヶ所、代銀700目、3枚
12-324	辞世	—	長親→泰義平様	一紙	短歌2首
12-325	山売印書仮証文事	明治8年12月28日	大森村西町山売今北岩蔵(印)→雲ヶ畑村鴨井光太郎様	一紙	字大森川向、代金132円
12-326	平田ヶ谷口壺式	—	—	一紙	包紙、裏面「谷砂入御証文」
12-327	借用申金子証文之事	明治8年12月25日	鴨井光太郎(印)→波多野六之丞殿	一紙	金子50円
12-328	職獵税上納書	明治8年2月	戸長波多野弥三左衛門(印)→京都府知事長谷信篤殿	一紙	愛宕郡第3区中畑村笹井市兵衛1円納、裏面「貸金証札中津川/鴨井光太郎
12-329	おぼえ	未12月26日	出谷彦兵衛→中畑村儀左衛門殿	一紙	24匁請取、2枚
12-330	覚	午6月29日	万屋茂右衛門→	一紙	25匁6分請取
12-331	仕渡申一札之事	安永2年11月	中畑村庄屋市之進・年寄三之丞・組頭孫兵衛・同源左衛門・同彦之丞・同祐助・同兵助→同村繁右衛門殿	豎紙	村弁地譲
12-332	中津川村東谷尾地代年貢証文	天明元年12月	中畑村貸地主祐助→	一紙	裏面に組頭17名の名前、包紙のみ
12-333	売渡申立毛之事	享保15年12月28日	中畑村山立毛売主源之進(印)→同村六之丞参	豎紙	字伊勢谷東家、代銀93匁7分8厘
12-334	嚙済状之事	元文2年閏11月10日	中津川村庄屋嚙人内蔵之助印・同右近印・中畑村左京印→作之丞・兵右衛門・六之丞	豎紙	菖蒲役人代役、裏面「御菖蒲帯刀代役人数帳面/御菖蒲六之丞/菖蒲帯刀御役手形/横成山取替手形/菖蒲帯刀御改人数」
12-335	仕渡申境目手形事	享保12年	—	一紙	寅志路ヶ谷・笠松争論、虫損大開披不可
12-336	記	4月20日	大森村旧戸長(印「南」)→波多野六之丞殿	一紙	地券書換費用等金5円82銭持参
12-337	草原証文	—	—	一紙	賃金、前後欠
12-338	山林地所売渡証書	明治23年8月7日	愛宕郡雲ヶ畑村地所立木売渡人波多野磯太郎・同郡大宮村字東紫竹請人石田新太郎→愛宕郡雲ヶ畑村波多野六之丞殿	一紙	字藪ヶ谷12番地・字南ノ向14番地・字藪ヶ谷18番地・字足谷4番地代金424円95銭6厘、裏面「雲ヶ畑三ヶ村及/中畑中津川両村二関スル書類」
12-339	[包紙]	—	六之丞→	一紙	「九左衛門分仕渡覚請取/并居屋敷二付境目済状/六之丞」、包紙
12-340	保証差入書	明治15年7月	雲ヶ畑村波多野徳次郎(印)・高橋仁三郎(印)・高橋宇之助(印)→同村波多野六之丞殿	冊子	借地の面積・地価等のと入用の際の返還保証
12-341	[村社祠掌并氏子戸数書上]	明治11年1月	愛宕郡第三区雲ヶ畑村祠掌波多野六之丞→京都府知事榎村正直殿	一紙	敵嶋社及び惟喬社
12-342	[明治一八年度雲ヶ畑村通常村会議案]	明治18年6月11日	—	冊子	予算内訳・区町村規則等

12-343	約定書	明治16年5月22日	雲ヶ畑村総代安井弥兵衛・波多野六之丞・高安正造→代言人藤井忠和殿・植島幹殿	一紙	勝訴の際弁護士に渡す謝礼金入費について、代言人の受領印
12-344	〔委任状〕	明治19年4月13日	農商務省山林局→波多野六之丞	一紙	山林局備官林十二等監守に任命
12-345	借入金証書	明治30年11月16日	愛宕郡雲ヶ畑村借用主久保常次郎(印)・同村請人波多野種次郎(印)→波多野六之丞殿	冊子	借入金額250円と返済期限、担保
12-346	朝鮮人高掛り口上書	明和元年12月21日	城州小野郷愛宕郡中津川村・中畑村・出谷村・葛野郡下村・上村・中村・東河内村・西河内村・杉坂村・真弓村庄屋、年寄→	堅帳	朝鮮人来朝の人馬并御賄御入用免除の嘆願書、菖蒲役、鮎御用
12-347	産業組合	—	愛宕郡立農林学校教諭日中松之助編纂→	冊子	裏表紙「波多野周造所有」
12-348	〔戸籍難形一括〕	—	京都府→	冊子	木版
12-349	〔手帳〕	昭和9年	—	手帳	収支、住所・氏名等
12-350	実験椎茸栽培法	昭和4年9月23日	農林省農務局編纂→	刊本	大日本山学会発行
12-351	取調明細書	明治28年12月26日	雲ヶ畑村高雲寺住職瀧快愚(印)・村長高橋栄太郎(印)→	冊子	高雲寺の来歴・建物・境内・宝物等の調査、明治29年7月15日「訂正届」合綴
12-352	大和志料上巻	—	奈良県教育委員会→	冊子	添下郡富雄村の伝説や祭神の由緒等
12-353	岩屋山略記	—	—	冊子	岩屋山の由緒等、3枚
12-354	〔貸金書上〕	明治21年8月	—	冊子	慶応2年～明治21年、金銭貸付、漢詩挟込
12-355	往復綴	大正7年1月2日	京都御猟場→	冊子	1月2日～12月31日
12-356	往復綴	大正4年1月6日	京都御猟場→	冊子	1月6日～12月31日
12-357	証憑綴、但猟場監守及見回之分	大正10年1月27日	京都御猟場→	冊子	大正10年1月27日～11年1月17日
12-358	証憑綴、但猟場監守之分及見回共	大正9年1月31日	京都御猟場→	冊子	1月31日～12月28日
12-359	証憑綴	大正8年1月20日	京都御猟場→	冊子	大正8年1月20日～9年1月5日
12-360	簿冊目録標木控簿	明治38年10月15日	京都御猟場→	冊子	明治38年10月15日～41年12月5日、甲第7号
12-361	証憑綴	大正5年2月9日	京都御猟場→	冊子	2月9日～12月26日
12-362	〔御猟場経費関連書類一括〕	明治35年12月	京都御猟場→	冊子	明治35年～大正11年、文化4年9月「山神社再三建立普請添書」写、大正8年1月「御猟獲物一覽」、大正9年「経歴書副本」・「人夫獵犬雇認表綴」・「諸支給金額一人別合計簿」、大正10年1月「御猟獲物一覽」、大正11年「燃料買上簿」・「御猟経費収支計算書」等、63点
12-363	覺	巳7月12日	→中畑村義左衛門	一紙	金1両、断簡、下部欠2枚
12-364	大正十三年三月卅一日から同年十一月二日迄金銭出納之控	大正13年3月31日	—	手帳	大正13年3月31日～1月2日、棚5、364～385
12-365	大正九年七月一八日ヨリ金銭出納参詣事控広島県世羅郡行	大正9年7月18日	—	手帳	金銭出納参詣等の控
12-366	〔金銭出納控〕	(大正13年)	—	手帳	日用品出費、住所録
12-367	大正四年雜記及知人宿所等記入	大正4年	—	手帳	大正4年立木成長記録、住所録、小野郷戸籍謄本
12-368	〔詠草〕	昭和7年	—	手帳	昭和7年の国の花題や蓮香会題、歌選等
12-369	大正八年以降所得調査用	大正8年8月18日	—	手帳	大正8年8月18日～大正9年分所得調査書
12-370	大正六年森林手簿	大正6年	—	手帳	森林管理等、大正5年11月28日農商務省山林局発行
12-371	大正七年森林手簿	大正7年	—	手帳	森林管理等、大正6年11月29日農商務省山林局発行
12-372	大正九年森林手簿	大正9年	—	手帳	森林管理等、大正8年11月30日農商務省山林局発行
12-373	幻庵和尚小伝	大正10年5月8日	—	刊本	幻庵和尚伝記、田中源太郎、瀨岡光哲ら寄稿、顔写真

波多野六之丞家文書目録

12-374	〔葉書〕	7月27日	京都市衣笠土田麦濃平→京都府愛宕郡雲ヶ畑村波多野富之助様	葉書	見舞礼状
12-375	常陸帯上	—		冊子	藤田東湖作
12-376	ひたちおひ下	—		冊子	藤田東湖作
12-377	府社東丸神社由緒並 荷田東丸大人略伝	昭和4年1月25日	京都府紀伊郡深草町字福稲、府社府社東丸神社社司羽倉信真→	刊本	
12-378	国民かがみ	昭和5年6月25日	田中巴之助→	刊本	国家意識培養、明治会本部発行
12-379	〔東宮殿下御外遊記念写真集〕	大正10年9月11日	大阪朝日新聞→	冊子	カイロ、エジンバラ等
12-380	〔日誌〕	大正14年4月7日	波多野無得→	冊子	大正14年4月7日～15日、上醍醐三室戸参詣及授戒、本山永源寺参山、惟喬親王旧跡君の畑蛙谷来訪日誌
12-381	木曾御料林視察之際 ニ於ケル小川王瀧事業区概況之綴	大正11年8月14日	波多野富之助→	冊子	大正11年8月14日～18日木曾御料林視察記録
12-382	増訂経典余師	—	江戸日本橋通一丁目須原屋茂兵衛他6名→	冊子	漢学書、木版
12-383	備忘綴	—	無得→	冊子	新聞の切抜、食養道の料理のレシピ、水戸列公獨按摩
12-384	春風抄写	昭和4年11月19日	中西石陰翁→	冊子	中西石陰翁著の春風抄及び、雅調辨の写
12-385	文天祥正気歌并二其前後	—		冊子	
追 1-1	永代売渡し申山之事	元禄4年2月15日	出谷村売主与兵衛(印)・請人庄兵衛(印)・庄屋太左衛門(印)・年寄三右衛門(印)・同六右衛門(印)→中畑村太郎兵衛殿参	竪紙	字伊勢谷西原1ヶ所、未進米差詰、代丁銀225匁、1～3折込一括、B27
追 1-2	一札之事	享保13年11月	中畑村兵助(印)→同村庄屋・年寄中まいる	竪紙	字向ヶ谷山享保13年7月に太八郎と兵助で訴訟、真弓村平之丞・中畑村庄屋年寄取暖にて和談、兵助により境界に傍示、C II 6
追 1-3	覚	巳12月7日	万屋茂右衛門(印)→中畑村庄屋繁右衛門殿・年寄祐介殿・同太郎左衛門殿・惣代儀平殿	切紙	利息金1両代58匁5分5厘受取
追 1-4	樋二貫申金子之事	天保8年3月	中畑村柳蔵(印)→同村父儀左衛門様	竪紙	土蔵普請手伝料金8両2歩受取、B263
追 1-5	譲渡し申山之事	文政4年		竪紙	字風呂谷山1式・釜座7つほか12ヶ所隠居につき譲渡、案文カ
追 1-6	〔包紙〕	文政4年	父儀左衛門→柳蔵	竪紙	「文政四巳年父儀左衛門/隠居柳蔵譲証文」、5の包紙カ
追 1-7	取替証文之事	天保6年4月	中畑村庄屋仁兵衛(印)・年寄角左衛門(印)・惣代秀蔵(印)→同村六之丞殿	竪紙	字持越入口北原山を田畑へ開墾、毎年11月25日までに6匁を村方へ上納、公儀田畑吟味の際は荒高へ、包紙・こより、上書「田証文」、裏面に松本屋武兵衛宛「柴之通」、B252
追 1-8	一札	安政3年9月	中畑村庄屋友之進(印)・年寄市之進(印)・百姓惣代弥三郎(印)・組役秀蔵(印)・同佐之丞(印)・同良蔵(印)→同村乍組役六之丞殿	竪紙	字和田之口川原を田へ開墾、年貢米1斗村方へ上納、免割帳へ加筆、地頭田畑改の際は村済し内に巻籠早分け、包紙・こより、上書「安政三年辰十一月/田証文字治郎右衛門川原」、包紙裏面に富士屋太七宛「木柴之通」、B315
追 1-9	売渡し申山之事	天保8年8月	小野郷中畑村弥兵衛(印)・久米右衛門(印)・新治郎(印)・文之丞(印)・太郎左衛門(印)・友治郎(印)・喜左衛門(印)・惣七(印)・佐之丞(印)・源左衛門(印)・嘉兵衛(印)・勇蔵(印)・伊兵衛(印)・組頭役人友之進(印)・同柳蔵(印)・同角左衛門(印)・市之進(印)・同秀蔵(印)・同仁兵衛(印)→同村六之丞殿	継紙	村方株附の惣山、字嶋き之向田之上山1ヶ所・字うんめ瀧谷入口山1ヶ所、米穀高値渡世難渋、借金返済、代銀200目、包紙・こより、上書「嶋キ之向/大林瀧吉江 村方求候」、「嘉永五年子十二月/字持越古券/并筒屋市兵衛お求」、裏面に材木書上「覚」、B268

追 1-10	永代譲渡申山縁証文之事	明治3年12月	譲主中畑村庄屋波多野新治郎(印)・年寄波多野弥三左衛門(印)・組役高橋文之丞(印)・同波多野弥五郎(印)・(印)高橋留治郎(印)・同波多野鉄治郎(印)→同村庄組役波多野六之丞殿	竪紙	字白木ヶ谷入口雲照寺山之山縁、村方持山、樽代金1両1歩、包紙・こより、上書「明治三年午十二月/証文/白木ヶ谷入口雲照寺山ノハシ/六之丞」、裏面に「嶋原実録巻之十一」、B345
追 1-11	覚	—		切紙	18軒割等、後欠カ
追 1-12	借用申銀子之事	安政5年5月	借り主西賀茂林村太右衛門(印)→雲ヶ畑中畑村六之丞殿	竪紙	銀215匁、質物字田尻村下モ遍の木田地2ヶ所・2反5畝20歩、12~15包紙・こより、上書「明治三年午三月/田地証文/西賀茂領林村太右衛門カ買」、裏面に梅蔵に関する「一札」、軒役書上等、B320
追 1-13	差入申一札之事	明治3年3月	本人西賀茂林村太右衛門(印)・請人大宮森八百屋喜右衛門(印)→中畑村六之丞殿	竪紙	田地譲渡後も耕作継続願、毎年作徳米4斗持参、B342
追 1-14	借用申銀子之事	文久元年12月	借り主西賀茂林村太右衛門(印)→小野郷中畑村六之丞殿	竪紙	銀145匁、質物字田尻村遍の木田地2ヶ所・2反5畝20歩、林村畑1ヶ所、B329
追 1-15	譲り渡申畠地之事	天保10年1月	譲り主林村伊助(印)・証人同村與市(印)・庄屋定右衛門(印)→太右衛門殿	竪紙	字林村畑地1ヶ所、樽代銀50目、本所御寺御所、B272
追 1-16	昭和大礼大嘗宮御用材供納記念写真帖	昭和3年9月	雲ヶ畑村→雲ヶ畑	冊子	撮影制作波多野周造
追 1-17	[アルバム]	昭和12年		冊子	出征見送、村葬、関西山小屋京都部会、岩屋山大護摩絵葉書
追 1-18	[アルバム]	—		冊子	明治後期~昭和初期、波多野秀治公贈位、獵風景、学校集合写真、個人写真
追 1-19	[御用役袖鑑札]	慶応3年8月改	→葛野郡中畑村伊兵衛	木札	中井主水支配城州小野郷組
追 1-20	[御用役袖鑑札]	慶応3年8月改	→葛野郡中津川村紋之丞	木札	中井主水支配城州小野郷組
追 1-21	[御用役袖鑑札]	慶応3年8月改	→葛野郡出谷村友右衛門	木札	中井主水支配城州小野郷組
追 1-22	[荷札]	—	宮内省式部職主獵課→京都府愛宕郡雲ヶ畑村獵場監守長波多野富之助殿	木札	紐
追 1-23	[荷札]	—	→宮内省主獵寮行	木札	紐
追 1-24	[宿札]	—	—	木札	「朝香宮殿下御宿舎」
追 1-25	[銭さし]	—	—	銭貨	192点
追 1-26	[銭さし]	—	—	銭貨	72点
追 1-27	[銭さし]	—	—	銭貨	55点
追 1-28	[天保通宝]	—	—	銭貨	14点
追 1-29	[陶貨]	—	—	銭貨	丁銀形16点、一分銀形1点
追 1-30	[小判]	—	—	銭貨	3点
追 1-31	常平通宝	—	—	銭貨	1点
追 1-32	富士一銭アルミ貨	—	—	銭貨	1点

表紙の解説

	1	2	3
5		4	
(裏)		(表)	

- 1 天保8年(1837)「山城国愛宕郡小野郷中畑村絵図」(7-5)
- 2 波多野家の門(波多野眞氏提供)
- 3 御猟の様子(追加1-18)
- 4 波多野家母屋と庭(波多野眞氏提供)
- 5 御猟場関係文書・御用役袖鑑札

京都府立大学文化遺産叢書(2008～)

- 1 南山城・宇治地域を中心とする歴史遺産・文化的景観の研究
- 2 近世伊予越智島地域における流動する人・物・情報
—御用日記・諸願控の総合的研究—
- 3 八幡地域の古文書と石清水八幡宮の絵図—地域文化遺産の情報化—
- 4 八幡地域の古文書・石造物・景観—地域文化遺産の情報化—
- 5 丹後・宮津の街道と信仰
- 6 城陽地域の地域文化遺産—神社・街道の文化遺産と景観—
- 7 熊野の信仰と景観—宗教遺産学の試み—
- 8 石見銀山域の歴史と景観—世界遺産と地域遺産—
- 9 和束地域の歴史と文化遺産
- 10 八幡・南山城地域の寺院資料と信仰—京都府歴史資料調査—
- 11 舞鶴の文化遺産と活用
- 12 「丹後の海」の歴史と文化
- 13 古代寺院の儀礼・経営に関する分野横断的研究
- 14 舞鶴・京丹後地域の文化遺産
- 15 沖縄の宗教・葬送儀礼・戦没者慰霊
- 16 舞鶴の地域連携と世代間交流 井上奥本家文書調査報告
- 17 トルコ・アナトリアの「歴史的重層性」と文化遺産
- 18 京都東山・三嶋神社文書調査報告



京都府立大学文化遺産叢書 第19集

京都雲ヶ畑・波多野六之丞家文書調査報告

編集 東 昇

発行 京都府立大学文学部歴史学科
〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町1-5

発行日 2020年3月31日

印刷 株式会社 谷印刷所